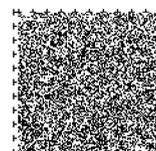
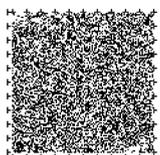

国分寺市

地域福祉計画および健康増進計画に関する

アンケート調査結果報告書

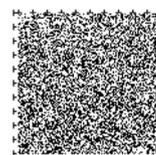
令和5年2月
国分寺市



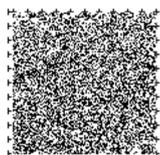


目次

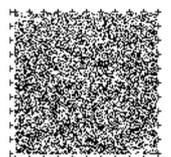
第1章 調査の概要	1
1 調査目的	3
2 調査の種類・方法・期間	3
3 回収結果	3
4 報告書をみる際の注意事項	3
第2章 調査の結果	5
あなた自身について	7
F 1 性別	7
F 2 年齢	7
F 3 職業・就業形態	8
F 4 居住地区	9
F 5 家族構成	10
1 地域のことについて	11
問1 「地域」の範囲のイメージ	11
問2 自治会・町内会の加入状況	13
問3 近所との付き合い	15
問4 近所付き合いの必要性	17
問5 近所で困っている人がいる場合の対応	19
2 地域での活動について	21
問6 地域活動・ボランティア活動等の取組状況	21
問6-1 参加している内容	23
問6-2 活動に取り組まない理由	25
問7 ボランティア活動や活動団体の情報入手状況	27
問8 地域活動やボランティア活動等の参加意向	29
問9 福祉に関するボランティア活動等の活性化に必要なこと	31
3 福祉のことについて	33
問10 「福祉」の関心	33
問11 「福祉」のイメージ	35
問12 まちの状況についての印象	37
問13 福祉団体、資源、制度の認知度	43
問14 福祉の相談先	52
問15 福祉サービス情報の入手状況	54
問15-1 福祉サービス情報の入手手段	56
4 今後の福祉保健施策について	58
問16 福祉保健施策の充実のために重要な取組	58

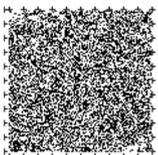


5	再犯防止について	61
	問17 犯罪をした人への協力	61
	問17-1 犯罪をした人に協力したいこと	63
	問17-2 犯罪をした人に協力したくない理由	66
6	成年後見制度について	68
	問18 「成年後見制度」の認知度	68
	問18-1 家族に「成年後見制度」を利用したいか	70
	問18-2 自分に「成年後見制度」を利用したいか	72
7	こころの健康（自殺対策）について	74
	問19 悩みやストレスを感じた場合の相談先	74
	問20 「死にたい」と相談された場合	76
	問21 「ゲートキーパー」について	78
	問22 自殺したいと考えたことの有無	80
8	防災について	82
	問23 地域の防災訓練の参加状況	82
	問24 災害が起きた時の対応の取り決め状況	84
9	地域共生社会について	86
	問25 相談支援の充実のために力を入れる取組	86
	問26-① 地域とのつながりに必要な取組	89
	問26-② 健康や福祉サービスに必要な取組	91
	問26-③ まちづくりに必要な取組	93
10	新型コロナウイルス感染症について	95
	問27 新型コロナウイルス感染症拡大後の心情の変化	95
	問28 新型コロナウイルス感染症拡大後の健康意識の変化	97
	問29 新型コロナウイルス感染症拡大後の地域生活課題	99
11	健康について	101
	問30 BMI	101
	問31 健康状態	103
	問32 健康づくりや保健医療に影響を与えている情報源	105
	問33 最近1年以内の受診状況	108
	問33-1 受診していない理由	116
12	食育（栄養・食生活）について	119
	問34 朝食の摂取状況	119
	問34-1 朝食を食べない理由	121
	問35 外食の利用頻度	123

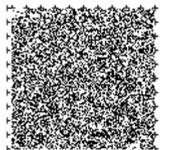


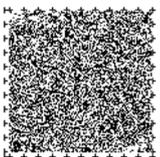
問36	持ち帰り弁当や惣菜の利用頻度	125
問37	食習慣の改善を考えているか	127
問38	健康的な食習慣の妨げとなっていること	129
問39	「こくベジ」の認知度	131
13	運動習慣・健康行動について	133
問40	日頃から意識的に体を動かしているか	133
問41	運動習慣の改善を考えているか	135
問42	運動習慣の定着の妨げとなっていること	137
14	休養・睡眠・こころの健康について	139
問43	悩みやストレスの有無	139
問43-1	悩みやストレスの原因	141
問43-2	最も気になる悩みやストレス	144
問44	平均睡眠時間	147
問45	睡眠によって休養がとれているか	149
問46	余暇の過ごし方	151
15	飲酒習慣について	153
問47	飲酒頻度	153
問47-1	1日の摂取量	155
問48	適切だと思う1回あたりの摂取量	157
16	喫煙習慣について	159
問49	喫煙の状況	159
問49-1	喫煙についての今後の意向	161
問50	受動喫煙の機会	163
17	歯の健康について	174
問51	自分の歯の本数	174
問52	歯・口や入れ歯の状態	176
問53	口腔に関する症状	178
問54	歯や口のためにしていること	180
18	自由回答	182
第3章	総括	219
第4章	調査票	225





第1章 調査の概要





1. 調査目的

次期の地域福祉計画および健康増進計画の策定にあたり、市民の地域や福祉に対する思いや健康状態等を把握するとともに、ご意見などをいただき、計画策定の基礎資料とすることを目的としてアンケート調査を実施しました。

2. 調査の種類・方法・期間

調査対象	国分寺市内に居住する満16歳以上の市民
標本数	3,000
抽出法	住民基本台帳による無作為抽出
調査方法	郵送及びインターネット回答
調査期間	9月20日発送, 10月14日回答締切

3. 回収結果（前回実施分を参考として記載）

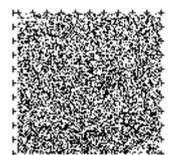
	配布数 (通)	全回答		郵送		インターネット	
		回収数(通)	回収率(%)	回収数(通)	回収率(%)	回収数(通)	回収率(%)
令和4年度	3,000	998	33.3	682	22.7	316	10.5
平成25年度	3,000	1,253	41.8	郵送のみ			

4. 調査結果を見る上での注意事項

- 1 調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数として、小数点第2位を四捨五入して小数点第1位までを示しているため、その合計値が100.0%にならない場合があります。
- 2 図表中の「回答者数」とは、その設問の回答者総数を表しています。
- 3 複数回答の設問の場合、回答比率の合計は100.0%を超える場合があります。
- 4 選択肢の語句が長い場合、本文中では省略した表現を用いている場合があります。
- 5 クロス集計の結果の記載にあたり、分析軸となる項目（クロス集計表の左側）の「無回答」は省略しています。そのため、分析軸となる項目の回答者数の合計は、全体の数と一致しない場合があります。
- 6 クロス集計表の「居住地区」は、以下の地域別に集計しています。

居住地区	東元町・西元町・南町地域
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域
	本町・本多・東恋ヶ窪地域
	戸倉・日吉町・内藤地域
	光町・高木町・西町地域
	富士本・新町・並木町・北町地域

- 7 クロス集計表の「家族構成」は、同居している家族構成のうち「自分の子と孫」「自分の親と子」「自分の親とその親」をまとめて「3世代家庭」で集計しています。

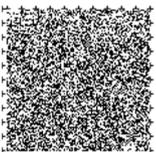


8 統計数値を考察するにあたり，割合の表現をおおむね以下の表記としています。

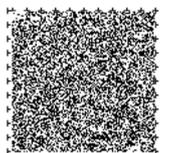
例	表現
19.5～20.4%	2割
20.5～20.9%	約2割
21.0～23.9%	2割を超える
24.0～26.4%	2割半ば
26.5～28.9%	3割近く
29.0～29.4%	約3割
29.5～29.9%	3割

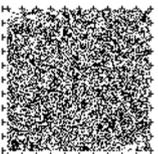
9 クロス集計表の見方は以下の通りになります（無回答のものは除く）。

 …横軸で一番多いもの



第2章 調査の結果

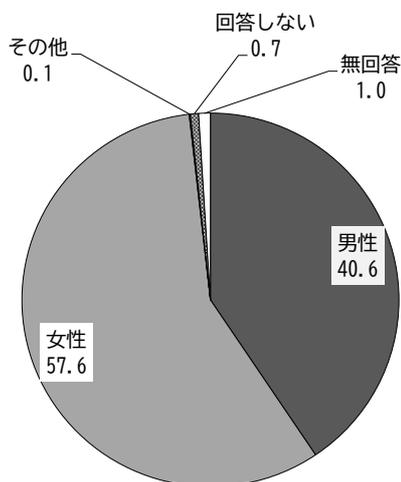




あなた自身について

F1 あなたの性別について、お聞きします。(〇は1つ)

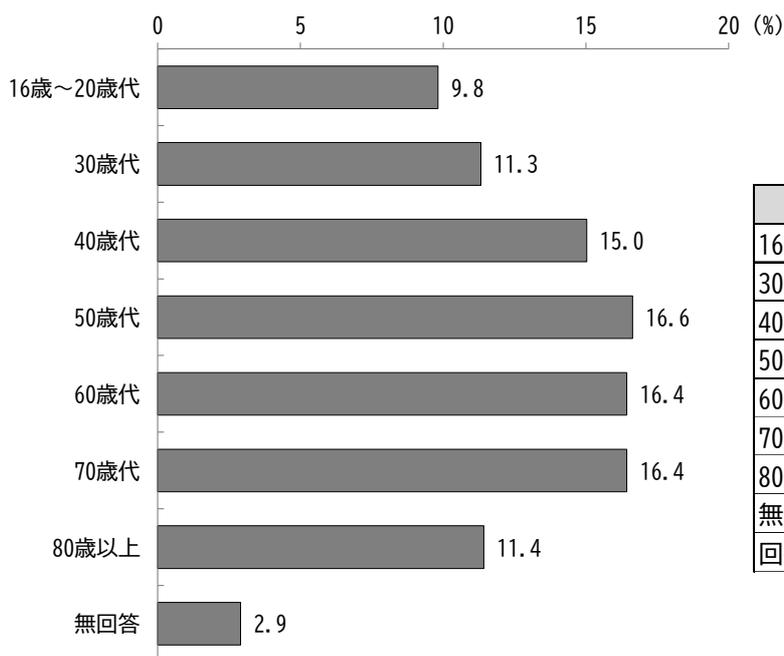
性別については、「女性」が57.6%で6割近くを占め、「男性」が40.6%で約4割となっています。



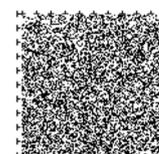
項目	度数	構成比
男性	405	40.6
女性	575	57.6
その他	1	0.1
回答しない	7	0.7
無回答	10	1.0
回答者数	998	100.0

F2 あなたの年齢について、お聞きします(令和4年9月1日現在)

年齢については、「16歳～20歳代」が9.8%、「30歳代」が11.3%、「40歳代」が15.0%、「50歳代」が16.6%、「60歳代」が16.4%、「70歳代」が16.4%、「80歳以上」が11.4%となっています。

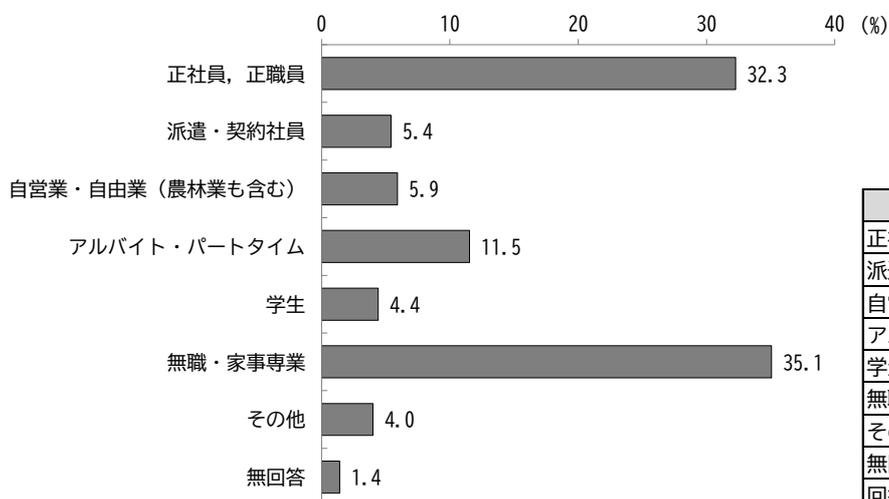


項目	度数	構成比
16歳～20歳代	98	9.8
30歳代	113	11.3
40歳代	150	15.0
50歳代	166	16.6
60歳代	164	16.4
70歳代	164	16.4
80歳以上	114	11.4
無回答	29	2.9
回答者数	998	100.0

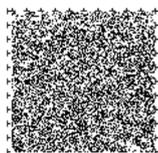


F3 あなたのご職業・就業形態は次のどれですか。(〇は1つ)

職業・就業形態については、「無職・家事専業」が35.1%で最も多く、次いで「正社員・正職員」が32.3%、「アルバイト・パートタイム」が11.5%となっています。

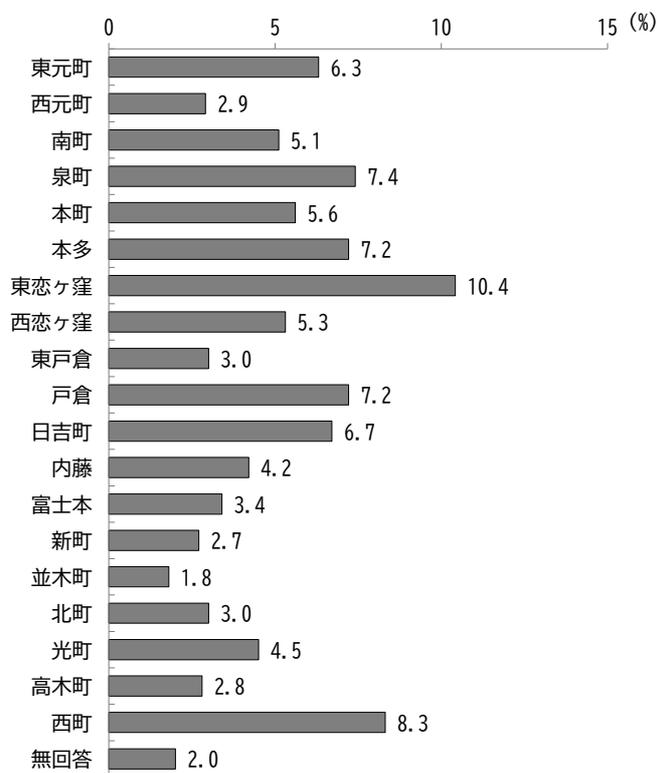


項目	度数	構成比
正社員, 正職員	322	32.3
派遣・契約社員	54	5.4
自営業・自由業 (農林業も含む)	59	5.9
アルバイト・パートタイム	115	11.5
学生	44	4.4
無職・家事専業	350	35.1
その他	40	4.0
無回答	14	1.4
回答者数	998	100.0



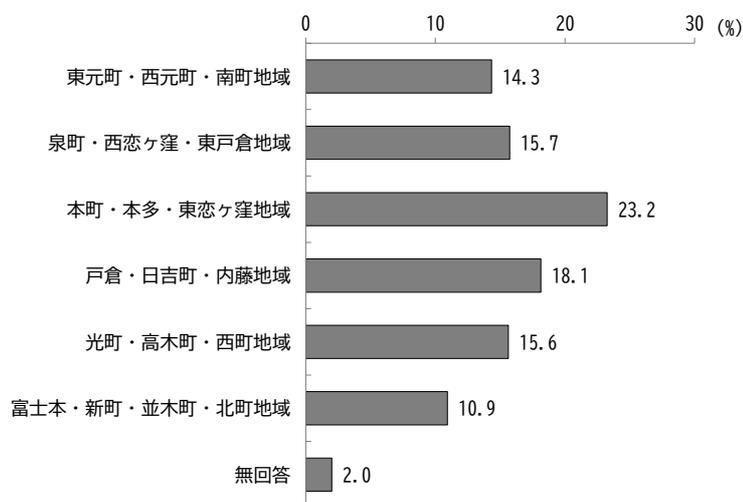
F4 お住まいのまちはどこですか。(〇は1つ)

住まいについては、「東恋ヶ窪」が10.4%で最も多く、次いで「西町」が8.3%、「泉町」が7.4%となっています。

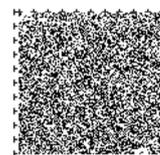


項目	度数	構成比
東元町	63	6.3
西元町	29	2.9
南町	51	5.1
泉町	74	7.4
本町	56	5.6
本多	72	7.2
東恋ヶ窪	104	10.4
西恋ヶ窪	53	5.3
東戸倉	30	3.0
戸倉	72	7.2
日吉町	67	6.7
内藤	42	4.2
富士本	34	3.4
新町	27	2.7
並木町	18	1.8
北町	30	3.0
光町	45	4.5
高木町	28	2.8
西町	83	8.3
無回答	20	2.0
回答者数	998	100.0

■居住地区別

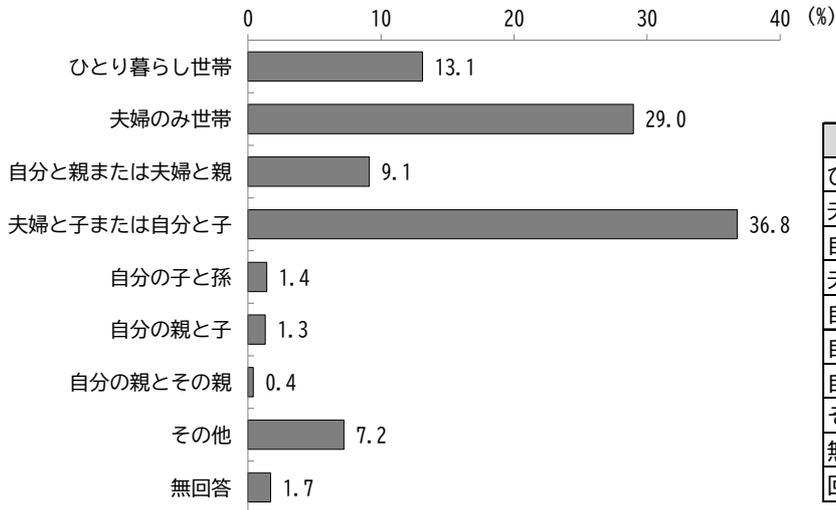


項目	度数	構成比
東元町・西元町・南町地域	143	14.3
泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	15.7
本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	23.2
戸倉・日吉町・内藤地域	181	18.1
光町・高木町・西町地域	156	15.6
富士本・新町・並木町・北町地域	109	10.9
無回答	20	2.0
回答者数	998	100.0



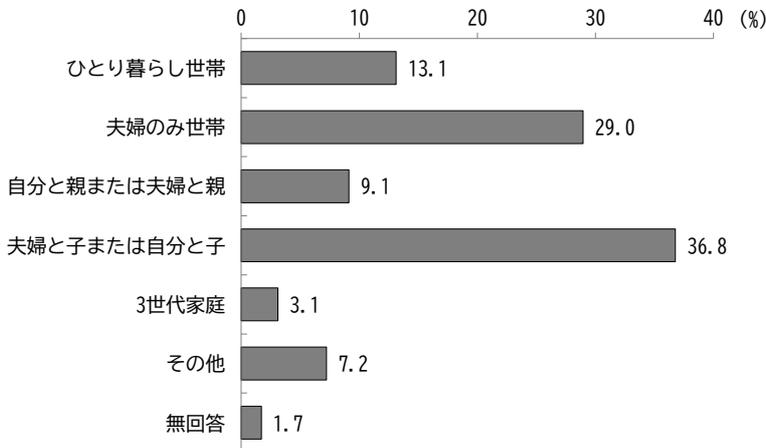
F5 同居している家族の構成は次のどれですか。(〇は1つ)

同居している家族の構成については、「夫婦と子または自分と子」が36.8%で最も多く、次いで「夫婦のみ世帯」が29.0%、「ひとり暮らし世帯」が13.1%となっています。

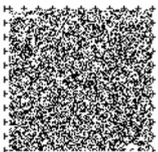


項目	度数	構成比
ひとり暮らし世帯	131	13.1
夫婦のみ世帯	289	29.0
自分と親または夫婦と親	91	9.1
夫婦と子または自分と子	367	36.8
自分の子と孫	14	1.4
自分の親と子	13	1.3
自分の親とその親	4	0.4
その他	72	7.2
無回答	17	1.7
回答者数	998	100.0

■家族構成別



項目	度数	構成比
ひとり暮らし世帯	131	13.1
夫婦のみ世帯	289	29.0
自分と親または夫婦と親	91	9.1
夫婦と子または自分と子	367	36.8
3世代家庭	31	3.1
その他	72	7.2
無回答	17	1.7
回答者数	998	100.0



1. 地域のことについて

問1 あなたが考える「地域」とは、どの程度の範囲をイメージしますか。(○は1つ)

回答者が考える「地域」とは、「市全域」が37.2%で最も多く、次いで「自治体・町内会」が32.5%、「小学校区」が12.2%となっています。

その他では、「多摩」や「周囲2～3町」などの意見がありました。

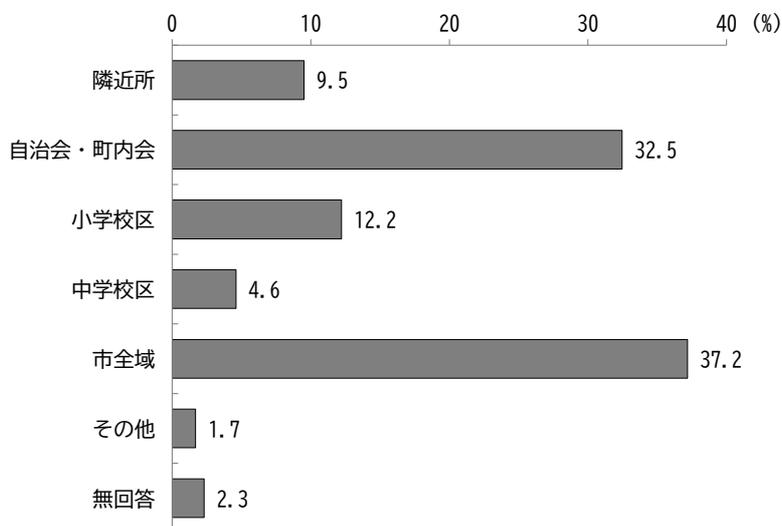
性別でみると、男性・女性ともに「市全域」が最も多くなっています。

年齢別でみると、50歳代以下では「市全域」が最も多く、60歳代以上では「自治会・町内会」が最も多くなっています。また、「小学校区」は40歳代で18.7%となっているものの年齢が上がるごとに割合が少なくなる反面、「隣近所」では60歳代以上で1割を超える割合となり、年齢によって地域のイメージが異なることがうかがえます。

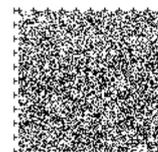
職業別でみると、派遣・契約社員と無職・家事専業では「自治会・町内会」が最も多くなっています。

居住地区別でみると、ほとんどの地域で「市全域」の割合が最も多いなか、戸倉・日吉町・内藤地域では「自治会・町内会」が最も多くなっています。

家族構成別でみると、自分と親または夫婦と親で「自治体・町内会」が最も多くなっています。



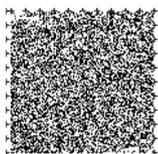
項目	度数	構成比
隣近所	95	9.5
自治会・町内会	324	32.5
小学校区	122	12.2
中学校区	46	4.6
市全域	371	37.2
その他	17	1.7
無回答	23	2.3
回答者数	998	100.0



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	隣近所	自治会・町内会	小学校区	中学校区	市全域	その他	無回答
性別	男性	405	8.9	31.6	12.1	4.9	39.3	1.5	1.7
	女性	575	9.7	32.9	12.5	4.3	36.2	1.9	2.4
年齢	16歳～20歳代	98	6.1	24.5	9.2	9.2	49.0	1.0	1.0
	30歳代	113	6.2	18.6	13.3	5.3	55.8	0.0	0.9
	40歳代	150	7.3	32.0	18.7	6.7	32.7	1.3	1.3
	50歳代	166	6.0	29.5	13.9	4.2	43.4	2.4	0.6
	60歳代	164	11.0	36.6	9.8	3.7	36.0	1.8	1.2
	70歳代	164	14.0	36.0	9.8	3.0	28.7	3.7	4.9
	80歳以上	114	14.0	44.7	7.9	2.6	24.6	0.9	5.3
職業	正社員、正職員	322	6.5	26.1	14.0	6.5	43.8	1.9	1.2
	派遣・契約社員	54	5.6	40.7	7.4	1.9	38.9	3.7	1.9
	自営業・自由業（農業も含む）	59	11.9	16.9	16.9	6.8	42.4	1.7	3.4
	アルバイト・パートタイム	115	8.7	30.4	11.3	0.9	44.3	1.7	2.6
	学生	44	9.1	31.8	9.1	9.1	38.6	2.3	0.0
	無職・家事専業	350	11.7	40.0	10.9	4.0	29.7	1.1	2.6
	その他	40	15.0	32.5	15.0	2.5	25.0	2.5	7.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	8.4	27.3	14.0	2.8	45.5	0.7	1.4
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	7.6	34.4	7.0	3.8	44.6	1.3	1.3
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	8.6	35.8	8.2	5.6	38.4	1.7	1.7
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	9.9	34.3	16.0	2.8	32.6	1.7	2.8
	光町・高木町・西町地域	156	7.7	32.1	13.5	8.3	34.6	1.3	2.6
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	14.7	24.8	17.4	3.7	30.3	4.6	4.6
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	8.4	34.4	7.6	4.6	40.5	3.1	1.5
	夫婦のみ世帯	289	13.5	31.5	7.6	3.1	39.4	1.4	3.5
	自分と親または夫婦と親	91	6.6	37.4	12.1	6.6	36.3	1.1	0.0
	夫婦と子または自分と子	367	6.8	30.0	18.5	6.3	35.7	1.4	1.4
	3世代家庭	31	9.7	29.0	6.5	6.5	41.9	3.2	3.2
	その他	72	11.1	36.1	9.7	0.0	34.7	2.8	5.6



問2 あなたは、自治会・町内会に加入していますか。(○は1つ)

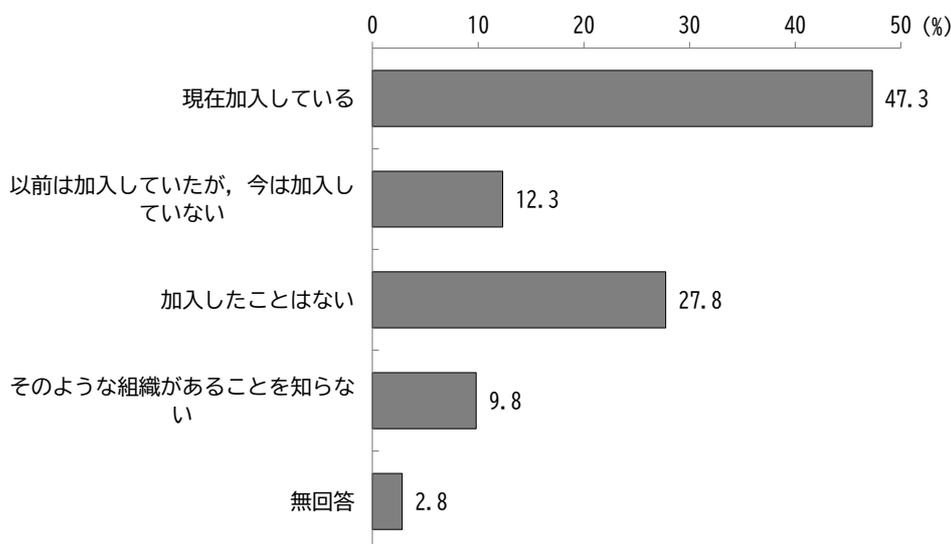
自治体・町内会の加入状況については、「現在加入している」が47.3%と半数近くを占め、次いで「加入したことはない」が27.8%、「以前は加入していたが、今は加入していない」が12.3%となっています。なお、「そのような組織があることを知らない」は9.8%となっています。

性別でみると、男性・女性ともに「現在加入している」が最も多い割合となっています。

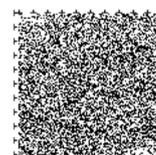
年齢別でみると、30歳代以下では「加入したことはない」が最も多く、40歳代以上では「現在加入している」が最も多くなっています。

職業別でみると、すべての職業で「現在加入している」が最も多く、次いで「加入したことはない」が多くなっています。

家族構成別でみると、一人暮らし世帯で「加入したことはない」が4割半ばで最も多くなっています。



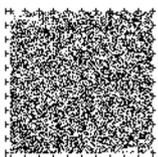
項目	度数	構成比
現在加入している	472	47.3
以前は加入していたが、今は加入していない	123	12.3
加入したことはない	277	27.8
そのような組織があることを知らない	98	9.8
無回答	28	2.8
回答者数	998	100.0



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	現在加入している	今以前は加入していたが、	加入したことはない	そのような組織があることを知らない	無回答
性別	男性	405	46.4	12.1	28.4	10.9	2.2
	女性	575	47.1	12.9	27.3	9.4	3.3
年齢	16歳～20歳代	98	24.5	8.2	45.9	19.4	2.0
	30歳代	113	24.8	5.3	46.9	21.2	1.8
	40歳代	150	43.3	6.7	36.0	11.3	2.7
	50歳代	166	50.0	13.3	27.1	8.4	1.2
	60歳代	164	54.3	12.2	22.0	10.4	1.2
	70歳代	164	59.8	19.5	15.2	2.4	3.0
	80歳以上	114	60.5	21.1	11.4	0.9	6.1
職業	正社員、正職員	322	38.8	7.8	36.0	15.5	1.9
	派遣・契約社員	54	46.3	7.4	35.2	9.3	1.9
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	52.5	11.9	25.4	8.5	1.7
	アルバイト・パートタイム	115	47.8	11.3	31.3	7.8	1.7
	学生	44	43.2	4.5	34.1	15.9	2.3
	無職・家事専業	350	52.9	18.9	19.4	5.4	3.4
	その他	40	57.5	15.0	12.5	5.0	10.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	41.3	5.6	40.6	9.8	2.8
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	49.0	13.4	25.5	12.1	0.0
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	44.0	9.1	33.6	8.2	5.2
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	44.8	14.4	29.8	9.4	1.7
	光町・高木町・西町地域	156	54.5	13.5	16.7	10.9	4.5
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	50.5	22.0	16.5	10.1	0.9
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	22.9	14.5	45.8	13.0	3.8
	夫婦のみ世帯	289	50.9	12.8	24.9	8.7	2.8
	自分と親または夫婦と親	91	49.5	9.9	25.3	12.1	3.3
	夫婦と子または自分と子	367	50.1	12.0	26.2	10.1	1.6
	3世代家庭	31	54.8	12.9	16.1	12.9	3.2
	その他	72	52.8	12.5	25.0	5.6	4.2



問3 近所との付き合いはどの程度ですか。(〇は1つ)

近所との付き合いの程度は、「顔を合わせたら挨拶する程度」が47.6%で最も多く、次いで「たまに立ち話をする程度」が17.9%、「気の合った人とは仲良くしている」が13.4%となっています。

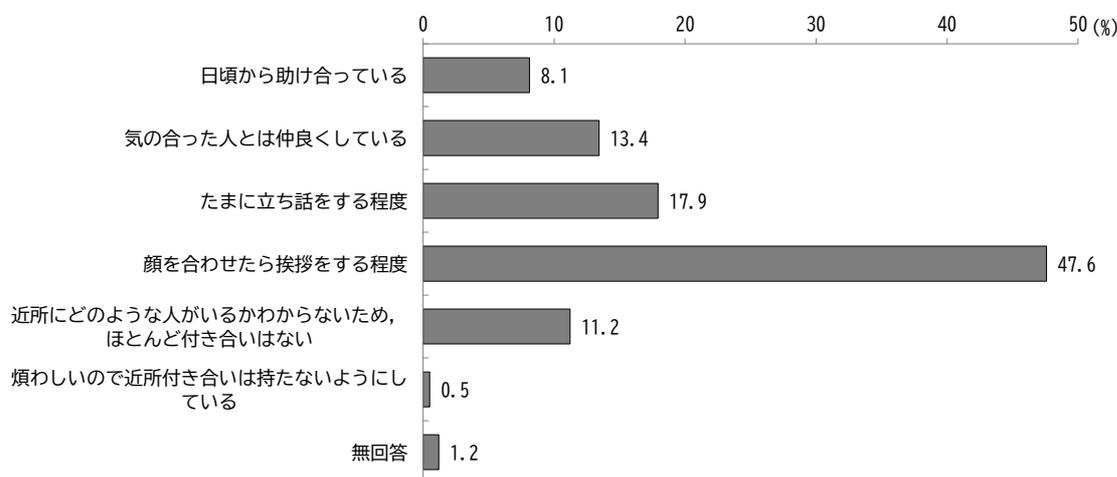
性別でみると、男性・女性ともに「顔を合わせたら挨拶をする程度」が最も多くなっていますが、「気の合った人とは仲良くしている」から「たまに立ち話をする程度」といった割合は男性に比べ女性がやや多くなっており、女性の方が近所付き合いが多いことがうかがえます。

年齢別でみると、どの年齢でも「顔を合わせたら挨拶する程度」が最も多くなっているものの同項目は50歳代から年齢が上がるごとに割合は少なくなり、一方で「日頃から助け合っている」や「たまに立ち話をする程度」では年齢が上がるほど割合も多くなる傾向がみられ、近所付き合いと年齢に関連があることがうかがえます。

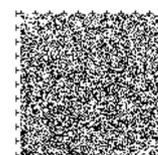
職業別でみると、無職・家事専業で「たまに立ち話をする程度」が2割半ばでほかの職業に比べて多くなっています。

居住地区別でみると、本町・本多・東恋ヶ窪地域で「近所にどのような人がいるのかわからないため、ほとんど付き合いはない」の割合が1割半ばでほかの地域に比べて多くなっており地域によって近所との付き合いに差があることがうかがえます。

家族構成別でみると、ひとり暮らし世帯において「近所にどのような人がいるかわからないため、ほとんど付き合いはない」の割合が3割を超えています。



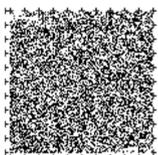
項目	度数	構成比
日頃から助け合っている	81	8.1
気の合った人とは仲良くしている	134	13.4
たまに立ち話をする程度	179	17.9
顔を合わせたら挨拶をする程度	475	47.6
近所にどのような人がいるかわからないため、ほとんど付き合いはない	112	11.2
煩わしいので近所付き合いは持たないようにしている	5	0.5
無回答	12	1.2
回答者数	998	100.0



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	日頃から助け合っている	気の合った人とは仲良くしている	たまに立ち話をする程度	顔を合わせたら挨拶をする程度	近所などのような人がほとんどわからないため、はい、いいえは持たないようにして	煩わしいので近所付き合い	無回答
性別	男性	405	7.4	10.6	14.6	54.8	11.4	0.7	0.5
	女性	575	8.9	15.0	20.2	43.0	11.0	0.3	1.7
年齢	16歳～20歳代	98	6.1	6.1	5.1	45.9	32.7	2.0	2.0
	30歳代	113	0.9	11.5	10.6	63.7	13.3	0.0	0.0
	40歳代	150	7.3	11.3	14.7	50.7	14.0	0.0	2.0
	50歳代	166	5.4	12.7	18.1	54.8	9.0	0.0	0.0
	60歳代	164	8.5	11.0	25.0	45.1	10.4	0.0	0.0
	70歳代	164	11.6	14.6	27.4	39.6	3.7	0.6	2.4
	80歳以上	114	17.5	25.4	19.3	32.5	2.6	0.9	1.8
職業	正社員、正職員	322	5.0	7.8	12.1	56.5	17.1	0.6	0.9
	派遣・契約社員	54	5.6	14.8	13.0	48.1	14.8	1.9	1.9
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	15.3	10.2	16.9	50.8	5.1	1.7	0.0
	アルバイト・パートタイム	115	9.6	16.5	17.4	50.4	6.1	0.0	0.0
	学生	44	9.1	4.5	4.5	56.8	25.0	0.0	0.0
	無職・家事専業	350	10.9	18.9	25.1	38.3	6.0	0.0	0.9
	その他	40	0.0	10.0	25.0	40.0	10.0	2.5	12.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	6.3	16.8	16.1	47.6	12.6	0.0	0.7
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	3.8	12.7	15.9	53.5	13.4	0.0	0.6
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	5.6	10.3	15.1	51.7	14.2	1.3	1.7
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	12.2	11.0	22.1	43.6	9.4	0.6	1.1
	光町・高木町・西町地域	156	10.3	14.7	19.2	46.2	7.7	0.0	1.9
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	13.8	16.5	21.1	39.4	8.3	0.0	0.9
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	6.9	14.5	9.9	35.9	30.5	0.8	1.5
	夫婦のみ世帯	289	11.4	13.8	18.0	48.4	7.6	0.0	0.7
	自分と親または夫婦と親	91	8.8	7.7	14.3	51.6	15.4	1.1	1.1
	夫婦と子または自分と子	367	6.5	14.2	22.3	48.5	6.8	0.5	1.1
	3世代家庭	31	6.5	0.0	16.1	71.0	6.5	0.0	0.0
	その他	72	5.6	16.7	16.7	48.6	9.7	0.0	2.8

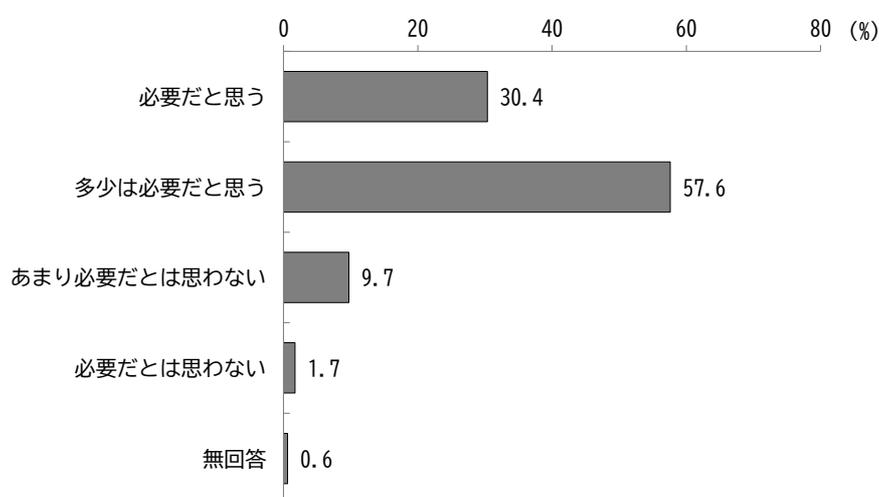


問4 あなたは、ご近所の方とのお付き合いは必要だと思いますか。(○は1つ)

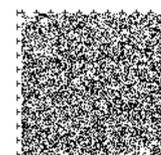
近所付き合いの必要性は、「必要だと思う」の30.4%と「多少は必要だと思う」の57.6%を合わせた【必要】は88.0%となっています。一方、「あまり必要だと思わない」の9.7%と「必要だと思わない」の1.7%を合わせた【不要】は11.4%となっています。

必要性の程度に違いこそあれ、いずれの構成別においても【必要】と回答している方の割合が多くなっています。

年齢別でみると、80歳以上で「必要だと思う」が60.5%となっており、他の年齢より必要性を感じているといえます。



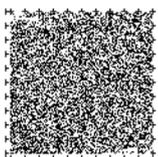
項目	度数	構成比
必要だと思う	303	30.4
多少は必要だと思う	575	57.6
あまり必要だとは思わない	97	9.7
必要だとは思わない	17	1.7
無回答	6	0.6
回答者数	998	100.0



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	必要だと思う	多少は必要だと思う	わあ あまり必要だとは思 わない	必要だとは思わない	無回答
性別	男性	405	32.6	53.8	11.1	2.5	0.0
	女性	575	28.5	60.9	8.3	1.2	1.0
年齢	16歳～20歳代	98	16.3	57.1	19.4	6.1	1.0
	30歳代	113	15.9	67.3	14.2	2.7	0.0
	40歳代	150	24.0	60.7	13.3	1.3	0.7
	50歳代	166	22.9	66.9	9.0	1.2	0.0
	60歳代	164	34.1	58.5	5.5	1.8	0.0
	70歳代	164	37.2	56.7	4.9	0.0	1.2
	80歳以上	114	60.5	32.5	4.4	0.9	1.8
職業	正社員、正職員	322	22.0	62.4	13.0	2.2	0.3
	派遣・契約社員	54	27.8	59.3	9.3	3.7	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	28.8	61.0	8.5	1.7	0.0
	アルバイト・パートタイム	115	25.2	67.8	5.2	1.7	0.0
	学生	44	25.0	56.8	11.4	6.8	0.0
	無職・家事専業	350	39.7	50.9	8.0	0.6	0.9
	その他	40	35.0	47.5	12.5	0.0	5.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	27.3	58.0	12.6	1.4	0.7
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	23.6	66.2	7.6	1.9	0.6
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	25.9	58.2	12.1	3.0	0.9
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	38.1	51.9	8.8	1.1	0.0
	光町・高木町・西町地域	156	29.5	62.8	5.8	1.3	0.6
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	40.4	49.5	8.3	0.9	0.9
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	26.7	53.4	16.0	3.1	0.8
	夫婦のみ世帯	289	34.6	55.4	8.3	1.4	0.3
	自分と親または夫婦と親	91	23.1	58.2	13.2	5.5	0.0
	夫婦と子または自分と子	367	30.0	61.3	7.6	0.5	0.5
	3世代家庭	31	19.4	67.7	12.9	0.0	0.0
	その他	72	33.3	54.2	6.9	2.8	2.8



問5 隣近所で、身の周りのこと、家事や外出などで困っている人がいる場合、あなたはどのような対応をとると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

近所で困っている人への対応としては、「緊急時の手助け」が63.0%で最も多く、次いで「安否確認の声かけ」が52.9%、「家の前などを掃除」は25.9%となっています。

その他では、「頼まれたら手伝う」や「手伝えない」などの意見がありました。

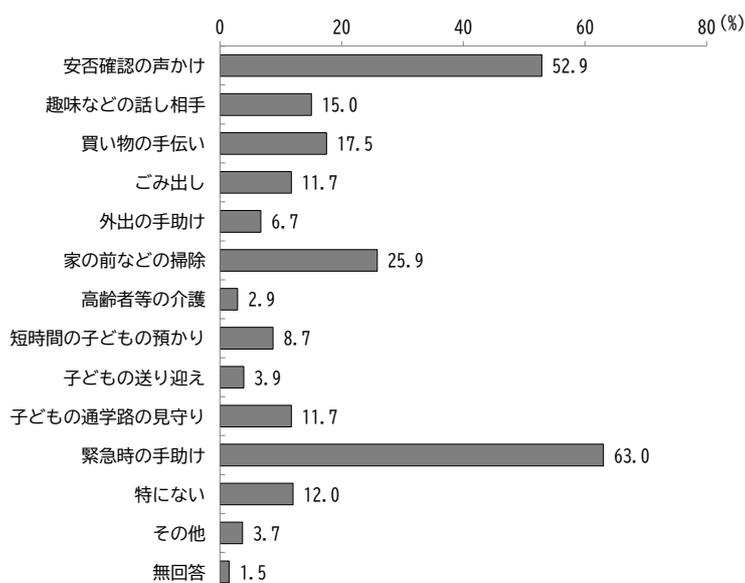
性別でみると、「買い物の手伝い」で女性が男性の2倍以上の割合となっています。

年齢別でみると、70歳代以下で「緊急時の手助け」が最も多く、80歳以上で「安否確認の声かけ」が最も多くなっています。

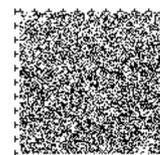
職業別でみると、どの職業も「緊急時の手助け」が最も多い一方で、学生で「特にない」が約2割となっています。

居住地区別でみると、ほとんどの地域で「緊急時の手助け」が最も多いなか、光町・高木町・西町地域では「安否確認の声かけ」がわずかに多く61.5%となっています。

家族構成別でみると、ひとり暮らし世帯で「趣味などの話し相手」が2割半ばでほかの家族構成に比べて多い割合となっています。

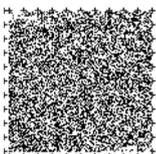


項目	度数	比率
安否確認の声かけ	528	52.9
趣味などの話し相手	150	15.0
買い物の手伝い	175	17.5
ごみ出し	117	11.7
外出の手助け	67	6.7
家の前などの掃除	258	25.9
高齢者等の介護	29	2.9
短時間の子どもの預かり	87	8.7
子どもの送り迎え	39	3.9
子どもの通学路の見守り	117	11.7
緊急時の手助け	629	63.0
特にない	120	12.0
その他	37	3.7
無回答	15	1.5
回答者数	998	
回答計	2,368	



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

		回答者数	安否確認の声かけ	趣味などの話し相手	買い物の手伝い	ごみ出し	外出の手助け	家の前などの掃除	高齢者等の介護	短時間の子ども預かり	子どもの送り迎え	子どもの通学路の見守り	緊急時の手助け	特にない	その他	無回答
性別	男性	405	49.1	11.6	9.4	7.9	4.2	23.2	2.5	4.4	1.7	10.4	62.2	14.8	3.2	1.2
	女性	575	55.3	17.2	23.8	14.8	8.7	27.8	3.3	12.0	5.6	12.7	63.3	10.1	4.2	1.7
年齢	16歳～20歳代	98	38.8	17.3	9.2	8.2	8.2	14.3	4.1	7.1	5.1	15.3	71.4	15.3	4.1	2.0
	30歳代	113	58.4	18.6	11.5	7.1	3.5	17.7	3.5	15.0	3.5	21.2	76.1	6.2	4.4	0.0
	40歳代	150	56.0	16.7	15.3	6.7	3.3	18.0	0.7	14.7	6.7	17.3	74.7	6.7	1.3	1.3
	50歳代	166	51.2	10.2	21.7	14.5	6.6	24.1	3.6	9.0	3.6	8.4	68.7	11.4	4.8	1.2
	60歳代	164	60.4	10.4	22.0	15.9	11.0	31.7	4.3	7.3	4.9	9.8	61.6	12.2	3.0	1.2
	70歳代	164	51.8	17.1	23.2	15.2	9.8	39.0	3.0	6.7	3.7	10.4	56.7	13.4	3.0	1.2
	80歳以上	114	50.0	19.3	15.8	12.3	4.4	32.5	1.8	1.8	0.0	2.6	30.7	19.3	6.1	4.4
職業	正社員、正職員	322	55.3	12.7	8.7	9.0	4.3	18.3	3.1	9.6	3.4	14.6	73.6	9.6	2.5	1.6
	派遣・契約社員	54	63.0	13.0	20.4	9.3	5.6	27.8	5.6	11.1	3.7	9.3	72.2	9.3	5.6	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	47.5	8.5	8.5	6.8	6.8	28.8	1.7	10.2	1.7	10.2	66.1	16.9	1.7	0.0
	アルバイト・パートタイム	115	56.5	14.8	33.0	19.1	7.8	27.8	3.5	12.2	6.1	13.0	66.1	7.0	3.5	0.9
	学生	44	40.9	20.5	9.1	9.1	9.1	20.5	6.8	9.1	2.3	18.2	63.6	20.5	2.3	2.3
	無職・家事専業	350	51.7	18.3	23.7	14.6	9.4	31.7	2.3	7.1	4.9	8.6	52.6	13.7	4.6	1.4
	その他	40	45.0	12.5	15.0	5.0	0.0	30.0	0.0	2.5	0.0	10.0	50.0	17.5	7.5	5.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	44.1	18.9	18.9	8.4	7.0	25.9	2.1	10.5	2.8	10.5	64.3	11.9	2.1	1.4
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	51.6	10.8	14.0	13.4	8.3	21.7	5.1	7.6	3.2	10.8	60.5	14.0	3.8	1.9
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	52.2	11.2	14.2	11.6	5.6	19.4	3.9	6.9	5.2	11.6	64.7	10.8	5.2	2.2
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	51.9	14.9	19.9	13.3	7.7	31.5	1.1	9.9	3.9	11.6	65.2	8.8	5.0	0.6
	光町・高木町・西町地域	156	61.5	16.7	16.7	9.6	6.4	30.8	1.9	9.6	2.6	9.6	57.1	12.2	3.8	1.9
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	58.7	21.1	27.5	16.5	6.4	29.4	3.7	9.2	6.4	18.3	65.1	16.5	0.9	0.9
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	43.5	24.4	13.0	12.2	9.9	22.1	2.3	6.1	5.3	9.2	55.0	16.8	5.3	3.1
	夫婦のみ世帯	289	58.8	13.5	21.1	15.2	6.6	29.8	3.1	6.6	2.4	6.6	60.6	9.3	2.1	1.7
	自分と親または夫婦と親	91	56.0	14.3	15.4	8.8	9.9	25.3	3.3	5.5	2.2	11.0	64.8	16.5	2.2	1.1
	夫婦と子または自分と子	367	54.0	13.9	18.3	9.3	5.4	25.1	2.5	13.4	4.9	16.6	69.8	8.7	3.8	0.8
	3世代家庭	31	45.2	9.7	9.7	16.1	6.5	19.4	3.2	6.5	6.5	16.1	54.8	22.6	3.2	0.0
	その他	72	44.4	12.5	18.1	13.9	5.6	26.4	5.6	5.6	4.2	11.1	56.9	18.1	9.7	2.8



2. 地域での活動について

問6 あなたは、この1年間、地域活動やボランティア活動、地域や住民に対する各種の支援活動等について、取り組んでいますか。(○は1つ)

地域活動等への取組状況については、「取り組んだことはない」が60.0%で6割を占め、次いで「この1年間の間にはないが、それ以前にはある」が21.6%、「現在、継続的に取り組んでいる」と「たまに、取り組むことがある」が8.0%となっています。

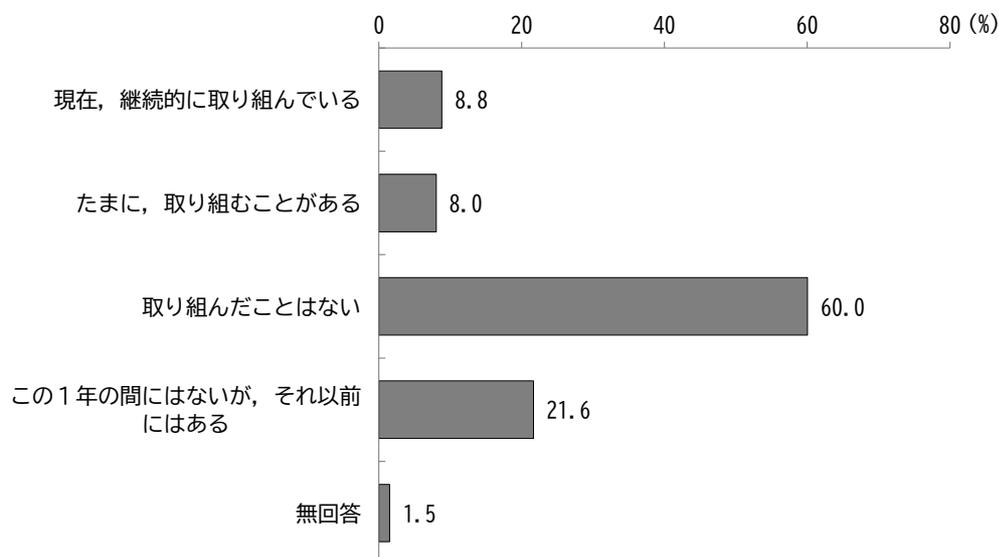
性別でみると、「現在、継続的に取り組んでいる」で男性が10.1%、女性が8.0%と男性がやや多くなっています。また、「この1年間の間にはないが、それ以前にはある」では男性が16.0%、女性が25.6%と、この1年間で女性に比べて男性が継続的に活動に参加した傾向がうかがえます。

年齢別でみると、年齢が上がるごとに「取り組んだことはない」の割合が少なくなっており、70歳代以上では「現在、継続的に取り組んでいる」の割合が多くなっています。

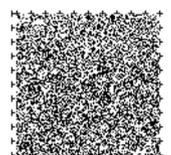
職業別でみると、正社員・正職員と派遣・契約社員で「取り組んだことはない」の割合が7割を超えほかの職業に比べて多くなっています。

居住地区別でみると、富士本・新町・並木町・北町地域で「現在、継続的に取り組んでいる」の割合が11.9%でほかの地域に比べて多くなっています。

家族構成別でみると、3世代家庭で「取り組んだことはない」の割合が最も多い一方で、「現在、継続的に取り組んでいる」はほかの家族構成に比べて少なくなっています。



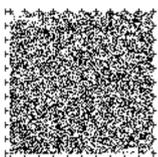
項目	度数	構成比
現在、継続的に取り組んでいる	88	8.8
たまに、取り組むことがある	80	8.0
取り組んだことはない	599	60.0
この1年間の間にはないが、それ以前にはある	216	21.6
無回答	15	1.5
回答者数	998	100.0



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	で現在、継続的に取り組んで	あまたに、取り組むことが	取り組んだことはない	がこの1年の間にはある	無回答
性別	男性	405	10.1	7.2	66.4	16.0	0.2
	女性	575	8.0	8.7	55.3	25.6	2.4
年齢	16歳～20歳代	98	4.1	2.0	74.5	18.4	1.0
	30歳代	113	3.5	3.5	77.9	15.0	0.0
	40歳代	150	8.0	12.0	63.3	16.0	0.7
	50歳代	166	6.0	10.2	56.6	25.3	1.8
	60歳代	164	7.9	8.5	61.6	21.3	0.6
	70歳代	164	14.6	5.5	49.4	27.4	3.0
	80歳以上	114	16.7	14.0	40.4	25.4	3.5
職業	正社員、正職員	322	4.3	5.6	73.0	16.8	0.3
	派遣・契約社員	54	3.7	9.3	72.2	11.1	3.7
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	11.9	8.5	59.3	18.6	1.7
	アルバイト・パートタイム	115	13.9	6.1	53.0	26.1	0.9
	学生	44	6.8	2.3	65.9	25.0	0.0
	無職・家事専業	350	12.0	11.7	48.3	26.0	2.0
	その他	40	7.5	7.5	55.0	22.5	7.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	7.7	8.4	60.8	21.7	1.4
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	10.2	10.8	56.1	20.4	2.5
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	7.3	7.8	62.5	20.7	1.7
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	9.4	6.1	63.5	18.8	2.2
	光町・高木町・西町地域	156	7.7	10.3	60.3	21.2	0.6
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	11.9	4.6	53.2	30.3	0.0
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	7.6	5.3	66.4	19.1	1.5
	夫婦のみ世帯	289	10.7	7.6	58.5	22.1	1.0
	自分と親または夫婦と親	91	7.7	4.4	69.2	18.7	0.0
	夫婦と子または自分と子	367	8.7	10.6	54.5	24.3	1.9
	3世代家庭	31	6.5	9.7	71.0	9.7	3.2
	その他	72	6.9	6.9	65.3	18.1	2.8



問 6-1 問 6 で「1 現在、継続的に取り組んでいる」、「2 たまに、取り組むことがある」と回答した方にお伺いします。どんな活動をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

地域活動等に【取り組んでいる】と回答した人が取り組んでいる活動は、「自治会・町内会の活動全般」が41.7%で最も多く、次いで「趣味などのサークル活動」が21.4%、「ボランティア活動」が17.3%となっています。

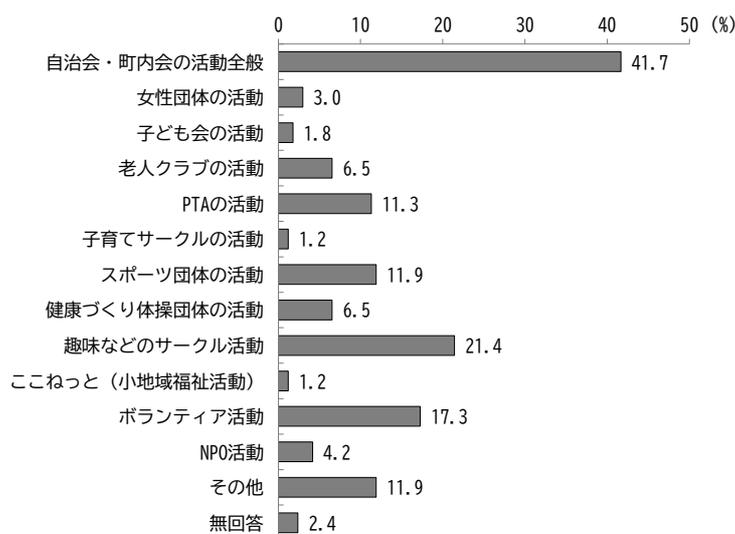
その他では、「区域の清掃作業」などの意見がありました。

性別で見ると、「子ども会の活動」「子育てサークルの活動」はともに男性より女性のほうが割合が多く、子ども関連の活動では男性に比べて女性が活動に参加しやすい傾向がうかがえます。

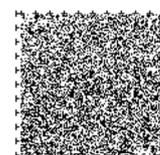
年齢別で見ると、16歳～20歳代で「ボランティア活動」が50.0%と半数にのぼっています。「趣味などのサークル活動」は50歳代以上で多い割合となっています。

職業別で見ると、学生で「ボランティア活動」が75.0%と最も多く、ほかの職業では「自治会・町内会の活動全般」の割合が多くなっています。

家族構成別で見ると、自分と親または夫婦と親で「ここねっと（小地域福祉活動）」や「ボランティア活動」の割合がほかの家族構成に比べて多く、活動に参加しやすい傾向にあります。

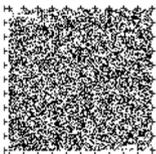


項目	度数	比率
自治会・町内会の活動全般	70	41.7
女性団体の活動	5	3.0
子ども会の活動	3	1.8
老人クラブの活動	11	6.5
PTAの活動	19	11.3
子育てサークルの活動	2	1.2
スポーツ団体の活動	20	11.9
健康づくり体操団体の活動	11	6.5
趣味などのサークル活動	36	21.4
ここねっと (小地域福祉活動)	2	1.2
ボランティア活動	29	17.3
NPO活動	7	4.2
その他	20	11.9
無回答	4	2.4
回答者数	168	
非該当	830	
回答計	239	



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

		回答者数	自治会・町内会の活動全般	女性団体の活動	子ども会の活動	老人クラブの活動	P T Aの活動	子育てサークルの活動	スポーツ団体の活動	健康づくり体操団体の活動	趣味などのサークル活動	ここねっと 動) 小地域福祉活	ボランティア活動	N P O活動	その他	(%) 無回答	
性別	男性	70	48.6	0.0	0.0	7.1	5.7	0.0	12.9	0.0	18.6	2.9	15.7	1.4	14.3	2.9	
	女性	96	36.5	5.2	2.1	6.3	15.6	2.1	11.5	10.4	24.0	0.0	18.8	6.3	10.4	2.1	
年齢	16歳～20歳代	6	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	16.7	33.3	0.0	
	30歳代	8	25.0	0.0	0.0	0.0	37.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5	25.0	0.0	
	40歳代	30	43.3	0.0	10.0	0.0	40.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	3.3	6.7	3.3	
	50歳代	27	40.7	7.4	0.0	0.0	14.8	3.7	0.0	0.0	22.2	0.0	25.9	11.1	7.4	0.0	
	60歳代	27	48.1	3.7	0.0	0.0	3.7	0.0	0.0	22.2	3.7	18.5	3.7	14.8	3.7	11.1	3.7
	70歳代	33	33.3	3.0	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	15.2	9.1	36.4	3.0	21.2	0.0	9.1	6.1
	80歳以上	35	48.6	2.9	0.0	25.7	0.0	0.0	11.4	17.1	37.1	0.0	5.7	0.0	17.1	0.0	
職業	正社員、正職員	32	43.8	3.1	6.3	0.0	28.1	0.0	15.6	0.0	3.1	3.1	15.6	12.5	12.5	0.0	
	派遣・契約社員	7	28.6	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	14.3	0.0	28.6	0.0	28.6	0.0	0.0	14.3	
	自営業・自由業（農林業も含む）	12	58.3	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	8.3	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	16.7	0.0	
	アルバイト・パートタイム	23	34.8	4.3	4.3	0.0	13.0	4.3	4.3	4.3	17.4	0.0	26.1	4.3	13.0	0.0	
	学生	4	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0	25.0	25.0	0.0	
	無職・家事専業	83	43.4	3.6	0.0	13.3	3.6	1.2	14.5	10.8	31.3	0.0	14.5	1.2	12.0	3.6	
	その他	6	33.3	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	
居住地区	東元町・西元町・南町地域	23	39.1	0.0	0.0	8.7	8.7	0.0	4.3	13.0	34.8	0.0	8.7	4.3	13.0	4.3	
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	33	51.5	3.0	0.0	0.0	6.1	3.0	12.1	12.1	21.2	0.0	15.2	3.0	9.1	3.0	
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	35	42.9	5.7	2.9	8.6	8.6	2.9	22.9	2.9	20.0	2.9	22.9	5.7	8.6	2.9	
	戸倉・日吉町・内藤地域	28	25.0	3.6	0.0	7.1	17.9	0.0	14.3	0.0	10.7	3.6	21.4	0.0	17.9	3.6	
	光町・高木町・西町地域	28	50.0	3.6	3.6	10.7	14.3	0.0	3.6	3.6	28.6	0.0	10.7	10.7	7.1	0.0	
	富士本・新町・並木町・北町地域	18	38.9	0.0	5.6	5.6	16.7	0.0	11.1	5.6	16.7	0.0	22.2	0.0	22.2	0.0	
	その他	17	29.4	5.9	0.0	23.5	0.0	0.0	17.6	5.9	17.6	0.0	29.4	5.9	17.6	5.9	
家族構成	ひとり暮らし世帯	17	29.4	5.9	0.0	23.5	0.0	0.0	17.6	5.9	17.6	0.0	29.4	5.9	17.6	5.9	
	夫婦のみ世帯	53	39.6	5.7	0.0	5.7	0.0	0.0	17.0	11.3	39.6	0.0	13.2	0.0	11.3	0.0	
	自分と親または夫婦と親	11	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	18.2	9.1	36.4	9.1	27.3	9.1	
	夫婦と子または自分と子	71	45.1	1.4	4.2	4.2	25.4	1.4	11.3	1.4	11.3	1.4	15.5	7.0	11.3	2.8	
	3世代家庭	5	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	
その他	10	70.0	0.0	0.0	10.0	10.0	0.0	0.0	20.0	10.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0		



問6-2 問6で「3 取り組んだことはない」と回答した方にお伺いします。活動に取り組まない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

地域活動等に【取り組んだことはない】と回答した人の取り組まない理由は、「活動に参加する時間がない」が39.4%で最も多く、次いで「自治会などの組織に入っていない」が33.1%、「特に興味がない」が28.5%となっています。

その他では、「高齢の為」や「きっかけがない」などの意見がありました。

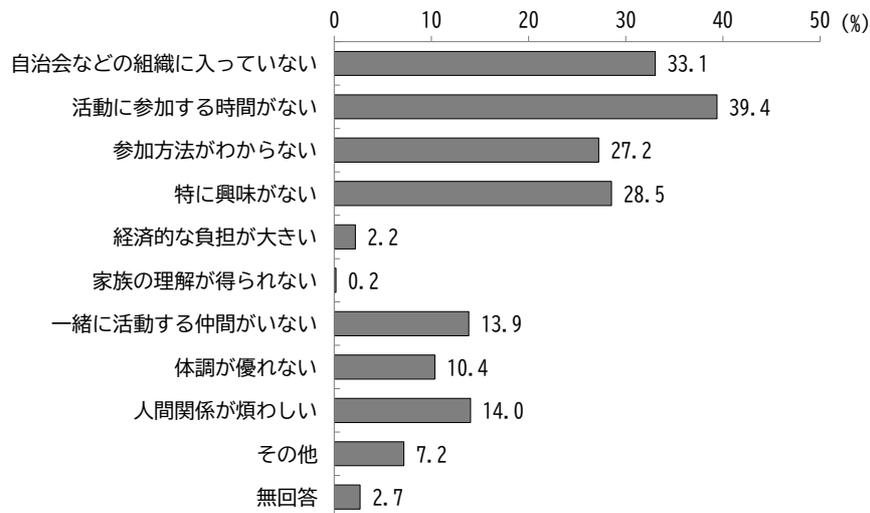
性別でみると、「特に興味がない」の割合が男性で34.6%、女性で24.2%と男性の方がやや多い割合になっています。

年齢別でみると、30歳代から60歳代で「活動に参加する時間がない」が4割半ばから5割近いなか、16歳～20歳代では「特に興味がない」が43.8%、80歳以上では「体調が優れない」が39.1%とほかの年齢に比べて多い割合となっています。

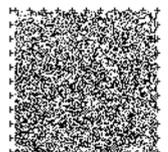
職業別でみると、学生で「特に興味がない」が5割を超えており、関心のなさがうかがえます。

居住地区別でみると、本町・本多・東恋ヶ窪地域で「自治会などの組織に入っていない」の割合がほかの地域に比べて多くなっています。

家族構成別でみると、ひとり暮らし世帯で「自治会などの組織に入っていない」が52.9%で5割を超え多くなっています。



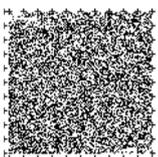
項目	度数	比率
自治会などの組織に入っていない	198	33.1
活動に参加する時間がない	236	39.4
参加方法がわからない	163	27.2
特に興味がない	171	28.5
経済的な負担が大きい	13	2.2
家族の理解が得られない	1	0.2
一緒に活動する仲間がいない	83	13.9
体調が優れない	62	10.4
人間関係が煩わしい	84	14.0
その他	43	7.2
無回答	16	2.7
回答者数	599	
非該当	399	
回答計	1,070	



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	自治会などの組織に入っていない	活動に参加する時間がない	参加方法がわからない	特に興味がない	経済的な負担が大きい	家族の理解が得られない	一緒に活動する仲間がない	体調が優れない	人間関係が煩わしい	その他	無回答
性別	男性	269	31.2	38.7	29.0	34.6	1.1	0.0	13.4	7.4	14.9	5.6	2.2
	女性	318	34.3	39.6	25.8	24.2	2.8	0.3	14.5	12.3	13.5	8.8	3.1
年齢	16歳～20歳代	73	42.5	38.4	35.6	43.8	5.5	0.0	13.7	6.8	12.3	2.7	0.0
	30歳代	88	45.5	48.9	42.0	35.2	1.1	0.0	18.2	1.1	13.6	3.4	0.0
	40歳代	95	31.6	46.3	32.6	25.3	2.1	0.0	13.7	3.2	14.7	6.3	4.2
	50歳代	94	28.7	48.9	28.7	26.6	1.1	0.0	13.8	4.3	12.8	5.3	2.1
	60歳代	101	28.7	44.6	22.8	24.8	4.0	0.0	15.8	6.9	15.8	6.9	2.0
	70歳代	81	27.2	17.3	13.6	28.4	0.0	0.0	12.3	24.7	21.0	8.6	6.2
	80歳以上	46	30.4	4.3	10.9	19.6	0.0	0.0	8.7	39.1	2.2	26.1	6.5
職業	正社員、正職員	235	35.7	53.2	33.6	28.1	0.4	0.0	12.8	3.0	14.0	4.3	1.7
	派遣・契約社員	39	35.9	59.0	33.3	28.2	10.3	0.0	30.8	2.6	17.9	5.1	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	35	28.6	34.3	22.9	25.7	0.0	0.0	5.7	2.9	17.1	11.4	5.7
	アルバイト・パートタイム	61	32.8	49.2	27.9	27.9	4.9	1.6	14.8	1.6	11.5	4.9	0.0
	学生	29	24.1	41.4	37.9	51.7	3.4	0.0	13.8	0.0	6.9	6.9	0.0
	無職・家事専業	169	34.3	13.0	16.6	27.8	1.2	0.0	13.0	26.6	14.8	10.7	4.7
	その他	22	18.2	27.3	27.3	27.3	9.1	0.0	18.2	22.7	18.2	18.2	9.1
居住地区	東元町・西元町・南町地域	87	36.8	51.7	28.7	35.6	2.3	0.0	16.1	9.2	18.4	4.6	1.1
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	88	27.3	28.4	30.7	37.5	1.1	0.0	18.2	12.5	11.4	8.0	2.3
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	145	38.6	33.1	26.9	25.5	2.8	0.0	11.0	12.4	11.7	8.3	1.4
	戸倉・日吉町・内藤地域	115	34.8	40.0	27.8	27.0	0.9	0.0	14.8	9.6	15.7	2.6	4.3
	光町・高木町・西町地域	94	25.5	45.7	25.5	20.2	2.1	1.1	9.6	5.3	13.8	11.7	5.3
	富士本・新町・並木町・北町地域	58	32.8	36.2	24.1	31.0	3.4	0.0	17.2	13.8	13.8	10.3	1.7
家族構成	ひとり暮らし世帯	87	52.9	27.6	18.4	27.6	6.9	0.0	16.1	18.4	11.5	4.6	4.6
	夫婦のみ世帯	169	35.5	35.5	26.6	33.1	0.6	0.0	13.0	10.7	19.5	7.1	0.6
	自分と親または夫婦と親	63	19.0	44.4	30.2	34.9	1.6	0.0	12.7	0.0	9.5	6.3	1.6
	夫婦と子または自分と子	200	29.0	47.5	34.5	26.5	1.0	0.5	15.5	7.0	14.0	7.0	2.0
	3世代家庭	22	27.3	36.4	27.3	18.2	4.5	0.0	13.6	4.5	0.0	4.5	22.7
	その他	47	29.8	29.8	14.9	21.3	4.3	0.0	10.6	25.5	12.8	17.0	2.1



問7 あなたは、市民が行うボランティア活動や活動団体の情報をどの程度入手できているとお考えですか。(○は1つ)

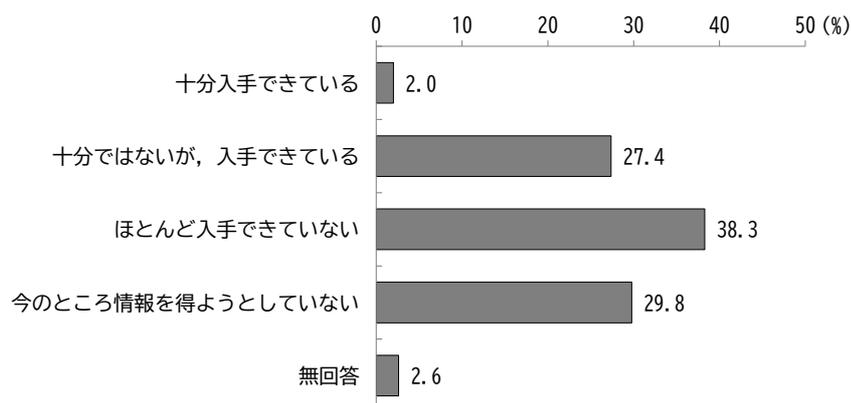
市民活動団体の情報入手状況については、「十分入手出来ている」の2.0%と「十分ではないが、入手できている」の27.4%を合わせた【入手できている】が29.4%となっています。一方、「ほとんど入手できていない」の38.3%と「今のところ情報を得ようとしていない」29.8%を合わせた【入手できていない】は68.1%となっています。

性別でみると、男性・女性ともに「ほとんど入手できていない」と「今のところ情報を得ようとしていない」を合わせると7割近い割合になっています。

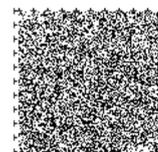
年齢別でみると、「十分ではないが、入手できている」は年齢が上がるごとに割合が多くなる一方、若い年齢ほど「今のところ情報を得ようとしていない」が多くなっており16歳～20歳代では4割半ばとなっております。

職業別でみると、自営業・自由業（農林業も含む）と無職・家事専業で「十分ではないが、入手できている」の割合が3割半ばでほかの職業に比べて多い割合となっています。

家族構成別でみると、3世代家庭で「ほとんど入手できていない」の割合が7割を超えています。



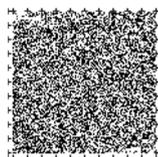
項目	度数	構成比
十分入手できている	20	2.0
十分ではないが、入手できている	273	27.4
ほとんど入手できていない	382	38.3
今のところ情報を得ようとしていない	297	29.8
無回答	26	2.6
回答者数	998	100.0



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	十分入 手でき ている	十分 では ない が、 入	ほと んど 入 手 でき て い な い	今 の と こ ろ 情 報 を 得 よ う と し て い な い	無 回 答
性別	男性	405	2.0	28.1	36.3	31.9	1.7
	女性	575	2.1	27.0	39.1	28.7	3.1
年齢	16歳～20歳代	98	1.0	7.1	43.9	45.9	2.0
	30歳代	113	0.0	24.8	43.4	31.9	0.0
	40歳代	150	1.3	21.3	45.3	29.3	2.7
	50歳代	166	1.8	21.1	40.4	36.7	0.0
	60歳代	164	2.4	29.9	42.7	22.0	3.0
	70歳代	164	3.0	44.5	25.0	23.2	4.3
	80歳以上	114	4.4	36.0	29.8	24.6	5.3
職業	正社員、正職員	322	0.9	19.6	42.5	35.7	1.2
	派遣・契約社員	54	0.0	18.5	48.1	31.5	1.9
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	0.0	35.6	32.2	28.8	3.4
	アルバイト・パートタイム	115	3.5	26.1	35.7	30.4	4.3
	学生	44	2.3	6.8	47.7	43.2	0.0
	無職・家事専業	350	2.9	37.1	33.4	24.0	2.6
	その他	40	5.0	32.5	35.0	17.5	10.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	1.4	22.4	42.0	31.5	2.8
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	1.3	31.8	41.4	23.6	1.9
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	3.0	25.9	37.9	29.7	3.4
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	1.1	24.9	39.8	32.6	1.7
	光町・高木町・西町地域	156	2.6	30.8	32.1	31.4	3.2
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	2.8	29.4	36.7	29.4	1.8
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	1.5	26.0	42.0	29.8	0.8
	夫婦のみ世帯	289	3.1	32.5	32.9	28.7	2.8
	自分と親または夫婦と親	91	3.3	13.2	35.2	48.4	0.0
	夫婦と子または自分と子	367	1.1	28.6	40.1	26.7	3.5
	3世代家庭	31	0.0	9.7	71.0	19.4	0.0
	その他	72	2.8	27.8	34.7	30.6	4.2



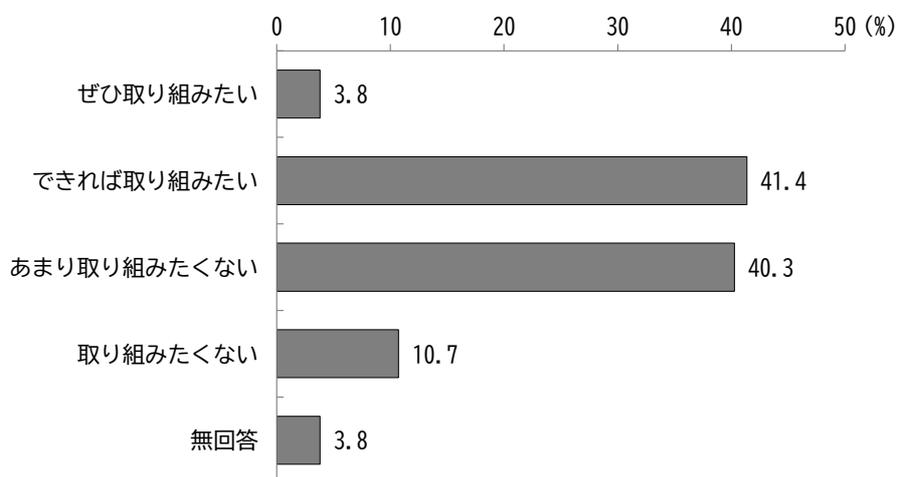
問8 あなたは、今後、地域活動やボランティア活動等に、どの程度取り組んでいきたいと考えていますか。(〇は1つ)

地域活動等への参加意向については、「ぜひ取り組みたい」の3.8%と「できれば取り組みたい」の41.4%を合わせた【取り組みたい】が45.2%となっています。一方、「あまり取り組みたくない」の40.3%と「取り組みたくない」の10.7%を合わせた【取り組みたくない】は51.0%となっています。

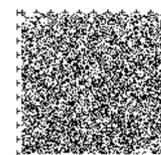
年齢別でみると、30歳代と40歳代で「あまり取り組みたくない」が「できれば取り組みたい」を上回り半数近い割合となっています。

職業別でみると、自営業・自由業（農林業も含む）で「あまり取り組みたくない」が45.8%と最も多い割合となっています。

家族構成別でみると、夫婦と子または自分と子で「できれば取り組みたい」がほかの家族構成に比べて多い割合となっています。



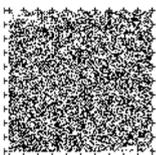
項目	度数	構成比
ぜひ取り組みたい	38	3.8
できれば取り組みたい	413	41.4
あまり取り組みたくない	402	40.3
取り組みたくない	107	10.7
無回答	38	3.8
回答者数	998	100.0



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	ぜひ取り組みたい	できれば取り組みたい	あまり取り組みたくない	取り組みたくない	無回答
性別	男性	405	4.0	42.0	40.2	11.4	2.5
	女性	575	3.8	41.4	39.5	10.4	4.9
年齢	16歳～20歳代	98	4.1	40.8	36.7	15.3	3.1
	30歳代	113	1.8	37.2	49.6	10.6	0.9
	40歳代	150	3.3	38.7	46.0	8.7	3.3
	50歳代	166	4.2	45.8	40.4	7.2	2.4
	60歳代	164	3.0	50.0	37.2	7.9	1.8
	70歳代	164	4.3	41.5	40.2	8.5	5.5
	80歳以上	114	7.0	36.0	28.1	19.3	9.6
職業	正社員、正職員	322	3.4	41.9	41.3	11.5	1.9
	派遣・契約社員	54	1.9	55.6	33.3	3.7	5.6
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	5.1	39.0	45.8	6.8	3.4
	アルバイト・パートタイム	115	3.5	43.5	41.7	10.4	0.9
	学生	44	2.3	47.7	43.2	4.5	2.3
	無職・家事専業	350	4.9	38.9	38.3	12.9	5.1
	その他	40	2.5	35.0	35.0	10.0	17.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	2.8	38.5	41.3	14.0	3.5
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	5.1	43.3	40.8	6.4	4.5
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	3.0	38.8	40.1	14.2	3.9
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	2.8	49.2	34.3	10.5	3.3
	光町・高木町・西町地域	156	3.2	42.3	41.0	7.7	5.8
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	8.3	35.8	45.9	8.3	1.8
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	6.9	31.3	39.7	15.3	6.9
	夫婦のみ世帯	289	3.5	42.9	40.8	11.4	1.4
	自分と親または夫婦と親	91	6.6	42.9	36.3	11.0	3.3
	夫婦と子または自分と子	367	2.7	46.0	40.1	7.9	3.3
	3世代家庭	31	6.5	41.9	32.3	9.7	9.7
	その他	72	1.4	29.2	47.2	13.9	8.3

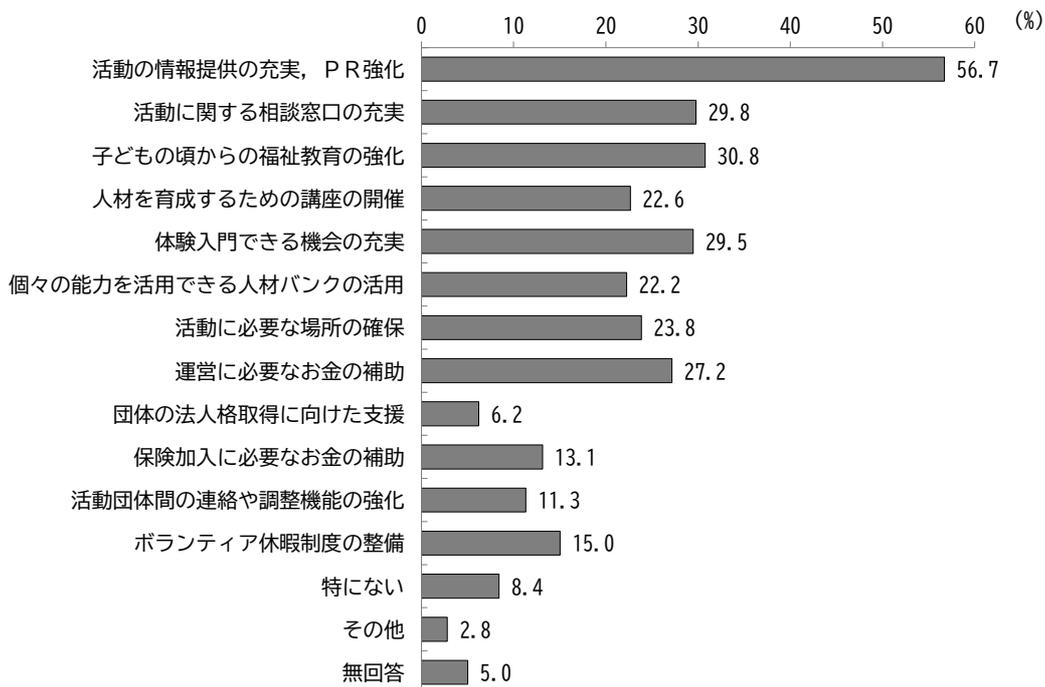


問9 福祉に関するボランティア活動や助け合い活動を活性化するためにはどのようなことが必要だとお考えですか。(あてはまるものすべてに○)

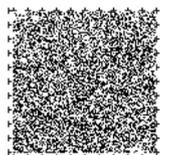
福祉活動の活性化に必要なことは、「活動の情報提供の充実，PR強化」が56.7%で最も多く、「子どもの頃からの福祉教育の強化」が30.8%、「活動に関する相談窓口の充実」が29.8%となっています。

その他では、「参加しやすい日時や内容のボランティア」などの意見がありました。

いずれの構成別においても「活動の情報提供の充実，PR強化」が最も多い割合となっています。また、いずれも「活動に関する相談窓口の充実」や「体験入門できる機会の充実」「運営に必要なお金の補助」において必要性を感じています。

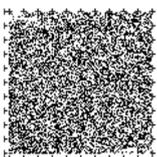


項目	度数	比率
活動の情報提供の充実，PR強化	566	56.7
活動に関する相談窓口の充実	297	29.8
子どもの頃からの福祉教育の強化	307	30.8
人材を育成するための講座の開催	226	22.6
体験入門できる機会の充実	294	29.5
個々の能力を活用できる人材バンクの活用	222	22.2
活動に必要な場所の確保	238	23.8
運営に必要なお金の補助	271	27.2
団体の法人格取得に向けた支援	62	6.2
保険加入に必要なお金の補助	131	13.1
活動団体間の連絡や調整機能の強化	113	11.3
ボランティア休暇制度の整備	150	15.0
特にない	84	8.4
その他	28	2.8
無回答	50	5.0
回答者数	998	
回答計	3,039	



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

		回答者数	活動の情報提供の充実・PR強化	活動に関する相談窓口の充実	子どもの頃から福祉教育の強化	人材を育成するための講座の開催	体験入門できる機会の充実	個々の能力を活用できる人材バンクの活用	活動に必要な場所の確保	運営に必要なお金の補助	団体の法人格取得に向けた支援	保険加入に必要なお金の補助	活動団体間の連絡や調整機能の強化	ボランティア休暇制度の整備	特にない	その他	無回答
性別	男性	405	56.5	25.4	26.2	19.3	28.4	18.3	23.0	25.7	4.2	11.4	11.6	13.6	9.6	3.0	3.5
	女性	575	57.4	32.9	33.9	24.9	30.4	25.2	24.7	28.3	7.3	14.6	11.3	16.0	7.8	2.8	5.7
年齢	16歳～20歳代	98	62.2	13.3	33.7	14.3	31.6	14.3	20.4	29.6	6.1	15.3	8.2	28.6	6.1	5.1	0.0
	30歳代	113	58.4	23.9	45.1	15.0	32.7	20.4	18.6	31.0	10.6	9.7	10.6	18.6	6.2	5.3	0.9
	40歳代	150	55.3	26.7	34.0	20.7	31.3	19.3	22.0	25.3	6.0	12.7	9.3	19.3	6.7	6.7	2.0
	50歳代	166	58.4	37.3	32.5	28.9	34.3	31.3	28.9	33.7	11.4	19.3	13.9	22.3	7.8	3.0	1.2
	60歳代	164	62.8	36.6	26.2	26.8	27.4	31.1	28.7	31.1	2.4	16.5	12.2	7.9	8.5	0.0	4.3
	70歳代	164	60.4	30.5	23.2	21.3	27.4	21.3	23.2	20.1	3.7	9.1	11.0	6.7	9.8	0.0	9.8
	80歳以上	114	41.2	28.9	24.6	25.4	21.9	12.3	22.8	19.3	1.8	7.0	12.3	7.0	13.2	1.8	12.3
職業	正社員、正職員	322	53.7	20.8	35.4	17.4	32.0	23.3	22.7	27.3	7.1	12.1	13.4	23.0	6.8	5.3	1.9
	派遣・契約社員	54	64.8	42.6	33.3	38.9	38.9	27.8	27.8	44.4	14.8	25.9	18.5	22.2	7.4	1.9	3.7
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	66.1	39.0	22.0	20.3	20.3	25.4	25.4	28.8	1.7	10.2	10.2	5.1	8.5	3.4	5.1
	アルバイト・パートタイム	115	65.2	40.0	35.7	26.1	29.6	27.8	27.0	31.3	8.7	20.9	7.0	14.8	7.0	2.6	4.3
	学生	44	61.4	22.7	34.1	15.9	29.5	13.6	15.9	25.0	6.8	9.1	6.8	11.4	6.8	4.5	0.0
	無職・家事専業	350	54.3	31.1	24.0	25.1	28.6	19.1	24.0	22.6	3.7	10.6	10.0	9.1	11.1	0.6	8.0
	その他	40	52.5	30.0	40.0	20.0	20.0	27.5	25.0	35.0	10.0	15.0	15.0	15.0	7.5	2.5	7.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	58.7	28.0	31.5	22.4	28.7	27.3	22.4	25.2	9.1	16.1	9.1	23.1	7.7	3.5	6.3
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	55.4	26.1	29.9	22.9	31.2	15.3	22.9	27.4	5.7	13.4	12.7	14.0	5.7	3.8	5.7
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	48.7	26.7	31.0	22.4	28.0	24.6	19.4	27.2	5.6	12.1	10.3	15.5	10.3	2.2	4.3
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	62.4	28.2	32.6	20.4	30.9	24.3	26.5	30.4	4.4	14.4	9.4	12.2	6.6	3.9	4.4
	光町・高木町・西町地域	156	61.5	37.2	30.1	23.7	24.4	19.2	26.9	27.6	7.1	14.7	14.7	15.4	7.7	2.6	4.5
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	60.6	32.1	26.6	23.9	35.8	22.9	25.7	22.9	4.6	6.4	11.9	8.3	13.8	0.9	3.7
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	55.0	25.2	26.7	19.8	24.4	18.3	19.1	23.7	6.9	13.7	7.6	13.7	9.2	4.6	6.1
	夫婦のみ世帯	289	60.2	31.5	26.3	23.9	29.1	24.2	23.5	27.7	4.8	9.3	11.8	12.1	9.3	1.0	4.5
	自分と親または夫婦と親	91	56.0	25.3	38.5	17.6	34.1	24.2	26.4	24.2	7.7	12.1	11.0	18.7	9.9	1.1	1.1
	夫婦と子または自分と子	367	57.5	31.6	33.0	23.4	31.6	22.9	24.5	28.6	5.7	13.9	14.2	15.8	7.6	3.8	4.4
	3世代家庭	31	45.2	29.0	22.6	22.6	19.4	16.1	29.0	25.8	16.1	22.6	9.7	16.1	9.7	0.0	12.9
	その他	72	50.0	26.4	37.5	23.6	30.6	20.8	26.4	29.2	8.3	20.8	2.8	22.2	6.9	5.6	5.6



3. 福祉のことについて

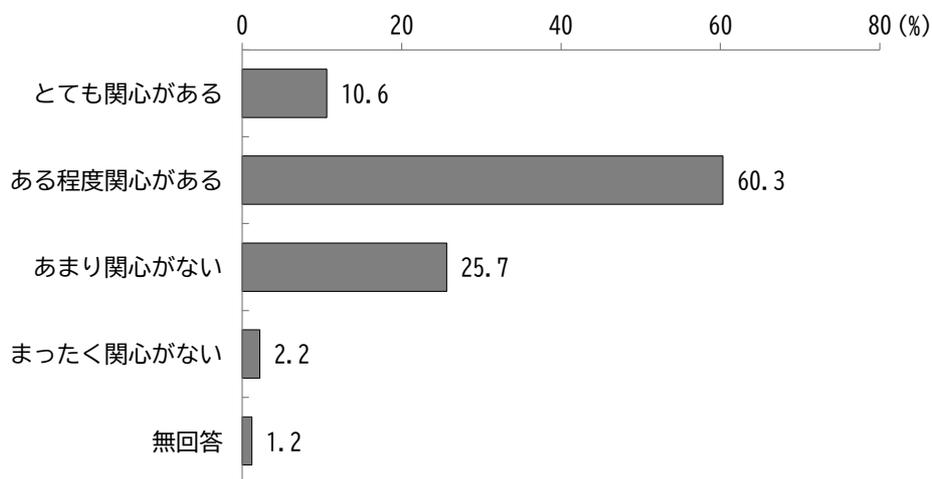
問 10 あなたは「福祉」に関心をお持ちですか。(○は1つ)

福祉への関心については、「とても関心がある」の10.6%と「ある程度関心がある」の60.3%を合わせた【関心がある】が70.9%となっています。一方、「あまり関心がない」の25.7%と「まったく関心がない」の2.2%を合わせた【関心がない】は27.9%となっています。

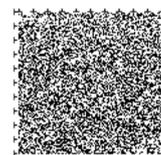
関心の程度に違いこそあれ、いずれの構成別においても「ある程度関心がある」が最も多い割合となっています。

年齢別で見ると、70歳代以上で「とても関心がある」と「ある程度関心がある」の割合が多くなっており、一方で16歳～20歳代で「あまり関心がない」が約4割と多くなっています。

職業別で見ると、学生で「あまり関心がない」が4割を超えほかの職業に比べて多くなっています。



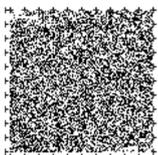
項目	度数	構成比
とても関心がある	106	10.6
ある程度関心がある	602	60.3
あまり関心がない	256	25.7
まったく関心がない	22	2.2
無回答	12	1.2
回答者数	998	100.0



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	とても 関心がある	ある程度 関心がある	あまり 関心がない	まったく 関心がない	無回答
性別	男性	405	10.9	57.3	28.6	3.0	0.2
	女性	575	10.6	61.9	23.8	1.7	1.9
年齢	16歳～20歳代	98	8.2	46.9	40.8	4.1	0.0
	30歳代	113	10.6	59.3	28.3	1.8	0.0
	40歳代	150	10.0	57.3	28.7	3.3	0.7
	50歳代	166	10.2	52.4	34.9	2.4	0.0
	60歳代	164	7.3	66.5	23.8	1.2	1.2
	70歳代	164	14.6	68.3	14.0	1.2	1.8
	80歳以上	114	14.0	67.5	12.3	1.8	4.4
職業	正社員、正職員	322	11.5	55.6	29.8	3.1	0.0
	派遣・契約社員	54	9.3	64.8	25.9	0.0	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	13.6	47.5	35.6	1.7	1.7
	アルバイト・パートタイム	115	11.3	55.7	27.8	3.5	1.7
	学生	44	9.1	47.7	43.2	0.0	0.0
	無職・家事専業	350	9.7	67.7	18.6	1.7	2.3
	その他	40	12.5	62.5	20.0	2.5	2.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	7.7	60.8	28.0	2.1	1.4
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	10.2	58.6	26.8	2.5	1.9
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	7.3	63.4	25.9	3.4	0.0
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	12.7	58.0	27.1	1.1	1.1
	光町・高木町・西町地域	156	16.0	59.6	19.9	2.6	1.9
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	11.9	59.6	26.6	0.9	0.9
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	10.7	58.0	27.5	3.8	0.0
	夫婦のみ世帯	289	10.4	66.8	20.4	1.7	0.7
	自分と親または夫婦と親	91	4.4	60.4	30.8	2.2	2.2
	夫婦と子または自分と子	367	12.0	56.7	27.8	2.5	1.1
	3世代家庭	31	22.6	61.3	12.9	3.2	0.0
	その他	72	9.7	54.2	31.9	0.0	4.2



問11 あなたは、「福祉」という言葉にどのようなイメージをお持ちですか。(〇は1つ)

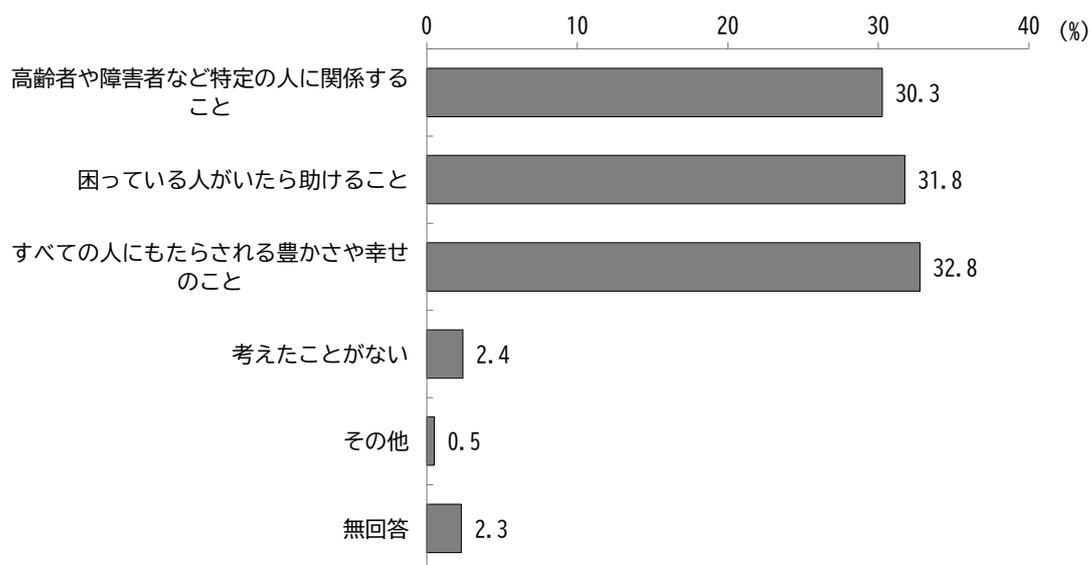
福祉という言葉のイメージについては、「すべての人にもたらされる豊かさや幸せのこと」が32.8%、「困っている人がいたら助けること」が31.8%、「高齢者や障害者など特定の人に関係すること」が30.3%と、これら3項目が上位を占めています。

その他では、「相互扶助」や「更生するための支援」などの意見がありました。

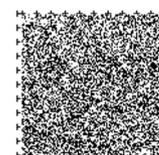
性別でみると、男性で「困っている人がいたら助けること」が34.1%、女性で「すべての人にもたらされる豊かさや幸せのこと」が34.6%で最も多くなっています。

年齢別でみると、50歳代以下で「高齢者や障害者など特定の人に関係すること」の割合が多くなっています。70歳代では「すべての人にもたらされる豊かさや幸せのこと」が最も多く、年齢が上がるごとに福祉の対象を広くとらえる回答が増える傾向にあります。

職業別、居住地区別、家族構成別でみると、いずれも「高齢者や障害者など特定の人に関係すること」、「困っている人がいたら助けること」、「すべての人にもたらされる豊かさや幸せのこと」が同様の傾向となっています。



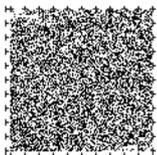
項目	度数	構成比
高齢者や障害者など特定の人に関係すること	302	30.3
困っている人がいたら助けること	317	31.8
すべての人にもたらされる豊かさや幸せのこと	327	32.8
考えたことがない	24	2.4
その他	5	0.5
無回答	23	2.3
回答者数	998	100.0



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

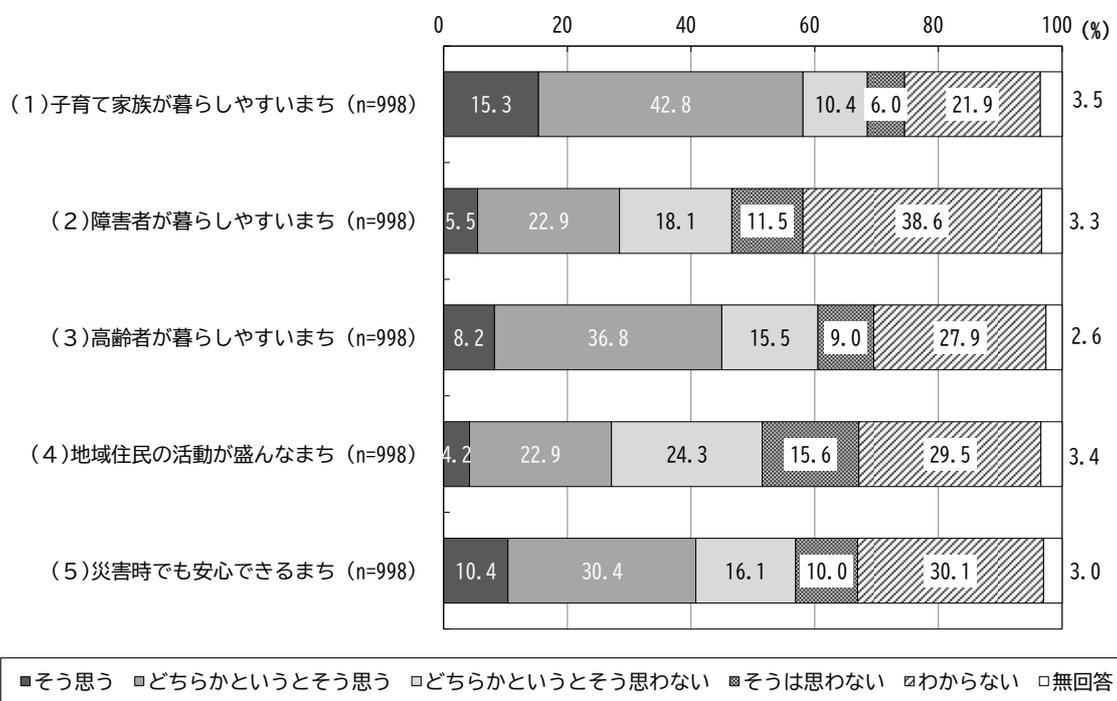
(%)

		回答者数	高齢者や障害者など特定の 人に関係すること	困っている人がいたら助け ること	すべての人にもたらされる 豊かさや幸せのこと	考えたことがない	その他	無回答
性別	男性	405	31.9	34.1	30.4	2.0	0.7	1.0
	女性	575	29.2	29.9	34.6	2.6	0.3	3.3
年齢	16歳～20歳代	98	39.8	22.4	30.6	2.0	2.0	3.1
	30歳代	113	39.8	30.1	27.4	1.8	0.0	0.9
	40歳代	150	34.0	28.0	32.0	1.3	1.3	3.3
	50歳代	166	33.7	28.3	31.9	5.4	0.0	0.6
	60歳代	164	32.3	33.5	32.3	1.2	0.0	0.6
	70歳代	164	13.4	39.0	40.9	3.0	0.6	3.0
	80歳以上	114	21.9	35.1	35.1	1.8	0.0	6.1
職業	正社員、正職員	322	33.9	29.2	34.2	1.6	0.6	0.6
	派遣・契約社員	54	27.8	24.1	42.6	0.0	0.0	5.6
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	32.2	35.6	25.4	3.4	0.0	3.4
	アルバイト・パートタイム	115	33.9	30.4	28.7	5.2	0.9	0.9
	学生	44	38.6	25.0	31.8	2.3	2.3	0.0
	無職・家事専業	350	25.7	36.6	33.1	2.0	0.3	2.3
	その他	40	17.5	22.5	35.0	7.5	0.0	17.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	26.6	35.7	29.4	4.2	1.4	2.8
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	31.2	29.9	36.3	0.6	0.6	1.3
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	32.8	29.3	31.9	3.9	0.4	1.7
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	34.3	25.4	34.8	2.2	0.6	2.8
	光町・高木町・西町地域	156	26.3	35.3	35.3	0.6	0.0	2.6
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	28.4	38.5	28.4	0.9	0.0	3.7
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	24.4	31.3	38.2	3.1	0.0	3.1
	夫婦のみ世帯	289	23.5	37.4	33.9	2.8	0.7	1.7
	自分と親または夫婦と親	91	37.4	22.0	34.1	3.3	1.1	2.2
	夫婦と子または自分と子	367	34.3	28.6	33.0	1.4	0.3	2.5
	3世代家庭	31	35.5	32.3	25.8	3.2	0.0	3.2
	その他	72	34.7	34.7	22.2	4.2	1.4	2.8

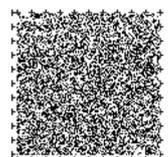


問12 国分寺市に対して、次にあげるまちの状況についてどのような印象をお持ちですか。
 ((1)から(5)について、それぞれ1つに○)

国分寺市に対する印象について、「そう思う」、「どちらかというと思う」を合わせた【そう思う】は『(1)子育て家族が暮らしやすいまち』で58.1%と最も多く、次いで『(3)高齢者が暮らしやすいまち』が45.0%、『(5)災害時でも安心できるまち』が40.8%となっています。一方、「そうは思わない」、「どちらかというと思わない」を合わせた【そう思わない】は『(4)地域住民の活動が盛んなまち』で39.9%と最も多く、次いで『(2)障害者が暮らしやすいまち』が29.6%、『(5)災害時でも安心できるまち』が26.1%となっています。なお、「わからない」という回答は『(2)障害者が暮らしやすいまち』で38.6%と最も多くなっています。



項目 (度数)	そう思う	どちらかというと思う	どちらかというと思わない	そうは思わない	わからない	無回答	回答者計
(1)子育て家族が暮らしやすいまち	153	427	104	60	219	35	998
(2)障害者が暮らしやすいまち	55	229	181	115	385	33	998
(3)高齢者が暮らしやすいまち	82	367	155	90	278	26	998
(4)地域住民の活動が盛んなまち	42	229	243	156	294	34	998
(5)災害時でも安心できるまち	104	303	161	100	300	30	998
項目 (構成比)	そう思う	どちらかというと思う	どちらかというと思わない	そうは思わない	わからない	無回答	回答者計
(1)子育て家族が暮らしやすいまち (n=998)	15.3	42.8	10.4	6.0	21.9	3.5	100.0
(2)障害者が暮らしやすいまち (n=998)	5.5	22.9	18.1	11.5	38.6	3.3	100.0
(3)高齢者が暮らしやすいまち (n=998)	8.2	36.8	15.5	9.0	27.9	2.6	100.0
(4)地域住民の活動が盛んなまち (n=998)	4.2	22.9	24.3	15.6	29.5	3.4	100.0
(5)災害時でも安心できるまち (n=998)	10.4	30.4	16.1	10.0	30.1	3.0	100.0



(1)子育て家族が暮らしやすいまち

性別でみると、「そう思う」と「どちらかというと思う」を合わせた【思う】が男性で5割半ば、女性で約6割となっています。

年齢別でみると、「そう思う」と「どちらかというと思う」を合わせた【思う】は16歳～20歳代で69.4%と最も多く、年齢が上がるごとに割合は少なくなる傾向がみられます。

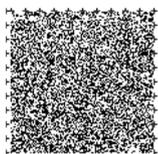
職業別でみると、学生で「そう思う」が27.3%と3割近くを占めほかの職業に比べて多くなっています。

居住地区別でみると、どの地域でも「どちらかというと思う」が最も多くなっていますが、「どちらかというと思わない」と「そうは思わない」を合わせた【そう思わない】は東元町・西元町・南町地域で2割を超えほかの地域に比べて多くなっています。

家族構成別でみると、夫婦と子または自分と子で「どちらかというと思う」が約5割となっています。

■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

		回答者数	そう思う	どちらかというと思う	どちらかというと思わない	そうは思わない	わからない	無回答
性別	男性	405	13.3	43.0	10.4	7.7	24.2	1.5
	女性	575	16.9	42.4	10.4	5.0	20.3	4.9
年齢	16歳～20歳代	98	24.5	44.9	5.1	2.0	21.4	2.0
	30歳代	113	15.9	52.2	13.3	6.2	12.4	0.0
	40歳代	150	14.7	48.7	12.7	10.7	12.7	0.7
	50歳代	166	14.5	45.8	12.0	7.8	18.1	1.8
	60歳代	164	12.2	40.2	9.8	6.7	29.9	1.2
	70歳代	164	17.7	37.8	7.9	2.4	28.0	6.1
	80歳以上	114	10.5	31.6	13.2	4.4	28.1	12.3
職業	正社員、正職員	322	16.1	45.3	12.4	7.8	18.3	0.0
	派遣・契約社員	54	11.1	37.0	13.0	7.4	29.6	1.9
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	13.6	42.4	13.6	5.1	25.4	0.0
	アルバイト・パートタイム	115	14.8	49.6	7.0	6.1	17.4	5.2
	学生	44	27.3	52.3	2.3	2.3	11.4	4.5
	無職・家事専業	350	14.9	38.6	10.0	4.9	25.7	6.0
	その他	40	7.5	37.5	12.5	5.0	27.5	10.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	9.8	42.7	13.3	7.7	22.4	4.2
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	15.3	40.1	13.4	3.8	21.7	5.7
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	15.9	45.3	9.5	7.3	20.3	1.7
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	16.6	42.0	7.7	4.4	25.4	3.9
	光町・高木町・西町地域	156	16.0	44.2	9.0	7.1	21.8	1.9
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	18.3	41.3	11.0	6.4	20.2	2.8
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	11.5	39.7	9.2	6.1	29.0	4.6
	夫婦のみ世帯	289	14.5	38.1	10.0	4.2	28.7	4.5
	自分と親または夫婦と親	91	20.9	39.6	8.8	4.4	23.1	3.3
	夫婦と子または自分と子	367	15.8	49.0	13.1	9.0	11.4	1.6
	3世代家庭	31	22.6	41.9	9.7	9.7	16.1	0.0
	その他	72	11.1	40.3	5.6	0.0	36.1	6.9



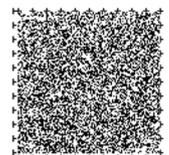
(2)障害者が暮らしやすいまち

いずれの構成別においても「わからない」と回答した方の割合が多くなっています。
 職業別でみると、学生で「どちらかというと思う」が3割半ばとなっています。
 家族構成別でみると、3世代家庭で「どちらかというと思わない」と「そうは思わない」を合わせた【そう思わない】が41.9%と4割を超え、ほかの家族構成に比べて多くなっています。

■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	そう思う	どちらかというと思う	どちらかと思わない	そうは思わない	わからない	無回答
性別	男性	405	4.9	25.7	15.8	13.1	38.5	2.0
	女性	575	6.1	21.4	19.3	9.7	39.3	4.2
年齢	16歳～20歳代	98	8.2	26.5	14.3	6.1	42.9	2.0
	30歳代	113	2.7	25.7	15.9	15.0	40.7	0.0
	40歳代	150	5.3	23.3	21.3	10.7	38.7	0.7
	50歳代	166	3.6	19.9	20.5	15.7	39.2	1.2
	60歳代	164	5.5	19.5	17.7	10.4	44.5	2.4
	70歳代	164	9.1	25.6	17.1	7.3	37.2	3.7
	80歳以上	114	5.3	23.7	20.2	13.2	24.6	13.2
職業	正社員、正職員	322	3.4	24.8	18.0	12.7	40.7	0.3
	派遣・契約社員	54	3.7	18.5	22.2	14.8	38.9	1.9
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	6.8	15.3	15.3	5.1	54.2	3.4
	アルバイト・パートタイム	115	6.1	21.7	18.3	9.6	40.0	4.3
	学生	44	13.6	36.4	13.6	6.8	27.3	2.3
	無職・家事専業	350	6.3	22.0	20.0	10.6	35.7	5.4
	その他	40	7.5	22.5	7.5	15.0	40.0	7.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	5.6	18.2	21.0	12.6	40.6	2.1
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	6.4	27.4	17.8	8.3	35.0	5.1
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	4.7	27.6	16.8	9.9	38.8	2.2
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	7.2	15.5	20.4	9.9	43.1	3.9
	光町・高木町・西町地域	156	4.5	27.6	14.1	15.4	37.2	1.3
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	5.5	19.3	20.2	12.8	37.6	4.6
	その他	72	6.9	18.1	18.1	4.2	47.2	5.6
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	6.1	22.9	14.5	11.5	39.7	5.3
	夫婦のみ世帯	289	5.5	24.9	15.9	10.7	38.8	4.2
	自分と親または夫婦と親	91	9.9	29.7	14.3	11.0	33.0	2.2
	夫婦と子または自分と子	367	3.8	21.3	21.8	12.5	39.2	1.4
	3世代家庭	31	9.7	19.4	25.8	16.1	25.8	3.2
	その他	72	6.9	18.1	18.1	4.2	47.2	5.6



(3)高齢者が暮らしやすいまち

年齢別でみると、「そう思う」と「どちらかというと思う」を合わせた【思う】が16歳～20歳代で56.1%，30歳代で54.0%と5割を超えていますが，80歳以上では41.2%と少なくなっています。

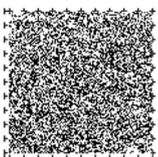
職業別でみると，学生で「そう思う」と「どちらかというと思う」を合わせた【思う】が72.7%なのに対し，自営業・自由業（農林業も含む）では32.2%と半分以下になっています。

居住地区別でみると，本町・本多・東恋ヶ窪地域で「どちらかというと思う」の割合が最も多く，「そうは思わない」の割合が最も少なくなっています。

家族構成別でみると，「そう思う」と「どちらかというと思う」を合わせた【思う】が自分と親または夫婦と親で最も多くなっています。

■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

		回答者数	そう思う	どちらかというと思う	どちらかというと思う	そうは思わない	わからない	無回答
性別	男性	405	9.1	38.3	14.8	8.9	27.2	1.7
	女性	575	7.7	36.3	15.7	8.9	28.3	3.1
年齢	16歳～20歳代	98	17.3	38.8	11.2	1.0	29.6	2.0
	30歳代	113	6.2	47.8	11.5	7.1	27.4	0.0
	40歳代	150	5.3	40.7	13.3	7.3	32.7	0.7
	50歳代	166	4.8	31.9	19.3	13.9	29.5	0.6
	60歳代	164	7.3	33.5	15.9	7.3	34.8	1.2
	70歳代	164	9.1	41.5	17.1	6.7	22.0	3.7
	80歳以上	114	12.3	28.9	18.4	17.5	14.0	8.8
職業	正社員，正職員	322	6.5	39.4	14.0	8.7	30.7	0.6
	派遣・契約社員	54	7.4	31.5	14.8	11.1	33.3	1.9
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	6.8	25.4	23.7	3.4	39.0	1.7
	アルバイト・パートタイム	115	5.2	35.7	15.7	10.4	29.6	3.5
	学生	44	25.0	47.7	6.8	2.3	15.9	2.3
	無職・家事専業	350	9.1	36.9	16.9	9.1	24.3	3.7
	その他	40	10.0	30.0	12.5	15.0	25.0	7.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	7.0	29.4	23.1	11.9	26.6	2.1
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	8.3	31.8	17.2	7.6	31.8	3.2
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	9.9	45.3	9.9	6.5	26.7	1.7
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	8.3	35.9	17.1	7.7	27.6	3.3
	光町・高木町・西町地域	156	8.3	40.4	9.6	10.3	30.8	0.6
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	6.4	34.9	19.3	12.8	22.9	3.7
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	9.9	32.8	13.0	9.9	30.5	3.8
	夫婦のみ世帯	289	8.3	36.7	16.3	8.7	27.0	3.1
	自分と親または夫婦と親	91	14.3	45.1	11.0	6.6	20.9	2.2
	夫婦と子または自分と子	367	4.9	38.7	16.6	10.1	28.6	1.1
	3世代家庭	31	19.4	25.8	16.1	12.9	22.6	3.2
	その他	72	11.1	30.6	15.3	4.2	36.1	2.8



(4)地域住民の活動が盛んなまち

年齢別でみると、50歳代で「どちらかというと思わない」が30.1%で最も多く、80歳以上では「どちらかというと思う」が最も多くなっています。

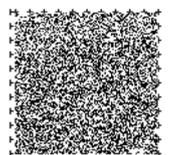
職業別でみると、自営業・自由業（農林業も含む）で「思う」と「どちらかというと思う」を合わせた【思う】が22.0%に対し、学生では43.2%と約2倍となっています。

居住地区別でみると、泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域で「どちらかというと思う」が27.4%で最も多くなっています。

家族構成別にみると、3世代家庭で「そうは思わない」が約3割とほかの家族構成に比べて多くなっています。

■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

		回答者数	思う	どちらかというと思う	どちらかというと思わない	そうは思わない	わからない	無回答
性別	男性	405	4.9	19.8	25.4	18.8	29.4	1.7
	女性	575	3.7	25.2	23.7	13.4	29.6	4.5
年齢	16歳～20歳代	98	8.2	27.6	23.5	12.2	27.6	1.0
	30歳代	113	3.5	27.4	23.0	14.2	31.9	0.0
	40歳代	150	3.3	27.3	24.0	15.3	29.3	0.7
	50歳代	166	1.2	21.7	30.1	18.7	27.1	1.2
	60歳代	164	3.0	17.7	25.6	17.7	35.4	0.6
	70歳代	164	7.9	20.1	23.2	13.4	29.9	5.5
	80歳以上	114	4.4	22.8	21.9	15.8	20.2	14.9
職業	正社員、正職員	322	2.5	23.9	26.1	19.3	28.0	0.3
	派遣・契約社員	54	3.7	25.9	14.8	22.2	31.5	1.9
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	1.7	20.3	23.7	16.9	35.6	1.7
	アルバイト・パートタイム	115	7.0	22.6	29.6	6.1	31.3	3.5
	学生	44	11.4	31.8	25.0	11.4	20.5	0.0
	無職・家事専業	350	4.6	21.1	22.9	14.0	30.9	6.6
	その他	40	5.0	25.0	22.5	20.0	20.0	7.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	2.1	18.9	27.3	16.1	32.2	3.5
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	3.2	27.4	26.1	8.3	29.3	5.7
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	3.9	23.3	21.6	15.1	33.6	2.6
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	5.5	18.8	24.9	18.8	29.3	2.8
	光町・高木町・西町地域	156	7.1	25.6	25.6	15.4	25.0	1.3
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	2.8	24.8	22.0	22.9	22.9	4.6
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	4.6	24.4	19.1	7.6	38.2	6.1
	夫婦のみ世帯	289	4.2	21.8	25.3	13.1	31.5	4.2
	自分と親または夫婦と親	91	8.8	19.8	28.6	17.6	24.2	1.1
	夫婦と子または自分と子	367	2.7	24.5	26.2	18.8	26.2	1.6
	3世代家庭	31	9.7	9.7	16.1	29.0	32.3	3.2
	その他	72	4.2	27.8	18.1	16.7	27.8	5.6



(5)災害時でも安心できるまち

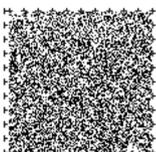
年齢別でみると、30歳代で「そう思う」と「どちらかというと思う」を合わせた【思う】が54.0%と5割半ばでほかの年齢よりも多くなっています。一方で80歳以上では「どちらかというと思わない」と「そうは思わない」を合わせた【思わない】は34.2%とほかの年齢に比べて多くなっています。

職業別でみると、学生で「そう思う」が2割を超え最も多くなっています。

家族構成別でみると、3世代家庭で「そうは思わない」が22.6%とほかの家族構成に比べて約2倍となっています。

■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

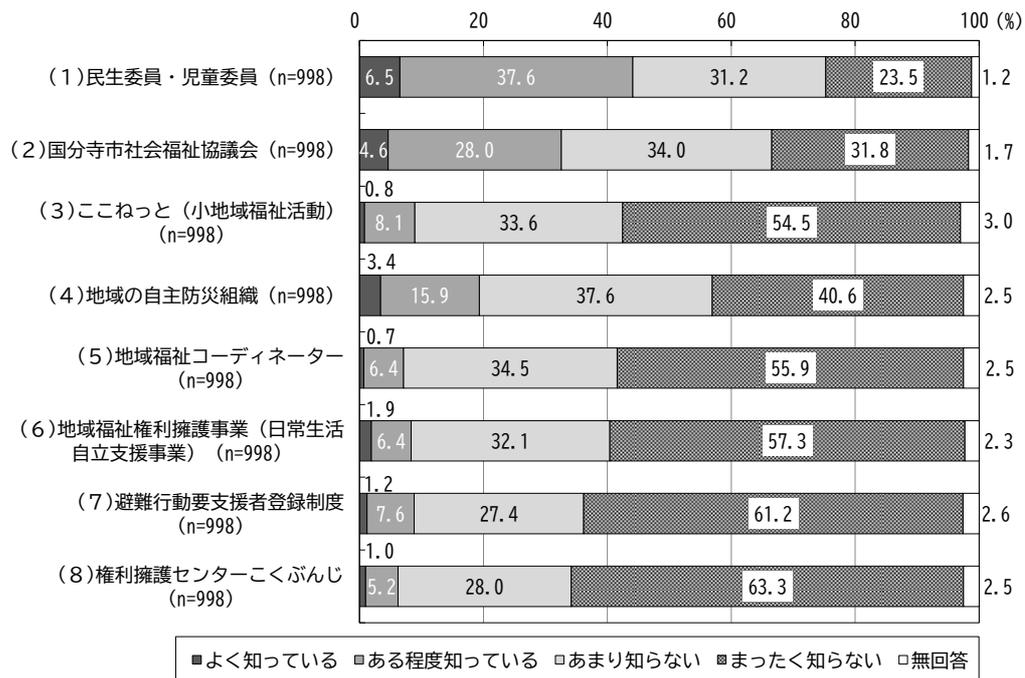
		回答者数	そう思う	どちらかというと思う	どちらかというと思わない	そうは思わない	わからない	無回答
性別	男性	405	12.6	30.1	14.8	10.6	29.9	2.0
	女性	575	8.9	31.0	16.9	9.4	30.1	3.8
年齢	16歳～20歳代	98	16.3	24.5	17.3	6.1	33.7	2.0
	30歳代	113	11.5	42.5	14.2	6.2	25.7	0.0
	40歳代	150	10.7	36.7	12.0	8.7	31.3	0.7
	50歳代	166	4.8	31.3	23.5	8.4	30.7	1.2
	60歳代	164	10.4	28.0	17.1	15.2	28.7	0.6
	70歳代	164	11.6	31.7	11.0	9.1	31.7	4.9
	80歳以上	114	10.5	17.5	19.3	14.9	25.4	12.3
職業	正社員、正職員	322	9.0	37.0	14.6	9.0	30.1	0.3
	派遣・契約社員	54	5.6	22.2	22.2	14.8	33.3	1.9
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	11.9	20.3	18.6	13.6	33.9	1.7
	アルバイト・パートタイム	115	9.6	37.4	17.4	7.8	24.3	3.5
	学生	44	22.7	27.3	20.5	0.0	27.3	2.3
	無職・家事専業	350	10.9	27.1	15.1	10.6	30.9	5.4
	その他	40	10.0	20.0	17.5	15.0	30.0	7.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	9.1	28.7	21.0	8.4	30.8	2.1
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	10.8	36.9	14.0	8.9	23.6	5.7
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	10.3	28.0	14.2	9.5	35.3	2.6
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	8.8	34.3	14.9	11.6	28.2	2.2
	光町・高木町・西町地域	156	12.2	27.6	22.4	9.0	28.2	0.6
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	11.9	27.5	11.0	13.8	31.2	4.6
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	11.5	23.7	13.7	11.5	35.1	4.6
	夫婦のみ世帯	289	12.1	32.5	16.3	8.0	27.7	3.5
	自分と親または夫婦と親	91	14.3	28.6	17.6	8.8	28.6	2.2
	夫婦と子または自分と子	367	7.6	34.3	17.7	9.5	29.2	1.6
	3世代家庭	31	19.4	16.1	16.1	22.6	22.6	3.2
	その他	72	6.9	25.0	9.7	13.9	38.9	5.6



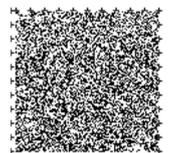
問13 あなたは、次の福祉に関する団体、資源や制度を知っていますか。

（(1)から(8)について、それぞれ1つに○）

福祉に関する団体や制度の認知度について、「よく知っている」、「ある程度知っている」を合わせた【知っている】は『(1)民生委員・児童委員』で44.1%と最も多く、次いで『(2)国分寺市社会福祉協議会』が32.6%、『(4)地域の自主防災組織』が19.3%となっています。一方、「あまり知らない」、「まったく知らない」を合わせた【知らない】は『(8)権利擁護センターこくぶんじ』で91.3%と最も多く、次いで『(5)地域福祉コーディネーター』が90.4%、『(6)地域福祉権利擁護事業（日常生活自立支援事業）』が89.4%となっています。



項目 (度数)	よく知っている	ある程度知っている	あまり知らない	まったく知らない	無回答	回答者数
(1) 民生委員・児童委員	65	375	311	235	12	998
(2) 国分寺市社会福祉協議会	46	279	339	317	17	998
(3) ここねっと (小地域福祉活動)	8	81	335	544	30	998
(4) 地域の自主防災組織	34	159	375	405	25	998
(5) 地域福祉コーディネーター	7	64	344	558	25	998
(6) 地域福祉権利擁護事業 (日常生活自立支援事業)	19	64	320	572	23	998
(7) 避難行動要支援者登録制度	12	76	273	611	26	998
(8) 権利擁護センターこくぶんじ	10	52	279	632	25	998
項目 (構成比)	よく知っている	ある程度知っている	あまり知らない	まったく知らない	無回答	回答者数
(1) 民生委員・児童委員 (n=998)	6.5	37.6	31.2	23.5	1.2	100.0
(2) 国分寺市社会福祉協議会 (n=998)	4.6	28.0	34.0	31.8	1.7	100.0
(3) ここねっと (小地域福祉活動) (n=998)	0.8	8.1	33.6	54.5	3.0	100.0
(4) 地域の自主防災組織 (n=998)	3.4	15.9	37.6	40.6	2.5	100.0
(5) 地域福祉コーディネーター (n=998)	0.7	6.4	34.5	55.9	2.5	100.0
(6) 地域福祉権利擁護事業 (日常生活自立支援事業) (n=998)	1.9	6.4	32.1	57.3	2.3	100.0
(7) 避難行動要支援者登録制度 (n=998)	1.2	7.6	27.4	61.2	2.6	100.0
(8) 権利擁護センターこくぶんじ (n=998)	1.0	5.2	28.0	63.3	2.5	100.0



(1) 民生委員・児童委員

性別でみると、男性・女性ともに「ある程度知っている」が最も多くなっています。

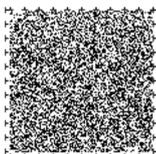
年齢別でみると、30歳代以下で「まったく知らない」が4割半ばとなっていますが、40歳代から年齢が上がるごとに「よく知っている」と「ある程度知っている」を合わせた【知っている】の割合が多くなっています。

職業別でみると、学生で「まったく知らない」の割合が38.6%と最も多くなっています。

家族構成別でみると、自分と親または夫婦と親で「ある程度知っている」が17.6%とほかの家族構成よりも少ない一方で、「まったく知らない」は4割となっています。

■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

		回答者数	よく知っている	ある程度知っている	あまり知らない	まったく知らない	無回答
性別	男性	405	6.9	32.8	31.9	27.9	0.5
	女性	575	6.3	41.0	30.3	20.7	1.7
年齢	16歳～20歳代	98	5.1	13.3	35.7	44.9	1.0
	30歳代	113	4.4	23.0	28.3	44.2	0.0
	40歳代	150	2.0	37.3	29.3	30.0	1.3
	50歳代	166	4.8	37.3	37.3	19.9	0.6
	60歳代	164	3.7	40.9	33.5	21.3	0.6
	70歳代	164	12.2	51.2	26.8	9.1	0.6
	80歳以上	114	14.0	47.4	26.3	7.0	5.3
職業	正社員、正職員	322	3.7	30.7	32.9	32.6	0.0
	派遣・契約社員	54	7.4	25.9	40.7	24.1	1.9
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	8.5	42.4	25.4	23.7	0.0
	アルバイト・パートタイム	115	7.0	38.3	33.0	20.0	1.7
	学生	44	4.5	18.2	36.4	38.6	2.3
	無職・家事専業	350	9.1	46.3	28.9	14.0	1.7
	その他	40	2.5	47.5	20.0	25.0	5.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	4.2	38.5	33.6	23.1	0.7
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	5.7	36.9	35.0	19.7	2.5
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	6.9	34.5	29.3	28.0	1.3
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	5.5	38.1	34.8	20.4	1.1
	光町・高木町・西町地域	156	6.4	39.1	28.8	25.0	0.6
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	11.0	39.4	23.9	24.8	0.9
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	6.9	34.4	26.0	30.5	2.3
	夫婦のみ世帯	289	9.0	43.3	28.0	18.7	1.0
	自分と親または夫婦と親	91	6.6	17.6	34.1	39.6	2.2
	夫婦と子または自分と子	367	4.4	38.7	34.1	22.3	0.5
	3世代家庭	31	3.2	38.7	29.0	29.0	0.0
	その他	72	6.9	38.9	36.1	15.3	2.8



(2)国分寺市社会福祉協議会

性別でみると、女性で「ある程度知っている」が30.8%と約3割で、男性よりもわずかに多くなっています。

年齢別でみると、年齢が上がるごとに「よく知っている」と「ある程度知っている」を合わせた【知っている】の割合が多くなっています。

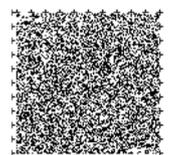
職業別でみると、学生で「まったく知らない」の割合が47.7%と最も多くなっています。

居住地区別でみると、「あまり知らない」と「まったく知らない」の割合が多いなか、富士本・新町・並木町・北町地域では「ある程度知っている」の割合が36.7%で最も多くなっています。

家族構成別でみると、夫婦のみ世帯で「よく知っている」と「ある程度知っている」を合わせた【知っている】の割合が38.1%とほかの家族構成に比べて多くなっています。

■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

		(%)					
		全体	よく知っている	ある程度知っている	あまり知らない	まったく知らない	無回答
性別	男性	405	4.4	24.2	34.3	36.8	0.2
	女性	575	4.9	30.8	33.2	28.5	2.6
年齢	16歳～20歳代	98	6.1	6.1	28.6	58.2	1.0
	30歳代	113	2.7	18.6	27.4	51.3	0.0
	40歳代	150	0.7	24.7	36.0	37.3	1.3
	50歳代	166	5.4	21.7	39.2	33.1	0.6
	60歳代	164	3.7	29.9	37.8	27.4	1.2
	70歳代	164	7.9	44.5	32.9	12.8	1.8
	80歳以上	114	7.0	44.7	28.1	14.0	6.1
職業	正社員、正職員	322	3.1	21.4	32.3	42.9	0.3
	派遣・契約社員	54	3.7	24.1	42.6	29.6	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	13.6	25.4	30.5	30.5	0.0
	アルバイト・パートタイム	115	5.2	26.1	38.3	27.8	2.6
	学生	44	4.5	9.1	36.4	47.7	2.3
	無職・家事専業	350	4.6	37.7	33.7	21.4	2.6
	その他	40	5.0	35.0	27.5	27.5	5.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	6.3	20.3	36.4	35.7	1.4
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	3.8	32.5	38.2	23.6	1.9
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	4.3	25.9	33.2	35.3	1.3
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	4.4	30.9	33.1	29.3	2.2
	光町・高木町・西町地域	156	4.5	25.0	32.7	36.5	1.3
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	5.5	36.7	25.7	30.3	1.8
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	2.3	32.8	28.2	34.4	2.3
	夫婦のみ世帯	289	5.9	32.2	33.9	26.6	1.4
	自分と親または夫婦と親	91	5.5	14.3	31.9	46.2	2.2
	夫婦と子または自分と子	367	4.1	28.3	34.3	32.2	1.1
	3世代家庭	31	0.0	25.8	32.3	38.7	3.2
	その他	72	8.3	20.8	43.1	25.0	2.8



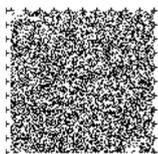
(3)ここねっと（小地域福祉活動）

いずれの構成別においても「まったく知らない」と回答した方の割合が多く、その割合は年齢が上がるごとに少なくなる一方で、「ある程度知っている」がわずかに多くなる傾向がみられます。

職業別でみると、学生で「ある程度知っている」が18.2%とほかの職業に比べて多くなっています。

■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

		全体	よく知っている	ある程度知っている	あまり知らない	まったく知らない	無回答
性別	男性	405	1.0	5.9	30.1	61.2	1.7
	女性	575	0.7	9.9	35.1	50.3	4.0
年齢	16歳～20歳代	98	0.0	8.2	19.4	70.4	2.0
	30歳代	113	0.0	3.5	24.8	71.7	0.0
	40歳代	150	0.0	6.0	32.7	60.0	1.3
	50歳代	166	0.0	6.0	38.0	54.2	1.8
	60歳代	164	1.2	6.7	32.9	57.3	1.8
	70歳代	164	2.4	12.8	41.5	39.0	4.3
	80歳以上	114	1.8	14.0	36.0	36.8	11.4
職業	正社員、正職員	322	0.3	3.4	28.9	66.1	1.2
	派遣・契約社員	54	0.0	1.9	31.5	64.8	1.9
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	5.1	3.4	37.3	54.2	0.0
	アルバイト・パートタイム	115	0.9	10.4	35.7	49.6	3.5
	学生	44	0.0	18.2	22.7	54.5	4.5
	無職・家事専業	350	0.9	12.3	37.7	44.9	4.3
	その他	40	0.0	10.0	35.0	45.0	10.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	0.7	14.0	30.1	51.7	3.5
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	0.0	8.9	35.7	51.6	3.8
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	1.3	6.0	32.8	57.3	2.6
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	2.2	7.2	32.6	55.2	2.8
	光町・高木町・西町地域	156	0.0	5.8	36.5	55.8	1.9
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	0.0	8.3	30.3	56.9	4.6
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	0.0	8.4	32.8	53.4	5.3
	夫婦のみ世帯	289	0.7	9.3	30.4	57.4	2.1
	自分と親または夫婦と親	91	1.1	6.6	24.2	64.8	3.3
	夫婦と子または自分と子	367	1.1	6.5	38.1	52.0	2.2
	3世代家庭	31	0.0	9.7	29.0	54.8	6.5
	その他	72	1.4	12.5	33.3	47.2	5.6



(4)地域の自主防災組織

性別でみると、男性で「まったく知らない」が45.7%と女性に比べて多い割合となっています。

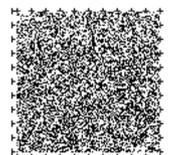
年齢別でみると、70歳代以上で「ある程度知っている」が2割を超えています。

職業別でみると、「あまり知らない」と「まったく知らない」を合わせた【知らない】が正社員、正職員で87.2%、派遣・契約社員が87.1%と認知度の低さがうかがえます。

家族構成別でみると、夫婦のみ世帯で「ある程度知っている」の割合が2割で最も多くなっています。

■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

		全体	よく知っている	ある程度知っている	あまり知らない	まったく知らない	無回答
							(%)
性別	男性	405	4.7	17.0	31.4	45.7	1.2
	女性	575	2.6	15.1	42.1	36.7	3.5
年齢	16歳～20歳代	98	3.1	10.2	27.6	58.2	1.0
	30歳代	113	0.9	6.2	35.4	57.5	0.0
	40歳代	150	2.7	18.0	34.7	43.3	1.3
	50歳代	166	1.2	15.7	42.8	38.6	1.8
	60歳代	164	3.0	12.8	39.0	43.3	1.8
	70歳代	164	7.3	23.8	38.4	26.8	3.7
	80歳以上	114	6.1	22.8	37.7	24.6	8.8
職業	正社員、正職員	322	1.9	9.9	36.3	50.9	0.9
	派遣・契約社員	54	1.9	11.1	35.2	51.9	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	3.4	22.0	32.2	40.7	1.7
	アルバイト・パートタイム	115	1.7	14.8	46.1	33.9	3.5
	学生	44	4.5	20.5	36.4	36.4	2.3
	無職・家事専業	350	5.7	20.6	37.4	32.6	3.7
	その他	40	2.5	25.0	35.0	30.0	7.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	0.7	11.9	42.0	43.4	2.1
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	4.5	19.1	38.2	33.1	5.1
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	3.4	13.4	36.6	44.0	2.6
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	2.8	15.5	36.5	43.1	2.2
	光町・高木町・西町地域	156	4.5	19.2	37.2	37.8	1.3
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	5.5	19.3	32.1	41.3	1.8
	その他						
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	4.6	8.4	35.9	48.1	3.1
	夫婦のみ世帯	289	3.5	20.1	35.6	38.4	2.4
	自分と親または夫婦と親	91	5.5	12.1	35.2	44.0	3.3
	夫婦と子または自分と子	367	3.3	17.7	38.4	39.2	1.4
	3世代家庭	31	0.0	6.5	45.2	41.9	6.5
	その他	72	1.4	13.9	40.3	38.9	5.6



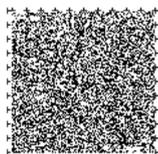
(5)地域福祉コーディネーター

いずれの構成別においても「あまり知らない」と「まったく知らない」を合わせた【知らない】が多い割合となっています。

年齢別でみると、「まったく知らない」の割合は年齢が上がるごとに少なくなる傾向がみられます。

■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

		(%)					
		全体	よく知っている	ある程度知っている	あまり知らない	まったく知らない	無回答
性別	男性	405	0.5	4.9	31.4	62.2	1.0
	女性	575	0.9	7.5	36.5	51.5	3.7
年齢	16歳～20歳代	98	2.0	3.1	22.4	70.4	2.0
	30歳代	113	0.0	6.2	27.4	66.4	0.0
	40歳代	150	0.0	8.0	31.3	59.3	1.3
	50歳代	166	0.6	7.2	37.3	54.2	0.6
	60歳代	164	0.6	5.5	32.9	59.1	1.8
	70歳代	164	1.2	8.5	42.1	45.1	3.0
	80歳以上	114	0.9	5.3	43.0	41.2	9.6
職業	正社員、正職員	322	0.6	6.2	28.0	64.6	0.6
	派遣・契約社員	54	0.0	3.7	29.6	66.7	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	1.7	5.1	37.3	55.9	0.0
	アルバイト・パートタイム	115	0.0	6.1	40.0	51.3	2.6
	学生	44	4.5	9.1	27.3	56.8	2.3
	無職・家事専業	350	0.6	7.1	38.6	49.1	4.6
	その他	40	0.0	7.5	45.0	40.0	7.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	0.7	7.7	37.1	52.4	2.1
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	1.3	6.4	38.9	49.7	3.8
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	0.9	6.9	32.3	57.8	2.2
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	0.6	3.9	31.5	60.8	3.3
	光町・高木町・西町地域	156	0.6	7.1	38.5	51.9	1.9
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	0.0	7.3	25.7	65.1	1.8
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	0.0	4.6	35.9	55.0	4.6
	夫婦のみ世帯	289	0.7	7.3	37.0	52.9	2.1
	自分と親または夫婦と親	91	0.0	7.7	24.2	64.8	3.3
	夫婦と子または自分と子	367	0.5	6.3	35.4	56.4	1.4
	3世代家庭	31	0.0	9.7	29.0	58.1	3.2
	その他	72	4.2	5.6	30.6	54.2	5.6

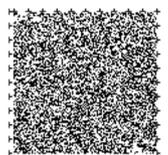


(6)地域福祉権利擁護事業（日常生活自立支援事業）

いずれの構成別においても「まったく知らない」が最も多い割合となっています。
 年齢別でみると、その割合は年齢が上がるごとに少なくなる一方で「あまり知らない」が多くなる傾向がみられます。

■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

		(%)					
		全体	よく知っている	ある程度知っている	あまり知らない	まったく知らない	無回答
性別	男性	405	1.0	5.2	28.1	64.4	1.2
	女性	575	2.6	7.5	34.3	52.5	3.1
年齢	16歳～20歳代	98	2.0	2.0	20.4	73.5	2.0
	30歳代	113	0.0	7.1	23.0	69.9	0.0
	40歳代	150	0.7	5.3	33.3	59.3	1.3
	50歳代	166	2.4	6.6	34.3	56.6	0.0
	60歳代	164	1.8	6.7	29.9	59.8	1.8
	70歳代	164	3.7	7.9	39.6	45.7	3.0
	80歳以上	114	2.6	9.6	36.0	43.0	8.8
職業	正社員、正職員	322	0.9	6.5	25.5	66.5	0.6
	派遣・契約社員	54	1.9	1.9	27.8	68.5	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	3.4	3.4	35.6	57.6	0.0
	アルバイト・パートタイム	115	1.7	5.2	38.3	52.2	2.6
	学生	44	4.5	4.5	29.5	59.1	2.3
	無職・家事専業	350	2.6	8.0	35.1	50.3	4.0
	その他	40	0.0	10.0	37.5	45.0	7.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	1.4	7.0	31.5	57.3	2.8
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	1.9	5.7	38.9	49.7	3.8
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	2.6	7.3	28.9	59.1	2.2
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	2.2	3.9	31.5	60.8	1.7
	光町・高木町・西町地域	156	2.6	7.7	30.8	57.7	1.3
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	0.0	8.3	27.5	61.5	2.8
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	2.3	8.4	29.8	57.3	2.3
	夫婦のみ世帯	289	2.4	7.3	33.9	54.0	2.4
	自分と親または夫婦と親	91	0.0	6.6	24.2	65.9	3.3
	夫婦と子または自分と子	367	1.1	5.2	33.5	58.9	1.4
	3世代家庭	31	3.2	6.5	35.5	51.6	3.2
	その他	72	5.6	6.9	27.8	54.2	5.6



(7)避難行動要支援者登録制度

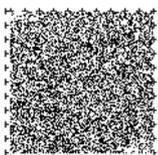
いずれの構成別においても「まったく知らない」が最も多い割合となっています。
 年齢別でみると、70歳以上ではその割合が少なく「あまり知らない」の割合が多くなっています。

居住地区別でみると、泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域で「ある程度知っている」が13.4%とほかの地域に比べて多くなっています。

■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		全体	よく知っている	ある程度知っている	あまり知らない	まったく知らない	無回答
性別	男性	405	0.7	6.4	24.2	67.2	1.5
	女性	575	1.6	8.3	29.7	56.9	3.5
年齢	16歳～20歳代	98	1.0	7.1	16.3	73.5	2.0
	30歳代	113	2.7	9.7	17.7	69.0	0.9
	40歳代	150	0.7	3.3	32.7	62.0	1.3
	50歳代	166	1.2	6.0	25.9	65.7	1.2
	60歳代	164	1.2	6.1	26.8	64.6	1.2
	70歳代	164	1.2	12.8	32.9	49.4	3.7
	80歳以上	114	0.9	8.8	36.0	45.6	8.8
職業	正社員、正職員	322	1.9	6.2	22.4	68.3	1.2
	派遣・契約社員	54	3.7	5.6	18.5	72.2	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	0.0	1.7	32.2	66.1	0.0
	アルバイト・パートタイム	115	0.0	5.2	33.0	59.1	2.6
	学生	44	0.0	11.4	25.0	61.4	2.3
	無職・家事専業	350	1.1	10.3	31.4	52.9	4.3
	その他	40	0.0	12.5	27.5	52.5	7.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	0.0	4.2	29.4	64.3	2.1
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	0.6	13.4	32.5	49.7	3.8
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	1.3	7.3	25.9	62.9	2.6
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	1.7	4.4	26.0	65.2	2.8
	光町・高木町・西町地域	156	1.9	9.0	26.9	59.6	2.6
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	1.8	8.3	22.9	65.1	1.8
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	1.5	6.9	26.0	61.8	3.8
	夫婦のみ世帯	289	0.7	8.3	29.4	59.5	2.1
	自分と親または夫婦と親	91	1.1	8.8	15.4	71.4	3.3
	夫婦と子または自分と子	367	1.6	6.8	29.4	60.5	1.6
	3世代家庭	31	0.0	3.2	25.8	64.5	6.5
	その他	72	1.4	11.1	27.8	54.2	5.6



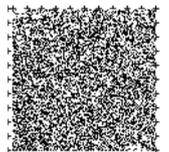
(8)権利擁護センターこくぶんじ

いずれの構成別においても「まったく知らない」が最も多い割合となっています。
年齢別でみると、その割合は年齢が上がるごとに少なくなる傾向がみられます。

職業別でみると、学生で「ある程度知っている」が9.1%とほかの職業に比べて多くなっています。

■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

		(%)					
		全体	よく知っている	ある程度知っている	あまり知らない	まったく知らない	無回答
性別	男性	405	1.0	5.2	24.0	68.4	1.5
	女性	575	1.0	5.2	30.8	59.7	3.3
年齢	16歳～20歳代	98	0.0	6.1	17.3	74.5	2.0
	30歳代	113	0.0	3.5	24.8	71.7	0.0
	40歳代	150	0.7	3.3	29.3	64.7	2.0
	50歳代	166	0.6	4.8	27.7	66.3	0.6
	60歳代	164	1.2	4.9	27.4	65.2	1.2
	70歳代	164	3.0	7.9	34.1	52.4	2.4
	80歳以上	114	0.9	6.1	33.3	49.1	10.5
職業	正社員、正職員	322	0.9	4.7	24.2	69.3	0.9
	派遣・契約社員	54	0.0	1.9	16.7	81.5	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	0.0	6.8	28.8	64.4	0.0
	アルバイト・パートタイム	115	1.7	3.5	30.4	61.7	2.6
	学生	44	0.0	9.1	29.5	59.1	2.3
	無職・家事専業	350	1.4	6.0	32.0	56.6	4.0
	その他	40	0.0	5.0	30.0	55.0	10.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	1.4	3.5	26.6	65.7	2.8
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	0.0	5.7	31.8	58.6	3.8
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	1.3	4.3	24.1	67.7	2.6
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	0.6	7.2	28.7	61.3	2.2
	光町・高木町・西町地域	156	1.9	3.2	28.8	63.5	2.6
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	0.9	8.3	29.4	60.6	0.9
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	1.5	6.1	27.5	61.8	3.1
	夫婦のみ世帯	289	1.4	4.2	29.8	63.0	1.7
	自分と親または夫婦と親	91	0.0	6.6	15.4	74.7	3.3
	夫婦と子または自分と子	367	1.1	5.4	29.7	61.9	1.9
	3世代家庭	31	0.0	6.5	22.6	67.7	3.2
	その他	72	0.0	4.2	29.2	59.7	6.9



問14 あなたは、福祉のことで相談が必要なとき、誰に頼みたいと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

福祉に関する相談先としては、「家族・親戚」が67.0%、「市役所の窓口や職員（保健師等）」が64.3%、となっており、他を大きく引き離して上位を占めています。次いで、「友人・知人」が31.9%、「地域包括支援センター」が27.4%、「医療機関の医師」が25.1%となっています。

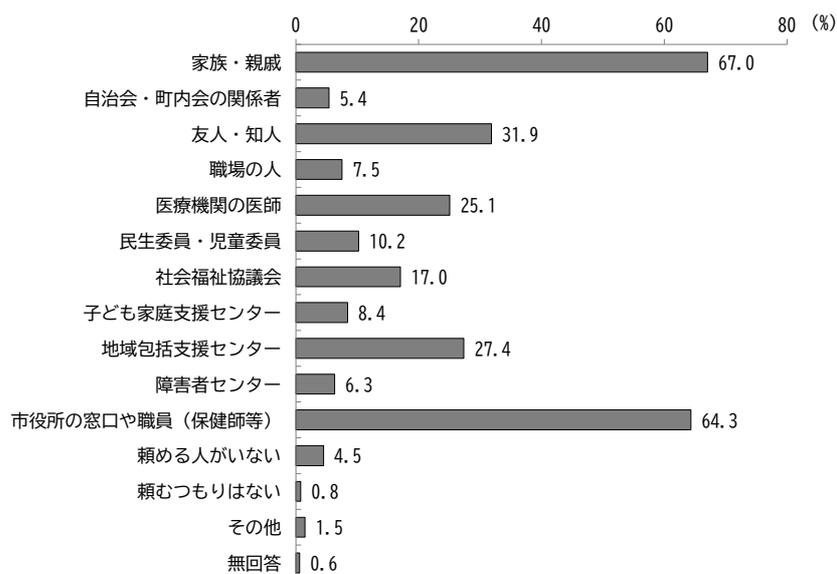
その他では、「ケアマネジャー」や「市議会議員」などの意見がありました。

いずれの構成別においても「家族・親戚」と「市役所の窓口や職員」が上位2項目となっています。

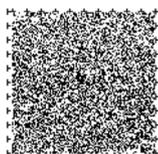
性別でみると、女性で「地域包括支援センター」が33.9%と男性に比べて多くなっています。

年齢別でみると、30歳代以下では「家族・親戚」が最も多く、50歳代では「地域包括支援センター」が3割を超え年齢があがるごとに割合も多くなっています。

職業別でみると、学生で「家族・親戚」が93.2%、「友人・知人」が47.7%とほかの職業に比べて割合が多く、身近な人に相談する傾向がみられます。

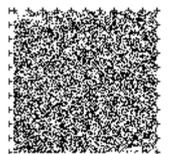


項目	度数	比率
家族・親戚	669	67.0
自治会・町内会の関係者	54	5.4
友人・知人	318	31.9
職場の人	75	7.5
医療機関の医師	250	25.1
民生委員・児童委員	102	10.2
社会福祉協議会	170	17.0
子ども家庭支援センター	84	8.4
地域包括支援センター	273	27.4
障害者センター	63	6.3
市役所の窓口や職員（保健師等）	642	64.3
頼める人がいない	45	4.5
頼むつもりはない	8	0.8
その他	15	1.5
無回答	6	0.6
回答者数	998	
回答計	2,774	



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

		回答者数	家族・親戚	自治会・町内会の関係者	友人・知人	職場の人	医療機関の医師	民生委員・児童委員	社会福祉協議会	子ども家庭支援センター	地域包括支援センター	障害者センター	市役所の窓口や職員 保健師 等	頼める人がいない	頼むつもりはない	その他	無回答
性別	男性	405	63.7	7.2	27.2	9.1	20.0	11.4	16.0	6.2	18.3	6.2	64.2	4.0	1.5	0.7	0.5
	女性	575	68.9	4.0	35.8	6.4	28.7	9.0	17.6	9.7	33.9	6.1	63.7	4.9	0.3	2.1	0.7
年齢	16歳～20歳代	98	86.7	2.0	48.0	12.2	24.5	3.1	8.2	11.2	8.2	7.1	62.2	2.0	0.0	0.0	0.0
	30歳代	113	78.8	2.7	37.2	16.8	26.5	9.7	15.0	23.0	18.6	5.3	69.9	3.5	0.0	1.8	1.8
	40歳代	150	70.7	6.7	34.0	12.0	26.0	6.0	13.3	12.7	18.0	4.7	72.0	6.7	0.0	0.7	0.7
	50歳代	166	63.9	2.4	33.7	9.0	21.7	9.0	13.9	10.2	31.3	10.8	68.7	6.0	0.0	1.2	0.0
	60歳代	164	57.9	5.5	28.0	2.4	27.4	8.5	20.1	3.0	32.9	9.1	64.0	4.3	1.8	3.0	0.0
	70歳代	164	61.0	7.9	29.3	2.4	25.6	14.0	26.8	1.2	36.6	3.7	66.5	1.2	1.8	0.6	0.0
	80歳以上	114	63.2	10.5	20.2	0.9	22.8	20.2	17.5	2.6	39.5	1.8	41.2	6.1	1.8	2.6	1.8
職業	正社員、正職員	322	69.9	3.7	31.4	15.5	20.2	6.2	14.3	11.8	16.8	5.9	68.9	5.0	0.6	0.9	0.6
	派遣・契約社員	54	61.1	3.7	35.2	11.1	18.5	11.1	22.2	3.7	25.9	7.4	74.1	5.6	0.0	0.0	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	57.6	3.4	27.1	0.0	32.2	6.8	22.0	8.5	25.4	6.8	71.2	3.4	1.7	0.0	0.0
	アルバイト・パートタイム	115	68.7	3.5	42.6	10.4	24.3	8.7	14.8	13.9	35.7	7.8	71.3	5.2	1.7	3.5	0.0
	学生	44	93.2	2.3	47.7	2.3	25.0	9.1	15.9	13.6	13.6	9.1	52.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	無職・家事専業	350	65.1	8.0	28.6	1.1	29.4	13.7	18.9	4.0	37.4	5.1	57.1	4.0	0.3	1.7	1.1
	その他	40	47.5	10.0	20.0	2.5	27.5	17.5	15.0	5.0	25.0	7.5	65.0	5.0	5.0	5.0	0.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	65.7	6.3	34.3	12.6	28.0	4.2	10.5	9.8	29.4	7.0	59.4	5.6	1.4	0.0	0.7
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	68.2	7.0	30.6	7.0	26.1	15.3	18.5	5.7	26.1	7.0	67.5	2.5	0.0	1.3	2.5
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	69.8	4.3	32.8	6.5	23.7	8.6	16.4	9.1	24.6	6.5	64.7	6.5	0.9	1.7	0.0
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	65.2	3.9	30.9	6.1	19.9	10.5	16.6	8.3	30.4	5.5	68.0	3.9	0.6	2.2	0.0
	光町・高木町・西町地域	156	62.2	6.4	25.6	6.4	25.6	9.0	16.0	9.0	30.8	7.7	65.4	3.2	0.0	1.3	0.6
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	70.6	5.5	39.4	7.3	27.5	13.8	25.7	8.3	24.8	2.8	57.8	3.7	1.8	2.8	0.0
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	60.3	7.6	34.4	13.0	21.4	10.7	9.9	2.3	31.3	3.1	57.3	9.2	0.8	1.5	0.8
	夫婦のみ世帯	289	67.5	5.5	31.8	6.6	24.9	10.7	20.8	4.2	31.5	4.2	66.1	3.8	1.4	1.0	1.0
	自分と親または夫婦と親	91	76.9	5.5	41.8	6.6	26.4	8.8	12.1	8.8	16.5	8.8	62.6	0.0	0.0	2.2	0.0
	夫婦と子または自分と子	367	67.6	5.2	30.8	8.2	25.9	10.1	17.4	15.0	24.3	7.6	66.5	4.6	0.5	1.4	0.5
	3世代家庭	31	58.1	3.2	12.9	0.0	12.9	3.2	9.7	6.5	29.0	6.5	61.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	72	66.7	2.8	29.2	2.8	33.3	11.1	22.2	4.2	34.7	9.7	63.9	4.2	1.4	4.2	0.0



問15 あなたは現在、自分に必要な「福祉サービス」の情報をどの程度入手できていると感じていますか。(〇は1つ)

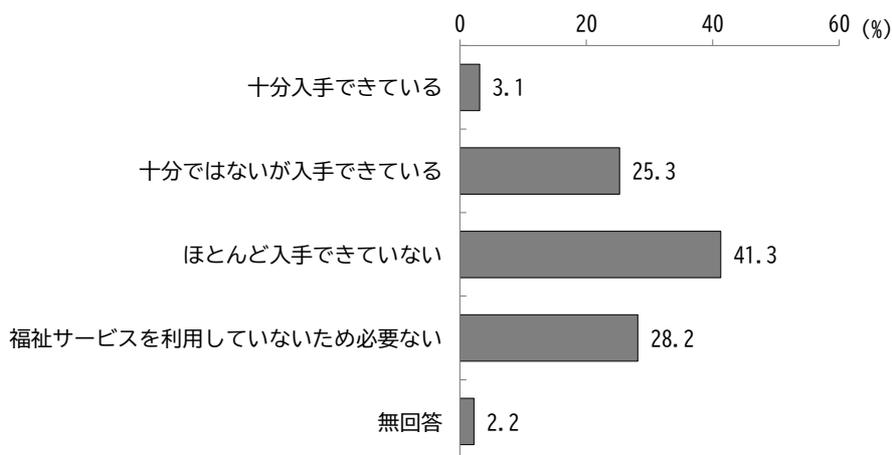
福祉サービスの情報入手については、「ほとんど入手できていない」が41.3%で4割を超え、「福祉サービスを利用していないため必要ない」が28.2%、「十分ではないが入手できている」が25.3%、「十分入手できている」が3.1%となっています。

性別でみると、女性で「十分ではないが入手できている」が男性よりもわずかに多く、男性で「ほとんど入手できていない」が女性よりもわずかに多くなっており、男性に比べて女性の方が情報を入手できているといえます。

年齢別でみると、16歳～20歳代で「福祉サービスを利用していないため必要ない」が54.1%と5割半ばで、30歳代から70歳代では「ほとんど入手できていない」が最も多くなっています。なお、80歳以上で「十分ではないが入手できている」が46.5%で最も多くなっています。

職業別でみると、学生で「福祉サービスを利用していないため必要ない」が50.0%と5割を占めているほかは、「ほとんど入手できていない」が最も多くなっています。

家族構成別でみると、自分と親または夫婦と親で「福祉サービスを利用していないため必要ない」が40.7%と「ほとんど入手できていない」と同率で最も多くなっています。



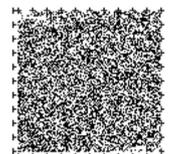
項目	度数	構成比
十分入手できている	31	3.1
十分ではないが入手できている	252	25.3
ほとんど入手できていない	412	41.3
福祉サービスを利用していないため必要ない	281	28.2
無回答	22	2.2
回答者数	998	100.0



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	十分入 手でき ている	十分 ではない が入手 できて いる	ほとん ど入手 できて いない	福祉サ ービス を利用 してい ないた め必要 ない	無回 答
性別	男性	405	2.5	24.0	43.2	28.9	1.5
	女性	575	3.7	26.6	38.8	28.2	2.8
年齢	16歳～20歳代	98	1.0	11.2	33.7	54.1	0.0
	30歳代	113	6.2	22.1	43.4	28.3	0.0
	40歳代	150	2.7	24.0	43.3	28.0	2.0
	50歳代	166	2.4	18.7	42.2	36.1	0.6
	60歳代	164	3.0	23.8	40.9	31.1	1.2
	70歳代	164	3.0	32.9	41.5	17.7	4.9
	80歳以上	114	4.4	46.5	35.1	7.0	7.0
職業	正社員、正職員	322	5.0	19.6	41.9	32.3	1.2
	派遣・契約社員	54	0.0	13.0	46.3	40.7	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	1.7	30.5	39.0	28.8	0.0
	アルバイト・パートタイム	115	3.5	19.1	39.1	36.5	1.7
	学生	44	2.3	13.6	34.1	50.0	0.0
	無職・家事専業	350	2.6	34.6	39.4	19.4	4.0
	その他	40	0.0	32.5	50.0	12.5	5.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	0.7	21.7	43.4	31.5	2.8
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	2.5	29.9	42.0	22.9	2.5
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	5.2	23.7	37.5	31.5	2.2
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	3.3	25.4	42.5	27.6	1.1
	光町・高木町・西町地域	156	3.8	29.5	37.8	26.3	2.6
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	1.8	22.9	44.0	28.4	2.8
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	3.1	25.2	41.2	26.7	3.8
	夫婦のみ世帯	289	2.8	25.6	39.1	31.1	1.4
	自分と親または夫婦と親	91	2.2	15.4	40.7	40.7	1.1
	夫婦と子または自分と子	367	3.0	27.2	43.3	24.3	2.2
	3世代家庭	31	9.7	29.0	54.8	6.5	0.0
	その他	72	4.2	27.8	30.6	31.9	5.6



問15-1 問15で「1 十分入手できている」、「2 十分ではないが入手できている」、「3 ほとんど入手できていない」と回答した方にお伺いします。あなたは、「福祉サービス」に関する情報を主にどこから入手していますか。(あてはまるものすべてに○)

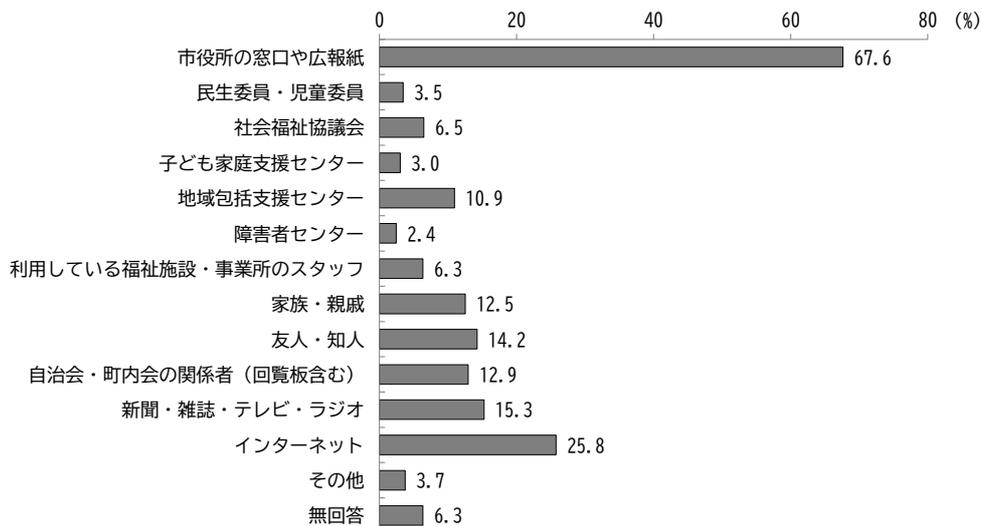
福祉情報の入手手段については、「市役所の窓口や広報紙」が67.6%で最も多く、次いで「インターネット」が25.8%、「新聞・雑誌・テレビ・ラジオ」が15.3%となっています。その他では、「学校」や「職場」などの意見がありました。

性別でみると、女性で「地域包括支援センター」や「友人・知人」が男性よりもわずかに多くなっています。

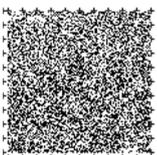
年齢別でみると、16歳～20歳代で「インターネット」が44.4%で最も多く、80歳以上では2.0%と年齢が上がるごとに少なくなる傾向がみられます。

職業別でみると、どの職業でも「市役所の窓口や広報紙」の割合が多いなか、学生は27.3%と少なく「インターネット」で40.9%と最も多くなっています。

家族構成別でみると、自分と親または夫婦と親で「インターネット」が39.6%と4割で最も多くなっています



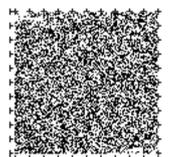
項目	度数	比率
市役所の窓口や広報紙	470	67.6
民生委員・児童委員	24	3.5
社会福祉協議会	45	6.5
子ども家庭支援センター	21	3.0
地域包括支援センター	76	10.9
障害者センター	17	2.4
利用している福祉施設・事業所のスタッフ	44	6.3
家族・親戚	87	12.5
友人・知人	99	14.2
自治会・町内会の関係者 (回覧板含む)	90	12.9
新聞・雑誌・テレビ・ラジオ	106	15.3
インターネット	179	25.8
その他	26	3.7
無回答	44	6.3
回答者数	695	
非該当	303	
回答計	1,342	



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	市役所の窓口や広報紙	民生委員・児童委員	社会福祉協議会	子ども家庭支援センター	地域包括支援センター	障害者センター	利用している福祉施設・事業所のスタッフ	家族・親戚	友人・知人	自治会・町内会の関係者(閲覧板含む)	新聞・雑誌・テレビ・ラジオ	インターネット	その他	無回答
性別	男性	282	67.0	4.3	6.0	2.8	7.1	2.8	4.3	11.3	9.6	10.6	13.8	28.4	2.5	7.1
	女性	397	68.0	3.0	6.8	3.3	13.9	2.3	8.1	12.8	17.9	14.4	16.1	23.9	4.8	6.0
年齢	16歳～20歳代	45	35.6	0.0	2.2	0.0	0.0	4.4	4.4	22.2	6.7	4.4	17.8	44.4	8.9	4.4
	30歳代	81	69.1	1.2	3.7	11.1	2.5	2.5	6.2	11.1	18.5	7.4	6.2	43.2	4.9	3.7
	40歳代	105	70.5	2.9	2.9	5.7	3.8	1.0	5.7	14.3	13.3	11.4	13.3	42.9	2.9	5.7
	50歳代	105	72.4	1.9	5.7	1.9	7.6	3.8	4.8	10.5	17.1	9.5	8.6	33.3	1.9	5.7
	60歳代	111	75.7	5.4	8.1	1.8	14.4	5.4	8.1	9.0	12.6	11.7	12.6	21.6	1.8	9.9
	70歳代	127	78.0	1.6	10.2	0.8	14.2	0.8	3.1	10.2	11.8	20.5	25.2	11.0	3.9	6.3
	80歳以上	98	51.0	10.2	9.2	1.0	26.5	1.0	12.2	15.3	19.4	17.3	21.4	2.0	5.1	7.1
	職業	正社員、正職員	214	71.5	1.9	4.2	7.0	5.1	1.4	2.8	12.6	11.7	9.8	10.3	40.2	3.3
派遣・契約社員		32	71.9	0.0	6.3	0.0	6.3	3.1	6.3	6.3	9.4	6.3	12.5	25.0	3.1	9.4
自営業・自由業(農林業も含む)		42	76.2	4.8	7.1	2.4	4.8	4.8	4.8	4.8	14.3	2.4	9.5	26.2	0.0	11.9
アルバイト・パートタイム		71	71.8	2.8	12.7	1.4	9.9	4.2	11.3	12.7	18.3	22.5	14.1	31.0	2.8	8.5
学生		22	27.3	0.0	4.5	0.0	0.0	9.1	9.1	36.4	9.1	4.5	22.7	40.9	9.1	4.5
無職・家事専業		268	66.4	6.0	7.1	1.5	19.0	2.2	7.8	11.6	16.8	15.7	19.4	14.6	4.1	7.1
その他		33	57.6	0.0	3.0	0.0	3.0	0.0	9.1	12.1	12.1	18.2	24.2	6.1	9.1	9.1
居住地区	東元町・西元町・南町地域	94	61.7	3.2	4.3	3.2	12.8	3.2	7.4	9.6	9.6	8.5	14.9	26.6	1.1	9.6
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	117	69.2	3.4	5.1	1.7	7.7	6.0	9.4	11.1	15.4	17.1	14.5	29.1	3.4	6.8
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	154	66.9	5.2	6.5	3.9	10.4	1.9	4.5	11.7	17.5	11.0	15.6	26.6	5.8	3.9
	戸倉・日吉町・内藤地域	129	68.2	2.3	9.3	1.6	10.9	0.8	4.7	15.5	18.6	14.0	17.8	29.5	3.1	6.2
	光町・高木町・西町地域	111	69.4	1.8	6.3	4.5	13.5	0.9	7.2	13.5	6.3	11.7	12.6	23.4	3.6	5.4
	富士本・新町・並木町・北町地域	75	72.0	5.3	6.7	4.0	10.7	2.7	4.0	10.7	17.3	13.3	16.0	16.0	5.3	9.3
家族構成	ひとり暮らし世帯	91	56.0	7.7	3.3	1.1	16.5	3.3	4.4	7.7	16.5	11.0	17.6	18.7	2.2	4.4
	夫婦のみ世帯	195	71.3	3.6	8.2	0.5	15.4	1.0	4.6	12.8	13.8	17.4	20.5	22.6	2.6	7.7
	自分と親または夫婦と親	53	54.7	1.9	3.8	1.9	9.4	5.7	5.7	26.4	20.8	5.7	17.0	39.6	7.5	3.8
	夫婦と子または自分と子	270	73.3	3.0	8.1	6.3	5.2	1.9	5.9	10.7	14.1	12.6	11.5	28.5	3.0	7.0
	3世代家庭	29	51.7	0.0	0.0	3.4	6.9	0.0	13.8	17.2	3.4	6.9	10.3	20.7	3.4	10.3
	その他	45	68.9	2.2	2.2	0.0	20.0	8.9	15.6	8.9	13.3	13.3	13.3	26.7	13.3	2.2



4. 今後の福祉保健施策について

問 16 国分寺市の福祉保健施策をより充実していくために、あなたが優先度が高いと考える取組はどれですか。(主なもの3つまでに○)

福祉保健施策の充実のために優先度が高いと考える取組については、「医療サービス体制の充実」が33.2%で最も多く、次いで「高齢者の在宅生活支援」が31.1%、「育児・子育ての支援体制の充実」が26.6%となっています。

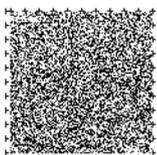
その他では、「道路整備」や「学童保育年齢引き上げ、子ども手当の所得制限見直し」などの意見がありました。

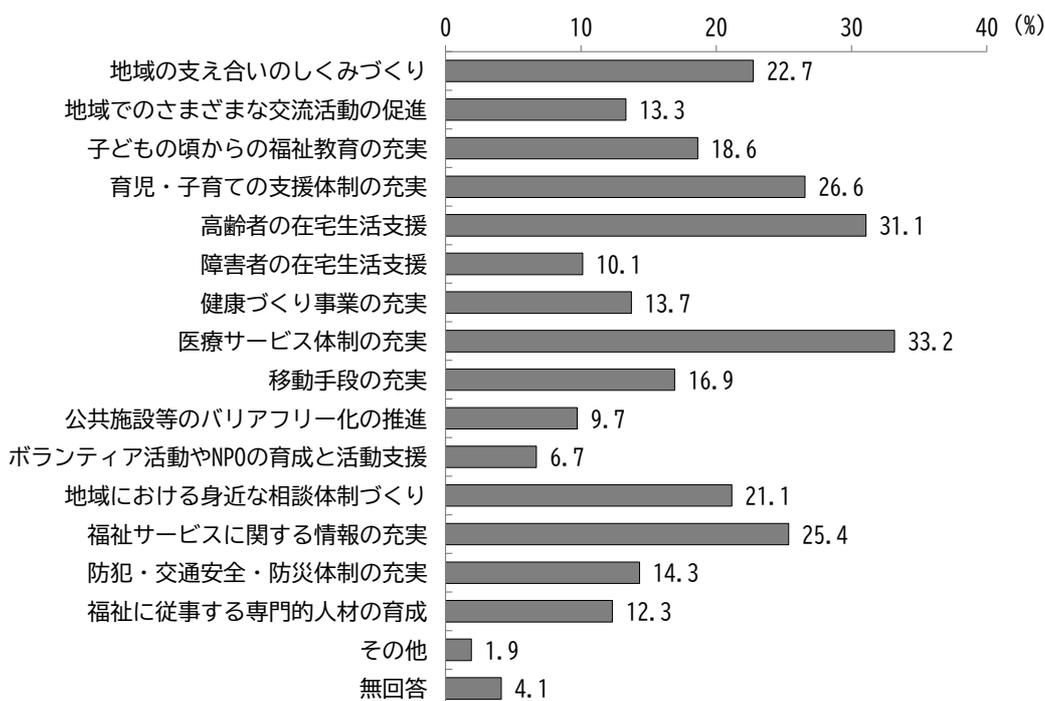
性別でみると、男性で「医療サービス体制の充実」が36.3%、女性で「高齢者の在宅生活支援」が32.2%で最も多くなっています。

年齢別でみると、「高齢者の在宅生活支援」は30歳代以下では1割を超える程度の割合に対し、50歳代から60歳代では4割となっています。一方、「育児・子育ての支援体制の充実」は16歳～20歳代で50.0%、30歳代で60.2%と多い割合に対し、70歳代では10.4%、80歳以上では7.9%と年齢が上がるごとに少なくなっています。

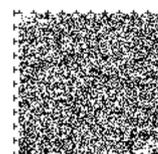
職業別でみると、派遣・契約社員で「高齢者の在宅生活支援」が「医療サービス体制の充実」と同率で最も多くなっています。

家族構成別でみると、3世代家庭で「医療サービス体制の充実」が41.9%と4割を超え最も多くなっています。





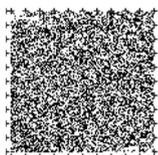
項目	度数	比率
地域の支え合いのしくみづくり	227	22.7
地域でのさまざまな交流活動の促進	133	13.3
子どもの頃からの福祉教育の充実	186	18.6
育児・子育ての支援体制の充実	265	26.6
高齢者の在宅生活支援	310	31.1
障害者の在宅生活支援	101	10.1
健康づくり事業の充実	137	13.7
医療サービス体制の充実	331	33.2
移動手段の充実	169	16.9
公共施設等のバリアフリー化の推進	97	9.7
ボランティア活動やNPOの育成と活動支援	67	6.7
地域における身近な相談体制づくり	211	21.1
福祉サービスに関する情報の充実	253	25.4
防犯・交通安全・防災体制の充実	143	14.3
福祉に従事する専門的人材の育成	123	12.3
その他	19	1.9
無回答	41	4.1
回答者数	998	
回答計	2,813	



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	地域の支え合いのしくみづくり	地域でのさまざまな交流活動の促進	子どもの頃からの福祉教育の充実	育児・子育ての支援体制の充実	高齢者の在宅生活支援	障害者の在宅生活支援	健康づくり事業の充実	医療サービス体制の充実	移動手段の充実	公共施設等のバリアフリー化の推進	動支援 ボランティア活動やNPOの育成と活	地域における身近な相談体制づくり	福祉サービスに関する情報の充実	防犯・交通安全・防災体制の充実	福祉に従事する専門的人材の育成	その他	無回答
性別	男性	405	24.9	15.8	19.0	24.2	29.4	11.1	14.3	36.3	18.3	8.1	8.1	18.0	22.5	15.6	10.4	1.5	3.5
	女性	575	21.2	11.7	18.1	28.0	32.2	9.4	13.4	31.3	15.8	11.0	5.4	22.8	27.5	13.2	13.2	2.1	4.7
年齢	16歳～20歳代	98	20.4	15.3	29.6	50.0	12.2	9.2	13.3	31.6	15.3	17.3	10.2	11.2	21.4	26.5	13.3	3.1	0.0
	30歳代	113	15.9	20.4	26.5	60.2	11.5	7.1	10.6	24.8	15.9	17.7	5.3	19.5	15.0	14.2	14.2	0.0	1.8
	40歳代	150	22.7	12.0	24.0	38.7	27.3	12.7	8.7	30.7	18.0	8.7	10.0	18.0	18.7	15.3	12.0	4.0	2.0
	50歳代	166	26.5	15.7	16.9	22.3	39.8	13.9	13.3	38.0	23.5	9.0	6.6	27.7	28.3	9.6	15.1	3.6	1.8
	60歳代	164	23.2	12.2	11.0	12.8	40.2	11.6	20.7	34.8	15.2	8.5	6.7	23.2	32.9	14.0	9.8	1.2	3.7
	70歳代	164	22.6	9.8	13.4	10.4	34.8	8.5	14.0	33.5	14.6	6.7	4.9	23.2	29.3	9.8	11.6	0.6	9.8
	80歳以上	114	26.3	12.3	14.0	7.9	37.7	5.3	14.9	38.6	14.0	5.3	2.6	17.5	27.2	16.7	8.8	0.0	7.9
職業	正社員、正職員	322	22.0	14.6	24.5	37.9	25.2	10.6	11.8	33.9	19.9	14.0	7.1	19.6	23.0	15.8	12.1	2.5	1.6
	派遣・契約社員	54	22.2	9.3	18.5	27.8	33.3	13.0	9.3	33.3	13.0	9.3	7.4	29.6	29.6	18.5	7.4	3.7	1.9
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	27.1	13.6	16.9	28.8	25.4	10.2	8.5	28.8	13.6	3.4	8.5	10.2	25.4	11.9	20.3	0.0	6.8
	アルバイト・パートタイム	115	25.2	16.5	13.9	27.0	33.0	8.7	11.3	37.4	15.7	11.3	3.5	25.2	27.8	11.3	13.9	3.5	6.1
	学生	44	18.2	15.9	31.8	36.4	11.4	11.4	22.7	31.8	15.9	13.6	13.6	15.9	13.6	22.7	6.8	2.3	0.0
	無職・家事専業	350	22.6	12.0	12.9	14.9	37.4	10.3	15.7	33.1	16.0	7.1	5.4	19.7	28.0	12.3	11.4	0.9	6.6
	その他	40	22.5	10.0	22.5	20.0	32.5	5.0	17.5	25.0	15.0	2.5	10.0	37.5	22.5	20.0	12.5	2.5	2.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	25.9	11.2	16.8	30.8	31.5	7.0	15.4	26.6	17.5	11.2	6.3	18.9	23.8	14.7	13.3	2.1	3.5
	泉町・西窓ヶ窪・東戸倉地域	157	24.2	12.1	19.1	30.6	29.9	9.6	11.5	35.0	14.6	12.7	7.0	22.9	21.7	15.9	13.4	1.3	3.8
	本町・本多・東窓ヶ窪地域	232	19.0	12.1	15.9	27.6	25.0	10.3	15.9	36.2	16.4	9.5	4.7	18.1	26.7	14.7	10.8	1.7	5.6
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	23.8	14.9	21.5	20.4	28.2	11.0	13.3	35.9	16.0	8.8	6.6	23.2	26.5	14.4	11.6	2.2	3.3
	光町・高木町・西町地域	156	26.9	16.0	17.9	24.4	39.1	12.8	15.4	30.8	14.7	8.3	9.0	24.4	23.7	10.9	15.4	3.2	3.8
富士本・新町・並木町・北町地域	109	16.5	13.8	20.2	27.5	36.7	10.1	8.3	33.9	24.8	9.2	7.3	17.4	31.2	15.6	5.5	0.9	3.7	
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	19.1	17.6	15.3	22.1	33.6	15.3	14.5	28.2	19.1	9.9	8.4	22.1	30.5	21.4	9.2	2.3	3.8
	夫婦のみ世帯	289	24.6	14.2	15.9	18.3	37.4	9.7	14.5	37.0	20.1	8.0	4.5	20.1	26.6	10.4	14.2	0.3	5.5
	自分と親または夫婦と親	91	25.3	8.8	19.8	34.1	26.4	16.5	15.4	37.4	15.4	8.8	7.7	18.7	26.4	18.7	14.3	2.2	1.1
	夫婦と子または自分と子	367	22.6	12.8	22.6	33.8	26.2	7.1	12.3	32.2	15.3	11.2	6.5	20.7	21.5	13.9	9.8	3.0	3.5
	3世代家庭	31	25.8	9.7	9.7	22.6	29.0	16.1	12.9	41.9	12.9	6.5	12.9	25.8	29.0	19.4	6.5	0.0	3.2
	その他	72	16.7	13.9	18.1	22.2	29.2	8.3	13.9	25.0	12.5	12.5	6.9	23.6	27.8	13.9	18.1	2.8	6.9



5. 再犯防止について

問 17 あなたは、犯罪をした人の立ち直りに協力したいと思いますか。(○は1つ)

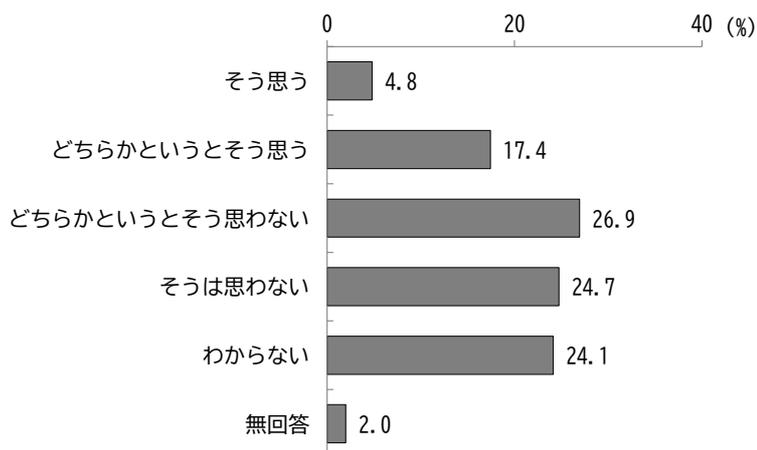
犯罪をした人の立ち直りに協力したいかどうかは、「そう思う」の4.8%と「どちらかというと思う」の17.4%を合わせた【思う】は22.2%となっています。一方、「どちらかというと思わない」の26.9%と「そうは思わない」の24.7%を合わせた【思わない】は51.6%で【思わない】は【思う】の2倍以上となっています。なお、「わからない」は24.1%となっています。

性別でみると、「そう思う」と「どちらかというと思う」を合わせた【思う】が男性で26.1%、女性で19.3%と男性が女性より多い割合となっています。

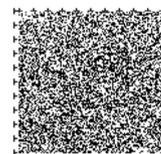
年齢別でみると、50歳代以下で「どちらかというと思わない」と「そうは思わない」が上位2項目を占めますが、60歳代以上では「わからない」が最も多くなっています。

職業別でみると、アルバイト・パートタイムで「どちらかというと思わない」が3割を超えほかの職業に比べて多くなっています。

居住地区別でみると、戸倉・日吉町・内藤地域で「そう思う」が7.2%とほかの地域に比べてわずかに多くなっています。



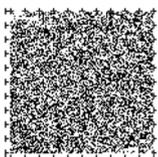
項目	度数	構成比
そう思う	48	4.8
どちらかというと思う	174	17.4
どちらかというと思わない	269	26.9
そうは思わない	247	24.7
わからない	241	24.1
無回答	20	2.0
回答者数	999	100.0



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	そう思う	どちらかという そう思う	どちらかという そう思わない	そうは思わない	わからない	無回答
性別	男性	405	7.4	19.0	25.2	24.9	22.0	1.5
	女性	575	3.1	16.2	27.5	24.9	25.9	2.4
年齢	16歳～20歳代	98	4.1	19.4	28.6	32.7	15.3	0.0
	30歳代	113	4.4	21.2	34.5	33.6	6.2	0.0
	40歳代	150	4.7	14.0	30.0	32.0	18.0	1.3
	50歳代	166	3.6	18.7	30.1	23.5	22.9	1.2
	60歳代	164	7.3	14.6	23.8	24.4	29.3	0.6
	70歳代	164	1.8	17.7	22.0	17.1	36.0	5.5
	80歳以上	114	9.6	18.4	18.4	13.2	35.1	5.3
職業	正社員、正職員	322	6.2	18.3	27.3	30.4	16.5	1.2
	派遣・契約社員	54	1.9	22.2	29.6	20.4	25.9	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	5.1	16.9	27.1	23.7	27.1	0.0
	アルバイト・パートタイム	115	5.2	14.8	33.9	18.3	25.2	2.6
	学生	44	4.5	22.7	29.5	27.3	15.9	0.0
	無職・家事専業	350	3.7	15.1	23.4	23.4	31.1	3.1
	その他	40	7.5	22.5	22.5	15.0	27.5	5.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	2.8	18.9	32.2	23.8	18.9	3.5
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	5.1	17.8	24.8	25.5	24.2	2.5
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	4.7	16.8	25.0	25.0	26.3	2.2
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	7.2	17.7	23.8	24.9	26.0	0.6
	光町・高木町・西町地域	156	4.5	15.4	32.7	24.4	21.8	1.3
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	3.7	19.3	21.1	25.7	27.5	2.8
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	7.6	19.8	22.1	19.8	27.5	3.1
	夫婦のみ世帯	289	5.2	16.3	27.7	22.1	27.0	1.7
	自分と親または夫婦と親	91	3.3	18.7	37.4	27.5	12.1	1.1
	夫婦と子または自分と子	367	3.8	18.5	25.9	28.6	21.5	1.6
	3世代家庭	31	9.7	16.1	19.4	19.4	32.3	3.2
	その他	72	4.2	11.1	23.6	25.0	31.9	4.2



問17-1 問17で「1 そう思う」、「2 どちらかというと思う」と回答した方にお伺いします。
具体的にどのような協力をしたいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

犯罪をした人の立ち直りに【協力したい】と回答した人が取り組みたい活動は、「再犯防止に関するボランティア活動に参加する」が35.6%で最も多く、「わからない」が27.9%、「更生保護施設（出所後、直ちに自立更生することが困難な人たちに対して、一定期間、宿泊場所や食事を提供する民間の施設）にお金や品物などを寄付する」が23.9%になっています。

その他では、「普通に接すること」などの意見がありました。

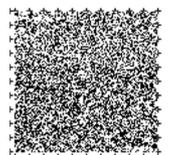
性別でみると、「広報・啓発活動に参加する」では男性の割合が多く、「更生保護施設にお金や品物などを寄付する」では女性の割合の方が多くなっています。

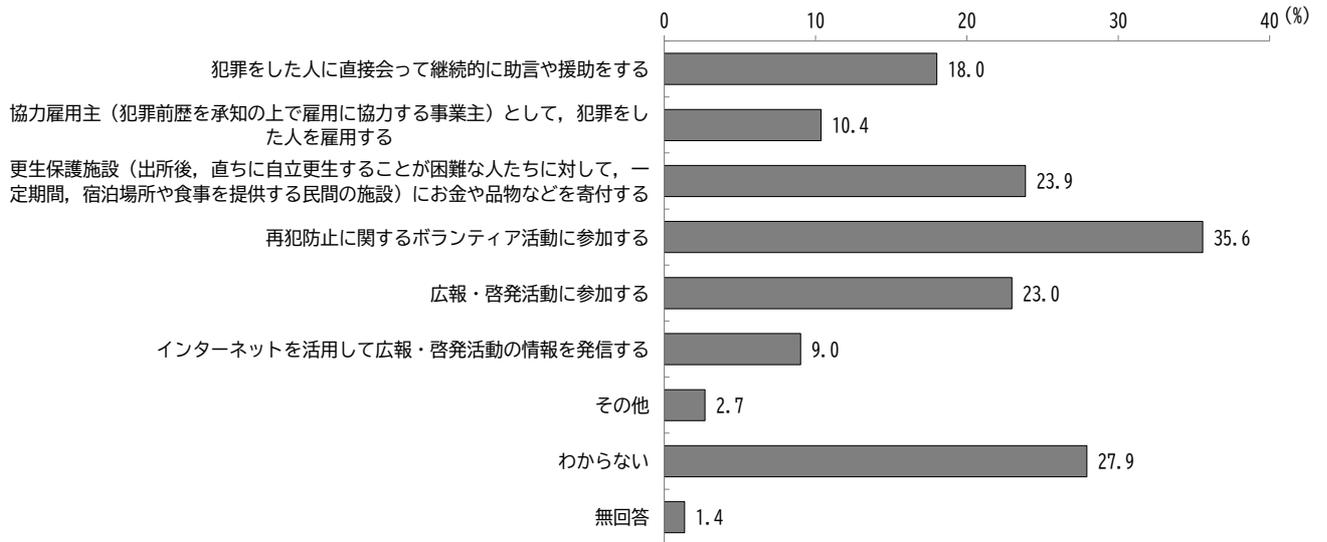
年齢別でみると、16歳～20歳代で「犯罪をした人に直接会って継続的に助言や援助をする」が39.1%で最も多く、70歳代以上では9.4%と少なくなっています。

職業別でみると、自営業・自由業（農林業も含む）で「わからない」が38.5%で最も多くなっています。

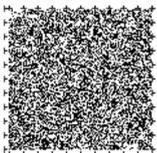
居住地区別でみると、東元町・西元町・南町地域で「犯罪をした人に直接会って継続的に助言や援助をする」が32.3%で最も多くなっています。

家族構成別でみると、自分と親または夫婦と親で「犯罪をした人に直接会って継続的に助言や援助をする」が3割半ばとなっています。



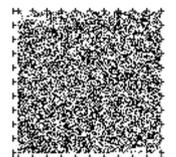


項目	度数	比率
犯罪をした人に直接会って継続的に助言や援助をする	40	18.0
協力雇用主（犯罪前歴を承知の上で雇用に協力する事業主）として、犯罪をした人を雇用する	23	10.4
更生保護施設（出所後、直ちに自立更生することが困難な人たちに対して、一定期間、宿泊場所や食事を提供する民間の施設）にお金や品物などを寄付する	53	23.9
再犯防止に関するボランティア活動に参加する	79	35.6
広報・啓発活動に参加する	51	23.0
インターネットを活用して広報・啓発活動の情報を発信する	20	9.0
その他	6	2.7
わからない	62	27.9
無回答	3	1.4
回答者数	222	
非該当	776	
回答計	337	



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

		回答者数	継続的に助言や援助をする	犯罪をした人に直接会って	協力雇用主として、犯罪をした人を雇用する	更生保護施設にお金や品物などを寄付する	再犯防止に関するボランティア活動に参加する	広報・啓発活動に参加する	インターネットを活用して信する	その他	わからない	無回答
性別	男性	107	22.4	10.3	20.6	38.3	28.0	9.3	0.0	22.4	2.8	
	女性	111	14.4	10.8	27.9	33.3	18.9	9.0	4.5	30.6	0.0	
年齢	16歳～20歳代	23	39.1	26.1	26.1	26.1	8.7	17.4	0.0	21.7	0.0	
	30歳代	29	20.7	13.8	27.6	34.5	24.1	13.8	3.4	34.5	0.0	
	40歳代	28	14.3	3.6	25.0	42.9	28.6	17.9	7.1	25.0	0.0	
	50歳代	37	18.9	8.1	18.9	35.1	32.4	10.8	2.7	24.3	2.7	
	60歳代	36	22.2	11.1	22.2	38.9	25.0	2.8	0.0	25.0	2.8	
	70歳代	32	9.4	3.1	15.6	34.4	21.9	3.1	0.0	25.0	3.1	
	80歳以上	32	9.4	12.5	37.5	37.5	18.8	3.1	3.1	28.1	0.0	
職業	正社員、正職員	79	19.0	8.9	22.8	31.6	27.8	11.4	1.3	29.1	0.0	
	派遣・契約社員	13	15.4	7.7	15.4	61.5	23.1	15.4	7.7	15.4	7.7	
	自営業・自由業（農林業も含む）	13	30.8	7.7	23.1	23.1	0.0	0.0	0.0	38.5	0.0	
	アルバイト・パートタイム	23	21.7	17.4	17.4	47.8	26.1	8.7	8.7	21.7	0.0	
	学生	12	25.0	16.7	25.0	41.7	16.7	33.3	0.0	16.7	0.0	
	無職・家事専業	66	13.6	12.1	30.3	33.3	22.7	4.5	3.0	27.3	1.5	
	その他	12	16.7	0.0	25.0	33.3	25.0	0.0	0.0	25.0	8.3	
居住地区	東元町・西元町・南町地域	31	32.3	9.7	19.4	29.0	19.4	12.9	0.0	29.0	0.0	
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	36	25.0	8.3	22.2	47.2	36.1	13.9	0.0	19.4	5.6	
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	50	12.0	12.0	30.0	40.0	24.0	12.0	8.0	26.0	2.0	
	戸倉・日吉町・内藤地域	45	17.8	13.3	31.1	35.6	22.2	8.9	0.0	24.4	0.0	
	光町・高木町・西町地域	31	12.9	0.0	25.8	19.4	19.4	3.2	3.2	29.0	0.0	
	富士本・新町・並木町・北町地域	25	12.0	16.0	8.0	36.0	12.0	0.0	4.0	40.0	0.0	
家族構成	ひとり暮らし世帯	36	22.2	16.7	27.8	33.3	30.6	13.9	0.0	33.3	2.8	
	夫婦のみ世帯	62	9.7	3.2	24.2	38.7	17.7	4.8	1.6	30.6	0.0	
	自分と親または夫婦と親	20	35.0	20.0	15.0	25.0	20.0	20.0	0.0	30.0	0.0	
	夫婦と子または自分と子	82	15.9	9.8	24.4	37.8	29.3	9.8	4.9	24.4	2.4	
	3世代家庭	8	12.5	12.5	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	
	その他	11	45.5	18.2	27.3	36.4	9.1	0.0	9.1	0.0	0.0	



問17-2 問17で「3 どちらかというと思わない」、「4 そうは思わない」と回答した方にお伺いします。協力をしたいと思わない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

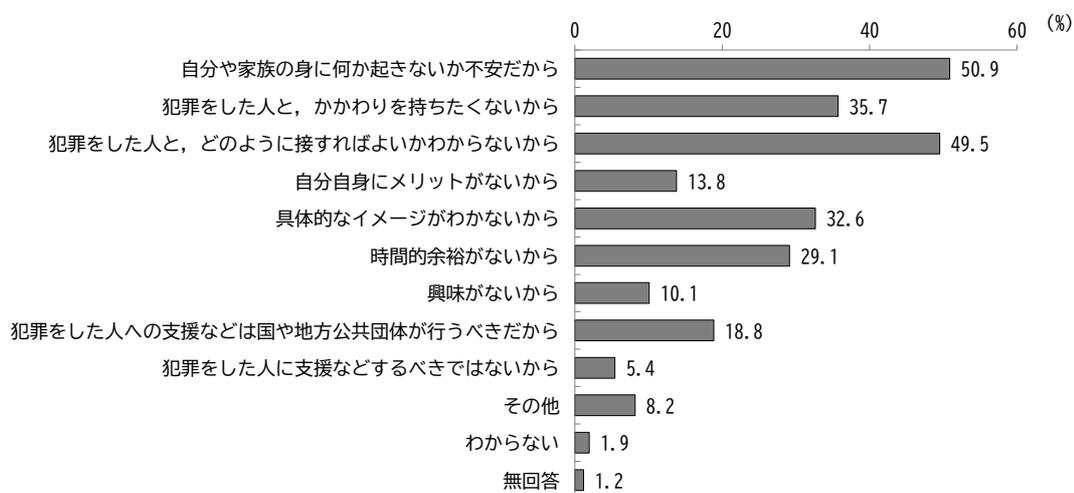
犯罪をした人の立ち直りに【協力したくない】と回答した人の理由は、「自分や家族の身に何か起きないか不安だから」が50.9%、「犯罪をした人と、どのように接すればよいかわからないから」が49.5%と約半数で上位を占めています。なお、「わからない」は1.9%となっています。

その他では、「犯罪の内容による」や「被害者の気持ちを考えてしまう」などの意見がありました。

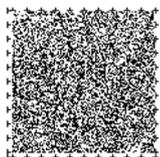
性別でみると、「自分や家族の身に何か起きないか不安だから」が男性で45.3%、女性で54.5%と女性のほうが多くなっています。

年齢別でみると、50歳代以下で「自分や家族の身に何か起きないか不安だから」が最も多く、60歳代以上では「犯罪をした人と、どのように接すればよいかわからないから」が最も多くなっています。

職業別でみると、学生で「自分や家族の身に何か起きないか不安だから」から「犯罪をした人と、どのように接すればよいかわからないから」が36.0%で上位3項目を占め、ほかの職業では「自分や家族の身に何か起きないか不安だから」と「犯罪をした人と、どのように接すればよいかわからないから」がほぼ同率となっています。

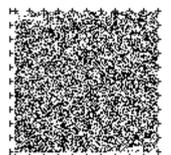


項目	度数	比率
自分や家族の身に何か起きないか不安だから	262	50.9
犯罪をした人と、かかわりを持ちたくないから	184	35.7
犯罪をした人と、どのように接すればよいかわからないから	255	49.5
自分自身にメリットがないから	71	13.8
具体的なイメージがわからないから	168	32.6
時間的余裕がないから	150	29.1
興味がないから	52	10.1
犯罪をした人への支援などは国や地方公共団体が行うべきだから	97	18.8
犯罪をした人に支援などするべきではないから	28	5.4
その他	42	8.2
わからない	10	1.9
無回答	6	1.2
回答者数	515	
非該当	483	
回答計	1,325	



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

		回答者数	不安だから	た犯罪をした人、かわりを持ち	犯罪をした人、どのよう	自分自身にメリットがないから	具体的なイメージがわからないから	時間的余裕がないから	興味がないから	犯罪をした人への支援などは国や地方公共団体が行うべきだから	犯罪をした人に支援などするべきではないから	その他	わからない	無回答
性別	男性	203	45.3	40.4	44.8	18.7	30.0	29.6	16.3	21.2	5.9	5.4	2.5	2.0
	女性	301	54.5	32.6	53.2	11.0	33.6	28.9	6.0	17.9	5.3	9.6	1.7	0.7
年齢	16歳～20歳代	60	41.7	31.7	40.0	31.7	25.0	31.7	11.7	11.7	15.0	10.0	3.3	1.7
	30歳代	77	59.7	41.6	36.4	24.7	24.7	35.1	16.9	20.8	3.9	7.8	0.0	2.6
	40歳代	93	60.2	40.9	39.8	16.1	32.3	35.5	7.5	12.9	4.3	9.7	0.0	0.0
	50歳代	89	53.9	31.5	48.3	6.7	28.1	28.1	9.0	13.5	3.4	10.1	2.2	0.0
	60歳代	79	49.4	39.2	63.3	8.9	41.8	29.1	7.6	24.1	5.1	2.5	1.3	1.3
	70歳代	64	42.2	26.6	70.3	6.3	40.6	17.2	12.5	26.6	4.7	4.7	7.8	1.6
	80歳以上	36	41.7	38.9	52.8	2.8	27.8	16.7	5.6	36.1	0.0	13.9	0.0	2.8
職業	正社員、正職員	186	51.1	39.2	39.2	22.6	24.2	37.6	14.0	16.1	6.5	9.1	0.5	1.1
	派遣・契約社員	27	44.4	37.0	59.3	11.1	29.6	29.6	11.1	14.8	7.4	3.7	0.0	3.7
	自営業・自由業（農林業も含む）	30	56.7	46.7	50.0	3.3	26.7	33.3	0.0	16.7	0.0	6.7	0.0	0.0
	アルバイト・パートタイム	60	60.0	31.7	56.7	6.7	38.3	30.0	3.3	18.3	3.3	5.0	0.0	0.0
	学生	25	36.0	36.0	36.0	20.0	28.0	28.0	8.0	12.0	8.0	4.0	4.0	4.0
	無職・家事専業	164	50.6	31.1	59.1	7.9	39.6	15.9	7.9	23.8	4.9	8.5	4.3	1.2
	その他	15	40.0	40.0	53.3	20.0	46.7	53.3	33.3	33.3	13.3	13.3	6.7	0.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	80	50.0	25.0	46.3	18.8	33.8	31.3	12.5	15.0	5.0	11.3	2.5	1.3
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	79	51.9	40.5	48.1	16.5	34.2	22.8	10.1	20.3	6.3	10.1	1.3	1.3
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	116	46.6	32.8	46.6	9.5	28.4	27.6	12.9	17.2	6.9	5.2	1.7	0.9
	戸倉・日吉町・内藤地域	88	64.8	45.5	59.1	15.9	36.4	31.8	6.8	26.1	4.5	5.7	1.1	0.0
	光町・高木町・西町地域	89	39.3	34.8	51.7	12.4	32.6	37.1	7.9	18.0	3.4	6.7	2.2	1.1
	富士本・新町・並木町・北町地域	51	58.8	39.2	45.1	13.7	23.5	17.6	7.8	17.6	5.9	13.7	3.9	3.9
家族構成	ひとり暮らし世帯	55	29.1	27.3	47.3	12.7	20.0	27.3	10.9	14.5	7.3	20.0	1.8	0.0
	夫婦のみ世帯	144	50.7	32.6	54.9	11.8	33.3	25.0	13.9	28.5	3.5	6.9	2.8	2.1
	自分と親または夫婦と親	59	40.7	32.2	42.4	18.6	27.1	27.1	8.5	11.9	6.8	6.8	0.0	3.4
	夫婦と子または自分と子	200	61.0	42.0	45.5	14.5	34.0	32.5	8.0	17.0	5.5	5.0	1.0	0.5
	3世代家庭	12	50.0	41.7	75.0	16.7	33.3	50.0	16.7	16.7	0.0	8.3	0.0	0.0
	その他	35	51.4	31.4	62.9	14.3	40.0	25.7	5.7	11.4	8.6	14.3	8.6	0.0



6. 成年後見制度について

問 18 あなたは「成年後見制度」についてどのくらい知っていますか。(○は1つ)

成年後見制度の認知度について、「言葉だけ聞いたことがある（内容は知らない）」が47.5%で5割近い割合となっています。一方、「全く知らない」は16.4%となっています。

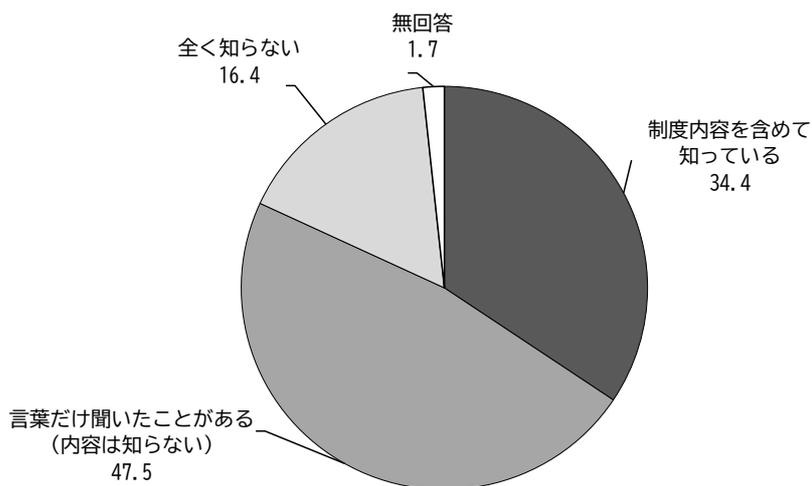
性別でみると、男性・女性ともに「言葉だけ聞いたことがある（内容は知らない）」が5割近い割合で最も多くなっています。

年齢別でみると、16歳～20歳代で「全く知らない」が43.9%と最も多くなっています。

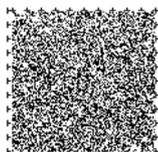
職業別でみると、学生で「制度内容を含めて知っている」が6.8%と少なく、また「まったく知らない」が50.0%で最も多くなっています。

居住地区別でみると、戸倉・日吉町・内藤地域で「制度内容を含めて知っている」が4割で、ほかの地域に比べて多くなっています。

家族構成別でみると、夫婦のみ世帯で「制度内容を含めて知っている」が41.5%で最も多く、「まったく知らない」が9.0%で最も少なくなっています。



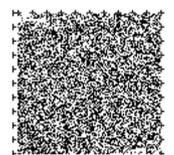
項目	度数	構成比
制度内容を含めて知っている	343	34.4
言葉だけ聞いたことがある (内容は知らない)	474	47.5
全く知らない	164	16.4
無回答	17	1.7
回答者数	998	100.0



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	いる 制度 内容を 含めて 知って	言葉 だけ 聞いた ことが あ	全く 知らない	無 回答
性別	男性	405	35.6	47.2	16.5	0.7
	女性	575	33.0	48.0	16.5	2.4
年齢	16歳～20歳代	98	17.3	38.8	43.9	0.0
	30歳代	113	37.2	43.4	18.6	0.9
	40歳代	150	36.0	50.0	13.3	0.7
	50歳代	166	34.3	51.8	13.3	0.6
	60歳代	164	37.2	48.8	11.6	2.4
	70歳代	164	40.2	47.6	8.5	3.7
	80歳以上	114	28.1	50.9	17.5	3.5
職業	正社員, 正職員	322	41.6	43.5	14.3	0.6
	派遣・契約社員	54	33.3	53.7	11.1	1.9
	自営業・自由業(農林業も含む)	59	33.9	52.5	13.6	0.0
	アルバイト・パートタイム	115	26.1	52.2	20.0	1.7
	学生	44	6.8	43.2	50.0	0.0
	無職・家事専業	350	34.9	48.0	14.3	2.9
	その他	40	25.0	57.5	12.5	5.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	29.4	51.7	17.5	1.4
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	33.1	56.1	9.6	1.3
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	33.6	43.1	21.6	1.7
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	40.3	43.6	14.9	1.1
	光町・高木町・西町地域	156	34.6	48.7	14.1	2.6
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	31.2	45.9	20.2	2.8
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	29.0	48.1	20.6	2.3
	夫婦のみ世帯	289	41.5	47.1	9.0	2.4
	自分と親または夫婦と親	91	23.1	49.5	26.4	1.1
	夫婦と子または自分と子	367	34.6	49.9	14.4	1.1
	3世代家庭	31	19.4	48.4	29.0	3.2
	その他	72	29.2	38.9	30.6	1.4



問 18-1 問 18 で「1 制度内容を含めて知っている」と回答した方にお伺いします。あなたの家族が認知症などの精神上的の障害により判断する力が衰えたとき、成年後見制度を利用したいと思いますか。(〇は1つ)

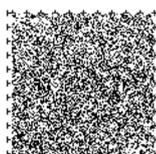
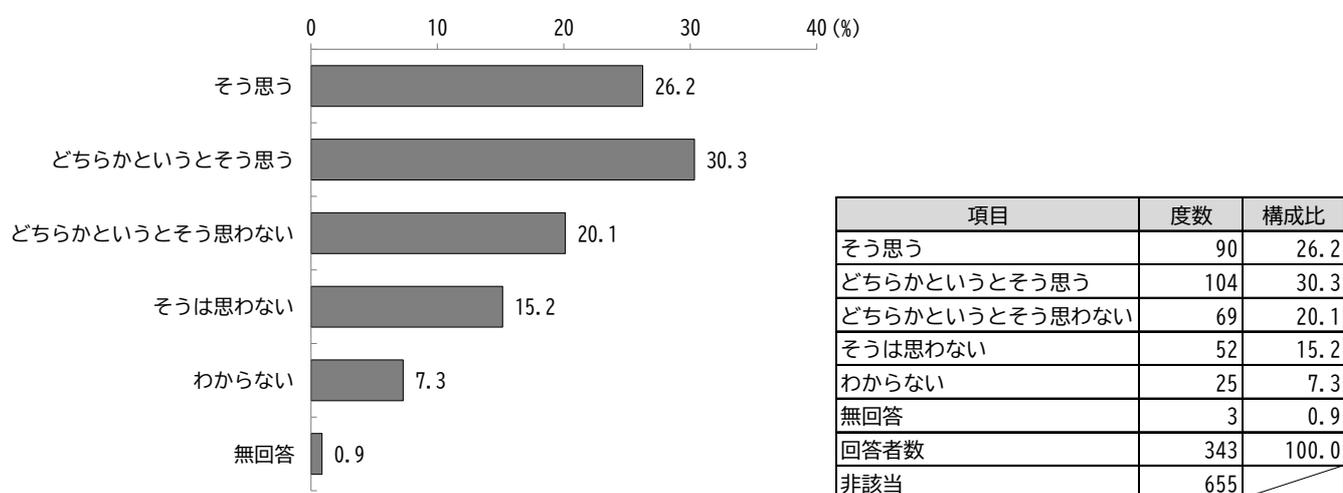
成年後見制度を【知っている】と回答した人が家族に対して制度を利用したいかどうかは、「そう思う」の 26.2%と「どちらかというと思う」の 30.3%を合わせた【思う】が 56.5%と6割近い割合となっています。一方、「どちらかというと思わない」の 20.1%と「そうは思わない」の 15.2%を合わせた【思わない】は 35.3%となっています。なお、「わからない」は 7.3%となっています。

年齢別で見ると、16歳～20歳代で「そう思う」が 41.2%で最も多く、年齢が上がるごとに割合は少なくなっています。一方、80歳以上では「そうは思わない」が 37.5%で最も多くなっています。

職業別で見ると、自営業・自由業（農林業も含む）で「そう思う」が 40.0%とほかの職業に比べて多くなっています。

居住地区別で見ると、「そう思う」と「どちらかというと思う」が多いなか、東元町・西元町・南町地域では「どちらかというと思わない」が「どちらかというと思う」と同率で最も多くなっています。

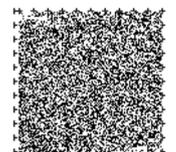
家族構成別で見ると、自分と親または夫婦と親で「そう思う」と「どちらかというと思う」を合わせた【思う】が 81.0%とほかの家族構成に比べて多くなっています。



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	そう思う	そう思う とどちらかという と	どちらかという と	そうは思わない	わからない	無回答
性別	男性	144	27.1	29.2	24.3	15.3	2.8	1.4
	女性	190	25.8	31.1	16.3	15.3	11.1	0.5
年齢	16歳～20歳代	17	41.2	29.4	11.8	5.9	5.9	5.9
	30歳代	42	33.3	31.0	21.4	7.1	4.8	2.4
	40歳代	54	31.5	31.5	11.1	22.2	3.7	0.0
	50歳代	57	21.1	45.6	19.3	5.3	7.0	1.8
	60歳代	61	29.5	18.0	27.9	16.4	8.2	0.0
	70歳代	66	18.2	30.3	27.3	12.1	12.1	0.0
	80歳以上	32	21.9	21.9	9.4	37.5	9.4	0.0
職業	正社員、正職員	134	26.9	37.3	16.4	12.7	4.5	2.2
	派遣・契約社員	18	38.9	33.3	27.8	0.0	0.0	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	20	40.0	20.0	10.0	25.0	5.0	0.0
	アルバイト・パートタイム	30	33.3	26.7	30.0	3.3	6.7	0.0
	学生	3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	無職・家事専業	122	19.7	24.6	23.0	19.7	13.1	0.0
	その他	10	20.0	20.0	10.0	50.0	0.0	0.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	42	26.2	28.6	28.6	9.5	7.1	0.0
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	52	23.1	40.4	15.4	13.5	7.7	0.0
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	78	28.2	28.2	15.4	19.2	7.7	1.3
	戸倉・日吉町・内藤地域	73	28.8	30.1	27.4	9.6	2.7	1.4
	光町・高木町・西町地域	54	25.9	25.9	20.4	18.5	7.4	1.9
	富士本・新町・並木町・北町地域	34	20.6	32.4	11.8	17.6	17.6	0.0
家族構成	ひとり暮らし世帯	38	15.8	39.5	15.8	13.2	15.8	0.0
	夫婦のみ世帯	120	20.8	27.5	24.2	18.3	7.5	1.7
	自分と親または夫婦と親	21	38.1	42.9	9.5	9.5	0.0	0.0
	夫婦と子または自分と子	127	30.7	29.1	20.5	11.8	7.1	0.8
	3世代家庭	6	16.7	50.0	16.7	16.7	0.0	0.0
	その他	21	42.9	19.0	9.5	23.8	4.8	0.0



問18-2 問18で「1 制度内容を含めて知っている」と回答した方にお伺いします。あなたは認知症などの精神上の障害により判断する力が衰えることにそなえ、成年後見制度（任意後見制度）を利用したいと思いますか。（○は1つ）

成年後見制度を【知っている】と回答した人が自分が制度を利用したいかどうかは、「そう思う」の23.6%と「どちらかというと思う」の32.7%を合わせた【思う】が56.3%となっています。一方、「どちらかというと思わない」の21.9%と「そうは思わない」の12.8%を合わせた【思わない】は34.7%となっています。なお、「わからない」は7.9%となっています。

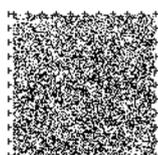
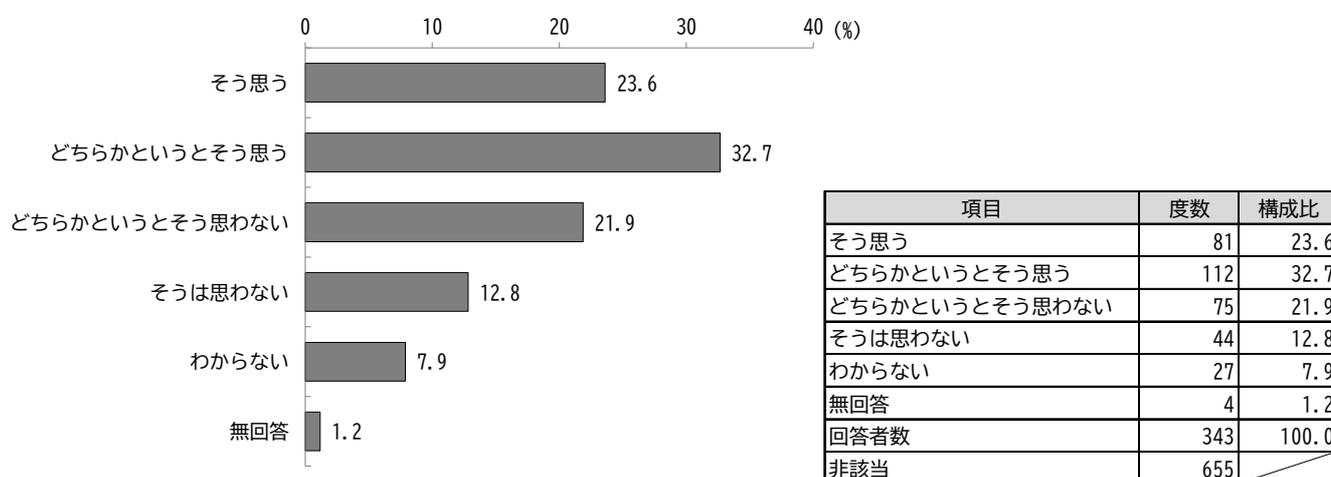
性別でみると、「どちらかというと思わない」と「そうは思わない」を合わせた【思わない】は男性で38.9%、女性で31.6%と男性の方が多くなっています。

年齢別でみると、16歳～20歳代で「そう思う」が47.1%で最も多くなっているものの年齢が上がるごとに割合は少なくなり、一方で80歳以上では「そうは思わない」が31.3%で最も多くなっています。

職業別でみると、学生で「そう思う」が66.7%と最も多くなっています。

居住地区別でみると、「そう思う」と「どちらかというと思う」の割合が多いなか、東元町・西元町・南町地域では「どちらかというと思わない」が「そう思う」と同率で最も多くなっています。

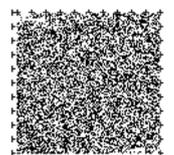
家族構成別でみると、自分の親または夫婦と親で「どちらかというと思う」が47.6%で5割近くを占めています。



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	そう思う	どちらかという そう思う	どちらかという そう思わない	そうは思わない	わからない	無回答
性別	男性	144	24.3	30.6	22.2	16.7	6.3	0.0
	女性	190	23.7	33.7	21.1	10.5	8.9	2.1
年齢	16歳～20歳代	17	47.1	17.6	17.6	5.9	11.8	0.0
	30歳代	42	33.3	38.1	19.0	2.4	7.1	0.0
	40歳代	54	24.1	33.3	14.8	22.2	3.7	1.9
	50歳代	57	21.1	45.6	21.1	3.5	7.0	1.8
	60歳代	61	24.6	29.5	26.2	13.1	4.9	1.6
	70歳代	66	18.2	25.8	27.3	12.1	15.2	1.5
	80歳以上	32	18.8	21.9	25.0	31.3	3.1	0.0
職業	正社員、正職員	134	27.6	35.1	18.7	9.0	9.0	0.7
	派遣・契約社員	18	22.2	50.0	27.8	0.0	0.0	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	20	35.0	30.0	10.0	20.0	5.0	0.0
	アルバイト・パートタイム	30	26.7	36.7	26.7	3.3	3.3	3.3
	学生	3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	無職・家事専業	122	18.0	25.4	26.2	18.9	9.8	1.6
	その他	10	10.0	30.0	10.0	40.0	10.0	0.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	42	28.6	26.2	28.6	7.1	7.1	2.4
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	52	19.2	50.0	11.5	7.7	9.6	1.9
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	78	24.4	28.2	20.5	17.9	7.7	1.3
	戸倉・日吉町・内藤地域	73	24.7	32.9	28.8	9.6	4.1	0.0
	光町・高木町・西町地域	54	22.2	31.5	18.5	16.7	11.1	0.0
	富士本・新町・並木町・北町地域	34	26.5	23.5	23.5	14.7	8.8	2.9
家族構成	ひとり暮らし世帯	38	18.4	31.6	21.1	13.2	13.2	2.6
	夫婦のみ世帯	120	23.3	25.0	25.8	16.7	8.3	0.8
	自分と親または夫婦と親	21	33.3	47.6	14.3	4.8	0.0	0.0
	夫婦と子または自分と子	127	24.4	37.0	20.5	10.2	6.3	1.6
	3世代家庭	6	16.7	33.3	33.3	16.7	0.0	0.0
	その他	21	33.3	28.6	14.3	9.5	14.3	0.0



7. こころの健康（自殺対策）について

問19 あなたは、今後、悩みやストレスを感じた場合、誰に相談したいと思いますか。

（あてはまるものすべてに○）

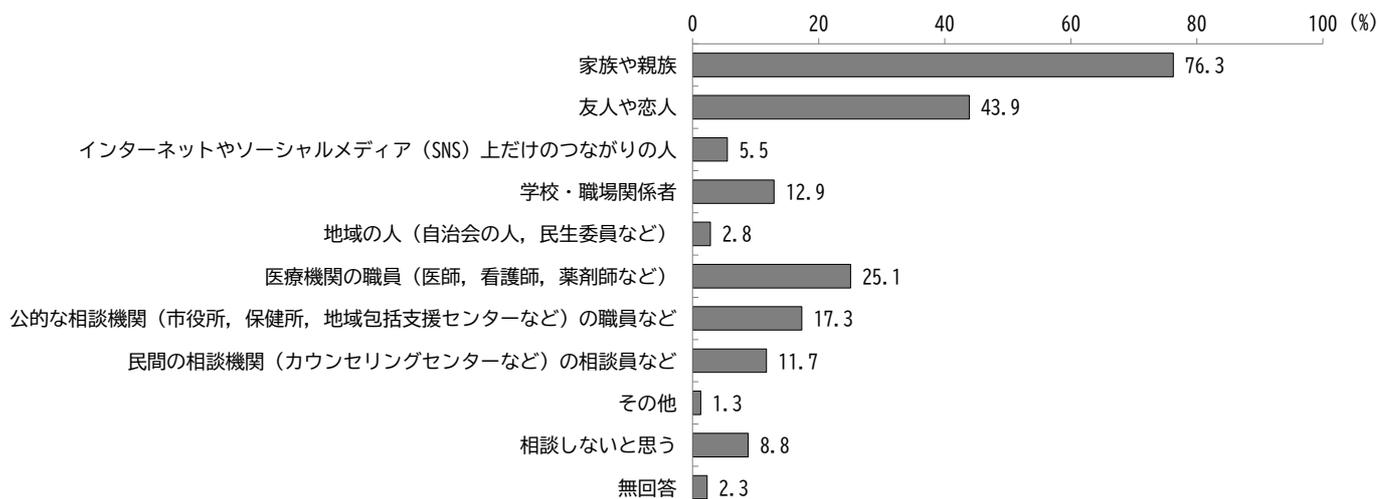
悩みを相談したい人については、「家族や親族」が76.3%で最も多く、次いで「友人や恋人」が43.9%、「医療機関の職員（医師，看護師，薬剤師など）」が25.1%となっています。

その他では、「宗教家」や「チャット相談」などの意見がありました。

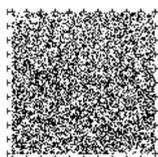
いずれの構成別においても「家族や親戚」が最も多くなっています。

年齢別でみると、「友人や恋人」や「インターネットやソーシャルメディア（SNS）上だけのつながりの人」の割合は年齢が上がるごとに少なくなり、一方「公的な相談機関（市役所，保健所，地域包括支援センターなど）の職員など」は16歳～20歳代で4.1%，70歳代では32.3%と年齢が上がるごとに割合も多くなる傾向がみられます。

職業別でみると，正社員，正職員で「学校・職場関係者」が26.7%とほかの職業に比べて多くなっています。



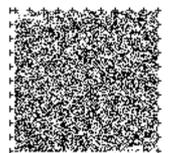
項目	度数	比率
家族や親族	761	76.3
友人や恋人	438	43.9
インターネットやソーシャルメディア (SNS) 上だけのつながりの人	55	5.5
学校・職場関係者	129	12.9
地域の人 (自治会の人, 民生委員など)	28	2.8
医療機関の職員 (医師, 看護師, 薬剤師など)	250	25.1
公的な相談機関 (市役所, 保健所, 地域包括支援センターなど) の職員など	173	17.3
民間の相談機関 (カウンセリングセンターなど) の相談員など	117	11.7
その他	13	1.3
相談しないと思う	88	8.8
無回答	23	2.3
回答者数	998	
回答計	2,075	



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	家族や親族	友人や恋人	インターネットやSNSだけのつながりの人	学校・職場関係者	地域の人 自治会の人、民生委員など	医療機関の職員 （医師、看護師、薬剤師など）	公的な相談機関 （市役所、保健所、地域包括支援センターなど）の職員など	民間の相談機関 （カウンセラーなど）の相談員など	その他	相談しないと思う	無回答
性別	男性	405	74.3	36.5	3.5	15.6	3.0	23.2	16.5	9.4	0.2	10.9	0.7
	女性	575	77.6	49.0	7.0	11.3	2.8	26.4	18.3	13.6	2.1	7.3	3.3
年齢	16歳～20歳代	98	76.5	72.4	17.3	20.4	2.0	10.2	4.1	11.2	2.0	10.2	0.0
	30歳代	113	92.0	67.3	14.2	30.1	2.7	23.9	14.2	13.3	1.8	1.8	0.9
	40歳代	150	75.3	47.3	5.3	20.7	2.0	28.0	8.0	12.0	2.0	11.3	1.3
	50歳代	166	76.5	45.8	3.0	15.7	1.2	22.9	10.8	17.5	0.6	9.6	0.0
	60歳代	164	73.2	39.6	2.4	7.9	2.4	29.3	20.1	11.0	1.2	9.1	1.8
	70歳代	164	75.0	29.9	1.8	1.8	1.8	31.7	32.3	8.5	1.2	6.7	3.7
	80歳以上	114	73.7	14.0	1.8	0.0	9.6	22.8	29.8	7.0	0.9	9.6	7.9
職業	正社員、正職員	322	81.4	50.6	6.5	26.7	0.6	24.2	9.0	12.4	1.2	6.2	0.3
	派遣・契約社員	54	72.2	48.1	11.1	16.7	7.4	31.5	13.0	18.5	0.0	14.8	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	69.5	50.8	8.5	0.0	1.7	23.7	15.3	13.6	0.0	15.3	1.7
	アルバイト・パートタイム	115	78.3	53.9	5.2	16.5	2.6	20.9	20.0	8.7	3.5	7.0	1.7
	学生	44	75.0	70.5	15.9	18.2	2.3	6.8	4.5	11.4	0.0	11.4	0.0
	無職・家事専業	350	74.9	31.4	2.0	0.9	4.9	30.0	27.4	10.6	1.4	8.3	3.7
	その他	40	60.0	17.5	7.5	5.0	0.0	17.5	17.5	17.5	0.0	17.5	12.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	79.0	48.3	5.6	12.6	2.8	23.1	18.2	12.6	1.4	8.4	1.4
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	76.4	43.3	10.2	14.6	7.6	25.5	15.9	10.8	0.0	7.6	2.5
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	80.2	44.8	5.2	13.8	0.4	24.6	15.5	10.3	0.9	6.9	1.7
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	74.0	41.4	5.0	12.2	2.2	24.3	17.7	12.7	2.2	8.3	2.8
	光町・高木町・西町地域	156	73.1	39.1	5.1	10.3	1.3	24.4	19.2	12.8	0.6	14.1	1.9
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	73.4	45.9	0.9	14.7	4.6	28.4	20.2	11.0	3.7	7.3	3.7
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	67.2	44.3	6.1	9.9	5.3	25.2	19.8	9.9	0.8	12.2	2.3
	夫婦のみ世帯	289	83.7	40.1	3.1	9.3	1.7	31.1	17.0	8.0	1.4	5.5	2.4
	自分と親または夫婦と親	91	68.1	61.5	11.0	20.9	4.4	12.1	8.8	8.8	1.1	14.3	1.1
	夫婦と子または自分と子	367	79.3	43.1	5.7	15.8	2.2	24.5	18.0	15.0	1.1	7.6	1.9
	3世代家庭	31	64.5	45.2	6.5	12.9	3.2	16.1	12.9	9.7	0.0	12.9	6.5
	その他	72	68.1	37.5	6.9	8.3	4.2	25.0	26.4	19.4	4.2	11.1	1.4



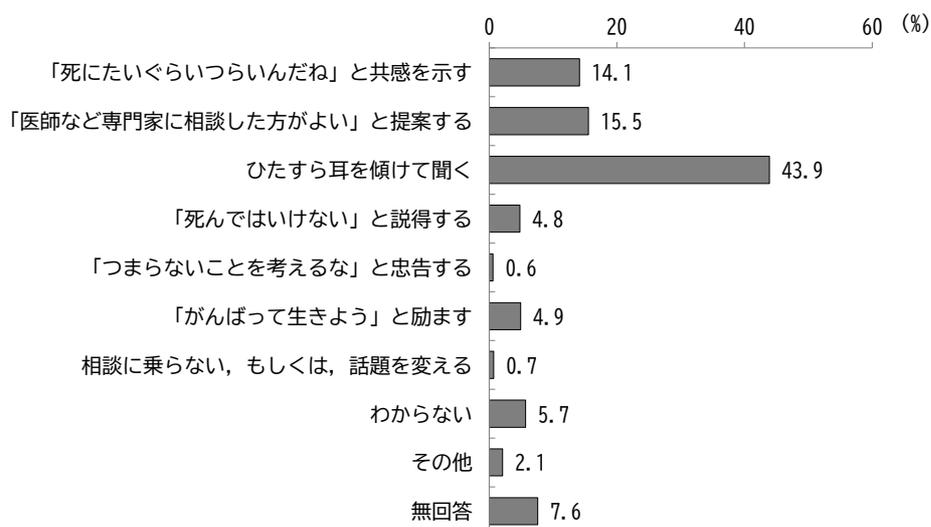
問20 あなたは、もしも身近な人から「死にたい」と打ち明けられたら、どうしようと思いますか。
あなたのお考えに最も近いものはどれですか。(〇は1つ)

身近な人から「死にたい」と相談を受けた場合、「ひたすら耳を傾けて聞く」43.9%、「医師など専門家に相談した方がよい」と提案する」が15.5%、「死にたいぐらいつらいんだね」と共感を示す」が14.1%となっています。

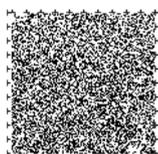
その他では、「理由によって対応を変える」や「警察に話す」などの意見がありました。

いずれの構成別においても「ひたすら耳を傾けて聞く」が最も多くなっています。

年齢別でみると、「ひたすら耳を傾けて聞く」は年齢が上がるごとに割合は少なくなり、「がんばって生きようと励ます」は70歳代以上で多い割合となっています。



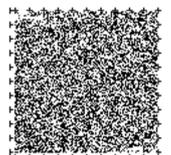
項目	度数	構成比
「死にたいぐらいつらいんだね」と共感を示す	141	14.1
「医師など専門家に相談した方がよい」と提案する	155	15.5
ひたすら耳を傾けて聞く	438	43.9
「死んではいけない」と説得する	48	4.8
「つまらないことを考えるな」と忠告する	6	0.6
「がんばって生きよう」と励ます	49	4.9
相談に乗らない、もしくは、話題を変える	7	0.7
わからない	57	5.7
その他	21	2.1
無回答	76	7.6
回答者数	998	100.0



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	だね「死にたいぐらいつらい」と共感を示す	た「医師など専門家に相談し方がよい」と提案する	ひ「たすら耳を傾けて聞く	得「死んではいけない」と説	な「つまらないことを考えるな」と忠告する	励「がんばって生きよう」と励ます	は「相談に乗らない、もしくは、話題を変える」	わ「わからない	その他	無回答
性別	男性	405	11.1	18.0	42.5	6.9	1.2	6.7	0.2	5.4	2.5	5.4
	女性	575	16.0	14.3	44.5	3.5	0.2	3.7	1.0	5.9	1.9	9.0
年齢	16歳～20歳代	98	11.2	8.2	60.2	3.1	1.0	2.0	1.0	4.1	5.1	4.1
	30歳代	113	23.9	14.2	45.1	4.4	0.0	0.9	0.0	4.4	2.7	4.4
	40歳代	150	20.7	15.3	43.3	4.0	0.0	2.7	0.0	4.7	3.3	6.0
	50歳代	166	16.9	14.5	50.6	7.2	0.6	0.6	0.6	3.0	1.2	4.8
	60歳代	164	12.2	22.0	42.1	6.1	0.0	4.3	0.6	4.9	0.0	7.9
	70歳代	164	8.5	13.4	39.0	4.3	0.6	11.6	0.6	8.5	2.4	11.0
	80歳以上	114	6.1	21.1	31.6	1.8	1.8	10.5	1.8	9.6	1.8	14.0
職業	正社員、正職員	322	18.9	18.0	45.3	6.2	0.3	1.6	0.0	3.7	2.8	3.1
	派遣・契約社員	54	7.4	7.4	66.7	3.7	0.0	1.9	0.0	9.3	0.0	3.7
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	13.6	11.9	45.8	6.8	0.0	5.1	0.0	6.8	0.0	10.2
	アルバイト・パートタイム	115	18.3	14.8	43.5	3.5	0.0	0.9	0.0	9.6	1.7	7.8
	学生	44	6.8	11.4	59.1	4.5	2.3	4.5	2.3	2.3	6.8	0.0
	無職・家事専業	350	11.4	16.0	39.1	3.7	1.1	8.6	1.4	6.3	1.1	11.1
	その他	40	2.5	20.0	22.5	7.5	0.0	15.0	0.0	5.0	7.5	20.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	16.8	16.1	46.2	3.5	0.0	4.9	0.7	3.5	1.4	7.0
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	14.0	15.3	44.6	5.1	1.3	5.7	0.6	5.7	1.3	6.4
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	14.2	12.9	46.6	4.7	0.9	3.4	0.9	8.2	2.6	5.6
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	14.4	18.8	34.8	9.4	0.0	4.4	0.0	5.0	4.4	8.8
	光町・高木町・西町地域	156	12.8	16.0	46.2	2.6	1.3	5.1	0.6	5.1	1.3	9.0
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	11.9	16.5	45.9	1.8	0.0	7.3	0.9	4.6	0.9	10.1
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	10.7	19.8	44.3	4.6	0.0	2.3	1.5	9.2	0.8	6.9
	夫婦のみ世帯	289	12.5	17.6	42.9	4.8	1.0	5.9	0.0	4.8	2.1	8.3
	自分と親または夫婦と親	91	11.0	15.4	52.7	3.3	1.1	1.1	2.2	2.2	5.5	5.5
	夫婦と子または自分と子	367	18.0	13.1	42.5	5.4	0.5	4.9	0.3	5.4	2.2	7.6
	3世代家庭	31	12.9	3.2	45.2	0.0	0.0	12.9	3.2	6.5	0.0	16.1
	その他	72	11.1	18.1	45.8	5.6	0.0	5.6	0.0	9.7	1.4	2.8



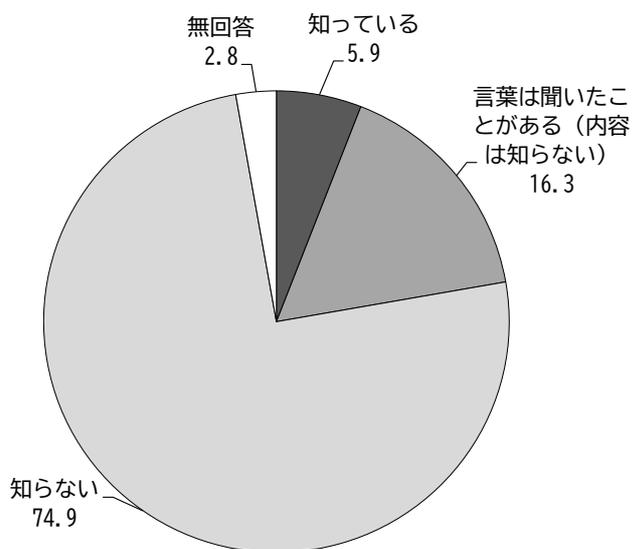
問21 あなたは、自殺予防に関する「ゲートキーパー」についてご存じですか。(○は1つ)

ゲートキーパーの認知度は、「知らない」が74.9%で最も多く、次いで「言葉は聞いたことがある(内容は知らない)」が16.3%、「知っている」が5.9%となっています。

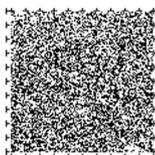
いずれの構成別においても「全く知らない」が最も多くなっています。

年齢別でみると、30歳代で「制度内容を含めて知っている」が14.2%とほかの年齢に比べて多くなっています。

居住地区別でみると、泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域で「言葉だけ聞いたことがある(内容は知らない)」が2割となっています。



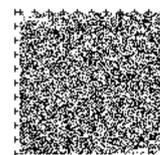
項目	度数	構成比
知っている	59	5.9
言葉は聞いたことがある(内容は知らない)	163	16.3
知らない	748	74.9
無回答	28	2.8
回答者数	998	100.0



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	いる 制度 内容を 含めて 知って	言葉 だけ 聞いた ことが あ る 内 容 は 知 ら な い	全 く 知 ら な い	無 回 答
性別	男性	405	6.7	17.5	74.8	1.0
	女性	575	5.6	16.0	74.6	3.8
年齢	16歳～20歳代	98	7.1	15.3	76.5	1.0
	30歳代	113	14.2	21.2	63.7	0.9
	40歳代	150	6.7	18.7	72.7	2.0
	50歳代	166	7.2	17.5	74.1	1.2
	60歳代	164	3.0	14.0	80.5	2.4
	70歳代	164	4.3	17.1	75.0	3.7
	80歳以上	114	1.8	12.3	78.9	7.0
職業	正社員、正職員	322	9.0	21.4	69.3	0.3
	派遣・契約社員	54	5.6	27.8	66.7	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	5.1	11.9	81.4	1.7
	アルバイト・パートタイム	115	6.1	7.0	84.3	2.6
	学生	44	4.5	13.6	81.8	0.0
	無職・家事専業	350	3.7	13.7	77.4	5.1
	その他	40	5.0	22.5	65.0	7.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	5.6	16.8	74.1	3.5
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	5.7	20.4	70.7	3.2
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	6.5	16.4	75.4	1.7
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	5.5	13.3	79.0	2.2
	光町・高木町・西町地域	156	6.4	17.9	73.1	2.6
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	6.4	12.8	77.1	3.7
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	5.3	15.3	77.9	1.5
	夫婦のみ世帯	289	6.6	18.0	73.0	2.4
	自分と親または夫婦と親	91	6.6	18.7	72.5	2.2
	夫婦と子または自分と子	367	6.5	16.1	74.9	2.5
	3世代家庭	31	0.0	19.4	67.7	12.9
	その他	72	4.2	11.1	83.3	1.4



問22 あなたは、これまでの人生の中で、自殺したい（死にたい）と考えたことがありますか。
(○は1つ)

自殺を考えたことがあるかについては、「思ったことがない」が65.5%、「思ったことがある」が30.9%と「思ったことがない」は「思ったことがある」の2倍以上となっています。

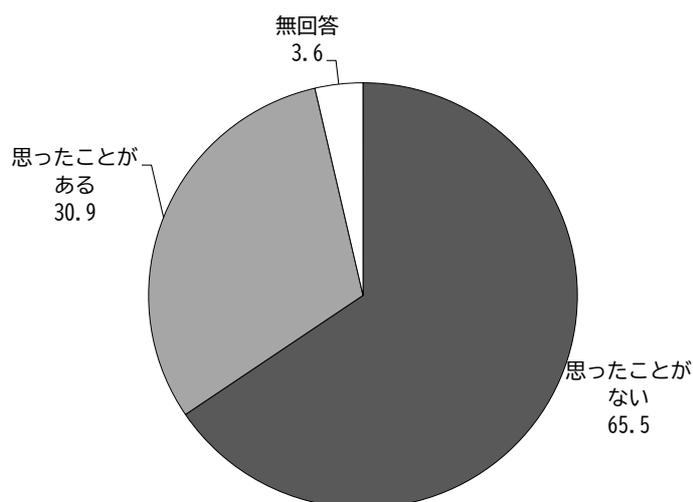
性別でみると、「思ったことがある」で男性が27.2%、女性が33.4%と女性の方がわずかに多くなっています。

年齢別でみると、16歳～20歳代で「思ったことがある」が50.0%と多く、年齢があがるごとに割合は少なくなる傾向がみられます。

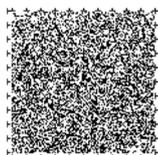
職業別でみると、学生で「思ったことがある」が43.2%とほかの職業に比べてわずかに多くなっています。

居住地区別でみると、戸倉・日吉町・内藤地域で「おもったことがない」が72.9%と7割を超え最も多くなっています。

家族構成別でみると、夫婦のみ世帯で「思ったことがない」が70.2%で最も多くなっています。



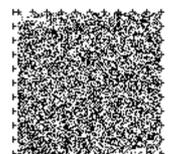
項目	度数	構成比
思ったことがない	654	65.5
思ったことがある	308	30.9
無回答	36	3.6
回答者数	998	100.0



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	思ったことがない	思ったことがある	無回答
性別	男性	405	71.4	27.2	1.5
	女性	575	61.6	33.4	5.0
年齢	16歳～20歳代	98	49.0	50.0	1.0
	30歳代	113	61.9	37.2	0.9
	40歳代	150	58.0	37.3	4.7
	50歳代	166	64.5	32.5	3.0
	60歳代	164	68.3	27.4	4.3
	70歳代	164	79.9	18.3	1.8
	80歳以上	114	69.3	21.9	8.8
職業	正社員、正職員	322	65.8	32.6	1.6
	派遣・契約社員	54	61.1	38.9	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	61.0	37.3	1.7
	アルバイト・パートタイム	115	66.1	30.4	3.5
	学生	44	56.8	43.2	0.0
	無職・家事専業	350	67.4	26.9	5.7
	その他	40	65.0	22.5	12.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	58.0	37.1	4.9
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	65.0	31.2	3.8
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	64.2	32.3	3.4
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	72.9	24.3	2.8
	光町・高木町・西町地域	156	67.9	28.2	3.8
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	62.4	34.9	2.8
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	55.7	38.2	6.1
	夫婦のみ世帯	289	70.2	27.0	2.8
	自分と親または夫婦と親	91	60.4	36.3	3.3
	夫婦と子または自分と子	367	68.4	28.9	2.7
	3世代家庭	31	51.6	38.7	9.7
	その他	72	61.1	36.1	2.8



8. 防災について

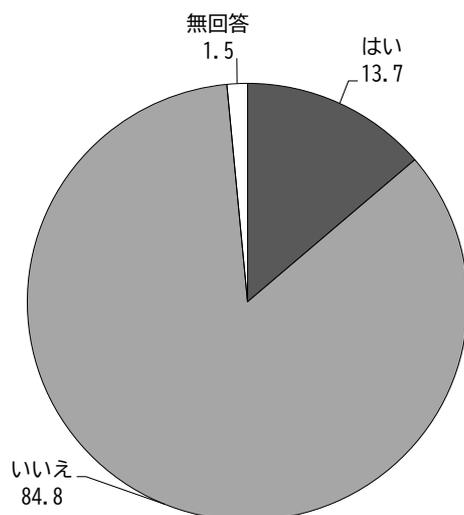
問 23 あなたは日ごろから地域の防災訓練に参加していますか。(○は1つ)

地域の防災訓練の参加状況については、「いいえ」が84.8%と8割半ばを占め、「はい」は13.7%にとどまっています。

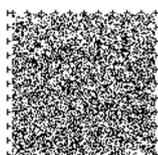
いずれの構成別においても「いいえ」が最も多くなっています。

年齢別でみると、16歳～20歳代で「はい」が7.1%と少ないものの、年齢があがるごとに割合は多くなる傾向がみられます。

職業別でみると、正社員、正職員で「いいえ」が9割とほかの職業に比べて多くなっています。



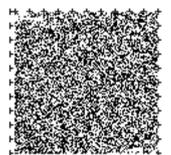
項目	度数	構成比
はい	137	13.7
いいえ	846	84.8
無回答	15	1.5
回答者数	998	100.0



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	はい	いいえ	無回答
性別	男性	405	15.1	83.7	1.2
	女性	575	13.0	85.2	1.7
年齢	16歳～20歳代	98	7.1	91.8	1.0
	30歳代	113	8.8	91.2	0.0
	40歳代	150	13.3	86.0	0.7
	50歳代	166	10.2	89.2	0.6
	60歳代	164	18.3	81.7	0.0
	70歳代	164	15.2	82.3	2.4
	80歳以上	114	21.1	71.9	7.0
職業	正社員, 正職員	322	9.9	90.1	0.0
	派遣・契約社員	54	13.0	87.0	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	13.6	86.4	0.0
	アルバイト・パートタイム	115	12.2	87.8	0.0
	学生	44	11.4	86.4	2.3
	無職・家事専業	350	18.0	78.9	3.1
	その他	40	17.5	75.0	7.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	9.8	88.8	1.4
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	18.5	79.6	1.9
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	15.5	82.3	2.2
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	11.0	87.8	1.1
	光町・高木町・西町地域	156	14.7	84.0	1.3
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	11.9	87.2	0.9
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	13.0	85.5	1.5
	夫婦のみ世帯	289	16.3	82.0	1.7
	自分と親または夫婦と親	91	8.8	89.0	2.2
	夫婦と子または自分と子	367	13.9	84.5	1.6
	3世代家庭	31	9.7	90.3	0.0
	その他	72	12.5	87.5	0.0



問24 あなたは、災害が起きたときの対応（連絡のとり方や避難の方法など）について、自分以外の誰かと取り決めていますか。（〇は1つ）

災害が起きたときの対応の取り決めをしている相手は、「同居の家族」が53.6%と5割を超え、「特に誰とも取り決めていない」は31.8%となっています。

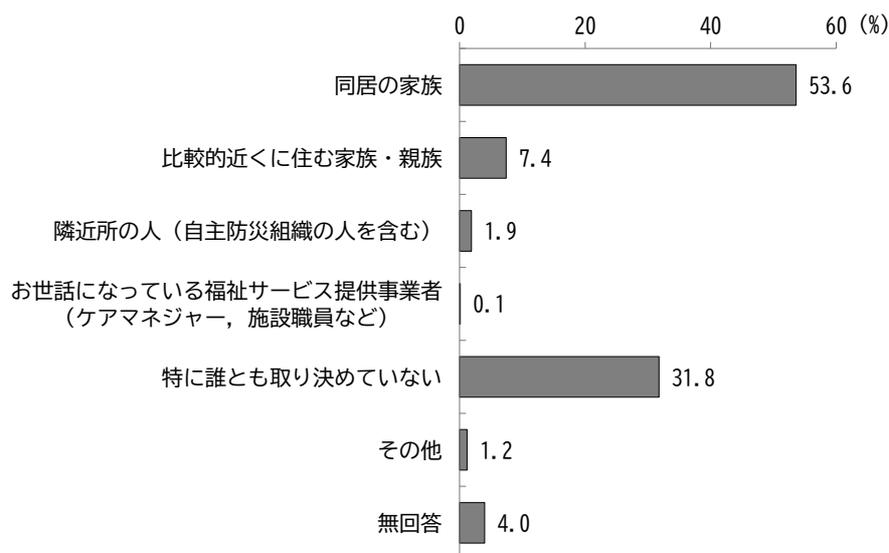
その他では、「遠方に住む家族」や「職場関係者」などの意見がありました。

いずれの構成別においても「同居の家族」が多い割合となっております。

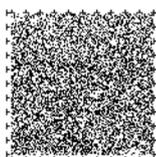
年齢別で見ると、70歳代以上で「比較的近くに住む家族・親族」や「隣近所に住む人（自防災組織の人を含む）」の割合がほかの年齢に比べ多くなっており、一方で16歳～20歳代で「特に誰とも取り決めていない」の割合が38.8%とほかの年齢に比べてわずかに多くなっています。

職業別で見ると、学生で「同居の家族」が6割を超えほかの職業に比べて多くなっています。

家族構成別で見ると、ひとり暮らし世帯で「特に誰とも取り決めていない」が61.1%で最も多くなっています。



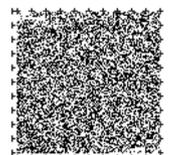
項目	度数	構成比
同居の家族	535	53.6
比較的近くに住む家族・親族	74	7.4
隣近所の人 (自主防災組織の人を含む)	19	1.9
お世話になっている福祉サービス提供事業者	1	0.1
特に誰とも取り決めていない	317	31.8
その他	12	1.2
無回答	40	4.0
回答者数	998	100.0



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

		回答者数	同居の家族	比較的近くに住む家族・親族	隣近所の人 を含む) 自主防災組織の人	お世話になって いる福祉サービ ス提供者(ケアマ ネジャー、施設 職員など)	特に誰とも 取り決めてい ない	その他	無回答
性別	男性	405	52.6	7.2	3.0	0.0	34.1	1.5	1.7
	女性	575	54.6	7.7	1.2	0.2	29.9	1.0	5.4
年齢	16歳～20歳代	98	50.0	5.1	1.0	0.0	38.8	3.1	2.0
	30歳代	113	55.8	4.4	0.0	0.9	34.5	0.9	3.5
	40歳代	150	61.3	6.0	0.7	0.0	28.0	2.0	2.0
	50歳代	166	62.7	4.2	0.0	0.0	30.7	1.2	1.2
	60歳代	164	48.2	7.3	1.2	0.0	38.4	0.6	4.3
	70歳代	164	53.7	10.4	2.4	0.0	25.6	0.6	7.3
	80歳以上	114	43.0	14.0	9.6	0.0	24.6	0.9	7.9
職業	正社員、正職員	322	52.8	6.8	0.0	0.0	36.6	1.9	1.9
	派遣・契約社員	54	55.6	0.0	0.0	0.0	38.9	1.9	3.7
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	54.2	8.5	3.4	0.0	27.1	0.0	6.8
	アルバイト・パートタイム	115	59.1	3.5	0.9	0.9	33.0	0.0	2.6
	学生	44	63.6	4.5	0.0	0.0	27.3	2.3	2.3
	無職・家事専業	350	51.7	11.1	3.4	0.0	26.9	0.9	6.0
	その他	40	52.5	5.0	10.0	0.0	25.0	2.5	5.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	48.3	9.8	2.8	0.0	34.3	1.4	3.5
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	51.6	7.6	1.9	0.6	31.2	1.3	5.7
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	53.4	7.8	0.9	0.0	34.1	1.7	2.2
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	58.6	7.7	1.1	0.0	27.1	0.6	5.0
	光町・高木町・西町地域	156	53.2	5.1	4.5	0.0	32.7	1.3	3.2
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	56.9	6.4	0.9	0.0	29.4	0.9	5.5
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	2.3	23.7	6.1	0.0	61.1	4.6	2.3
	夫婦のみ世帯	289	58.5	8.7	2.4	0.0	25.6	0.3	4.5
	自分と親または夫婦と親	91	59.3	4.4	0.0	0.0	30.8	1.1	4.4
	夫婦と子または自分と子	367	66.2	2.7	0.5	0.3	25.1	0.8	4.4
	3世代家庭	31	67.7	0.0	0.0	0.0	29.0	0.0	3.2
	その他	72	52.8	5.6	2.8	0.0	34.7	1.4	2.8

(%)



9. 地域共生社会について

問 25 現在，地域では，複雑化・複合化した地域生活課題に対する相談について，制度の枠を超えて横断的に対応する相談支援体制が求められています。そうした相談支援を充実させる上で，どのような取組に最も力を入れるべきだと思いますか。（○は1つ）

相談支援の充実に力を入れるべき取組については、「市役所に多様な相談を受け付けてくれる窓口を設置する」が37.8%で最も多く、次いで「相談がしやすいよう、窓口の開設時間の延長や相談を受ける方法の見直しを行う」が16.8%、「身近なところで相談できるよう、地域で活動している人や事業所等の相談を充実する」が15.7%となっています。

その他では、「スマホやネット相談の充実」などの意見がありました。

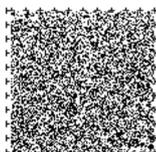
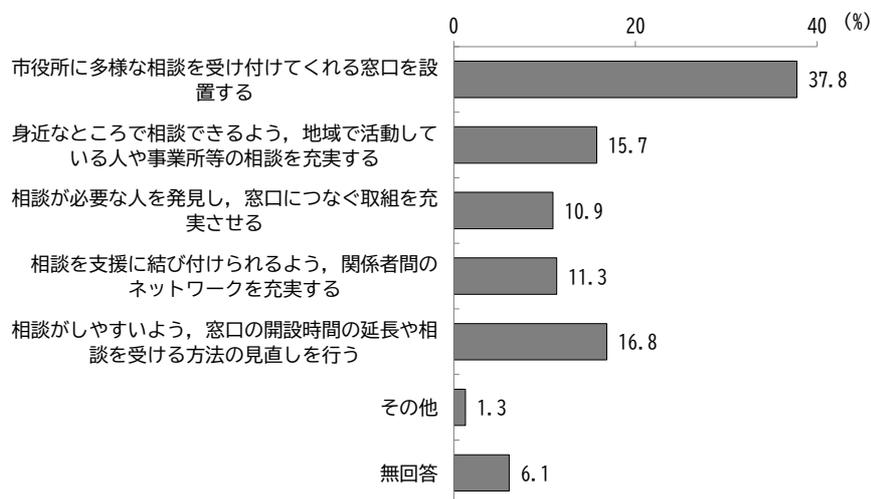
性別でみると、「市役所に多様な相談を受け付けてくれる窓口を設置する」で男性が46.2%、女性が31.7%と男性の方が女性に比べて多くなっています。

年齢別でみると、60歳代以上で「市役所に多様な相談を受け付けてくれる窓口を設置する」が4割半ばを占めています。

職業別でみると、自営業・自由業（農林業も含む）で「市役所に多様な相談を受け付けてくれる窓口を設置する」が5割近い割合となっています。

居住地区別でみると、光町・高木町・西町地域で「身近なところで相談できるよう、地域で活動している人や事業所等の相談を充実する」が約2割とほかの地域に比べて多くなっています。

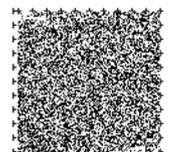
家族構成別でみると、3世代家庭で「相談がしやすいよう、窓口の開設時間の延長や相談を受ける方法の見直しを行う」が35.5%で最も多くなっています。



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	て市役所に多様な相談を受け付けてくれる窓口を設置する	業所等の相談を充実する	身近なところで相談できるよう、地域で活動している人や事業所等の相談を充実させる	相談が必要な人を発見し、窓口につなぐ取組を充実させる	相談を支援に結び付けられるよう、関係者間のネットワークを充実する	相談がしやすいうよう、窓口の開設時間の延長や相談を受ける方法の見直しを行う	その他	無回答
性別	男性	405	46.2	15.8	10.1	8.9	12.6	2.0	4.4	
	女性	575	31.7	15.7	11.3	13.2	20.0	0.9	7.3	
年齢	16歳～20歳代	98	25.5	21.4	16.3	13.3	18.4	0.0	5.1	
	30歳代	113	27.4	17.7	21.2	15.9	12.4	2.7	2.7	
	40歳代	150	37.3	14.7	12.0	14.7	18.0	0.7	2.7	
	50歳代	166	35.5	13.9	12.0	14.5	18.7	0.6	4.8	
	60歳代	164	45.1	15.9	10.4	6.7	18.9	0.6	2.4	
	70歳代	164	43.9	14.0	5.5	11.0	14.6	1.8	9.1	
	80歳以上	114	41.2	16.7	2.6	4.4	15.8	3.5	15.8	
職業	正社員、正職員	322	36.3	16.5	13.7	13.0	16.8	1.2	2.5	
	派遣・契約社員	54	37.0	14.8	14.8	9.3	18.5	0.0	5.6	
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	47.5	11.9	13.6	5.1	13.6	0.0	8.5	
	アルバイト・パートタイム	115	35.7	13.0	10.4	13.9	19.1	0.0	7.8	
	学生	44	27.3	20.5	18.2	11.4	15.9	0.0	6.8	
	無職・家事専業	350	39.7	16.3	6.9	9.7	16.6	2.0	8.9	
	その他	40	37.5	10.0	7.5	15.0	20.0	5.0	5.0	
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	31.5	14.0	14.0	12.6	21.7	0.0	6.3	
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	45.2	12.7	7.0	10.2	15.9	0.6	8.3	
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	31.5	16.8	12.5	13.4	18.1	1.3	6.5	
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	45.9	12.2	7.2	11.6	16.6	1.7	5.0	
	光町・高木町・西町地域	156	34.6	20.5	12.8	9.0	15.4	2.6	5.1	
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	38.5	19.3	13.8	9.2	11.9	1.8	5.5	
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	30.5	19.1	11.5	11.5	18.3	2.3	6.9	
	夫婦のみ世帯	289	42.9	13.1	7.3	11.4	16.3	1.4	7.6	
	自分と親または夫婦と親	91	31.9	18.7	13.2	14.3	13.2	0.0	8.8	
	夫婦と子または自分と子	367	38.1	16.6	13.4	11.4	15.8	1.4	3.3	
	3世代家庭	31	32.3	9.7	12.9	3.2	35.5	0.0	6.5	
	その他	72	36.1	13.9	8.3	9.7	20.8	1.4	9.7	



問26 誰もが住み慣れた地域で安心して生活していくために、どのような取組が必要だと思いますか。
①～③について、それぞれお答えください。

安心して生活していくための取組について、3つの項目を設定したところ、『①地域とのつながりについて必要な取組』は、「隣近所など、周囲の理解と協力による見守りなどの支援を行う」が43.8%、「人が集まり、気軽に相談できる場を充実させる」が40.8%、「住民がお互いに支え合い助け合えるまちづくりをすすめる（住民同士や行政との協力等）」が35.7%となっています。

その他では、「子育て世帯が気軽に参加できる取組やイベントの充実」などの意見がありました。

また、『②健康や福祉サービスについて必要な取組』は、「高齢者への支援（介護や生活・自立支援・生きがい対策等）を充実させる」が52.3%で最も多く、次いで「子どもの貧困対策の充実」が51.4%、「安心して子どもを産み育てられる子育て環境を充実させる」が50.9%となっています。

その他では、「子どもの成長に繋がる支援・施設の充実」などの意見がありました。

さらに、『③まちづくりについて必要な取組』は、「災害に強いまちづくりをすすめる」が56.2%、「防犯体制が整ったまちづくりをすすめる」が50.7%、「保健事業（健(検)診・予防接種等）や感染症対策、地域医療体制などを充実させる」が48.4%となっています。

その他では、「道路整備」や「街に緑や公園を増やす」などの意見がありました。



① 地域とのつながりについて必要な取組。(あてはまるものすべてに○)

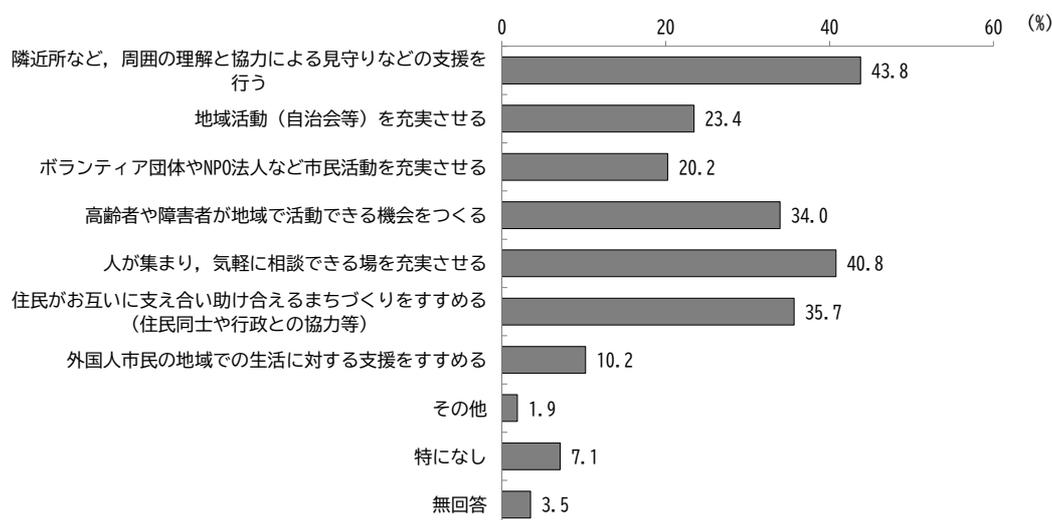
性別でみると、男性で「隣近所など、周囲の理解と協力による見守りなどの支援を行う」が44.4%、女性で「人が集まり、気軽に相談できる場を充実させる」が44.2%と最も多くなっています。

年齢別でみると、50歳代以下で「人が集まり、気軽に相談できる場を充実させる」が4割を超える割合から約5割で最も多く、80歳以上で「隣近所など、周囲の理解と協力による見守りなどの支援を行う」の回答が約5割となっています。

職業別でみると、どの職業でも「隣近所など、周囲の理解と協力による見守りなどの支援を行う」と「人が集まり、気軽に相談できる場を充実させる」が上位2項目となっています。

居住地区別でみると、本町・本多・東恋ヶ窪地域で「人が集まり、気軽に相談できる場を充実させる」が最も多くなっています。

家族構成別でみると、3世代家庭で「高齢者や障害者が地域で活動できる機会をつくる」は51.6%と半数を占めています。



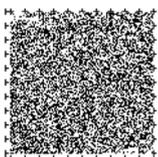
項目	度数	比率
隣近所など、周囲の理解と協力による見守りなどの支援を行う	437	43.8
地域活動（自治会等）を充実させる	234	23.4
ボランティア団体やNPO法人など市民活動を充実させる	202	20.2
高齢者や障害者が地域で活動できる機会をつくる	339	34.0
人が集まり、気軽に相談できる場を充実させる	407	40.8
住民がお互いに支え合い助け合えるまちづくりをすすめる（住民同士や行政との協力等）	356	35.7
外国人市民の地域での生活に対する支援をすすめる	102	10.2
その他	19	1.9
特になし	71	7.1
無回答	35	3.5
回答者数	998	
回答計	2,202	



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	隣近所など、周囲の理解と協力による見守りなどの支援を行う	地域活動（自治会等）を充実させる	ボランティア団体やNPO法人など市民活動を充実させる	高齢者や障害者が地域で活動できる機会をつくる	人が集まり、気軽に相談できる場を充実させる	住民がお互いに支え合い助け合えるまちづくりをすすめる（住民同士や行政との協力等）	外国人市民の地域での生活に対する支援をすすめる	その他	特になし	無回答
性別	男性	405	44.4	27.9	19.5	31.4	34.8	31.4	10.9	1.7	8.4	2.5
	女性	575	43.1	20.0	20.9	35.7	44.2	38.6	9.9	1.9	6.4	4.3
年齢	16歳～20歳代	98	45.9	20.4	21.4	25.5	49.0	34.7	11.2	3.1	5.1	2.0
	30歳代	113	41.6	21.2	18.6	29.2	46.0	39.8	12.4	4.4	8.8	2.7
	40歳代	150	38.0	22.0	22.0	31.3	41.3	31.3	12.0	2.7	10.0	2.7
	50歳代	166	41.6	18.7	21.1	38.0	44.6	41.6	14.5	1.8	5.4	2.4
	60歳代	164	42.7	23.8	24.4	47.0	36.6	33.5	10.4	0.6	5.5	1.8
	70歳代	164	47.0	27.4	21.3	35.4	37.8	37.2	8.5	0.6	7.9	4.9
	80歳以上	114	50.9	31.6	10.5	24.6	29.8	32.5	2.6	0.9	7.9	7.9
職業	正社員、正職員	322	44.1	20.5	20.5	33.9	40.4	35.7	10.9	2.2	7.1	1.6
	派遣・契約社員	54	46.3	22.2	33.3	42.6	50.0	33.3	14.8	7.4	5.6	3.7
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	35.6	23.7	15.3	28.8	40.7	28.8	8.5	0.0	11.9	3.4
	アルバイト・パートタイム	115	44.3	22.6	20.0	39.1	41.7	40.0	11.3	1.7	5.2	3.5
	学生	44	52.3	25.0	25.0	20.5	45.5	38.6	15.9	4.5	4.5	2.3
	無職・家事専業	350	43.7	25.4	18.0	33.1	38.9	36.3	7.7	0.9	7.7	5.4
	その他	40	42.5	32.5	27.5	37.5	30.0	32.5	15.0	2.5	7.5	2.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	44.1	24.5	22.4	38.5	34.3	35.0	14.0	2.1	7.0	3.5
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	42.7	23.6	21.0	32.5	41.4	34.4	11.5	1.9	1.9	6.4
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	41.4	21.6	16.4	29.7	43.1	30.6	4.7	1.7	11.6	3.0
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	43.1	23.8	22.7	38.1	40.3	39.8	12.2	1.7	5.0	1.1
	光町・高木町・西町地域	156	47.4	24.4	21.8	34.0	41.0	41.7	14.7	2.6	6.4	3.2
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	45.0	23.9	19.3	33.9	39.4	36.7	6.4	1.8	11.0	4.6
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	38.9	26.0	15.3	33.6	33.6	31.3	6.9	3.1	9.9	4.6
	夫婦のみ世帯	289	44.3	22.1	17.3	34.3	41.5	39.1	10.4	1.4	7.6	3.1
	自分と親または夫婦と親	91	46.2	22.0	28.6	37.4	49.5	36.3	16.5	1.1	3.3	3.3
	夫婦と子または自分と子	367	43.6	22.3	22.3	32.4	41.1	35.4	9.8	2.2	6.5	2.5
	3世代家庭	31	38.7	35.5	29.0	51.6	41.9	32.3	12.9	0.0	9.7	3.2
	その他	72	47.2	27.8	18.1	31.9	31.9	34.7	9.7	2.8	8.3	9.7



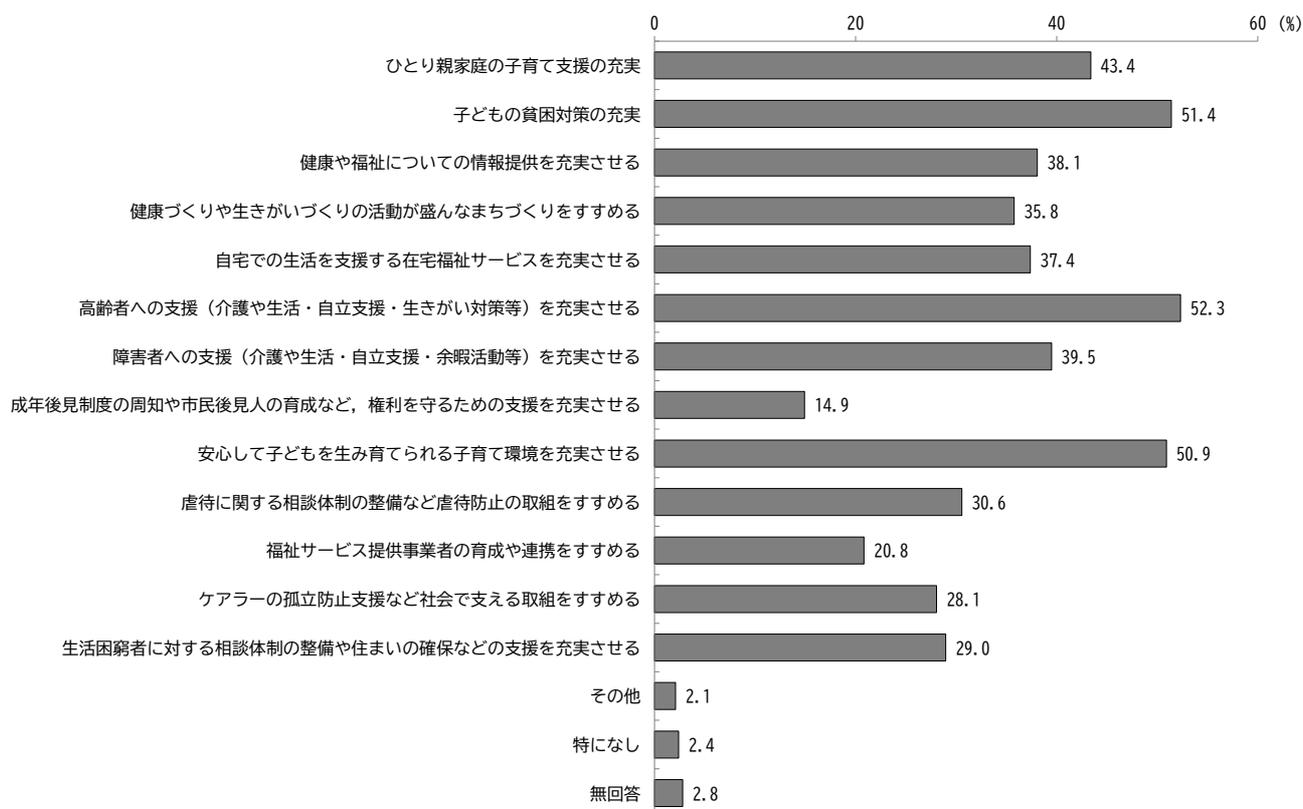
② 健康や福祉サービスについて必要な取組。(あてはまるものすべてに○)

性別で見ると、男性・女性ともに「子どもの貧困対策の充実」が半数を超えています。

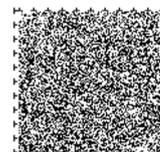
年齢別で見ると、40歳代以下で「安心して子どもを産み育てられる子育て環境を充実させる」が6割を超え最も多く、50歳代以上では「高齢者への支援（介護や生活・自立支援・生きがい対策等）を充実させる」が最も多くなっています。

居住地区別で見ると、どの地域でも「安心して子どもを産み育てられる子育て環境を充実させる」の回答が半数近くとなっています。

家族構成別で見ると、自分と親または夫婦と親で「子どもの貧困対策の充実」が57.1%と最も多くなっています。



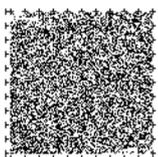
項目	度数	比率
ひとり親家庭の子育て支援の充実	433	43.4
子どもの貧困対策の充実	513	51.4
健康や福祉についての情報提供を充実させる	380	38.1
健康づくりや生きがいづくりの活動が盛んなまちづくりをすすめる	357	35.8
自宅での生活を支援する在宅福祉サービスを充実させる	373	37.4
高齢者への支援（介護や生活・自立支援・生きがい対策等）を充実させる	522	52.3
障害者への支援（介護や生活・自立支援・余暇活動等）を充実させる	394	39.5
成年後見制度の周知や市民後見人の育成など、権利を守るための支援を充実させる	149	14.9
安心して子どもを産み育てられる子育て環境を充実させる	508	50.9
虐待に関する相談体制の整備など虐待防止の取組をすすめる	305	30.6
福祉サービス提供事業者の育成や連携をすすめる	208	20.8
ケアラーの孤立防止支援など社会で支える取組をすすめる	280	28.1
生活困窮者に対する相談体制の整備や住まいの確保などの支援を充実させる	289	29.0
その他	21	2.1
特になし	24	2.4
無回答	28	2.8
回答者数	998	
回答計	4,784	



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	ひとり親家庭の子育て支援の充実	子どもの貧困対策の充実	健康や福祉についての情報提供を充実させる	健康づくりや生きがいづくりの活動が盛んなまちづくりをすすめる	自宅での生活を支援する在宅福祉サービスを充実させる	高齢者への支援（介護や生活・自立支援・生きがい対策等）を充実させる	障害者への支援（介護や生活・自立支援・余暇活動等）を充実させる	成年後見制度の周知や市民後見人の育成など、権利を守るための支援を充実させる	安心して子どもを育てられる子育て環境を充実させる	虐待に関する相談体制の整備など虐待防止の取組をすすめる	福祉サービス提供事業者の育成や連携をすすめる	ケアラーの孤立防止支援など社会で支える取組をすすめる	生活困窮者に対する相談体制の整備や住まいの確保などの支援を充実させる	その他	特になし	無回答
性別	男性	405	44.9	50.6	37.5	37.3	33.6	49.6	37.8	14.3	46.4	27.7	18.0	23.2	28.6	1.0	2.2	2.2
	女性	575	42.1	51.8	38.6	35.3	40.0	54.1	40.3	15.7	54.1	32.7	23.3	31.7	29.2	3.0	2.6	3.1
年齢	16歳～20歳代	98	54.1	62.2	36.7	29.6	21.4	33.7	35.7	13.3	66.3	45.9	23.5	25.5	31.6	2.0	3.1	2.0
	30歳代	113	47.8	58.4	38.9	37.2	26.5	39.8	37.2	15.0	75.2	38.1	24.8	31.0	22.1	2.7	0.9	0.9
	40歳代	150	44.7	56.0	30.7	32.0	34.7	44.0	42.7	17.3	60.0	36.7	19.3	30.0	22.7	4.7	4.0	2.0
	50歳代	166	44.0	53.0	38.6	31.9	48.8	59.6	47.6	23.5	44.6	33.7	24.1	37.3	33.7	4.2	1.8	1.8
	60歳代	164	45.1	51.8	42.1	39.0	40.9	60.4	42.7	11.6	47.6	26.2	22.0	29.9	32.3	0.0	1.2	0.6
	70歳代	164	39.6	47.6	36.0	42.1	40.9	56.7	37.2	10.4	39.6	23.2	16.5	23.8	34.8	1.2	3.7	4.3
	80歳以上	114	30.7	29.8	44.7	41.2	34.2	60.5	25.4	14.9	33.3	14.0	18.4	15.8	20.2	0.0	1.8	7.0
職業	正社員、正職員	322	47.2	56.8	34.5	33.5	32.3	45.7	38.8	14.6	59.9	33.2	22.4	29.8	26.4	2.8	2.2	0.9
	派遣・契約社員	54	40.7	51.9	38.9	33.3	46.3	53.7	44.4	29.6	51.9	35.2	22.2	35.2	38.9	3.7	3.7	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	47.5	54.2	30.5	28.8	33.9	47.5	39.0	11.9	50.8	39.0	22.0	20.3	27.1	0.0	0.0	3.4
	アルバイト・パートタイム	115	43.5	52.2	52.2	37.4	44.3	62.6	47.0	16.5	56.5	37.4	25.2	39.1	36.5	4.3	3.5	1.7
	学生	44	47.7	50.0	38.6	31.8	25.0	36.4	36.4	11.4	52.3	31.8	18.2	15.9	34.1	0.0	2.3	4.5
	無職・家事専業	350	38.0	45.7	37.1	38.9	38.9	55.7	35.7	14.0	41.1	23.1	18.3	25.4	25.1	1.1	2.6	4.6
	その他	40	52.5	50.0	42.5	42.5	47.5	65.0	52.5	12.5	45.0	32.5	20.0	22.5	45.0	2.5	2.5	5.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	51.7	55.9	41.3	45.5	43.4	51.0	42.7	20.3	56.6	32.2	22.4	29.4	31.5	2.8	1.4	1.4
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	44.6	52.2	39.5	31.2	36.3	49.0	40.1	12.7	51.0	32.5	24.8	28.0	33.1	1.9	1.3	5.1
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	37.9	44.0	35.8	29.3	33.2	50.9	35.8	15.1	53.4	27.6	20.3	25.9	25.0	2.2	2.6	2.6
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	39.8	49.2	37.0	35.9	35.9	49.7	38.1	11.0	47.0	27.1	16.6	27.1	27.1	1.7	1.7	3.3
	光町・高木町・西町地域	156	49.4	59.0	39.1	39.1	38.5	54.5	42.3	21.8	48.7	35.3	23.1	29.5	30.1	1.3	2.6	1.9
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	39.4	51.4	35.8	40.4	39.4	61.5	38.5	9.2	49.5	29.4	20.2	32.1	27.5	3.7	6.4	0.9
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	43.5	48.1	32.8	38.9	34.4	52.7	38.9	15.3	44.3	31.3	18.3	30.5	33.6	2.3	3.8	2.3
	夫婦のみ世帯	289	45.0	52.6	42.6	39.1	44.6	57.1	39.8	15.2	50.2	29.8	22.5	30.4	32.2	1.0	2.1	3.1
	自分と親または夫婦と親	91	45.1	57.1	44.0	31.9	22.0	46.2	41.8	20.9	47.3	41.8	23.1	29.7	28.6	2.2	0.0	2.2
	夫婦と子または自分と子	367	40.9	50.4	34.1	33.8	35.7	49.0	37.6	13.9	56.7	29.2	19.9	25.3	22.3	3.0	2.7	2.2
	3世代家庭	31	45.2	51.6	48.4	41.9	29.0	54.8	51.6	19.4	41.9	19.4	29.0	25.8	32.3	0.0	3.2	3.2
	その他	72	50.0	52.8	40.3	33.3	41.7	52.8	43.1	11.1	47.2	31.9	20.8	29.2	41.7	2.8	2.8	5.6



③ まちづくりについて必要な取組。(あてはまるものすべてに○)

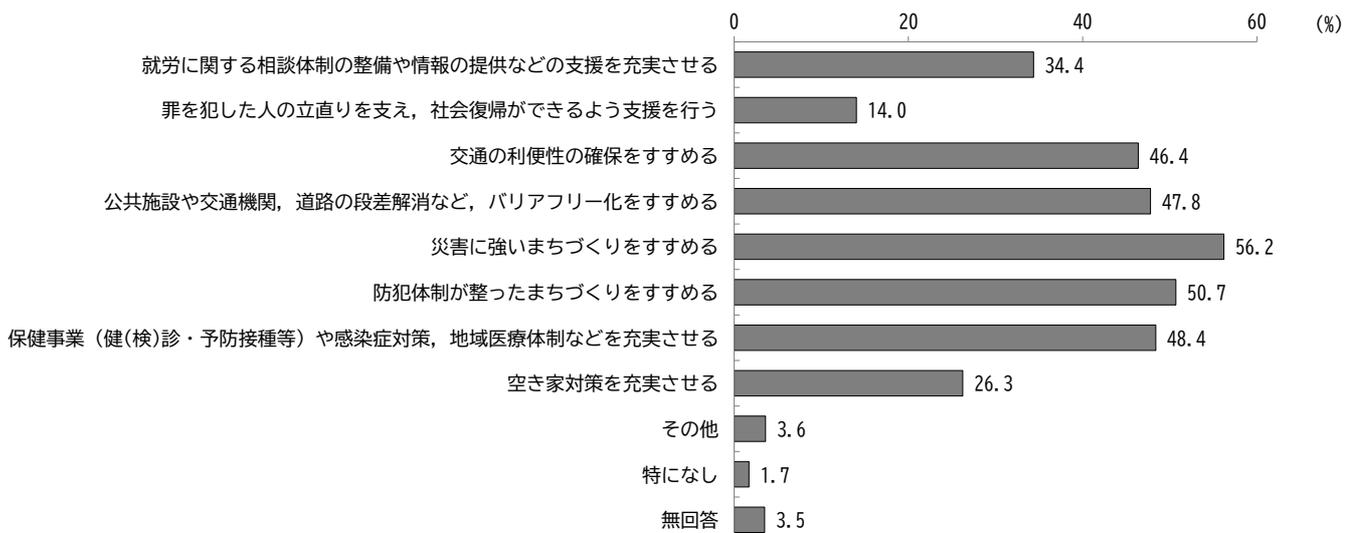
性別でみると、男性・女性ともに「災害に強いまちづくりをすすめる」が最も多くなっています。

年齢別でみると、70歳代で「防犯体制が整ったまちづくりをすすめる」が57.9%、80歳以上で「公共施設や交通機関、道路の段差解消など、バリアフリー化をすすめる」と「保健事業（健（検）診・予防接種等）や感染症対策、地域医療体制などを充実させる」がともに44.7%で割合が多くなっています。

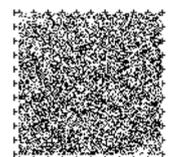
職業別でみると、自営業・自由業（農林業も含む）で「災害に強いまちづくりをすすめる」と「保健事業（健（検）診・予防接種等）や感染症対策、地域医療体制などを充実させる」が同率で45.8%と最も多くなっています。

居住地区別でみると、どの地域でも「災害に強いまちづくりをすすめる」が最も多くなっています。

家族構成別でみると、どの家族構成でも「災害に強いまちづくりをすすめる」が最も多いなか、「防犯対策が整ったまちづくりをすすめる」と「保健事業（健（検）診・予防接種等）や感染症対策、地域医療体制などを充実させる」も半数近い割合となっています。



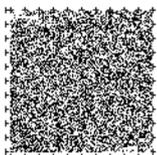
項目	度数	比率
就労に関する相談体制の整備や情報の提供などの支援を充実させる	343	34.4
罪を犯した人の立直りを支え、社会復帰ができるよう支援を行う	140	14.0
交通の利便性の確保をすすめる	463	46.4
公共施設や交通機関、道路の段差解消など、バリアフリー化をすすめる	477	47.8
災害に強いまちづくりをすすめる	561	56.2
防犯体制が整ったまちづくりをすすめる	506	50.7
保健事業（健（検）診・予防接種等）や感染症対策、地域医療体制などを充実させる	483	48.4
空き家対策を充実させる	262	26.3
その他	36	3.6
特になし	17	1.7
無回答	35	3.5
回答者数	998	
回答計	3,323	



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	就労に関する相談体制の整備や情報提供などの支援を充実させる	罪を犯した人の立直りを支え、社会復帰ができるよう支援を行う	交通の利便性の確保をすすめる	公共施設や交通機関、道路の段差解消など、バリアフリー化をすすめる	災害に強いまちづくりをすすめる	防犯体制が整ったまちづくりをすすめる	保健事業（健診・予防接種等）や感染症対策、地域医療体制などを充実させる	空き家対策を充実させる	その他	特になし	無回答
性別	男性	405	34.8	13.8	48.9	41.0	55.6	49.1	44.4	25.2	1.7	1.7	2.7
	女性	575	33.9	14.4	44.3	53.0	56.5	51.7	51.3	27.0	4.9	1.7	4.2
年齢	16歳～20歳代	98	43.9	11.2	48.0	51.0	63.3	59.2	50.0	27.6	2.0	1.0	2.0
	30歳代	113	42.5	14.2	49.6	54.0	64.6	50.4	53.1	30.1	2.7	0.0	2.7
	40歳代	150	30.0	14.7	51.3	44.0	55.3	52.7	36.0	28.0	9.3	2.0	4.0
	50歳代	166	40.4	15.7	53.0	47.6	57.2	53.0	51.8	30.1	4.2	1.2	2.4
	60歳代	164	36.6	14.0	45.7	50.0	55.5	41.5	51.8	22.0	3.0	1.2	1.2
	70歳代	164	26.8	13.4	38.4	46.3	54.3	57.9	53.0	28.7	1.8	2.4	4.9
	80歳以上	114	23.7	15.8	38.6	44.7	43.0	36.8	44.7	17.5	1.8	3.5	7.0
職業	正社員、正職員	322	37.6	14.6	53.7	48.1	59.3	50.6	43.8	27.3	5.3	0.0	2.8
	派遣・契約社員	54	44.4	18.5	61.1	40.7	63.0	63.0	50.0	27.8	5.6	0.0	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	39.0	8.5	27.1	40.7	45.8	32.2	45.8	32.2	5.1	3.4	5.1
	アルバイト・パートタイム	115	36.5	15.7	44.3	53.9	58.3	53.9	54.8	28.7	3.5	3.5	2.6
	学生	44	34.1	9.1	47.7	47.7	61.4	50.0	50.0	22.7	0.0	2.3	4.5
	無職・家事専業	350	26.3	12.0	41.1	47.7	52.0	49.4	50.0	21.7	2.6	2.9	4.6
	その他	40	52.5	30.0	45.0	50.0	65.0	60.0	55.0	40.0	0.0	0.0	5.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	42.0	17.5	47.6	46.9	59.4	57.3	52.4	32.9	1.4	0.0	3.5
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	36.9	14.6	42.0	45.9	55.4	43.9	45.2	24.8	2.5	0.6	6.4
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	33.6	11.6	43.5	47.8	61.2	51.3	47.0	20.3	3.9	2.2	2.6
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	32.0	13.8	48.6	49.7	54.1	49.2	49.7	22.7	4.4	1.7	2.8
	光町・高木町・西町地域	156	35.3	17.3	45.5	45.5	51.3	51.9	48.7	28.8	4.5	3.2	4.5
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	22.9	9.2	53.2	51.4	51.4	46.8	50.5	33.9	5.5	2.8	1.8
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	38.2	14.5	48.9	47.3	56.5	54.2	44.3	22.9	6.1	0.0	2.3
	夫婦のみ世帯	289	32.9	15.6	46.4	46.4	53.3	49.1	51.9	26.6	1.4	2.8	4.2
	自分と親または夫婦と親	91	41.8	13.2	45.1	46.2	62.6	50.5	50.5	26.4	0.0	1.1	3.3
	夫婦と子または自分と子	367	32.4	11.7	47.7	50.4	55.6	51.5	45.8	25.3	5.4	1.4	3.3
	3世代家庭	31	38.7	29.0	41.9	38.7	67.7	45.2	45.2	29.0	3.2	6.5	3.2
	その他	72	31.9	15.3	40.3	48.6	56.9	44.4	56.9	33.3	4.2	1.4	5.6



10. 新型コロナウイルス感染症の影響について

問27 新型コロナウイルス感染症の拡大後、あなたの心情や考えに変化がありましたか。コロナ感染拡大から回答時点までのあなたの気持ちについてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

新型コロナウイルス感染症の拡大後の心情の変化については、「感染対策を過剰に意識するようになり、ストレスを感じた」が37.0%、「不安を強く感じるようになった」が32.7%、「家で過ごす時間が増え、家族と過ごす時間の大切さを再認識した」が24.4%となっています。

その他では、「外出や旅行ができずストレスを感じた」や「コロナと共生という意識の芽生え」などの意見がありました。

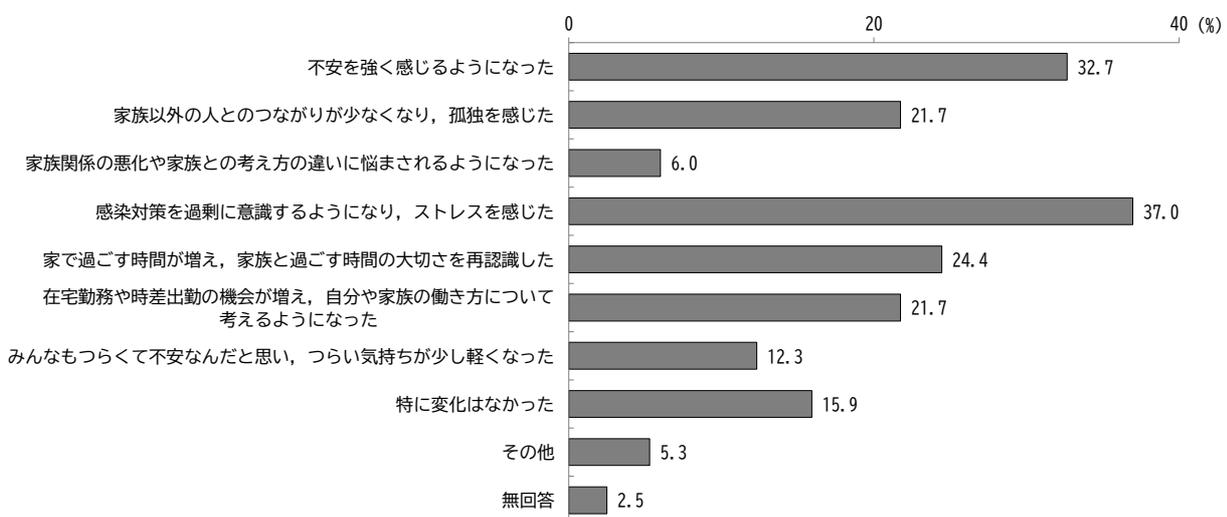
性別でみると、男性・女性ともに「感染対策を過剰に意識するようになり、ストレスを感じた」が最も多くなっています。

年齢別でみると、80歳以上で「不安を強く感じるようになった」が4割半ばとなっています。

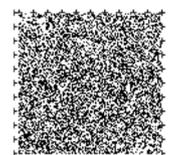
職業別でみると、正社員、正職員で「在宅勤務や時差出勤の機会が増え、自分や家族の働き方について考えるようになった」が40.1%で最も多くなっています。

居住地区別でみると、どの地域でも「感染対策を過剰に意識するようになり、ストレスを感じた」と「不安を強く感じるようになった」が上位2項目となっています。

家族構成別でみると、ひとり暮らし世帯で「不安を強く感じるようになった」が34.4%と割合が多くなっています。



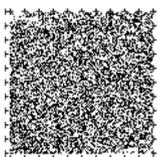
項目	度数	比率
不安を強く感じるようになった	326	32.7
家族以外の人とのつながりが少なくなり、孤独を感じた	217	21.7
家族関係の悪化や家族との考え方の違いに悩まされるようになった	60	6.0
感染対策を過剰に意識するようになり、ストレスを感じた	369	37.0
家で過ごす時間が増え、家族と過ごす時間の大切さを再認識した	244	24.4
在宅勤務や時差出勤の機会が増え、自分や家族の働き方について考えるようになった	217	21.7
みんなもつらくて不安なんだと思い、つらい気持ちが少し軽くなった	123	12.3
特に変化はなかった	159	15.9
その他	53	5.3
無回答	25	2.5
回答者数	998	
回答計	1,793	



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	不安を強く感じるようになった	家族以外の人とのつながりが少なくなり、孤独を感じた	家族関係の悪化や家族との考え方の違いに悩まされるようになった	感染対策を過剰に意識するようになり、ストレスを感じた	家で過ごす時間が増え、家族と過ごす時間の大切さを再認識した	在宅勤務や時差出勤の機会が増え、自分や家族の働き方について考えるようになった	みんなもつらくて不安なんだと思いつらい気持ち少し軽くなった	特に変化はなかった	その他	無回答
性別	男性	405	31.1	18.3	4.7	35.6	22.2	22.2	9.9	18.8	3.7	2.7
	女性	575	33.4	24.3	6.8	37.2	26.4	21.7	14.1	14.1	6.4	2.4
年齢	16歳～20歳代	98	33.7	24.5	7.1	30.6	23.5	23.5	6.1	18.4	8.2	0.0
	30歳代	113	31.0	23.0	12.4	41.6	35.4	40.7	15.9	6.2	3.5	1.8
	40歳代	150	21.3	24.0	6.0	33.3	32.7	36.0	10.7	10.0	6.7	2.0
	50歳代	166	30.7	18.1	4.2	37.3	22.9	30.1	10.8	17.5	4.8	0.6
	60歳代	164	32.3	15.9	6.7	34.8	24.4	18.9	11.0	14.0	3.0	3.0
	70歳代	164	35.4	22.6	3.0	39.6	18.3	4.3	14.0	20.7	5.5	7.3
	80歳以上	114	44.7	27.2	2.6	37.7	18.4	2.6	17.5	23.7	6.1	1.8
職業	正社員、正職員	322	26.4	18.3	7.1	38.2	26.1	40.1	9.3	11.5	5.0	1.9
	派遣・契約社員	54	35.2	24.1	5.6	40.7	31.5	33.3	5.6	14.8	9.3	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	39.0	11.9	6.8	32.2	13.6	6.8	5.1	28.8	1.7	5.1
	アルバイト・パートタイム	115	32.2	15.7	5.2	35.7	26.1	20.0	16.5	13.0	4.3	1.7
	学生	44	40.9	25.0	4.5	22.7	25.0	11.4	11.4	15.9	4.5	0.0
	無職・家事専業	350	36.0	28.9	5.1	38.6	22.9	9.1	15.7	18.3	5.7	2.9
	その他	40	35.0	17.5	10.0	35.0	27.5	10.0	12.5	17.5	7.5	10.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	31.5	24.5	4.9	40.6	25.2	24.5	9.8	15.4	2.8	2.8
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	35.7	17.2	8.3	35.0	25.5	23.6	16.6	15.9	3.2	2.5
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	34.5	19.8	3.4	34.1	24.1	24.6	10.3	17.2	3.9	2.2
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	34.8	25.4	7.2	35.4	26.0	20.4	12.2	14.4	3.9	3.9
	光町・高木町・西町地域	156	27.6	23.1	7.1	42.3	23.7	20.5	13.5	15.4	10.3	0.6
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	29.4	22.0	5.5	36.7	22.9	15.6	11.0	15.6	11.0	3.7
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	34.4	26.0	2.3	28.2	10.7	16.0	13.7	19.1	8.4	1.5
	夫婦のみ世帯	289	29.8	19.4	4.5	36.7	25.6	19.7	10.4	20.4	4.5	3.8
	自分と親または夫婦と親	91	30.8	27.5	4.4	35.2	27.5	20.9	9.9	12.1	5.5	1.1
	夫婦と子または自分と子	367	34.9	22.3	8.2	39.5	28.9	28.6	12.5	12.5	4.1	2.5
	3世代家庭	31	35.5	12.9	6.5	48.4	35.5	12.9	9.7	6.5	9.7	0.0
	その他	72	30.6	19.4	11.1	40.3	16.7	13.9	18.1	15.3	8.3	2.8



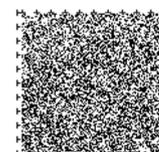
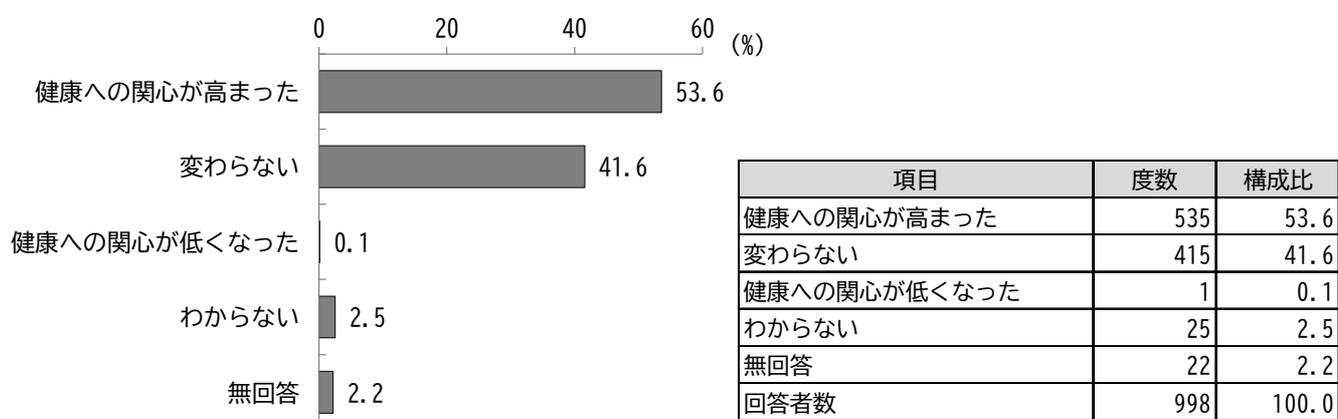
問28 新型コロナウイルス感染症の拡大後、あなたの健康意識に変化はありましたか。(○は1つ)

健康意識の変化については、「健康への関心が高まった」が53.6%、「変わらない」が41.6%となっています。なお、「健康への関心が低くなった」は0.1%と少なくなっています。

性別で見ると、「健康への関心が高まった」で男性が51.1%、女性で55.5%と女性の方がわずかに多くなっています。

年齢別で見ると、どの年齢でも「健康への関心が高まった」の割合が多いなか、50歳代では「変わらない」が48.8%で最も多くなっています。

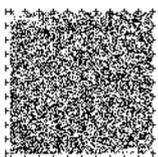
職業別で見ると、学生で「健康への関心が高まった」と「変わらない」が上位2項目となっています。



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	健康への関心が高まった	変わらない	健康への関心が低くなった	わからない	無回答
性別	男性	405	51.1	44.0	0.2	2.5	2.2
	女性	575	55.5	39.7	0.0	2.6	2.3
年齢	16歳～20歳代	98	54.1	41.8	0.0	4.1	0.0
	30歳代	113	56.6	40.7	0.0	0.9	1.8
	40歳代	150	50.7	44.0	0.0	3.3	2.0
	50歳代	166	47.0	48.8	0.6	2.4	1.2
	60歳代	164	57.9	39.0	0.0	0.6	2.4
	70歳代	164	55.5	36.0	0.0	2.4	6.1
	80歳以上	114	57.9	36.8	0.0	4.4	0.9
職業	正社員、正職員	322	50.3	45.3	0.3	2.2	1.9
	派遣・契約社員	54	51.9	44.4	0.0	3.7	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	47.5	44.1	0.0	3.4	5.1
	アルバイト・パートタイム	115	57.4	38.3	0.0	2.6	1.7
	学生	44	47.7	47.7	0.0	4.5	0.0
	無職・家事専業	350	59.1	36.9	0.0	2.0	2.0
	その他	40	40.0	45.0	0.0	5.0	10.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	53.8	41.3	0.0	2.1	2.8
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	52.9	43.9	0.0	1.3	1.9
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	55.2	40.1	0.4	2.2	2.2
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	49.7	43.1	0.0	4.4	2.8
	光町・高木町・西町地域	156	59.6	37.8	0.0	1.9	0.6
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	49.5	44.0	0.0	2.8	3.7
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	57.3	38.2	0.0	3.1	1.5
	夫婦のみ世帯	289	54.0	41.9	0.0	1.4	2.8
	自分と親または夫婦と親	91	58.2	37.4	0.0	3.3	1.1
	夫婦と子または自分と子	367	53.1	42.2	0.3	2.2	2.2
	3世代家庭	31	54.8	45.2	0.0	0.0	0.0
	その他	72	44.4	43.1	0.0	8.3	4.2



問 29 新型コロナウイルス感染症の拡大後、地域生活課題はどのようなものだと思いますか。
 (あてはまるものすべてに○)

地域生活課題については、「デジタル化への対応格差」が 39.7%で最も多く、次いで「外出自粛による高齢者のフレイル」が 38.3%、「経済状態の格差拡大」が 36.8%となっています。

その他では、「子供世代の関係希薄化」や「課題を感じていない」などの意見がありました。

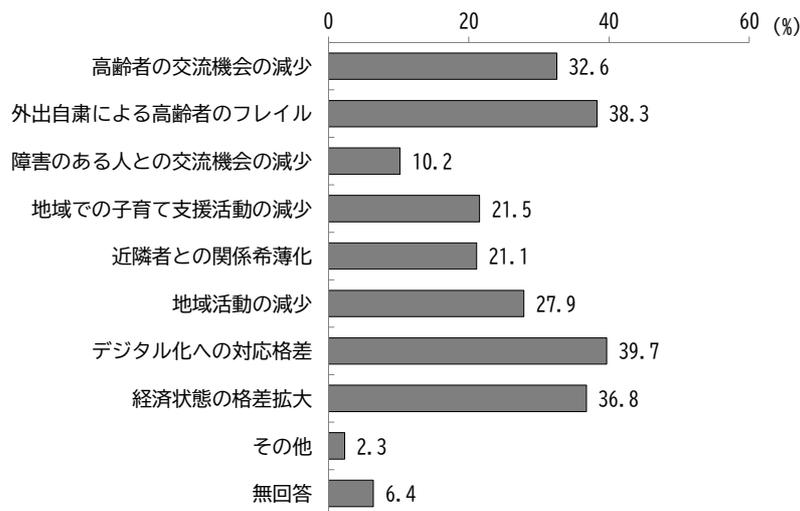
性別でみると、男性で「デジタル化への対応格差」が 42.5%、女性で「外出自粛による高齢者のフレイル」が 42.6%で最も多くなっています。

年齢別でみると、30 歳代で「地域での子育て支援活動の減少」が 54.0%と最も多くなっているものの年齢が上がるごとに割合は少なくなっており、一方で「外出自粛による高齢者のフレイル」は 60 歳代以上で割合が多くなっています。

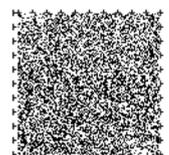
職業別でみると、派遣・契約社員で「経済状態の格差拡大」が 63.0%とほかの職業に比べて多くなっています。

居住地区別でみると、光町・高木町・西町地域で「外出自粛による高齢者のフレイル」が半数を占めています。

家族構成別でみると、自分と親または夫婦と親、夫婦と子または自分と子で「デジタル化への対応格差」の割合がそれぞれ4割を超えています。

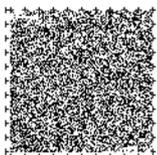


項目	度数	比率
高齢者の交流機会の減少	325	32.6
外出自粛による高齢者のフレイル	382	38.3
障害のある人との交流機会の減少	102	10.2
地域での子育て支援活動の減少	215	21.5
近隣者との関係希薄化	211	21.1
地域活動の減少	278	27.9
デジタル化への対応格差	396	39.7
経済状態の格差拡大	367	36.8
その他	23	2.3
無回答	64	6.4
回答者数	998	
回答計	2,363	



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

		回答者数	高齢者の交流機会の減少	外出自粛による高齢者のフレイル	障害のある人との交流機会の減少	地域での子育て支援活動の減少	近隣者との関係希薄化	地域活動の減少	デジタル化への対応格差	経済状態の格差拡大	その他	無回答
性別	男性	405	32.6	32.1	9.4	16.3	18.5	29.6	42.5	34.6	2.2	6.7
	女性	575	32.0	42.6	10.8	24.9	23.0	26.6	37.9	38.1	2.4	6.4
年齢	16歳～20歳代	98	19.4	19.4	9.2	24.5	14.3	23.5	48.0	44.9	3.1	3.1
	30歳代	113	21.2	25.7	14.2	54.0	21.2	31.0	41.6	38.1	1.8	5.3
	40歳代	150	28.0	32.0	12.0	34.7	20.0	28.7	36.0	39.3	4.7	7.3
	50歳代	166	39.8	44.0	13.3	21.7	22.9	23.5	59.6	50.0	1.8	3.0
	60歳代	164	34.1	44.5	11.6	16.5	23.8	29.9	40.9	42.1	0.0	5.5
	70歳代	164	32.3	43.9	5.5	6.1	21.3	29.3	29.3	26.2	1.8	9.1
	80歳以上	114	47.4	47.4	4.4	0.9	21.9	29.8	19.3	9.6	3.5	12.3
職業	正社員、正職員	322	31.7	32.6	12.7	32.6	18.6	28.6	46.6	43.8	2.5	6.2
	派遣・契約社員	54	25.9	29.6	13.0	24.1	22.2	37.0	50.0	63.0	1.9	1.9
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	30.5	30.5	8.5	20.3	22.0	20.3	35.6	35.6	1.7	6.8
	アルバイト・パートタイム	115	33.9	43.5	15.7	27.8	28.7	31.3	40.0	42.6	0.9	4.3
	学生	44	20.5	27.3	11.4	18.2	9.1	22.7	50.0	36.4	2.3	2.3
	無職・家事専業	350	36.0	46.3	6.0	11.1	22.0	27.4	32.6	25.1	2.0	7.7
	その他	40	30.0	35.0	12.5	10.0	20.0	22.5	32.5	32.5	7.5	12.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	34.3	37.1	12.6	22.4	25.2	27.3	39.2	44.1	0.0	8.4
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	33.1	33.8	10.8	23.6	19.7	29.9	36.9	35.7	2.5	3.8
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	28.9	34.5	9.5	21.1	16.8	29.3	40.9	34.1	3.0	9.1
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	32.6	35.4	8.3	19.3	20.4	29.3	39.8	31.5	1.7	6.1
	光町・高木町・西町地域	156	35.3	50.0	11.5	19.2	22.4	28.2	42.3	41.0	3.8	3.8
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	31.2	40.4	9.2	24.8	23.9	20.2	38.5	35.8	2.8	6.4
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	31.3	37.4	6.1	11.5	26.0	28.2	36.6	36.6	2.3	6.9
	夫婦のみ世帯	289	36.7	44.6	8.3	16.3	19.0	30.1	40.1	34.9	1.4	5.9
	自分と親または夫婦と親	91	29.7	30.8	12.1	11.0	13.2	23.1	45.1	40.7	2.2	4.4
	夫婦と子または自分と子	367	31.6	34.3	12.5	31.9	24.3	28.6	41.1	36.0	2.7	6.0
	3世代家庭	31	29.0	51.6	19.4	12.9	22.6	29.0	35.5	45.2	0.0	9.7
	その他	72	27.8	34.7	9.7	26.4	13.9	20.8	34.7	38.9	5.6	12.5



11. 健康について

問30 あなたの身長と体重を教えてください。(数字を記入してください)

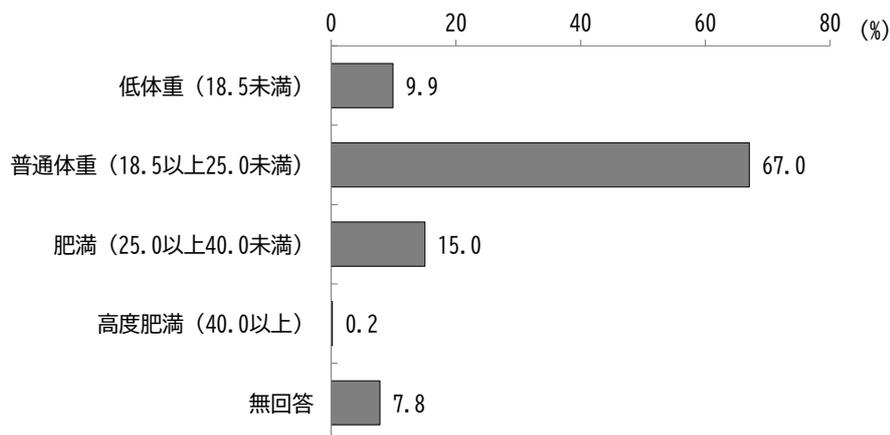
BMI 肥満度については、全体で「低体重 (18.5 未満)」が 9.9%、「普通体重 (18.5 以上 25.0 未満)」が 67.0%、「肥満 (25.0 以上 40.0 未満)」が 15.0%、「高度肥満 (40.0 以上)」が 0.2%となっています。

性別でみると、男性で「肥満 (25.0以上40.0未満)」が22.0%と女性に比べて2倍近い割合になっています。

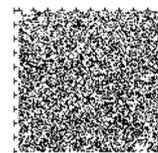
年齢別でみると、30歳代で「低体重 (18.5 未満)」が 17.7%でほかの年齢に比べて多くなっているものの、年齢が上がるごとに割合は少なくなっています。

職業別でみると、学生で「低体重 (18.5 未満)」が 22.7%と2割を超えています。

家族構成別でみると、夫婦のみ世帯で「普通体重 (18.5 以上 25.0 未満)」が7割半ばで最も多くなっています。



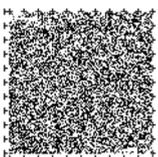
項目	度数	構成比
低体重 (18.5未満)	99	9.9
普通体重 (18.5以上25.0未満)	669	67.0
肥満 (25.0以上40.0未満)	150	15.0
高度肥満 (40.0以上)	2	0.2
無回答	78	7.8
回答者数	998	100.0



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	低体重 ↑8.5未満)	普通体重 ↑8.5以上25.0未満)	肥満 ↑25.0以上40.0未満)	高度肥満 ↑40.0以上)	無回答
性別	男性	405	3.7	68.6	22.0	0.5	5.2
	女性	575	13.7	66.6	10.4	0.0	9.2
年齢	16歳～20歳代	98	16.3	69.4	8.2	1.0	5.1
	30歳代	113	17.7	66.4	8.8	0.9	6.2
	40歳代	150	9.3	63.3	18.7	0.0	8.7
	50歳代	166	9.0	66.3	17.5	0.0	7.2
	60歳代	164	5.5	75.6	15.9	0.0	3.0
	70歳代	164	7.3	66.5	20.1	0.0	6.1
	80歳以上	114	8.8	70.2	13.2	0.0	7.9
職業	正社員, 正職員	322	6.8	67.4	18.6	0.6	6.5
	派遣・契約社員	54	9.3	59.3	22.2	0.0	9.3
	自営業・自由業(農林業も含む)	59	6.8	62.7	18.6	0.0	11.9
	アルバイト・パートタイム	115	14.8	67.8	13.0	0.0	4.3
	学生	44	22.7	61.4	6.8	0.0	9.1
	無職・家事専業	350	10.6	69.1	12.3	0.0	8.0
	その他	40	2.5	72.5	15.0	0.0	10.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	9.8	72.0	11.9	0.0	6.3
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	12.1	64.3	17.8	0.0	5.7
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	10.3	64.2	13.8	0.4	11.2
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	10.5	65.2	18.8	0.0	5.5
	光町・高木町・西町地域	156	6.4	75.0	12.8	0.0	5.8
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	9.2	67.9	15.6	0.9	6.4
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	9.9	70.2	16.0	0.8	3.1
	夫婦のみ世帯	289	6.2	75.8	13.1	0.3	4.5
	自分と親または夫婦と親	91	12.1	67.0	14.3	0.0	6.6
	夫婦と子または自分と子	367	10.4	61.9	17.4	0.0	10.4
	3世代家庭	31	12.9	64.5	16.1	0.0	6.5
	その他	72	18.1	58.3	12.5	0.0	11.1



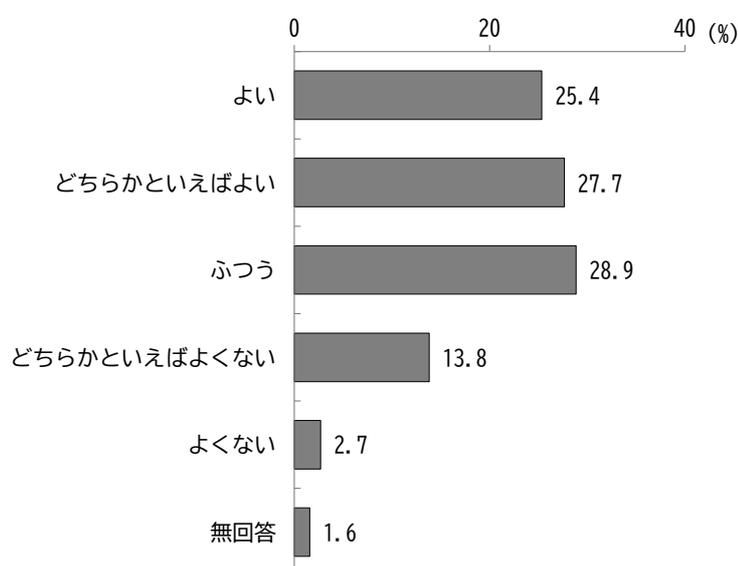
問31 あなたの現在の健康状態はいかがですか。(○は1つ)

現在の健康状態については、「よい」の25.4%と「どちらかといえばよい」の27.7%を合わせた【よい】が53.1%と5割を超えています。一方、「どちらかといえばよくない」の13.8%と「よくない」の2.7%を合わせた【よくない】は16.5%となっています。なお、「ふつう」は28.9%となっています。

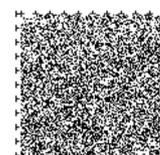
性別でみると、男性で「どちらかといえばよい」が28.6%、女性で「ふつう」が31.0%で最も多くなっています。

年齢別でみると、30歳代以下で「よい」が最も多い割合となっておりますが、年齢が上がるごとに少なくなっています。一方、「よくない」は年齢に関わらず存在しています。

職業別でみると、学生で「よい」が52.3%で最も多くなっています。



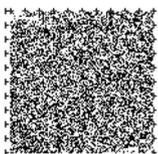
項目	度数	構成比
よい	253	25.4
どちらかといえばよい	276	27.7
ふつう	288	28.9
どちらかといえばよくない	138	13.8
よくない	27	2.7
無回答	16	1.6
回答者数	998	100.0



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	よい	よどちらかといえ ば	ふつ つ	よ くない どちらかといえ ば	よ くない	無 回 答
性別	男性	405	27.9	28.6	25.4	12.3	3.2	2.5
	女性	575	24.0	27.1	31.0	14.4	2.4	1.0
年齢	16歳～20歳代	98	41.8	23.5	24.5	9.2	1.0	0.0
	30歳代	113	38.9	31.9	15.9	9.7	1.8	1.8
	40歳代	150	24.0	34.7	25.3	14.0	0.7	1.3
	50歳代	166	20.5	26.5	36.7	13.3	1.2	1.8
	60歳代	164	23.8	30.5	28.0	15.2	1.2	1.2
	70歳代	164	23.2	23.8	26.8	14.6	7.3	4.3
	80歳以上	114	14.0	22.8	41.2	16.7	5.3	0.0
職業	正社員、正職員	322	29.5	30.7	25.2	11.5	1.6	1.6
	派遣・契約社員	54	16.7	38.9	29.6	14.8	0.0	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	33.9	20.3	25.4	11.9	5.1	3.4
	アルバイト・パートタイム	115	25.2	33.9	30.4	8.7	0.9	0.9
	学生	44	52.3	11.4	25.0	11.4	0.0	0.0
	無職・家事専業	350	18.9	26.6	32.3	16.3	4.3	1.7
	その他	40	20.0	15.0	35.0	17.5	7.5	5.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	25.2	30.1	29.4	10.5	3.5	1.4
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	20.4	33.8	24.2	15.9	4.5	1.3
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	27.6	23.3	34.5	11.2	2.2	1.3
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	24.3	30.4	27.6	12.7	2.8	2.2
	光町・高木町・西町地域	156	28.8	26.9	26.9	14.1	1.9	1.3
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	24.8	23.9	28.4	18.3	1.8	2.8
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	26.0	24.4	32.1	14.5	2.3	0.8
	夫婦のみ世帯	289	25.3	29.1	30.4	11.4	2.8	1.0
	自分と親または夫婦と親	91	33.0	20.9	31.9	9.9	1.1	3.3
	夫婦と子または自分と子	367	24.5	30.5	25.1	14.4	3.3	2.2
	3世代家庭	31	22.6	19.4	38.7	19.4	0.0	0.0
	その他	72	19.4	29.2	27.8	18.1	4.2	1.4



問32 あなたの健康づくりや保健医療に影響を与えている情報源はどれですか。
(あてはまるものすべてに○)

健康づくりや保健医療に影響を与えている情報源については、「家族」が50.1%で最も多く、次いで「テレビ」が42.5%、「医療機関」が41.9%となっています。

その他では、「市報」や「検診の結果」などの意見がありました。

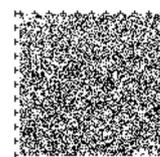
性別でみると、女性で「テレビ」と「ソーシャルメディア（SNS）」が男性に比べて多くなっています。

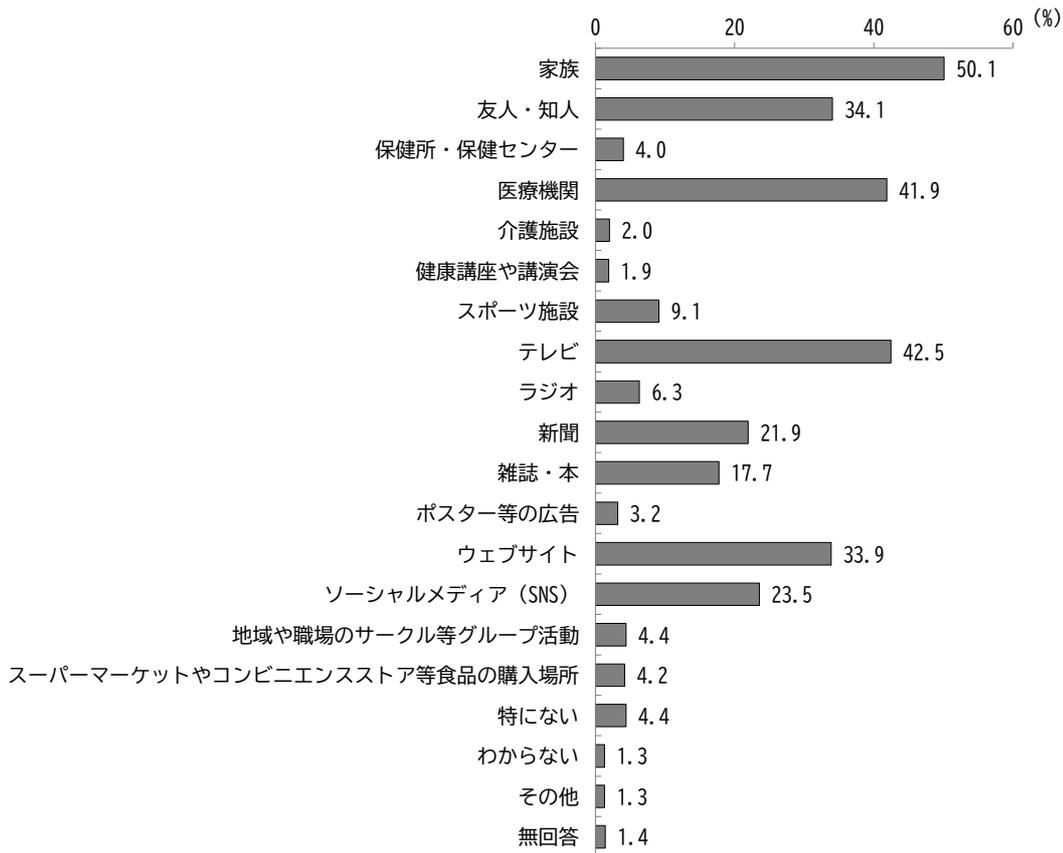
年齢別でみると、50歳代で「ウェブサイト」が50.0%で最も多く、30歳代以下では「ソーシャルメディア（SNS）」が半数を超えほかの年齢に比べて多くなっています。

職業別でみると、学生で「家族」が70.5%、アルバイト・パートタイムで「テレビ」が60.9%とほかの職業に比べて多くなっています。

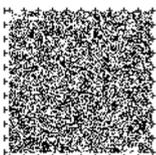
居住地区別でみると、どの地域でも「家族」と「医療機関」で割合が多くなっています。

家族構成別でみると、ひとり暮らし世帯を除くすべての家族構成において「家族」が最も多くなっています。





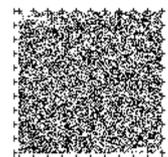
項目	度数	比率
家族	500	50.1
友人・知人	340	34.1
保健所・保健センター	40	4.0
医療機関	418	41.9
介護施設	20	2.0
健康講座や講演会	19	1.9
スポーツ施設	91	9.1
テレビ	424	42.5
ラジオ	63	6.3
新聞	219	21.9
雑誌・本	177	17.7
ポスター等の広告	32	3.2
ウェブサイト	338	33.9
ソーシャルメディア (SNS)	235	23.5
地域や職場のサークル等グループ活動	44	4.4
スーパーマーケットやコンビニエンスストア等食品の購入場所	42	4.2
特にない	44	4.4
わからない	13	1.3
その他	13	1.3
無回答	14	1.4
回答者数	998	
回答計	3,086	



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

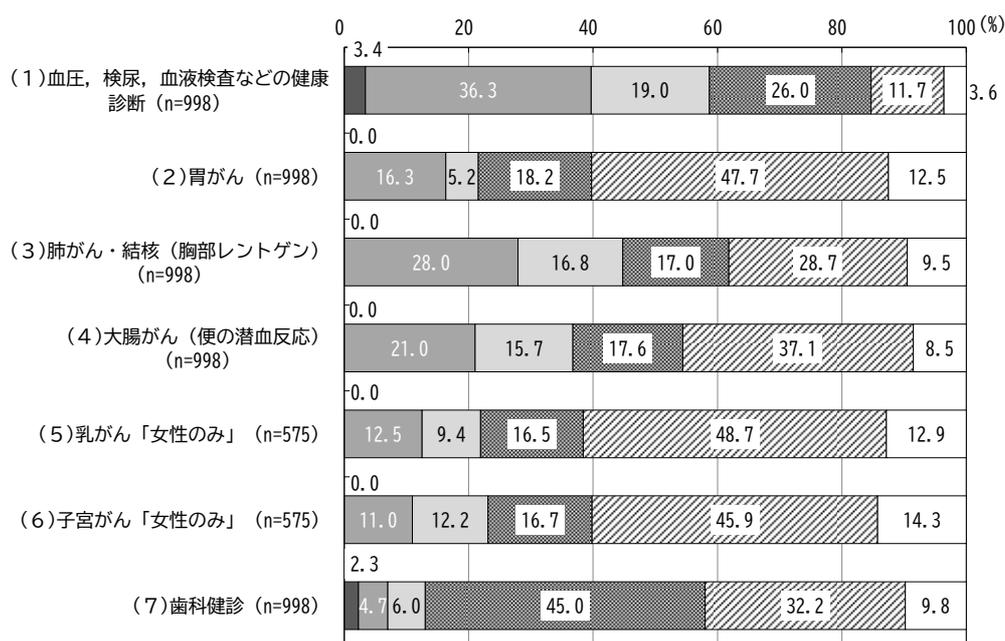
		回答者数	家族	友人・知人	保健所・保健センター	医療機関	介護施設	健康講座や講演会	スポーツ施設	テレビ	ラジオ	新聞	雑誌・本	ポスター等の広告	ウェブサイト	ソーシャルメディア (SNS)	地域や職場のサークル等グループ活動	スーパーマーケットやコンビニエンスストア等食品の購入場所	特になし	わからない	その他	無回答
性別	男性	405	52.8	30.1	4.7	43.7	1.2	0.5	6.7	36.3	7.7	22.5	14.8	3.2	36.0	16.0	3.5	2.5	4.9	1.2	2.0	2.0
	女性	575	48.2	37.0	3.5	40.9	2.6	3.0	10.4	47.0	5.6	21.2	20.0	3.0	31.8	28.5	5.2	5.4	4.2	1.4	0.9	1.0
年齢	16歳～20歳代	98	59.2	40.8	5.1	27.6	0.0	0.0	7.1	29.6	1.0	2.0	10.2	2.0	24.5	50.0	4.1	8.2	9.2	3.1	3.1	0.0
	30歳代	113	61.9	44.2	1.8	33.6	0.0	1.8	6.2	30.1	2.7	2.7	15.9	4.4	47.8	54.9	0.0	8.0	3.5	0.0	1.8	1.8
	40歳代	150	48.7	32.7	4.7	38.0	0.7	2.0	8.7	34.0	6.0	8.7	10.0	1.3	47.3	30.7	2.0	3.3	3.3	0.7	0.7	1.3
	50歳代	166	42.8	31.3	3.0	34.3	0.0	1.2	10.2	42.8	2.4	18.7	20.5	1.8	50.0	19.9	5.4	4.2	4.8	1.8	0.6	1.2
	60歳代	164	48.2	34.1	6.1	54.3	3.0	3.0	10.4	49.4	9.1	26.2	22.6	4.3	36.0	14.0	6.7	3.7	4.3	0.6	0.6	1.2
	70歳代	164	48.8	33.5	3.0	53.7	3.0	1.8	8.5	51.8	11.6	40.9	23.8	4.9	18.9	4.9	4.3	3.0	2.4	0.6	1.2	3.7
	80歳以上	114	50.0	26.3	4.4	48.2	7.9	3.5	11.4	49.1	9.6	46.5	16.7	1.8	3.5	5.3	8.8	1.8	6.1	1.8	2.6	0.0
	職業	正社員、正職員	322	53.7	35.1	3.1	41.0	0.0	1.2	7.8	32.3	4.3	9.9	16.1	2.5	46.0	32.6	2.2	5.0	4.3	0.9	1.2
派遣・契約社員		54	50.0	42.6	5.6	38.9	0.0	0.0	0.0	44.4	9.3	20.4	14.8	5.6	40.7	33.3	1.9	5.6	7.4	1.9	3.7	0.0
自営業・自由業（農林業も含む）		59	45.8	35.6	1.7	44.1	1.7	1.7	10.2	30.5	8.5	16.9	16.9	3.4	44.1	23.7	0.0	0.0	5.1	1.7	0.0	3.4
アルバイト・パートタイム		115	44.3	38.3	6.1	34.8	0.9	1.7	9.6	60.9	1.7	25.2	17.4	3.5	36.5	24.3	4.3	7.0	4.3	0.9	0.0	0.9
学生		44	70.5	47.7	2.3	22.7	0.0	0.0	6.8	29.5	2.3	4.5	11.4	4.5	20.5	36.4	6.8	4.5	4.5	4.5	4.5	0.0
無職・家事専業		350	47.7	29.4	4.6	47.7	4.6	3.1	11.7	48.3	9.1	34.0	19.4	2.9	21.4	13.7	8.0	3.1	4.0	1.4	1.1	1.1
その他		40	47.5	25.0	2.5	47.5	5.0	2.5	7.5	45.0	10.0	32.5	30.0	5.0	27.5	7.5	0.0	5.0	2.5	0.0	0.0	5.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	54.5	44.1	2.8	49.0	2.8	2.1	11.2	43.4	2.8	17.5	21.7	0.7	35.0	28.7	6.3	8.4	4.2	1.4	0.7	1.4
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	46.5	35.7	3.2	38.9	1.9	1.9	12.1	45.2	8.9	21.7	17.2	5.1	39.5	28.7	4.5	1.9	0.6	0.6	0.6	0.6
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	53.9	33.2	4.7	39.2	2.6	1.7	8.2	39.2	5.6	19.0	15.1	4.3	36.2	25.4	3.9	4.7	3.0	1.7	2.2	0.9
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	50.8	30.9	3.9	39.8	2.8	2.2	6.6	44.8	7.7	25.4	17.1	3.3	33.7	17.1	2.8	3.3	5.5	1.7	1.7	2.2
	光町・高木町・西町地域	156	40.4	26.3	5.1	44.9	0.6	3.2	7.7	35.3	4.5	19.2	21.2	1.3	30.1	21.2	3.8	2.6	7.1	1.9	0.6	1.3
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	55.0	38.5	3.7	45.0	0.9	0.0	10.1	46.8	9.2	30.3	14.7	2.8	25.7	19.3	7.3	4.6	8.3	0.0	1.8	2.8
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	27.5	32.1	4.6	38.9	2.3	3.8	9.9	43.5	6.9	25.2	16.0	3.1	25.2	22.9	5.3	4.6	8.4	2.3	2.3	1.5
	夫婦のみ世帯	289	56.4	35.6	3.8	51.2	1.7	2.4	8.3	46.0	8.7	30.4	19.4	2.8	37.0	17.6	5.2	3.1	3.8	0.7	1.4	1.0
	自分と親または夫婦と親	91	50.5	42.9	3.3	36.3	3.3	0.0	6.6	36.3	4.4	9.9	16.5	4.4	34.1	34.1	2.2	4.4	5.5	1.1	2.2	1.1
	夫婦と子または自分と子	367	54.5	33.5	4.4	38.4	1.1	1.1	8.7	40.1	4.9	18.3	18.0	3.3	35.1	26.4	4.1	4.4	3.3	0.8	0.8	1.9
	3世代家庭	31	51.6	25.8	6.5	45.2	6.5	0.0	12.9	38.7	6.5	9.7	19.4	0.0	29.0	16.1	6.5	0.0	0.0	3.2	3.2	0.0
	その他	72	44.4	27.8	1.4	36.1	2.8	4.2	12.5	48.6	5.6	22.2	15.3	2.8	30.6	25.0	4.2	9.7	6.9	4.2	0.0	1.4



問33 あなたは、最近1年以内に以下の健（検）診を受けましたか。（○はそれぞれ1つ）

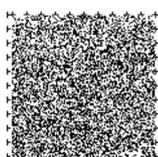
『(1)血圧，検尿，血液検査などの健康診断』は、「職場で」が36.3%で最も多く，次いで「その他受診（個人的に受診する人間ドック等）」が26.0%，「市で実施するもので」が19.0%と大半がいずれかの場所で受けており，「受けていない」は11.7%と少なくなっています。一方，『(2)胃がん』から『(6)子宮がん』の各種がん検診については，「受けていない」が最多項目となっており，受診していない割合が多くなっています。

『(7) 歯科検診』については「その他健診（個人的に受診する人間ドック等）」が最多となっています。



■学校で
 □市が実施するもので
 □受けていない
 ■職場で
 ■その他受診（個人的に受診する人間ドック等）
 □無回答

項目（度数）	学校で	職場で	市で実施するもの	人間的に受診する人間ドック等）	受けていない	無回答	回答者数	非該当
(1)血圧，検尿，血液検査などの健康診断	34	362	190	259	117	36	998	
(2)胃がん		163	52	182	476	125	998	
(3)肺がん・結核（胸部レントゲン）		279	168	170	286	95	998	
(4)大腸がん（便の潜血反応）		210	157	176	370	85	998	
(5)乳がん「女性のみ」		72	54	95	280	74	575	423
(6)子宮がん「女性のみ」		63	70	96	264	82	575	423
(7)歯科健診	23	47	60	449	321	98	998	
項目（構成比）	学校で	職場で	市で実施するもの	人間的に受診する人間ドック等）	受けていない	無回答	回答者数	非該当
(1)血圧，検尿，血液検査などの健康診断 (n=998)	3.4	36.3	19.0	26.0	11.7	3.6	100.0	
(2)胃がん (n=998)	0.0	16.3	5.2	18.2	47.7	12.5	100.0	
(3)肺がん・結核（胸部レントゲン） (n=998)	0.0	28.0	16.8	17.0	28.7	9.5	100.0	
(4)大腸がん（便の潜血反応） (n=998)	0.0	21.0	15.7	17.6	37.1	8.5	100.0	
(5)乳がん「女性のみ」 (n=575)	0.0	12.5	9.4	16.5	48.7	12.9	100.0	
(6)子宮がん「女性のみ」 (n=575)	0.0	11.0	12.2	16.7	45.9	14.3	100.0	
(7)歯科健診 (n=998)	2.3	4.7	6.0	45.0	32.2	9.8	100.0	



(1) 血圧, 検尿, 血液検査などの健康診断

性別で見ると, 女性で「市が実施するもの」と「その他受診(個人的に受診する人間ドック等)」が男性に比べて多くなっています。

年齢別で見ると, 50歳代以下で「職場で」が最も多く, 60歳代で「その他受診(個人的に受診する人間ドック等)」, 70歳代以上で「市が実施するもので」が最も多くなっています。

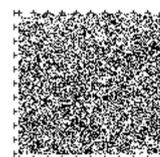
職業別で見ると, 自営業・自由業(農林業も含む)で「受けていない」が2割を占めほかの職に比べて多くなっています。

居住地区別で見ると, 光町・高木町・西町地域で「その他受診(個人的に受診する人間ドック等)」が最も多くなっています。

家族構成別で見ると, 「職場で」と「その他受診(個人的に受診する人間ドック等)」の回答が多いなか, 「受けていない」は家族構成に関わらず存在しています。

■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

		回答者数	学校で	職場で	市が実施するもので	その他受診(個人的に受診する人間ドック等)	受けていない	無回答
性別	男性	405	3.2	43.0	16.5	22.7	10.9	3.7
	女性	575	3.5	31.5	21.0	28.3	12.2	3.5
年齢	16歳～20歳代	98	30.6	42.9	0.0	11.2	14.3	1.0
	30歳代	113	1.8	66.4	4.4	15.9	9.7	1.8
	40歳代	150	0.7	60.0	8.0	22.7	7.3	1.3
	50歳代	166	0.0	54.2	7.2	22.9	12.7	3.0
	60歳代	164	0.0	28.0	19.5	35.4	15.9	1.2
	70歳代	164	0.0	5.5	47.0	32.9	11.6	3.0
	80歳以上	114	0.0	0.9	41.2	35.1	7.9	14.9
職業	正社員, 正職員	322	0.6	79.2	2.2	13.0	3.4	1.6
	派遣・契約社員	54	1.9	64.8	1.9	18.5	11.1	1.9
	自営業・自由業(農林業も含む)	59	0.0	6.8	32.2	35.6	20.3	5.1
	アルバイト・パートタイム	115	0.0	44.3	13.0	28.7	10.4	3.5
	学生	44	68.2	2.3	0.0	9.1	18.2	2.3
	無職・家事専業	350	0.0	2.6	38.3	36.3	17.7	5.1
	その他	40	0.0	12.5	25.0	45.0	10.0	7.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	4.2	40.6	11.9	21.7	16.1	5.6
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	4.5	38.9	17.2	22.9	14.0	2.5
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	3.0	37.1	19.0	24.6	12.5	3.9
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	4.4	37.0	22.1	26.5	7.2	2.8
	光町・高木町・西町地域	156	1.3	28.8	17.3	35.9	10.9	5.8
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	1.8	36.7	28.4	26.6	6.4	0.0
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	2.3	32.1	27.5	16.0	18.3	3.8
	夫婦のみ世帯	289	0.3	31.1	22.1	33.6	7.6	5.2
	自分と親または夫婦と親	91	19.8	37.4	9.9	14.3	17.6	1.1
	夫婦と子または自分と子	367	0.3	45.2	15.5	27.2	9.0	2.7
	3世代家庭	31	9.7	25.8	22.6	25.8	9.7	6.5
	その他	72	8.3	25.0	18.1	25.0	20.8	2.8



(2)胃がん

性別でみると、「職場で」が男性で24.4%，女性で10.8%と男性が女性の2倍以上となっています。

年齢別でみると、40歳代で「職場で」が4割近い割合を占めほかの年齢に比べて多くなっています。

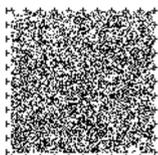
職業別でみると、どの職業でも「受けていない」が最も多いなか、自営業・自由業（農林業も含む）で「その他受診（個人的に受診する人間ドック等）」が32.2%と3割を超えています。

居住地区別でみると、光町・高木町・西町地域で「市が実施するもの」がほかの地域に比べてわずかに多くなっています。

家族構成別でみると、自分と親または夫婦と親で「受けていない」が7割を占め最も多くなっています。

■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

		全体	学校で	職場で	市が実施するもので	その他受診 （個人的に受診する人間ドック等）	受けていない	無回答
性別	男性	405		24.4	5.9	20.7	37.8	11.1
	女性	575		10.8	4.7	16.2	54.8	13.6
年齢	16歳～20歳代	98		1.0	0.0	0.0	90.8	8.2
	30歳代	113		16.8	1.8	6.2	70.8	4.4
	40歳代	150		38.0	5.3	19.3	30.0	7.3
	50歳代	166		30.1	2.4	18.7	39.8	9.0
	60歳代	164		18.3	6.1	29.3	38.4	7.9
	70歳代	164		1.8	12.2	27.4	45.1	13.4
	80歳以上	114		0.9	6.1	14.0	38.6	40.4
	職業	正社員、正職員	322		37.0	2.8	12.4	41.0
派遣・契約社員		54		29.6	1.9	14.8	48.1	5.6
自営業・自由業（農林業も含む）		59		3.4	6.8	32.2	49.2	8.5
アルバイト・パートタイム		115		14.8	6.1	20.0	49.6	9.6
学生		44		0.0	0.0	0.0	84.1	15.9
無職・家事専業		350		1.7	7.7	21.4	50.3	18.9
その他		40		5.0	7.5	32.5	35.0	20.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143		13.3	4.2	16.1	53.8	12.6
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157		19.1	4.5	17.2	50.3	8.9
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232		16.8	6.0	15.1	49.6	12.5
	戸倉・日吉町・内藤地域	181		19.9	3.9	18.8	40.9	16.6
	光町・高木町・西町地域	156		13.5	8.3	22.4	45.5	10.3
	富士本・新町・並木町・北町地域	109		15.6	2.8	22.9	44.0	14.7
家族構成	ひとり暮らし世帯	131		6.9	4.6	13.0	59.5	16.0
	夫婦のみ世帯	289		16.3	7.6	23.5	39.4	13.1
	自分と親または夫婦と親	91		11.0	2.2	7.7	70.3	8.8
	夫婦と子または自分と子	367		23.2	4.9	20.2	40.9	10.9
	3世代家庭	31		12.9	6.5	6.5	54.8	19.4
	その他	72		9.7	1.4	15.3	61.1	12.5



(3)肺がん・結核（胸部レントゲン）

性別でみると、男性で「職場で」が35.8%、女性で「受けていない」が32.0%で最も多くなっています。

年齢別でみると、30歳代で「市が実施するもので」はわずか数%ですが、70歳代では45.7%と割合が多くなっています。

職業別でみると、正社員、正職員と派遣・契約社員で「職場で」が最も多くなっています。

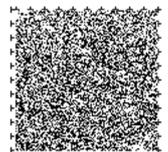
居住地区別でみると、光町・高木町・西町地域で「その他受診（個人的に受診する人間ドック等）」が約2割を占めほかの地域に比べて多くなっています。

家族構成別でみると、自分と親または夫婦と親で「受けていない」が最も多くなっています。

■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		全体	学校で	職場で	市が実施するもので	その他受診 （個人的に受診する人間ドック等）	受けていない	無回答
性別	男性	405		35.8	13.8	18.5	23.7	8.1
	女性	575		22.4	19.0	16.0	32.0	10.6
年齢	16歳～20歳代	98		19.4	0.0	1.0	64.3	15.3
	30歳代	113		40.7	1.8	7.1	46.9	3.5
	40歳代	150		52.7	8.7	20.0	14.7	4.0
	50歳代	166		47.0	7.8	15.7	25.3	4.2
	60歳代	164		25.0	16.5	27.4	25.6	5.5
	70歳代	164		4.9	45.7	23.2	17.1	9.1
	80歳以上	114		0.9	28.9	17.5	22.8	29.8
	職業	正社員、正職員	322		60.9	2.2	10.9	22.7
派遣・契約社員		54		48.1	1.9	7.4	38.9	3.7
自営業・自由業（農林業も含む）		59		6.8	25.4	27.1	33.9	6.8
アルバイト・パートタイム		115		33.9	13.9	20.9	23.5	7.8
学生		44		0.0	0.0	0.0	68.2	31.8
無職・家事専業		350		2.3	34.0	22.0	28.9	12.9
その他		40		10.0	12.5	30.0	25.0	22.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143		32.2	11.9	15.4	32.9	7.7
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157		29.3	14.0	16.6	33.8	6.4
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232		28.4	17.2	16.4	28.9	9.1
	戸倉・日吉町・内藤地域	181		29.8	18.2	18.2	22.7	11.0
	光町・高木町・西町地域	156		19.2	16.7	20.5	30.8	12.8
	富士本・新町・並木町・北町地域	109		29.4	22.9	16.5	21.1	10.1
	家族構成	ひとり暮らし世帯	131		22.1	22.9	9.2	35.9
夫婦のみ世帯		289		25.3	22.8	21.8	20.1	10.0
自分と親または夫婦と親		91		27.5	7.7	6.6	48.4	9.9
夫婦と子または自分と子		367		34.3	13.1	19.1	25.9	7.6
3世代家庭		31		19.4	12.9	16.1	32.3	19.4
その他		72		23.6	12.5	16.7	37.5	9.7



(4)大腸がん（便の潜血反応）

性別でみると、「職場で」が男性で28.9%，女性で15.7%と男性が女性よりも多くなっています。

年齢別でみると、30歳代以下で「受けていない」が最も多く、70歳代以上では「市が実施するもので」が最も多くなっています。

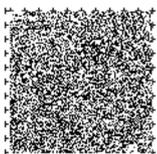
職業別でみると、正社員、正職員と派遣・契約社員で「職場で」が最も多くなっている一方で、そのほかの職業では「受けていない」が最も多くなっています。

居住地区別でみると、富士本・新町・並木町・北町地域で「市が実施するもので」が3割近くを占めほかの地域に比べて多くなっています。

家族構成別でみると、自分と親または夫婦と親で「受けていない」が半数を超えています。

■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

		全体	学校で	職場で	市が実施するもので	その他受診する人間（個人的にドック等）	受けていない	無回答
性別	男性	405		28.9	12.1	19.3	32.3	7.4
	女性	575		15.7	18.4	16.5	40.0	9.4
年齢	16歳～20歳代	98		5.1	0.0	2.0	85.7	7.1
	30歳代	113		23.9	1.8	7.1	64.6	2.7
	40歳代	150		45.3	6.7	20.0	22.7	5.3
	50歳代	166		40.4	6.6	16.9	30.1	6.0
	60歳代	164		20.1	17.7	30.5	28.7	3.0
	70歳代	164		1.2	40.9	23.8	25.0	9.1
	80歳以上	114		0.9	28.9	14.0	26.3	29.8
職業	正社員、正職員	322		46.6	2.5	11.8	35.1	4.0
	派遣・契約社員	54		42.6	1.9	11.1	42.6	1.9
	自営業・自由業（農林業も含む）	59		3.4	18.6	27.1	42.4	8.5
	アルバイト・パートタイム	115		20.0	12.2	25.2	33.0	9.6
	学生	44		2.3	0.0	2.3	81.8	13.6
	無職・家事専業	350		1.7	32.3	21.7	32.6	11.7
	その他	40		7.5	15.0	20.0	40.0	17.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143		22.4	11.2	15.4	42.0	9.1
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157		21.7	10.2	17.8	43.9	6.4
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232		21.1	16.4	15.1	38.8	8.6
	戸倉・日吉町・内藤地域	181		23.8	17.7	20.4	28.2	9.9
	光町・高木町・西町地域	156		16.0	14.1	21.2	37.2	11.5
	富士本・新町・並木町・北町地域	109		21.1	26.6	18.3	29.4	4.6
家族構成	ひとり暮らし世帯	131		14.5	23.7	7.6	45.0	9.2
	夫婦のみ世帯	289		20.1	20.1	23.2	28.0	8.7
	自分と親または夫婦と親	91		20.9	6.6	11.0	56.0	5.5
	夫婦と子または自分と子	367		25.6	13.1	20.2	33.8	7.4
	3世代家庭	31		12.9	12.9	6.5	41.9	25.8
	その他	72		18.1	9.7	16.7	47.2	8.3



(5)乳がん「女性のみ」

女性で「受けていない」が48.7%と半数近い割合となっています。

年齢別でみると、30歳代から50歳代までは「職場で」が2割を超えています。

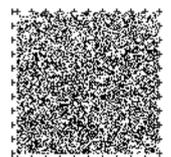
職業別でみると、「その他受診（個人的に受診する人間ドック等）」で自営業・自由業（農林業を含む）が25.0%，アルバイト・パートタイムが25.5%とほかの職業に比べて多くなっています。

居住地区別でみると、光町・高木町・西町地域で「市が実施するもの」が16.1%とほかの地域に比べて多くなっています。

家族構成別でみると、夫婦と子または自分と子で「その他受診（個人的に受診する人間ドック等）」が2割半ばを占めています。

■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

		(%)						
		全体	学校で	職場で	市が実施するもので	その他受診する人間ドック等（個人的に）	受けていない	無回答
性別	男性	0						
	女性	575		12.5	9.4	16.5	48.7	12.9
年齢	16歳～20歳代	61		8.2	3.3	1.6	77.0	9.8
	30歳代	70		22.9	4.3	20.0	50.0	2.9
	40歳代	85		21.2	15.3	29.4	28.2	5.9
	50歳代	101		21.8	9.9	20.8	39.6	7.9
	60歳代	84		9.5	13.1	23.8	48.8	4.8
	70歳代	93		1.1	12.9	10.8	54.8	20.4
	80歳以上	69		0.0	2.9	4.3	52.2	40.6
	職業	正社員、正職員	134		35.8	6.0	10.4	40.3
派遣・契約社員		31		29.0	12.9	9.7	48.4	0.0
自営業・自由業（農林業も含む）		24		0.0	0.0	25.0	62.5	12.5
アルバイト・パートタイム		98		10.2	13.3	25.5	40.8	10.2
学生		24		0.0	0.0	0.0	79.2	20.8
無職・家事専業		244		2.0	10.7	17.6	52.5	17.2
その他		15		0.0	20.0	13.3	46.7	20.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	85		10.6	3.5	11.8	58.8	15.3
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	86		15.1	3.5	22.1	48.8	10.5
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	139		12.2	8.6	13.7	53.2	12.2
	戸倉・日吉町・内藤地域	99		15.2	12.1	17.2	41.4	14.1
	光町・高木町・西町地域	93		12.9	16.1	17.2	41.9	11.8
	富士本・新町・並木町・北町地域	66		7.6	13.6	19.7	43.9	15.2
	家族構成	ひとり暮らし世帯	86		10.5	9.3	5.8	58.1
夫婦のみ世帯		149		14.1	10.7	20.8	36.9	17.4
自分と親または夫婦と親		47		14.9	6.4	6.4	61.7	10.6
夫婦と子または自分と子		210		12.4	11.9	24.3	43.3	8.1
3世代家庭		22		9.1	4.5	4.5	50.0	31.8
その他		56		12.5	1.8	5.4	71.4	8.9



(6)子宮がん「女性のみ」

女性で「受けていない」が最も多いほか、「職場で」と「市が実施するもので」が1割とほぼ同率となっています。

年齢別でみると、40歳代で「その他受診（個人的に受診する人間ドック等）」が最も多くなっています。

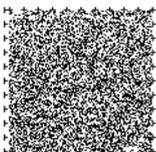
職業別でみると、ほとんどの職業で「受けていない」の割合が多いなか、正社員、正職員では「職場で」が最も多くなっています。

居住地区別でみると、光町・高木町・西町地域で「市が実施するもの」が21.5%でほかの地域に比べて多くなっています。

家族構成別でみると、夫婦と子または自分と子で「その他受診（個人的に受診する人間ドック等）」が2割半ばを占めています。

■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

		全体	学校で	職場で	市が実施するもの	個人的に受診する人間ドック等	その他受診 個人	受けていない	無回答
性別	男性	0							
	女性	575		11.0	12.2	16.7	45.9	14.3	
年齢	16歳～20歳代	61		13.1	13.1	9.8	54.1	9.8	
	30歳代	70		20.0	25.7	21.4	31.4	1.4	
	40歳代	85		16.5	15.3	35.3	27.1	5.9	
	50歳代	101		15.8	10.9	18.8	44.6	9.9	
	60歳代	84		9.5	13.1	20.2	51.2	6.0	
	70歳代	93		1.1	8.6	6.5	60.2	23.7	
	80歳以上	69		0.0	0.0	2.9	52.2	44.9	
職業	正社員、正職員	134		32.8	15.7	14.9	30.6	6.0	
	派遣・契約社員	31		19.4	16.1	19.4	41.9	3.2	
	自営業・自由業（農林業も含む）	24		0.0	0.0	16.7	66.7	16.7	
	アルバイト・パートタイム	98		8.2	16.3	24.5	39.8	11.2	
	学生	24		0.0	4.2	0.0	75.0	20.8	
	無職・家事専業	244		1.2	10.2	16.0	52.9	19.7	
	その他	15		6.7	13.3	13.3	40.0	26.7	
居住地区	東元町・西元町・南町地域	85		9.4	7.1	7.1	61.2	15.3	
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	86		11.6	4.7	25.6	46.5	11.6	
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	139		11.5	15.8	12.9	46.8	12.9	
	戸倉・日吉町・内藤地域	99		13.1	8.1	20.2	40.4	18.2	
	光町・高木町・西町地域	93		11.8	21.5	17.2	36.6	12.9	
	富士本・新町・並木町・北町地域	66		6.1	15.2	21.2	40.9	16.7	
家族構成	ひとり暮らし世帯	86		7.0	7.0	10.5	54.7	20.9	
	夫婦のみ世帯	149		12.1	15.4	16.1	38.3	18.1	
	自分と親または夫婦と親	47		12.8	12.8	8.5	53.2	12.8	
	夫婦と子または自分と子	210		11.4	15.7	25.7	37.6	9.5	
	3世代家庭	22		4.5	4.5	9.1	54.5	27.3	
	その他	56		12.5	1.8	5.4	71.4	8.9	



(7) 歯科健診

年齢別でみると、50歳代で「その他受診（個人的に受診する人間ドック等）」と「受けていない」が同率で最も多くなっています。

職業別でみると、学生で「学校で」が5割近い割合となっています。

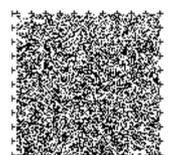
居住地区別でみると、どの地域でも「その他受診（個人的に受診する人間ドック等）」が最も多く、次いで「受けていない」が多い割合となっています。

家族構成別でみると、自分と親または夫婦と親で「職場で」が2割近くを占めほかの家族構成に比べて多くなっています。

■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		全体	学校で	職場で	で市が実施するもの	受診する人間ドック等)	その他受診 個人	受けていない	無回答
性別	男性	405	3.0	5.7	2.5	45.7	32.6	10.6	
	女性	575	1.7	4.2	8.5	44.7	31.7	9.2	
年齢	16歳～20歳代	98	22.4	3.1	2.0	34.7	33.7	4.1	
	30歳代	113	0.0	11.5	6.2	43.4	33.6	5.3	
	40歳代	150	0.0	6.7	3.3	46.7	38.0	5.3	
	50歳代	166	0.0	6.6	1.8	41.6	41.6	8.4	
	60歳代	164	0.0	3.7	7.9	51.8	31.7	4.9	
	70歳代	164	0.0	0.6	9.1	52.4	23.8	14.0	
	80歳以上	114	0.0	0.9	11.4	41.2	19.3	27.2	
職業	正社員、正職員	322	0.0	11.2	4.0	41.3	38.2	5.3	
	派遣・契約社員	54	1.9	7.4	1.9	40.7	42.6	5.6	
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	0.0	1.7	5.1	45.8	33.9	13.6	
	アルバイト・パートタイム	115	0.0	3.5	5.2	53.9	30.4	7.0	
	学生	44	47.7	0.0	0.0	25.0	20.5	6.8	
	無職・家事専業	350	0.0	0.3	9.1	47.7	28.6	14.3	
	その他	40	0.0	2.5	5.0	52.5	20.0	20.0	
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	0.7	4.2	4.2	44.8	34.3	11.9	
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	3.8	7.6	5.1	42.7	33.8	7.0	
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	1.7	5.2	5.2	43.5	35.3	9.1	
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	3.9	4.4	5.0	48.1	26.0	12.7	
	光町・高木町・西町地域	156	1.3	1.3	7.1	46.8	33.3	10.3	
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	1.8	5.5	11.0	44.0	30.3	7.3	
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	0.0	0.8	8.4	36.6	40.5	13.7	
	夫婦のみ世帯	289	0.0	5.2	5.5	56.4	22.8	10.0	
	自分と親または夫婦と親	91	16.5	9.9	3.3	33.0	34.1	3.3	
	夫婦と子または自分と子	367	0.0	5.4	6.5	42.8	36.0	9.3	
	3世代家庭	31	6.5	0.0	0.0	38.7	38.7	16.1	
	その他	72	5.6	1.4	5.6	45.8	31.9	9.7	



問 33-1 問 33 で「受けていない」と回答した方にお伺いします。上記について、受けていない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

受診していない理由としては、「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」が 21.4%と最も多く、次いで「時間が取れなかったから」が 18.9%、「毎年受ける必要性を感じないから」が 18.6%となっています。

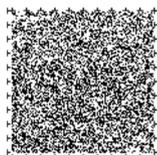
その他では、「妊娠出産があったため」や「機会がなかったため」などの意見がありました。

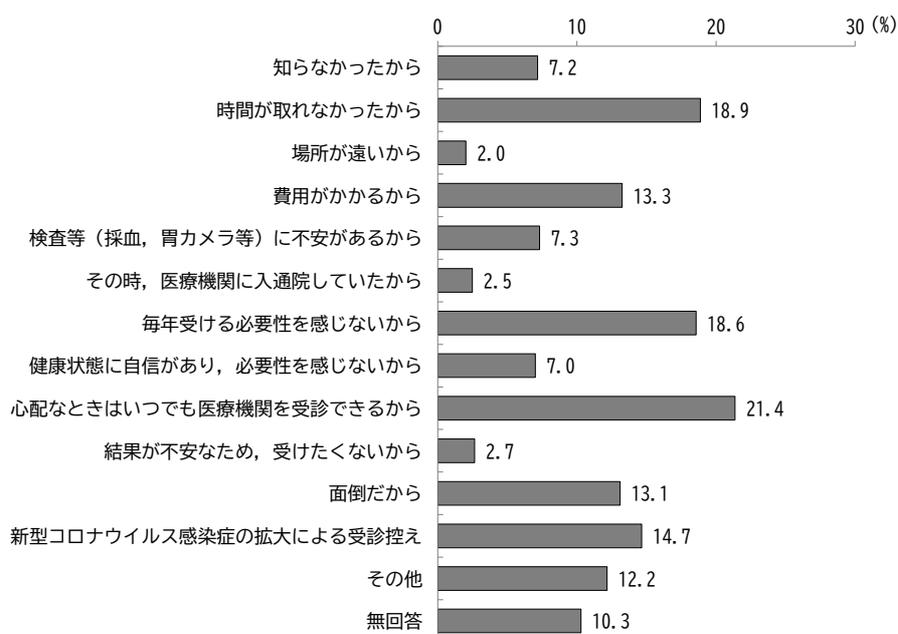
性別でみると、「新型コロナウイルス感染症の拡大による受診控え」で男性が 9.2%、女性が 17.9%と女性のほうが多くなっています。

年齢別でみると、16 歳～20 歳代で「費用がかかるから」が 23.9%、80 歳以上で「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」が 5 割近くを占め最も多くなっています。

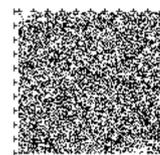
職業別でみると、「時間が取れなかったから」の割合は働く人に多く正社員、正職員で 28.7%、派遣・契約社員で 21.6%、自営業・自由業（農林業も含む）で 25.0%、アルバイト・パートタイムで 23.3%となっています。

家族構成別でみると、3 世代家庭で「新型コロナウイルス感染症の拡大による受診控え」が 25.0%とほかの家族構成に比べて多くなっています。





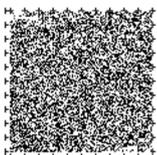
項目	度数	比率
知らなかったから	46	7.2
時間が取れなかったから	121	18.9
場所が遠いから	13	2.0
費用がかかるから	85	13.3
検査等（採血，胃カメラ等）に不安があるから	47	7.3
その時，医療機関に入通院していたから	16	2.5
毎年受ける必要性を感じないから	119	18.6
健康状態に自信があり，必要性を感じないから	45	7.0
心配なときはいつでも医療機関を受診できるから	137	21.4
結果が不安なため，受けたくないから	17	2.7
面倒だから	84	13.1
新型コロナウイルス感染症の拡大による受診控え	94	14.7
その他	78	12.2
無回答	66	10.3
回答者数	641	
非該当	357	
回答計	1,032	



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	知らなかったから	時間が取れなかったから	場所が遠いから	費用がかかるから	検査等 採血、胃カメラ等に不安があるから	その時、医療機関に入通院していたから	毎年受ける必要性を感じないから	健康状態に自信があり、必要性を感じないから	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから	結果が不安なため、受けたくないから	面倒だから	新型コロナウイルス感染症の拡大による受診控え	その他	無回答
性別	男性	228	11.8	16.2	2.2	14.0	5.7	3.5	16.2	7.5	17.5	1.8	15.4	9.2	8.3	14.0
	女性	402	4.7	20.4	2.0	12.2	7.7	2.0	19.7	6.7	23.6	3.0	12.2	17.9	14.2	8.5
年齢	16歳～20歳代	92	15.2	12.0	1.1	23.9	5.4	0.0	9.8	15.2	8.7	3.3	18.5	8.7	13.0	19.6
	30歳代	96	9.4	25.0	1.0	18.8	6.3	0.0	15.6	9.4	16.7	1.0	12.5	7.3	18.8	16.7
	40歳代	87	6.9	27.6	2.3	14.9	9.2	0.0	18.4	1.1	16.1	3.4	12.6	10.3	12.6	9.2
	50歳代	103	6.8	30.1	1.9	11.7	5.8	2.9	14.6	1.9	15.5	1.0	9.7	17.5	12.6	7.8
	60歳代	96	7.3	22.9	2.1	10.4	8.3	4.2	26.0	3.1	16.7	3.1	18.8	17.7	11.5	4.2
	70歳代	94	2.1	3.2	1.1	4.3	6.4	4.3	23.4	10.6	41.5	3.2	8.5	22.3	4.3	8.5
	80歳以上	53	1.9	1.9	7.5	3.8	5.7	9.4	22.6	7.5	47.2	3.8	9.4	18.9	13.2	5.7
職業	正社員、正職員	209	9.1	28.7	1.0	19.1	5.7	0.5	12.9	6.2	13.9	1.0	13.4	7.7	12.0	12.4
	派遣・契約社員	37	10.8	21.6	5.4	16.2	5.4	0.0	24.3	13.5	13.5	0.0	18.9	13.5	16.2	13.5
	自営業・自由業（農林業も含む）	36	5.6	25.0	2.8	2.8	8.3	5.6	22.2	11.1	25.0	8.3	8.3	13.9	2.8	5.6
	アルバイト・パートタイム	73	2.7	23.3	0.0	16.4	11.0	4.1	27.4	5.5	24.7	1.4	16.4	16.4	6.8	9.6
	学生	38	23.7	10.5	0.0	10.5	5.3	0.0	13.2	13.2	13.2	5.3	21.1	10.5	13.2	21.1
	無職・家事専業	223	4.0	9.4	2.7	8.1	7.2	3.6	20.6	5.8	28.3	3.1	11.2	22.9	14.3	8.1
	その他	18	5.6	0.0	5.6	11.1	16.7	11.1	11.1	5.6	44.4	11.1	5.6	5.6	11.1	0.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	98	8.2	17.3	1.0	14.3	9.2	4.1	16.3	12.2	24.5	4.1	16.3	15.3	12.2	9.2
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	106	3.8	16.0	2.8	14.2	7.5	2.8	21.7	7.5	26.4	1.9	14.2	12.3	11.3	12.3
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	162	9.3	21.6	1.9	11.1	5.6	1.9	18.5	6.2	17.9	2.5	11.7	13.6	15.4	9.3
	戸倉・日吉町・内藤地域	101	7.9	18.8	0.0	14.9	8.9	0.0	16.8	6.9	14.9	2.0	8.9	18.8	10.9	12.9
	光町・高木町・西町地域	95	8.4	15.8	3.2	13.7	6.3	5.3	17.9	4.2	25.3	2.1	15.8	14.7	12.6	9.5
	富士本・新町・並木町・北町地域	65	4.6	23.1	4.6	9.2	4.6	1.5	20.0	4.6	24.6	3.1	12.3	16.9	7.7	7.7
家族構成	ひとり暮らし世帯	96	10.4	11.5	6.3	15.6	10.4	2.1	14.6	10.4	18.8	3.1	16.7	13.5	9.4	11.5
	夫婦のみ世帯	155	5.8	15.5	2.6	12.9	6.5	3.2	24.5	8.4	26.5	2.6	7.7	19.4	10.3	11.6
	自分と親または夫婦と親	73	15.1	16.4	0.0	9.6	6.8	2.7	12.3	8.2	15.1	2.7	17.8	6.8	12.3	12.3
	夫婦と子または自分と子	230	5.2	26.5	1.3	14.3	6.1	1.3	18.3	4.3	23.0	2.2	15.2	15.7	12.2	7.4
	3世代家庭	20	5.0	15.0	0.0	20.0	0.0	10.0	20.0	5.0	15.0	0.0	20.0	25.0	5.0	15.0
	その他	55	3.6	12.7	0.0	7.3	10.9	3.6	14.5	7.3	18.2	5.5	7.3	9.1	25.5	14.5



12. 食育（栄養・食生活）について

問34 あなたはふだん朝食を食べますか。（○は1つ）

朝食の摂取状況については、「ほとんど毎日食べる」が79.3%と約8割を占めています。一方、「ほとんど食べない」が11.0%、「週に4～5日食べる」が4.6%となっています。

いずれの構成別においても「ほとんど毎日食べる」が最も多い割合となっています。

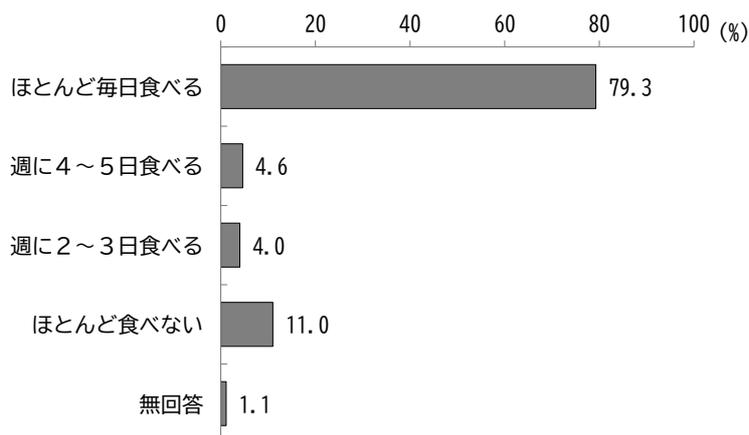
性別でみると、「ほとんど食べない」で男性が13.8%、女性が9.0%と男性の方が多くなっています。

年齢別でみると、「ほとんど毎日食べる」は16歳～20歳代で半数なのに対して、70歳代では9割半ばと年齢が上がるごとに割合が多くなる傾向がみられます。

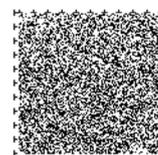
職業別でみると、学生で「ほとんど食べない」が22.7%とほかの職業に比べて多い割合となっている一方、無職・家事専業では4.9%にとどまっています。

居住地区別でみると、富士本・新町・並木町・北町地域で「ほとんど毎日食べる」が約9割を占め最も多くなっています。

家族構成別でみると、一人暮らし世帯で「ほとんど食べない」が2割を超えています。



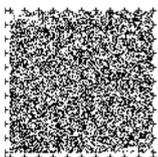
項目	度数	構成比
ほとんど毎日食べる	791	79.3
週に4～5日食べる	46	4.6
週に2～3日食べる	40	4.0
ほとんど食べない	110	11.0
無回答	11	1.1
回答者数	998	100.0



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	ほとんど毎日食べる	週に4〜5日食べる	週に2〜3日食べる	ほとんど食べない	無回答
性別	男性	405	76.3	4.2	4.2	13.8	1.5
	女性	575	81.4	4.7	4.0	9.0	0.9
年齢	16歳〜20歳代	98	50.0	17.3	7.1	25.5	0.0
	30歳代	113	71.7	3.5	9.7	13.3	1.8
	40歳代	150	71.3	4.7	4.0	18.7	1.3
	50歳代	166	75.3	6.6	6.0	10.8	1.2
	60歳代	164	89.0	3.0	1.2	6.1	0.6
	70歳代	164	94.5	0.0	1.2	4.3	0.0
	80歳以上	114	89.5	1.8	1.8	3.5	3.5
職業	正社員、正職員	322	71.7	5.6	5.0	16.5	1.2
	派遣・契約社員	54	75.9	9.3	1.9	13.0	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	79.7	0.0	5.1	11.9	3.4
	アルバイト・パートタイム	115	79.1	6.1	6.1	7.8	0.9
	学生	44	54.5	15.9	6.8	22.7	0.0
	無職・家事専業	350	90.0	2.0	2.3	4.9	0.9
	その他	40	75.0	5.0	2.5	15.0	2.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	72.7	7.0	3.5	14.7	2.1
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	79.0	5.1	5.7	8.9	1.3
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	74.1	6.5	5.2	13.8	0.4
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	81.2	4.4	4.4	8.3	1.7
	光町・高木町・西町地域	156	81.4	2.6	1.9	12.8	1.3
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	90.8	0.9	2.8	5.5	0.0
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	67.9	3.1	6.1	22.1	0.8
	夫婦のみ世帯	289	84.1	4.2	2.8	7.3	1.7
	自分と親または夫婦と親	91	71.4	8.8	6.6	13.2	0.0
	夫婦と子または自分と子	367	82.0	3.8	3.5	9.5	1.1
	3世代家庭	31	87.1	3.2	0.0	9.7	0.0
	その他	72	72.2	9.7	6.9	9.7	1.4



問34-1 問34で「4 ほとんど食べない」と回答した方にお伺いします。朝食を食べない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

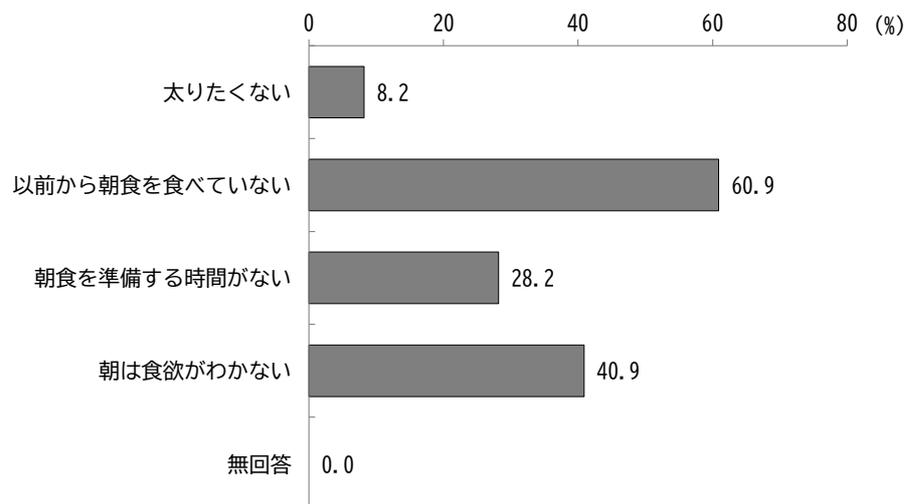
朝食を食べない人の理由は、「以前から朝食を食べていない」が60.9%で最も多く、次いで「朝は食欲がわからない」が40.9%、「朝食を準備する時間がない」が28.2%となっています。

年齢別でみると、30歳代以上で「以前から朝食を食べていない」の割合が多いなか、16歳～20歳代では「朝食を準備する時間がない」が60.0%で最も多くなっています。

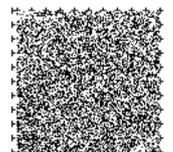
職業別でみると、派遣・契約社員で「朝食を準備する時間がない」が57.1%とほかの職業に比べて多くなっています。

居住地区別でみると、どの地域でも「以前から朝食を食べていない」が最も多く、富士本・新町・並木町・北町地域では「以前から朝食を食べていない」と同率で「朝は食欲がわからない」も上位となっています。

家族構成別でみると、3世代家庭で「以前から朝食を食べていない」が100.0%と全員が回答しています。



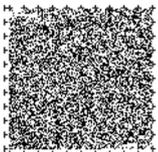
項目	度数	比率
太りたくない	9	8.2
以前から朝食を食べていない	67	60.9
朝食を準備する時間がない	31	28.2
朝は食欲がわからない	45	40.9
無回答	0	0.0
回答者数	110	
非該当	888	
回答計	152	



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	太りたくない	以前から朝食を食べていない	朝食を準備する時間がない	朝は食欲がわかない	無回答
性別	男性	56	10.7	66.1	28.6	39.3	0.0
	女性	52	5.8	55.8	28.8	42.3	0.0
年齢	16歳～20歳代	25	8.0	20.0	60.0	56.0	0.0
	30歳代	15	26.7	73.3	53.3	60.0	0.0
	40歳代	28	7.1	64.3	17.9	39.3	0.0
	50歳代	18	0.0	83.3	5.6	27.8	0.0
	60歳代	10	0.0	80.0	20.0	20.0	0.0
	70歳代	7	14.3	71.4	0.0	14.3	0.0
	80歳以上	4	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
職業	正社員、正職員	53	11.3	62.3	39.6	45.3	0.0
	派遣・契約社員	7	0.0	42.9	57.1	14.3	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	7	14.3	57.1	0.0	28.6	0.0
	アルバイト・パートタイム	9	0.0	77.8	11.1	55.6	0.0
	学生	10	10.0	20.0	40.0	70.0	0.0
	無職・家事専業	17	0.0	76.5	0.0	29.4	0.0
	その他	6	16.7	83.3	16.7	0.0	0.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	21	9.5	61.9	23.8	38.1	0.0
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	14	0.0	42.9	35.7	35.7	0.0
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	32	9.4	68.8	28.1	46.9	0.0
	戸倉・日吉町・内藤地域	15	6.7	66.7	20.0	40.0	0.0
	光町・高木町・西町地域	20	15.0	55.0	40.0	30.0	0.0
	富士本・新町・並木町・北町地域	6	0.0	66.7	16.7	66.7	0.0
家族構成	ひとり暮らし世帯	29	3.4	69.0	31.0	31.0	0.0
	夫婦のみ世帯	21	14.3	57.1	28.6	33.3	0.0
	自分と親または夫婦と親	12	16.7	50.0	58.3	50.0	0.0
	夫婦と子または自分と子	35	8.6	65.7	20.0	45.7	0.0
	3世代家庭	3	0.0	100.0	33.3	33.3	0.0
	その他	7	0.0	42.9	14.3	42.9	0.0



問35 あなたは、外食（飲食店での食事）をどのくらい利用していますか。（○は1つ）

外食の利用頻度については、「週1回未満」が35.7%で最も多く、次いで「まったく利用しない」が20.5%、「週1回」が17.4%となっています。

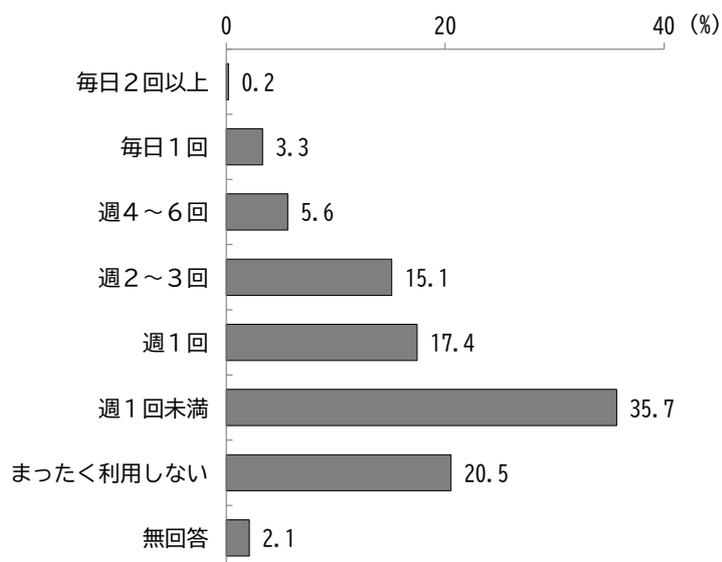
性別でみると、「週1回未満」で男性が28.1%、女性が40.7%と女性のほうが多くなっています。

年齢別でみると、16歳～20歳代から70歳代では「週1回未満」の割合が最も多い一方で、80歳以上では「まったく利用しない」が58.8%で最も多くなっています。

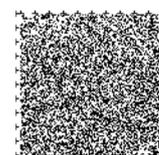
職業別でみると、アルバイト・パートタイムで「週1回未満」が46.1%でほかの職業に比べて多くなっています。

居住地区別でみると、富士本・新町・並木町・北町地域で「まったく利用しない」が3割を超えています。

家族構成別でみると、どの家族構成でも「週1回未満」と「全く利用しない」が上位2項目となっています。



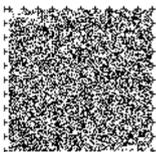
項目	度数	構成比
毎日2回以上	2	0.2
毎日1回	33	3.3
週4～6回	56	5.6
週2～3回	151	15.1
週1回	174	17.4
週1回未満	356	35.7
まったく利用しない	205	20.5
無回答	21	2.1
回答者数	998	100.0



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	毎日2回以上	毎日1回	週4～6回	週2～3回	週1回	週1回未満	まったく利用しない	無回答
性別	男性	405	0.2	6.4	9.9	19.5	16.0	28.1	17.5	2.2
	女性	575	0.2	1.2	2.6	12.0	18.6	40.7	22.8	1.9
年齢	16歳～20歳代	98	2.0	5.1	8.2	19.4	25.5	35.7	4.1	0.0
	30歳代	113	0.0	2.7	8.8	17.7	31.0	35.4	2.7	1.8
	40歳代	150	0.0	4.0	6.0	24.7	20.0	35.3	9.3	0.7
	50歳代	166	0.0	4.8	6.6	16.3	20.5	41.0	9.6	1.2
	60歳代	164	0.0	3.7	5.5	12.8	18.3	34.1	24.4	1.2
	70歳代	164	0.0	2.4	3.7	10.4	7.3	42.7	31.1	2.4
	80歳以上	114	0.0	0.9	0.9	6.1	4.4	21.1	58.8	7.9
職業	正社員, 正職員	322	0.0	6.8	10.2	21.7	23.3	29.5	7.5	0.9
	派遣・契約社員	54	0.0	9.3	5.6	22.2	16.7	38.9	7.4	0.0
	自営業・自由業(農林業も含む)	59	1.7	0.0	10.2	18.6	18.6	37.3	10.2	3.4
	アルバイト・パートタイム	115	0.0	0.9	5.2	11.3	23.5	46.1	11.3	1.7
	学生	44	2.3	2.3	4.5	18.2	22.7	45.5	4.5	0.0
	無職・家事専業	350	0.0	1.1	0.9	8.6	8.6	36.9	41.1	2.9
	その他	40	0.0	0.0	5.0	12.5	22.5	27.5	25.0	7.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	0.7	2.8	5.6	15.4	20.3	33.6	16.1	5.6
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	0.6	4.5	4.5	12.1	20.4	38.2	18.5	1.3
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	0.0	3.4	6.0	19.4	15.5	34.9	19.4	1.3
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	0.0	4.4	5.5	14.9	16.6	37.0	19.3	2.2
	光町・高木町・西町地域	156	0.0	1.3	6.4	15.4	15.4	37.8	22.4	1.3
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	0.0	3.7	5.5	11.0	17.4	30.3	31.2	0.9
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	0.8	3.8	6.9	17.6	16.0	30.5	22.1	2.3
	夫婦のみ世帯	289	0.0	3.1	4.8	16.6	15.2	33.2	23.9	3.1
	自分と親または夫婦と親	91	1.1	4.4	8.8	13.2	16.5	35.2	20.9	0.0
	夫婦と子または自分と子	367	0.0	3.0	5.2	13.6	21.0	39.2	16.1	1.9
	3世代家庭	31	0.0	3.2	9.7	12.9	9.7	38.7	25.8	0.0
	その他	72	0.0	4.2	2.8	16.7	15.3	36.1	23.6	1.4



問36 あなたは、持ち帰りの弁当や惣菜をどのくらい利用しますか。(〇は1つ)

持ち帰り弁当や惣菜の利用頻度については、「週1回未満」が29.7%で最も多く、次いで「週2～3回」が23.9%、「まったく利用しない」が17.4%となっています。

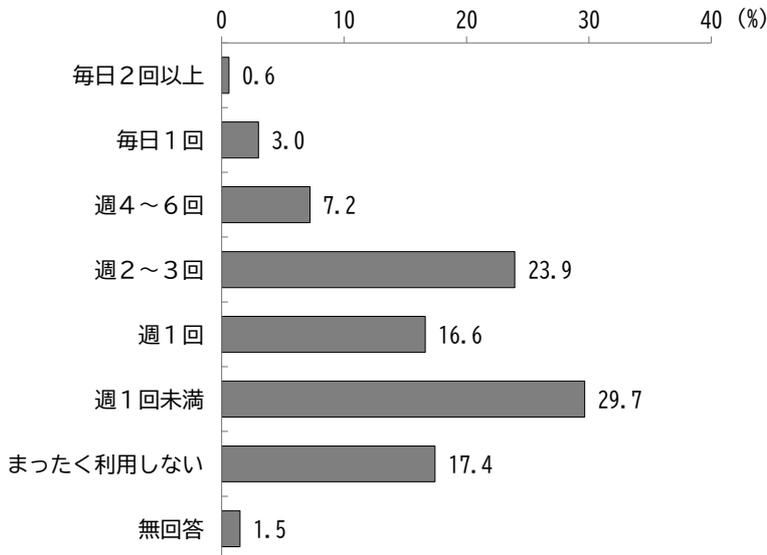
性別でみると、「週1回未満」で男性が26.4%、女性が32.0%と女性のほうが多くなっています。

年齢別でみると、80歳以上で「まったく利用しない」が34.2%でほかの年齢に比べて多くなっています。

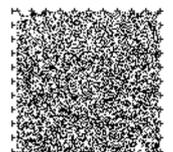
職業別でみると、「週2～3回」で正社員、正職員が28.3%で最も多い一方で、学生は13.6%と少なくなっています。

居住地区別でみると、どの地域でも「週1回未満」と「週2～3回」が上位となっています。

家族構成別でみると、ひとり暮らし世帯で「週2～3回」が3割を超えています。

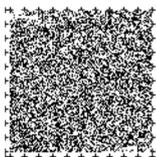


項目	度数	構成比
毎日2回以上	6	0.6
毎日1回	30	3.0
週4～6回	72	7.2
週2～3回	239	23.9
週1回	166	16.6
週1回未満	296	29.7
まったく利用しない	174	17.4
無回答	15	1.5
回答者数	998	100.0



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

		回答者数	毎日2回以上	毎日1回	週4～6回	週2～3回	週1回	週1回未満	まったく利用しない	無回答	(%)
性別	男性	405	0.7	4.4	9.9	24.2	13.8	26.4	18.5	2.0	
	女性	575	0.5	2.1	5.4	23.7	18.6	32.0	16.7	1.0	
年齢	16歳～20歳代	98	0.0	6.1	8.2	16.3	18.4	27.6	23.5	0.0	
	30歳代	113	0.9	0.0	10.6	25.7	23.9	31.0	6.2	1.8	
	40歳代	150	0.7	4.7	4.7	28.7	16.7	30.0	13.3	1.3	
	50歳代	166	1.2	3.0	10.8	25.3	15.1	33.1	10.2	1.2	
	60歳代	164	0.0	4.9	9.1	23.2	17.7	26.2	18.3	0.6	
	70歳代	164	0.6	1.8	3.0	25.0	15.9	32.3	20.7	0.6	
	80歳以上	114	0.9	0.9	3.5	19.3	7.9	28.1	34.2	5.3	
職業	正社員、正職員	322	0.6	5.0	11.2	28.3	18.6	23.9	11.5	0.9	
	派遣・契約社員	54	1.9	0.0	16.7	27.8	22.2	22.2	9.3	0.0	
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	0.0	0.0	5.1	27.1	11.9	30.5	22.0	3.4	
	アルバイト・パートタイム	115	0.0	3.5	4.3	27.8	18.3	33.0	11.3	1.7	
	学生	44	0.0	4.5	6.8	13.6	11.4	27.3	36.4	0.0	
	無職・家事専業	350	0.9	2.0	3.7	18.0	15.4	36.0	22.6	1.4	
	その他	40	0.0	2.5	5.0	32.5	7.5	27.5	20.0	5.0	
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	1.4	4.2	9.1	23.1	16.1	29.4	12.6	4.2	
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	0.0	5.1	8.9	26.8	19.7	24.2	14.0	1.3	
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	0.9	2.6	6.0	25.4	20.3	26.3	17.7	0.9	
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	0.0	2.2	9.4	27.6	15.5	27.1	17.1	1.1	
	光町・高木町・西町地域	156	0.6	2.6	5.1	19.2	10.3	38.5	22.4	1.3	
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	0.9	1.8	4.6	18.3	13.8	36.7	23.9	0.0	
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	1.5	3.8	11.5	31.3	15.3	22.9	13.0	0.8	
	夫婦のみ世帯	289	0.3	2.4	6.9	22.5	14.2	30.1	21.1	2.4	
	自分と親または夫婦と親	91	0.0	3.3	8.8	16.5	17.6	30.8	23.1	0.0	
	夫婦と子または自分と子	367	0.5	2.7	6.8	24.8	19.6	31.6	12.5	1.4	
	3世代家庭	31	0.0	3.2	0.0	25.8	19.4	22.6	29.0	0.0	
	その他	72	1.4	5.6	4.2	20.8	9.7	34.7	22.2	1.4	



問37 あなたは、自分の食習慣を改善してみようと考えていますか。(〇は1つ)

食習慣の改善については、「問題はないため、改善する必要はない」が21.9%で最も多く、「関心はあるが、改善するつもりはない」が21.0%、「既に改善に取り組んでいる（6か月以上）」が17.5%となっています。

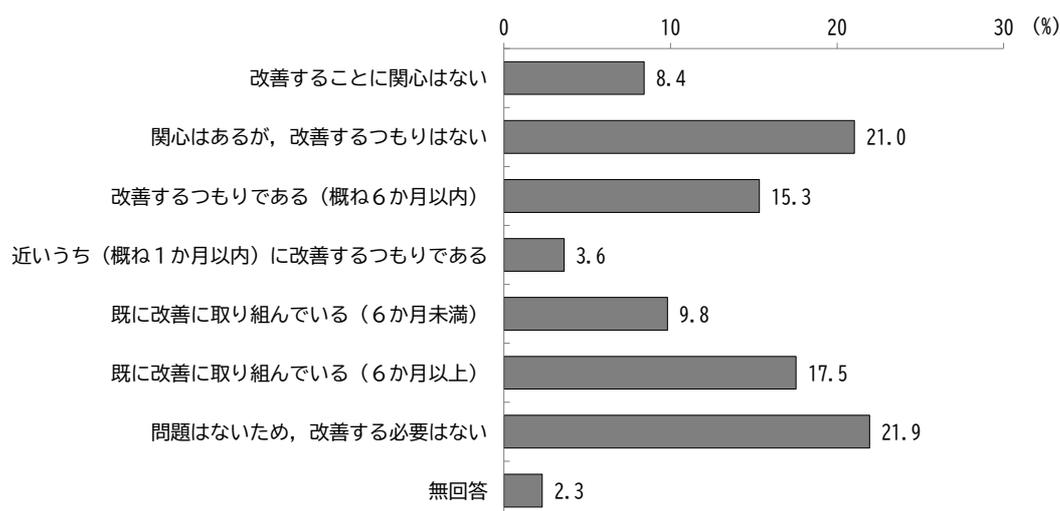
性別でみると、男性は「関心はあるが、改善するつもりはない」が24.4%、女性は「問題はないため、改善する必要はない」が25.0%で最も多くなっています。

年齢別でみると、「問題はないため、改善する必要はない」が70歳代で32.3%、80歳以上で36.8%と最も多くなっています。

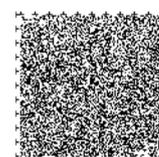
職業別でみると、無職・家事専業で「問題はないため、改善する必要はない」が3割を超えています。

居住地区別でみると、どの地域でも「関心はあるが、改善するつもりはない」と「問題はないため、改善する必要はない」の割合が多くなっています。

家族構成別でみると、自分と親または夫婦と親で「改善することに関心はない」が1割を超えほかの家族構成に比べて多くなっています。



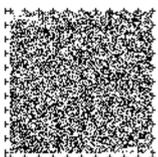
項目	度数	構成比
改善することに関心はない	84	8.4
関心はあるが、改善するつもりはない	210	21.0
改善するつもりである（概ね6か月以内）	153	15.3
近いうち（概ね1か月以内）に改善するつもりである	36	3.6
既に改善に取り組んでいる（6か月未満）	98	9.8
既に改善に取り組んでいる（6か月以上）	175	17.5
問題はないため、改善する必要はない	219	21.9
無回答	23	2.3
回答者数	998	100.0



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	改善することに関心はない	関心はあるが、改善するつもりはない	改善するつもりである 概ね6か月以内	近いうちに改善するつもりである 概ね1か月以内	既に改善に取り組んでいる (6か月未満)	既に改善に取り組んでいる (6か月以上)	問題はないため、改善する必要はない	無回答
性別	男性	405	9.9	24.4	13.3	3.2	7.2	21.0	18.3	2.7
	女性	575	7.5	18.4	16.3	4.0	11.8	15.0	25.0	1.9
年齢	16歳～20歳代	98	14.3	24.5	21.4	5.1	14.3	6.1	12.2	2.0
	30歳代	113	4.4	24.8	23.0	3.5	8.8	15.0	17.7	2.7
	40歳代	150	7.3	20.7	21.3	4.7	10.7	20.0	14.7	0.7
	50歳代	166	6.6	21.1	18.7	6.6	9.6	17.5	18.1	1.8
	60歳代	164	7.3	15.9	11.6	3.7	10.4	26.8	22.0	2.4
	70歳代	164	9.8	20.7	10.4	0.6	9.8	14.6	32.3	1.8
	80歳以上	114	10.5	20.2	2.6	0.0	7.0	18.4	36.8	4.4
職業	正社員、正職員	322	7.5	23.9	22.0	5.3	8.1	18.3	13.4	1.6
	派遣・契約社員	54	11.1	16.7	16.7	3.7	9.3	22.2	14.8	5.6
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	8.5	16.9	11.9	0.0	8.5	22.0	25.4	6.8
	アルバイト・パートタイム	115	9.6	18.3	20.0	0.9	10.4	15.7	24.3	0.9
	学生	44	22.7	25.0	13.6	4.5	13.6	4.5	15.9	0.0
	無職・家事専業	350	6.6	20.0	8.0	4.0	11.1	16.9	31.7	1.7
	その他	40	10.0	15.0	15.0	0.0	10.0	27.5	15.0	7.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	7.7	16.8	14.0	3.5	11.2	18.2	25.2	3.5
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	8.9	23.6	17.2	5.1	7.0	17.2	19.7	1.3
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	8.2	24.1	14.7	6.0	10.8	16.4	18.1	1.7
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	9.4	21.5	16.6	1.1	10.5	18.2	20.4	2.2
	光町・高木町・西町地域	156	6.4	15.4	14.7	2.6	12.2	20.5	25.0	3.2
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	11.0	21.1	14.7	2.8	6.4	14.7	27.5	1.8
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	3.8	26.0	16.8	4.6	9.9	22.1	15.3	1.5
	夫婦のみ世帯	289	6.2	18.7	9.3	2.1	8.7	23.2	28.7	3.1
	自分と親または夫婦と親	91	13.2	20.9	16.5	9.9	9.9	12.1	16.5	1.1
	夫婦と子または自分と子	367	9.0	21.5	19.1	3.5	10.6	13.9	20.2	2.2
	3世代家庭	31	9.7	29.0	22.6	3.2	12.9	9.7	12.9	0.0
	その他	72	15.3	13.9	13.9	0.0	9.7	16.7	27.8	2.8



問38 あなたの健康的な食習慣の妨げとなっていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

健康的な食習慣の妨げについては、「特にない」が42.1%で最も多く、次いで「仕事（家事・育児等）が忙しくて時間がないこと」が25.8%、「面倒くさいこと」が21.8%となっています。

その他では、「同居家族の嗜好優先」や「仕事のため不規則な時間の食事」などの意見がありました。

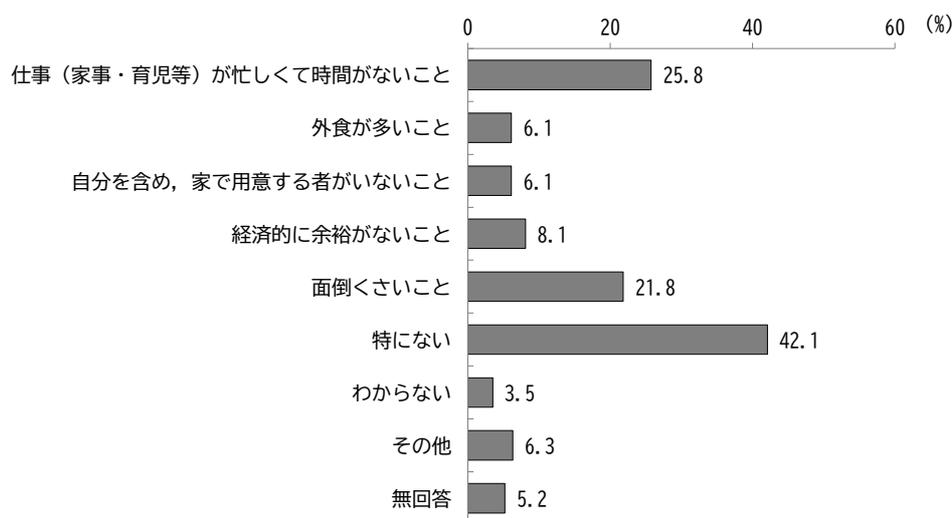
性別でみると、男性・女性ともに「特にない」が4割を超えています。

年齢別でみると、40歳代以下で「仕事（家事・育児等）が忙しくて時間がないこと」が最も多く、50歳代以上では「特にない」が最も多くなっています。

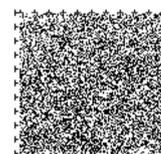
職業別でみると、正社員、正職員で「仕事（家事・育児等）が忙しくて時間がないこと」がら割近い割合となっています。

居住地区別でみると、どの地域でも「特にない」が最も高い割合となっています。

家族構成別でみると、ひとり暮らし世帯で「自分を含め、家で用意する者がいないこと」と「経済的に余裕がないこと」がほかの家族構成に比べて多くなっています。



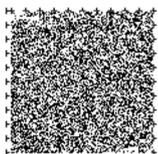
項目	度数	比率
仕事（家事・育児等）が忙しくて時間がないこと	257	25.8
外食が多いこと	61	6.1
自分を含め、家で用意する者がいないこと	61	6.1
経済的に余裕がないこと	81	8.1
面倒くさいこと	218	21.8
特にない	420	42.1
わからない	35	3.5
その他	63	6.3
無回答	52	5.2
回答者数	998	
回答計	1,248	



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	仕事(家事・育児等)が忙しくて時間がないこと	外食が多いこと	自分を含め、家で用意する者がいないこと	経済的に余裕がないこと	面倒くさいこと	特にな	わからない	その他	無回答
性別	男性	405	24.2	9.6	7.7	6.9	19.3	43.2	3.2	4.4	5.4
	女性	575	26.4	3.5	5.2	8.5	23.8	41.9	3.7	7.3	5.0
年齢	16歳～20歳代	98	35.7	7.1	10.2	19.4	33.7	30.6	6.1	6.1	0.0
	30歳代	113	54.0	10.6	7.1	14.2	37.2	19.5	0.9	9.7	1.8
	40歳代	150	47.3	10.7	6.0	6.7	26.7	25.3	3.3	4.7	2.0
	50歳代	166	30.7	4.8	4.2	10.8	25.3	36.1	3.6	4.2	3.6
	60歳代	164	15.9	4.9	4.3	3.7	15.2	51.8	3.0	7.9	4.9
	70歳代	164	3.7	3.0	4.3	3.0	11.6	65.2	3.0	5.5	9.1
	80歳以上	114	0.0	2.6	11.4	0.9	7.9	58.8	4.4	5.3	14.0
職業	正社員、正職員	322	47.8	12.1	7.8	9.0	27.3	24.5	1.9	5.3	2.5
	派遣・契約社員	54	44.4	5.6	5.6	16.7	18.5	38.9	5.6	5.6	0.0
	自営業・自由業(農林業も含む)	59	25.4	5.1	0.0	1.7	8.5	59.3	0.0	3.4	8.5
	アルバイト・パートタイム	115	28.7	5.2	7.0	9.6	34.8	38.3	2.6	3.5	3.5
	学生	44	15.9	2.3	6.8	13.6	20.5	47.7	11.4	9.1	0.0
	無職・家事専業	350	5.4	2.0	5.7	5.7	16.0	55.7	4.6	8.0	8.0
	その他	40	5.0	2.5	5.0	2.5	12.5	52.5	5.0	10.0	15.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	27.3	4.2	8.4	9.8	23.8	40.6	1.4	7.7	8.4
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	31.8	8.9	8.3	5.7	26.1	36.9	3.2	5.1	4.5
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	24.6	4.3	6.0	8.2	22.4	37.9	6.0	7.8	4.3
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	27.1	9.4	3.3	8.3	18.2	42.5	5.5	5.0	4.4
	光町・高木町・西町地域	156	25.0	4.5	5.8	8.3	16.7	48.1	1.9	7.1	4.5
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	17.4	5.5	6.4	6.4	23.9	50.5	0.9	4.6	6.4
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	22.1	6.9	16.8	15.3	32.1	26.0	3.1	5.3	7.6
	夫婦のみ世帯	289	17.0	4.5	4.2	5.5	16.6	52.2	2.1	7.3	7.3
	自分と親または夫婦と親	91	24.2	5.5	6.6	7.7	28.6	41.8	6.6	6.6	2.2
	夫婦と子または自分と子	367	36.8	7.4	4.1	6.8	21.5	37.6	3.3	4.6	4.1
	3世代家庭	31	19.4	6.5	6.5	12.9	22.6	51.6	0.0	6.5	3.2
	その他	72	18.1	5.6	5.6	6.9	15.3	50.0	8.3	12.5	2.8



問 39 1日 350g以上の野菜摂取量が推奨されています。これに関連して、市では地場農産物の地産地消をすすめる「こくベジプロジェクト」をすすめています。あなたは、「こくベジ」を知っていますか。(○は1つ)

こくベジの認知度については、「知っている」が65.4%と6割半ばを占め、「知らない」が32.6%となっています。

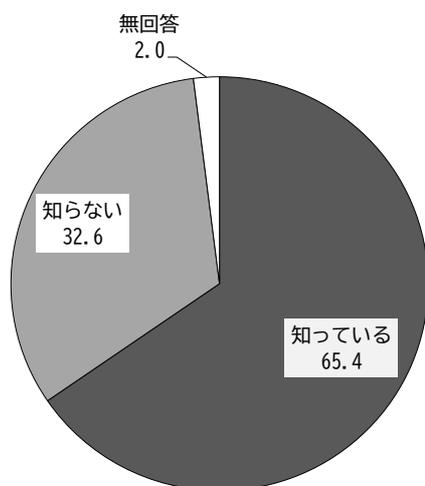
性別でみると、「知っている」で男性が55.3%，女性が72.2%と女性の方が多くなっています。

年齢別でみると、16歳～20歳代から70歳代で「知っている」が多い割合となっていますが、80歳以上では39.5%にとどまっています。

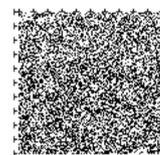
職業別でみると、自営業・自由業（農林業も含む）とアルバイト・パートタイムで「知っている」が7割を超えています。

居住地区別でみると、光町・高木町・西町地域で「知らない」が58.3%と6割近い割合となっています。

家族構成別でみると、3世代家庭で「知らない」が54.8%と「知っている」を上回っています。



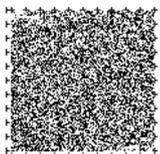
項目	度数	構成比
知っている	653	65.4
知らない	325	32.6
無回答	20	2.0
回答者数	998	100.0



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	知っている	知らない	無回答
性別	男性	405	55.3	43.5	1.2
	女性	575	72.2	25.2	2.6
年齢	16歳～20歳代	98	58.2	40.8	1.0
	30歳代	113	76.1	22.1	1.8
	40歳代	150	77.3	21.3	1.3
	50歳代	166	71.7	27.7	0.6
	60歳代	164	65.9	34.1	0.0
	70歳代	164	63.4	32.9	3.7
	80歳以上	114	39.5	53.5	7.0
職業	正社員, 正職員	322	67.7	31.1	1.2
	派遣・契約社員	54	63.0	37.0	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	71.2	27.1	1.7
	アルバイト・パートタイム	115	71.3	27.8	0.9
	学生	44	65.9	34.1	0.0
	無職・家事専業	350	63.7	33.4	2.9
	その他	40	45.0	45.0	10.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	73.4	23.8	2.8
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	66.9	29.9	3.2
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	75.9	22.0	2.2
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	63.0	35.4	1.7
	光町・高木町・西町地域	156	40.4	58.3	1.3
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	69.7	29.4	0.9
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	60.3	38.2	1.5
	夫婦のみ世帯	289	66.4	31.1	2.4
	自分と親または夫婦と親	91	59.3	39.6	1.1
	夫婦と子または自分と子	367	69.2	28.9	1.9
	3世代家庭	31	41.9	54.8	3.2
	その他	72	69.4	27.8	2.8



1 3. 運動習慣・健康行動について

問 40 あなたは、日頃から、意識的に体を動かしていますか。(○は1つ)

日頃から意識的に体を動かしているかどうかは、「よく動かしている」の17.8%と「どちらかといえば動かしている」の42.0%を合わせた【動かしている】が59.8%と6割を占めています。一方、「どちらかといえば動かしていない」の26.9%と「ほとんど動かしていない」を合わせた【動かしていない】は38.3%となっています。

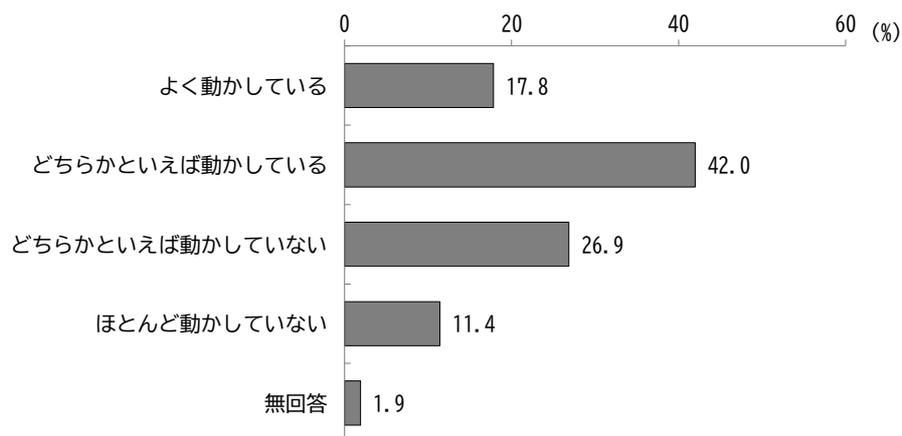
性別でみると、男性・女性ともに「どちらかといえば動かしている」が4割を超え、「ほとんど動かしていない」は1割を超えています。

年齢別でみると、「よく動かしている」は30歳代で1割、70歳代では2割半ばと年齢があがるごとに割合も多くなっています。

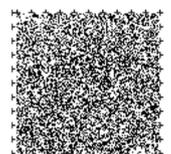
職業別でみると、正社員、正職員で「どちらかといえば動かしている」と「どちらかといえば動かしていない」が同率で最も多くなっています。

居住地区別でみると、富士本・新町・並木町・北町地域で「ほとんど動かしていない」が18.3%とほかの地域に比べて多くなっています。

家族構成別でみると、3世代家庭で「どちらかといえば動かしていない」が4割半ばとなっています



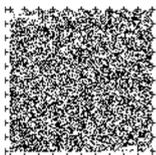
項目	度数	構成比
よく動かしている	178	17.8
どちらかといえば動かしている	419	42.0
どちらかといえば動かしていない	268	26.9
ほとんど動かしていない	114	11.4
無回答	19	1.9
回答者数	998	100.0



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	よく動かしている	どちらかといえは動かしている	どちらかといえは動かしていない	ほとんど動かしていない	無回答
性別	男性	405	20.7	41.7	24.4	11.9	1.2
	女性	575	16.0	41.6	28.7	11.3	2.4
年齢	16歳～20歳代	98	19.4	36.7	23.5	20.4	0.0
	30歳代	113	9.7	36.3	34.5	16.8	2.7
	40歳代	150	13.3	33.3	38.7	13.3	1.3
	50歳代	166	15.7	42.8	31.9	9.0	0.6
	60歳代	164	18.3	45.1	24.4	11.6	0.6
	70歳代	164	25.6	50.0	17.1	3.7	3.7
	80歳以上	114	22.8	46.5	16.7	8.8	5.3
職業	正社員、正職員	322	14.9	34.8	34.8	14.9	0.6
	派遣・契約社員	54	11.1	38.9	35.2	14.8	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	16.9	49.2	22.0	8.5	3.4
	アルバイト・パートタイム	115	18.3	53.0	21.7	6.1	0.9
	学生	44	22.7	36.4	29.5	11.4	0.0
	無職・家事専業	350	20.6	44.0	22.9	9.4	3.1
	その他	40	22.5	42.5	15.0	12.5	7.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	21.0	39.9	26.6	9.8	2.8
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	18.5	38.9	30.6	9.6	2.5
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	12.5	50.9	25.9	8.2	2.6
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	23.2	39.2	24.9	12.2	0.6
	光町・高木町・西町地域	156	14.7	40.4	30.1	13.5	1.3
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	21.1	33.0	25.7	18.3	1.8
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	17.6	43.5	26.0	12.2	0.8
	夫婦のみ世帯	289	24.6	43.3	24.6	5.9	1.7
	自分と親または夫婦と親	91	22.0	31.9	28.6	16.5	1.1
	夫婦と子または自分と子	367	14.4	41.7	28.6	13.1	2.2
	3世代家庭	31	9.7	35.5	45.2	9.7	0.0
	その他	72	6.9	48.6	20.8	18.1	5.6



問41 あなたは、運動習慣を改善してみようと考えていますか。(○は1つ)

運動習慣の改善については、「改善するつもりである（概ね6か月以内）」が23.8%で最も多く、次いで「関心はあるが改善するつもりはない」が19.6%、「既に改善に取り組んでいる（6か月以上）」が18.4%となっています。

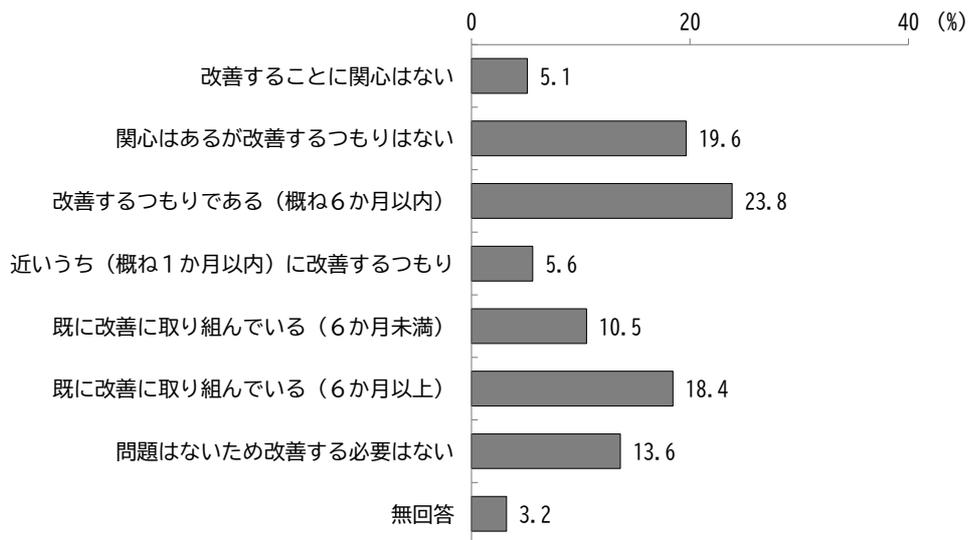
性別でみると、「既に改善に取り組んでいる（6か月以上）」で男性が22.2%、女性が15.7%と男性の方が多くなっています。

年齢別でみると、60歳代で「既に改善に取り組んでいる（6か月以上）」が3割近い割合となっています。

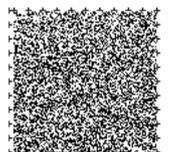
職業別でみると、学生で「関心はあるが改善するつもりはない」が29.5%で最も多くなっています。

居住地区別でみると、光町・高木町・西町地域と富士本・新町・並木町・北町地域で「改善するつもりである（概ね6か月以内）」が3割近くを占めています。

家族構成別でみると、夫婦のみ世帯で「既に改善に取り組んでいる（6か月以上）」が2割を超えほかの家族構成に比べて多くなっています。



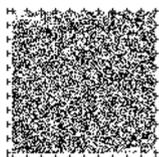
項目	度数	構成比
改善することに関心はない	51	5.1
関心はあるが改善するつもりはない	196	19.6
改善するつもりである（概ね6か月以内）	238	23.8
近いうち（概ね1か月以内）に改善するつもり	56	5.6
既に改善に取り組んでいる（6か月未満）	105	10.5
既に改善に取り組んでいる（6か月以上）	184	18.4
問題はないため改善する必要はない	136	13.6
無回答	32	3.2
回答者数	998	100.0



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	改善することに関心はない	つもりはないが改善する	改善するつもりである 概ね6か月以内)	近いうち 概ね1か月以内 に改善するつもり	既に改善に取り組んでいる (6か月未満)	既に改善に取り組んでいる (6か月以上)	問題はないため改善する 必要はない	無回答
性別	男性	405	5.4	18.3	22.7	5.7	9.1	22.2	14.8	1.7
	女性	575	4.9	20.9	24.3	5.6	11.3	15.7	13.0	4.3
年齢	16歳～20歳代	98	10.2	26.5	17.3	7.1	13.3	14.3	11.2	0.0
	30歳代	113	4.4	25.7	33.6	7.1	8.8	10.6	8.0	1.8
	40歳代	150	4.7	17.3	28.0	8.0	12.7	16.7	11.3	1.3
	50歳代	166	3.6	16.3	31.9	5.4	12.0	15.7	13.3	1.8
	60歳代	164	5.5	16.5	23.8	4.3	7.9	27.4	14.6	0.0
	70歳代	164	4.3	15.9	15.9	4.3	9.1	23.8	20.1	6.7
	80歳以上	114	3.5	24.6	14.9	2.6	10.5	17.5	14.9	11.4
職業	正社員、正職員	322	5.9	20.8	28.6	5.9	9.3	17.7	11.2	0.6
	派遣・契約社員	54	1.9	22.2	25.9	13.0	11.1	22.2	3.7	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	1.7	15.3	27.1	1.7	11.9	22.0	18.6	1.7
	アルバイト・パートタイム	115	6.1	21.7	24.3	5.2	10.4	15.7	13.9	2.6
	学生	44	13.6	29.5	18.2	2.3	4.5	9.1	22.7	0.0
	無職・家事専業	350	4.3	17.7	19.4	5.4	12.3	20.6	14.6	5.7
	その他	40	2.5	10.0	20.0	7.5	7.5	17.5	22.5	12.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	5.6	18.9	18.2	4.2	10.5	21.7	16.1	4.9
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	4.5	22.9	21.7	7.0	10.8	22.3	7.6	3.2
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	6.5	18.1	25.4	6.9	9.5	15.9	13.8	3.9
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	5.0	21.5	23.2	3.9	9.4	18.2	16.6	2.2
	光町・高木町・西町地域	156	4.5	16.0	27.6	7.1	14.1	16.0	12.2	2.6
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	3.7	20.2	26.6	4.6	9.2	17.4	15.6	2.8
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	3.8	24.4	22.1	5.3	8.4	19.8	8.4	7.6
	夫婦のみ世帯	289	4.2	14.2	19.4	5.5	13.8	21.8	17.6	3.5
	自分と親または夫婦と親	91	6.6	24.2	23.1	6.6	5.5	18.7	13.2	2.2
	夫婦と子または自分と子	367	6.0	21.8	27.5	6.0	9.8	16.1	10.6	2.2
	3世代家庭	31	3.2	12.9	38.7	9.7	6.5	9.7	19.4	0.0
	その他	72	5.6	19.4	22.2	1.4	12.5	19.4	16.7	2.8



問42 あなたの運動習慣の定着の妨げとなっていることは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

運動習慣の定着の妨げとなっていることは、「仕事（家事・育児等）が忙しくて時間がないこと」が33.4%で最も多く、次いで「面倒くさいこと」が26.2%となっています。なお「特にない」は21.6%となっています。

その他では、「コロナによる外出制限」や「自分に合った運動が分からない」などの意見がありました。

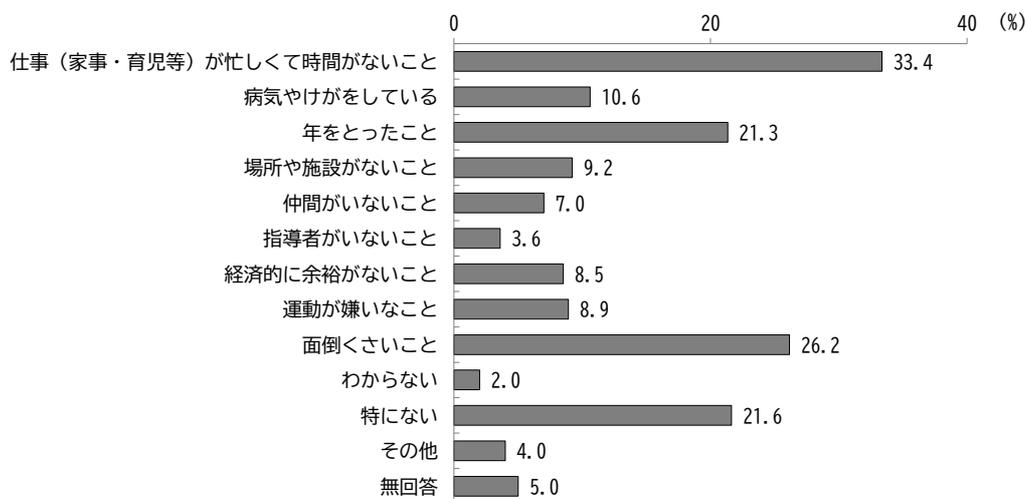
性別でみると、男性・女性ともに「仕事（家事・育児等）が忙しくて時間がないこと」が最も多い割合となっています。

年齢別でみると、50歳代以下で「仕事（家事・育児等）が忙しくて時間がないこと」が最も多い一方で、80歳以上では「年をとったこと」が53.5%で最も多くなっています。

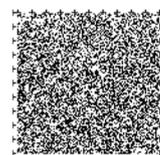
職業別でみると、学生で「面倒くさいこと」が40.9%とほかの職業に比べて多くなっています。

居住地区別でみると、どの地域でも「仕事（家事・育児等）が忙しくて時間がないこと」が最も多い割合となっています。

家族構成別でみると、自分と親または夫婦と親で「面倒くさいこと」が5割近い割合で最も多く、同項目はほかの家族構成でも約2割から3割半ばの方が回答しています。



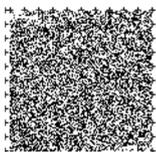
項目	度数	比率
仕事（家事・育児等）が忙しくて時間がないこと	333	33.4
病气やけがをしている	106	10.6
年をとったこと	213	21.3
場所や施設がないこと	92	9.2
仲間がいないこと	70	7.0
指導者がいないこと	36	3.6
経済的に余裕がないこと	85	8.5
運動が嫌いなこと	89	8.9
面倒くさいこと	261	26.2
わからない	20	2.0
特にない	216	21.6
その他	40	4.0
無回答	50	5.0
回答者数	998	
回答計	1,611	



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	仕事・家事・育児等) が忙し くて時間がないこと	病 気 や け が を し て い る	年 を と つ た こ と	場 所 や 施 設 が な い こ と	仲 間 が い な い こ と	指 導 者 が い な い こ と	経 済 的 に 余 裕 が な い こ と	運 動 が 嫌 い な こ と	面 倒 く さ い こ と	わ か ら な い	特 に な い	そ の 他	無 回 答
性別	男性	405	34.6	9.6	22.7	8.1	6.4	3.0	7.9	3.7	24.9	2.2	24.9	3.2	4.0
	女性	575	32.2	11.1	20.5	9.7	7.7	4.0	9.0	12.3	26.8	1.7	19.7	4.5	5.7
年齢	16歳～20歳代	98	45.9	7.1	1.0	11.2	11.2	3.1	16.3	14.3	42.9	5.1	16.3	5.1	2.0
	30歳代	113	63.7	1.8	7.1	15.0	15.9	6.2	14.2	15.0	38.1	0.0	6.2	3.5	2.7
	40歳代	150	57.3	6.7	8.7	12.0	2.7	4.0	10.0	8.0	26.0	1.3	14.0	2.7	2.7
	50歳代	166	38.6	12.7	16.3	9.0	6.0	3.6	12.0	10.8	32.5	1.8	20.5	3.0	0.0
	60歳代	164	27.4	10.4	29.3	8.5	6.7	5.5	6.7	7.3	23.8	1.2	28.7	3.7	3.0
	70歳代	164	6.1	15.2	31.1	4.3	3.7	0.6	3.0	3.7	13.4	3.0	37.2	5.5	11.0
	80歳以上	114	2.6	17.5	53.5	7.0	7.0	3.5	0.0	6.1	11.4	1.8	21.1	4.4	14.9
職業	正社員、正職員	322	58.4	6.8	9.6	11.2	6.2	4.0	11.2	8.1	27.3	0.6	14.9	3.1	2.2
	派遣・契約社員	54	44.4	3.7	24.1	11.1	9.3	3.7	18.5	16.7	33.3	1.9	14.8	5.6	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	37.3	10.2	15.3	5.1	1.7	1.7	5.1	10.2	16.9	1.7	32.2	5.1	6.8
	アルバイト・パートタイム	115	40.9	6.1	21.7	9.6	10.4	5.2	14.8	13.9	33.9	0.9	20.9	5.2	1.7
	学生	44	22.7	2.3	2.3	13.6	9.1	2.3	6.8	9.1	40.9	6.8	25.0	11.4	2.3
	無職・家事専業	350	9.1	16.9	33.7	6.6	6.3	3.4	4.0	7.4	21.1	2.6	26.9	3.4	8.3
	その他	40	12.5	17.5	27.5	12.5	10.0	2.5	2.5	5.0	25.0	5.0	27.5	2.5	15.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	36.4	11.9	19.6	10.5	10.5	6.3	9.1	9.1	29.4	0.7	18.9	2.8	4.2
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	33.1	13.4	22.9	7.6	5.7	1.3	12.1	14.0	25.5	1.3	20.4	2.5	5.7
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	32.3	8.2	21.1	10.3	6.9	3.4	7.8	6.5	23.7	4.3	19.0	5.2	5.6
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	33.1	8.3	18.2	6.6	5.5	2.8	7.7	7.7	27.1	1.1	25.4	4.4	6.1
	光町・高木町・西町地域	156	35.3	10.9	21.2	8.3	7.1	4.5	9.0	9.6	26.3	1.3	26.9	4.5	2.6
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	30.3	13.8	27.5	11.9	7.3	3.7	5.5	6.4	23.9	1.8	20.2	4.6	4.6
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	22.9	12.2	25.2	11.5	14.5	6.9	9.9	8.4	25.2	2.3	22.9	4.6	6.9
	夫婦のみ世帯	289	22.5	10.0	23.5	7.3	3.8	2.8	5.5	6.9	20.8	1.7	30.4	5.2	4.8
	自分と親または夫婦と親	91	31.9	8.8	9.9	6.6	4.4	2.2	7.7	12.1	40.7	4.4	17.6	4.4	5.5
	夫婦と子または自分と子	367	47.4	11.4	19.3	10.1	6.0	3.0	9.5	8.2	27.8	0.8	15.3	3.0	4.1
	3世代家庭	31	35.5	9.7	38.7	12.9	12.9	6.5	12.9	16.1	22.6	0.0	22.6	0.0	3.2
	その他	72	27.8	9.7	22.2	9.7	12.5	5.6	12.5	16.7	25.0	5.6	20.8	4.2	6.9



14. 休養・睡眠・こころの健康について

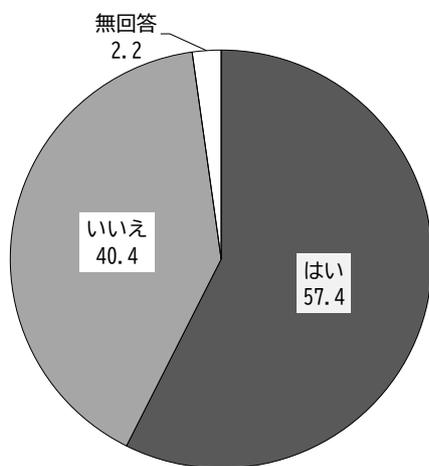
問43 あなたは現在、日常生活で悩みやストレスがありますか。(○は1つ)

日常生活での悩みやストレスの有無については、「はい」が57.4%、「いいえ」が40.4%となっています。

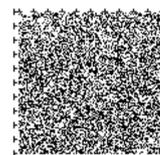
性別でみると、「はい」で男性が52.8%、女性が60.0%と女性の方が多くなっています。年齢別でみると、「いいえ」が70歳代で56.1%、80歳以上で50.9%と多くなっています。職業別でみると、どの職業でも「はい」の割合が多いなか、派遣・契約社員が68.5%とほかの職業に比べて多くなっています。

居住地区別でみると、東元町・西元町・南町地域で「はい」が6割半ばを占めています。

家族構成別でみると、自分と親または夫婦と親で「はい」が68.1%とほかの家族構成に比べて多くなっています。



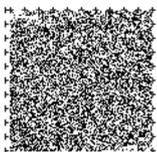
項目	度数	構成比
はい	573	57.4
いいえ	403	40.4
無回答	22	2.2
回答者数	998	100.0



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	はい	いいえ	無回答
性別	男性	405	52.8	45.4	1.7
	女性	575	60.0	37.6	2.4
年齢	16歳～20歳代	98	66.3	33.7	0.0
	30歳代	113	68.1	30.1	1.8
	40歳代	150	70.0	28.7	1.3
	50歳代	166	64.5	35.5	0.0
	60歳代	164	52.4	47.6	0.0
	70歳代	164	39.6	56.1	4.3
	80歳以上	114	41.2	50.9	7.9
職業	正社員, 正職員	322	64.0	35.1	0.9
	派遣・契約社員	54	68.5	31.5	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	57.6	40.7	1.7
	アルバイト・パートタイム	115	62.6	36.5	0.9
	学生	44	56.8	43.2	0.0
	無職・家事専業	350	50.0	46.0	4.0
	その他	40	35.0	60.0	5.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	65.7	31.5	2.8
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	57.3	39.5	3.2
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	54.3	42.7	3.0
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	58.6	40.3	1.1
	光町・高木町・西町地域	156	53.8	44.9	1.3
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	54.1	45.0	0.9
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	55.7	42.7	1.5
	夫婦のみ世帯	289	49.8	47.8	2.4
	自分と親または夫婦と親	91	68.1	31.9	0.0
	夫婦と子または自分と子	367	59.9	37.6	2.5
	3世代家庭	31	61.3	35.5	3.2
	その他	72	62.5	34.7	2.8



問43-1 問43で「1 はい」と回答した方にお伺いします。それは、どのような原因ですか。
(あてはまるものすべてに○)

悩みやストレスがあると回答した方のうち原因については、「自分の仕事」が40.8%で最も多く、次いで「収入・家計・借金等」が30.0%、「家族との人間関係」が23.0%、「生きがいに関すること」が20.9%となっています。

その他では、「老後の生活」や「自分の将来」などの意見がありました。

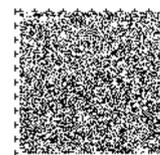
性別で見ると、「自分の仕事」で男性が女性を上回る一方で、「家族との人間関係」では女性が男性よりも多い割合となっています。

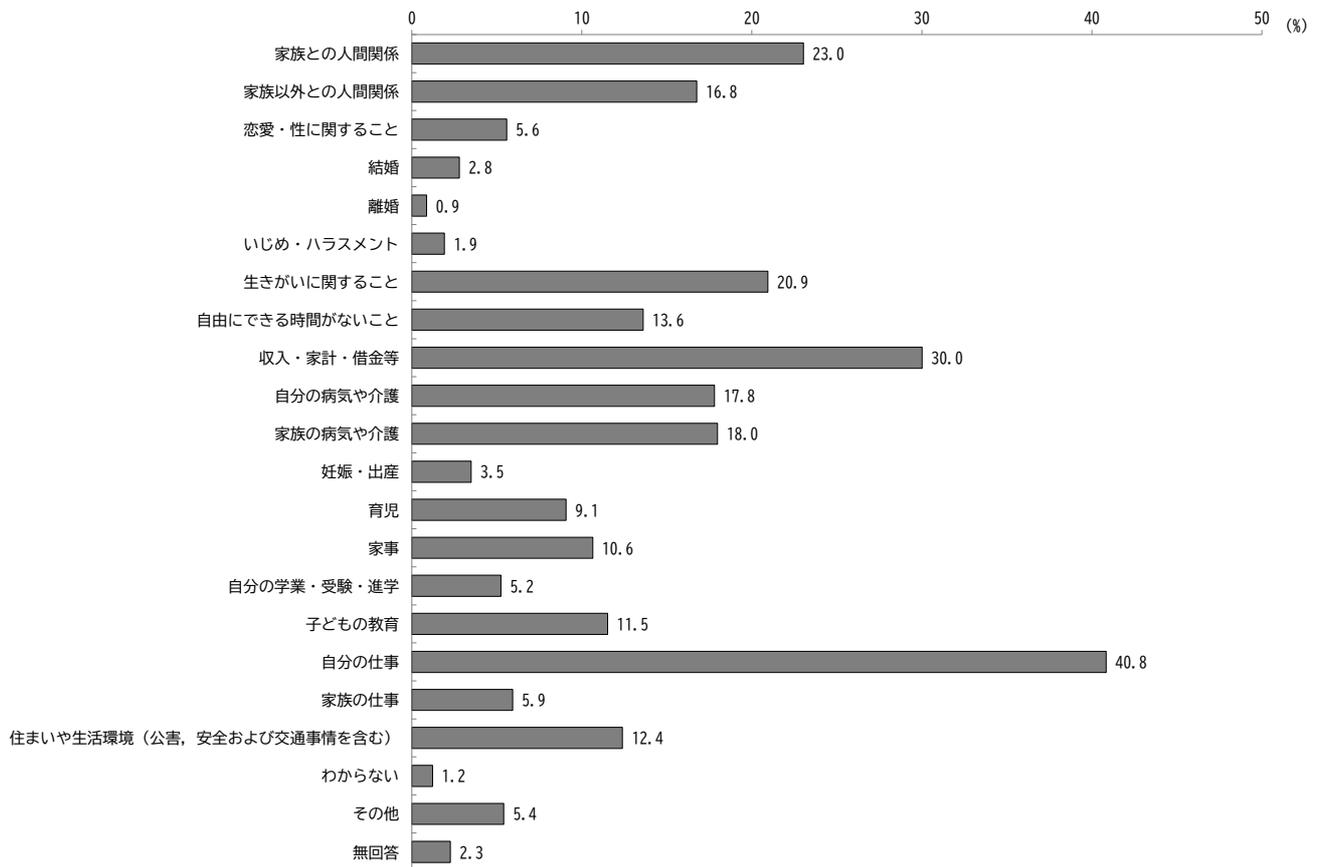
年齢別で見ると、70歳代で「自分の病気や介護」が38.5%、80歳以上で「自分の病気や介護」と「家族の病気や介護」が同率で29.8%と、年齢が上がるほど健康に関する悩みが増える傾向にあります。

職業別で見ると、「自分の仕事」で正社員、正職員が69.9%、派遣・契約社員が73.0%、自営業・自由業（農林業も含む）で41.2%、アルバイト・パートタイムで45.8%と最も多くなか、学生では「恋愛・性に関すること」が32.0%で最も多くなっています。

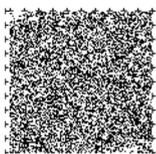
居住地区別で見ると、光町・高木町・西町地域で「子どもの教育」が2割となっています。

家族構成別で見ると、3世代家庭で「家族の病気や介護」が36.8%で最も多く、そのほかの家族構成では「自分の仕事」が最も多くなっています。



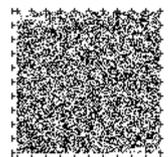


項目	度数	比率
家族との人間関係	132	23.0
家族以外との人間関係	96	16.8
恋愛・性に関すること	32	5.6
結婚	16	2.8
離婚	5	0.9
いじめ・ハラスメント	11	1.9
生きがいにに関すること	120	20.9
自由にできる時間がないこと	78	13.6
収入・家計・借金等	172	30.0
自分の病気や介護	102	17.8
家族の病気や介護	103	18.0
妊娠・出産	20	3.5
育児	52	9.1
家事	61	10.6
自分の学業・受験・進学	30	5.2
子どもの教育	66	11.5
自分の仕事	234	40.8
家族の仕事	34	5.9
住まいや生活環境（公害、安全および交通事情を含む）	71	12.4
わからない	7	1.2
その他	31	5.4
無回答	13	2.3
回答者数	573	
非該当	425	
回答計	1,486	



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

		回答者数	家族との人間関係	家族以外との人間関係	恋愛・性に関する「いい」	結婚	離婚	いじめ・ハラスメント	生きがいに「いい」	自由な時間がない「いい」	収入・家計・借金等	自分の病気や介護	家族の病気や介護	妊娠・出産	育児	家事	自分の学業・受験・進学	子どもの教育	自分の仕事	家族の仕事	住まいや生活環境 （公害、安全および交通事情を含む）	わからない	その他	無回答	(%)	
性別	男性	214	19.6	18.2	7.9	3.3	1.4	1.9	21.5	11.7	29.9	15.0	17.8	0.0	4.2	5.1	5.6	7.0	50.0	4.2	11.7	1.4	5.6	1.9		
	女性	345	25.8	15.7	4.3	2.6	0.6	2.0	20.6	14.5	30.1	18.6	18.0	5.5	12.2	13.9	4.9	14.2	35.1	7.0	12.5	1.2	5.5	2.6		
年齢	16歳～20歳代	65	20.0	24.6	26.2	7.7	0.0	3.1	27.7	18.5	33.8	10.8	4.6	6.2	6.2	7.7	32.3	1.5	50.8	3.1	13.8	3.1	4.6	0.0		
	30歳代	77	32.5	27.3	11.7	9.1	1.3	2.6	19.5	22.1	40.3	2.6	5.2	18.2	28.6	19.5	3.9	23.4	61.0	5.2	11.7	0.0	2.6	0.0		
	40歳代	105	18.1	13.3	4.8	2.9	2.9	1.9	18.1	19.0	27.6	12.4	14.3	1.0	20.0	15.2	3.8	24.8	52.4	6.7	8.6	0.0	4.8	1.9		
	50歳代	107	22.4	19.6	0.9	0.0	0.9	0.9	18.7	8.4	41.1	15.0	21.5	0.9	2.8	6.5	0.9	15.9	50.5	7.5	9.3	0.9	7.5	1.9		
	60歳代	86	31.4	9.3	0.0	1.2	0.0	4.7	22.1	11.6	26.7	19.8	25.6	0.0	0.0	7.0	0.0	0.0	34.9	8.1	17.4	1.2	3.5	2.3		
	70歳代	65	20.0	13.8	0.0	0.0	0.0	0.0	18.5	6.2	15.4	38.5	23.1	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	7.7	6.2	7.7	3.1	7.7	6.2	
	80歳以上	47	17.0	6.4	0.0	0.0	0.0	0.0	25.5	2.1	14.9	29.8	29.8	0.0	0.0	8.5	0.0	0.0	6.4	2.1	21.3	2.1	10.6	2.1		
職業	正社員、正職員	206	20.4	20.9	7.3	6.3	1.9	2.9	17.5	18.9	27.7	8.7	9.7	4.4	14.1	8.7	3.4	14.1	69.9	4.9	11.2	0.0	3.9	0.5		
	派遣・契約社員	37	29.7	32.4	8.1	2.7	2.7	2.7	29.7	16.2	51.4	10.8	18.9	8.1	2.7	10.8	0.0	2.7	73.0	16.2	18.9	0.0	8.1	2.7		
	自営業・自由業（農林業も含む）	34	17.6	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	11.8	11.8	32.4	20.6	20.6	2.9	5.9	2.9	0.0	14.7	41.2	5.9	8.8	0.0	0.0	11.8		
	アルバイト・パートタイム	72	20.8	23.6	5.6	1.4	0.0	2.8	20.8	12.5	43.1	12.5	19.4	8.3	9.7	13.9	4.2	23.6	45.8	6.9	16.7	1.4	6.9	1.4		
	学生	25	28.0	16.0	32.0	0.0	0.0	0.0	20.0	12.0	16.0	8.0	4.0	0.0	0.0	0.0	72.0	0.0	20.0	0.0	8.0	4.0	4.0	0.0		
	無職・家事専業	175	26.3	10.3	1.1	0.0	0.0	1.1	24.0	8.6	25.1	29.1	26.9	0.6	7.4	14.9	0.6	7.4	4.6	5.1	11.4	2.9	6.9	2.9		
その他	14	35.7	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	42.9	14.3	28.6	35.7	35.7	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	7.1	14.3	14.3	0.0	14.3	7.1			
居住地区	東元町・西元町・南町地域	94	27.7	20.2	10.6	3.2	0.0	1.1	25.5	13.8	30.9	21.3	20.2	5.3	6.4	8.5	6.4	8.5	43.6	4.3	12.8	0.0	9.6	1.1		
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	90	32.2	21.1	7.8	3.3	3.3	3.3	22.2	24.4	27.8	17.8	22.2	6.7	10.0	10.0	6.7	13.3	41.1	5.6	10.0	1.1	1.1	0.0		
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	126	17.5	18.3	4.8	2.4	0.0	0.8	20.6	10.3	30.2	12.7	12.7	4.0	7.9	9.5	7.1	11.1	44.4	2.4	13.5	0.8	5.6	2.4		
	戸倉・日吉町・内藤地域	106	22.6	10.4	3.8	1.9	0.0	0.9	17.9	8.5	30.2	17.0	17.0	2.8	8.5	6.6	1.9	7.5	39.6	8.5	11.3	0.9	4.7	3.8		
	光町・高木町・西町地域	84	19.0	14.3	3.6	4.8	2.4	1.2	20.2	16.7	29.8	17.9	22.6	0.0	11.9	13.1	6.0	20.2	35.7	9.5	10.7	2.4	4.8	3.6		
	富士本・新町・並木町・北町地域	59	22.0	13.6	3.4	1.7	0.0	6.8	18.6	8.5	30.5	18.6	10.2	1.7	11.9	22.0	1.7	10.2	40.7	6.8	18.6	3.4	8.5	1.7		
家族構成	ひとり暮らし世帯	73	12.3	24.7	12.3	8.2	2.7	4.1	28.8	6.8	41.1	11.0	11.0	0.0	1.4	1.4	4.1	0.0	45.2	2.7	13.7	2.7	6.8	1.4		
	夫婦のみ世帯	144	20.8	13.2	0.7	0.0	0.0	0.0	20.1	9.7	20.8	21.5	22.9	8.3	0.7	6.3	0.0	0.0	37.5	3.5	11.1	1.4	8.3	3.5		
	自分と親または夫婦と親	62	30.6	22.6	19.4	4.8	0.0	4.8	19.4	9.7	35.5	19.4	14.5	0.0	0.0	4.8	27.4	0.0	46.8	3.2	11.3	0.0	4.8	0.0		
	夫婦と子または自分と子	220	25.9	13.6	1.8	1.4	0.5	1.8	21.4	19.5	30.5	16.4	16.4	3.6	20.9	18.6	2.7	26.8	42.7	9.5	13.2	0.5	3.2	1.8		
	3世代家庭	19	10.5	26.3	15.8	5.3	5.3	0.0	21.1	15.8	21.1	10.5	36.8	0.0	5.3	5.3	10.5	5.3	26.3	5.3	5.3	5.3	5.3	5.3		
その他	45	33.3	20.0	6.7	6.7	2.2	2.2	13.3	15.6	37.8	15.6	17.8	0.0	6.7	13.3	2.2	13.3	37.8	6.7	15.6	2.2	6.7	0.0			



問43-2 上記の選んだ中で、最も気になる悩みやストレスの番号を記入してください。

最も気になるストレスについては、「自分の仕事」が16.4%で最も多く、次いで「収入・家計・借金等」が10.6%、「家族の病気や介護」が7.7%となっています。

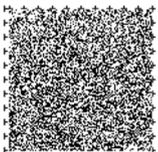
その他では、「子どもの学費」や「退職後の生活設計」などの意見がありました。

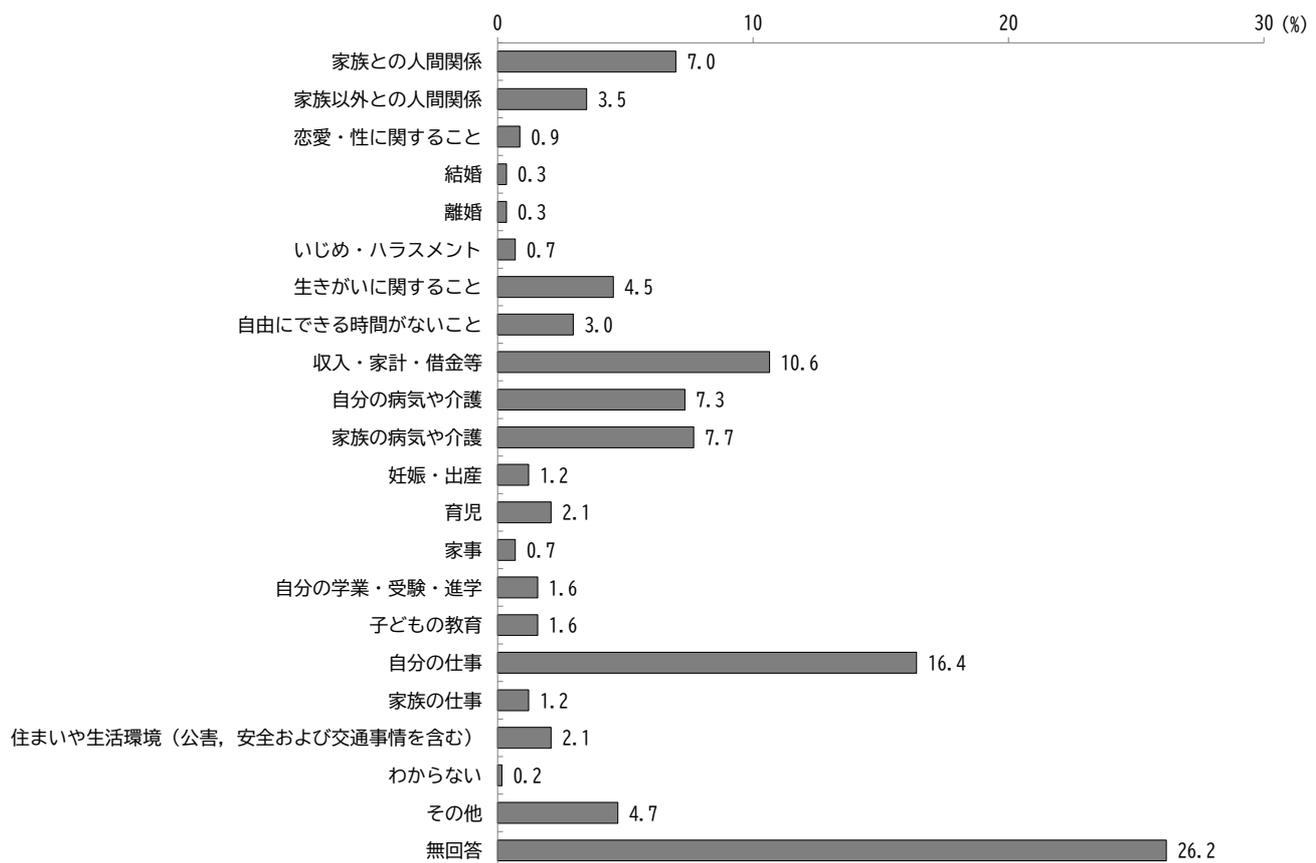
性別で見ると、男性・女性ともに「自分の仕事」が最も多くなっています。

年齢別で見ると、16歳～20歳代で「自分の仕事」と同率で「収入・家計・借金等」が最も多く、60歳代では「家族との人間関係」が、70歳代では「自分の病気や介護」が2割近くを占め最も多くなっています。

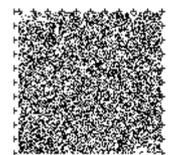
職業別で見ると、学生で「自分の学業・受験・進学」が3割を超えています。

家族構成別で見ると、自分と親または夫婦と親で「収入・家計・借金等」が14.5%、3世代家庭で「恋愛・性に関すること」が15.8%で最も多くなっています。





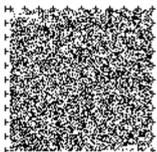
項目	度数	比率
家族との人間関係	40	7.0
家族以外との人間関係	20	3.5
恋愛・性に関すること	5	0.9
結婚	2	0.3
離婚	2	0.3
いじめ・ハラスメント	4	0.7
生きがいに関すること	26	4.5
自由にできる時間がないこと	17	3.0
収入・家計・借金等	61	10.6
自分の病気や介護	42	7.3
家族の病気や介護	44	7.7
妊娠・出産	7	1.2
育児	12	2.1
家事	4	0.7
自分の学業・受験・進学	9	1.6
子どもの教育	9	1.6
自分の仕事	94	16.4
家族の仕事	7	1.2
住まいや生活環境（公害、安全および交通事情を含む）	12	2.1
わからない	1	0.2
その他	27	4.7
無回答	150	26.2
回答者数	573	
非該当	425	
回答計	595	



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	家族との人間関係	家族以外との人間関係	恋愛・性に関すること	結婚	離婚	いじめ・ハラスメント	生きがいに関すること	自由にできる時間がないこと	収入・家計・借金等	自分の病気や介護	家族の病気や介護	妊娠・出産	育児	家事	自分の学業・受験・進学	子どもの教育	自分の仕事	家族の仕事	住まいや生活環境 公害、安全および交通事情を含む(%)	わからない	その他	無回答	
性別	男性	405	3.7	2.8	0.5	0.5	0.5	0.5	6.5	1.9	11.2	6.5	6.1	0.5	0.5	0.5	2.3	0.0	23.4	0.0	0.5	0.0	5.1	30.4	
	女性	575	9.3	3.8	1.2	0.3	0.3	0.9	3.2	3.8	10.1	7.2	9.0	1.7	3.2	0.9	1.2	2.3	12.5	2.0	2.9	0.3	4.6	23.2	
年齢	16歳～20歳代	98	3.1	3.1	3.1	0.0	0.0	1.5	7.7	4.6	15.4	3.1	1.5	3.1	0.0	0.0	13.8	0.0	15.4	0.0	4.6	0.0	3.1	20.0	
	30歳代	113	5.2	3.9	1.3	1.3	0.0	0.0	5.2	5.2	5.2	2.6	1.3	5.2	10.4	0.0	0.0	1.3	24.7	1.3	1.3	0.0	3.9	23.4	
	40歳代	150	4.8	2.9	1.0	1.0	1.0	1.9	1.0	4.8	10.5	2.9	4.8	0.0	1.9	1.0	0.0	5.7	27.6	1.9	1.0	0.0	5.7	19.0	
	50歳代	166	6.5	4.7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	0.9	15.9	3.7	10.3	0.0	0.9	0.9	0.0	1.9	23.4	1.9	0.0	0.0	5.6	24.3	
	60歳代	164	15.1	2.3	0.0	0.0	0.0	1.2	3.5	3.5	12.8	8.1	11.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.3	0.0	4.7	0.0	2.3	30.2	
	70歳代	164	9.2	4.6	0.0	0.0	0.0	0.0	9.2	1.5	6.2	18.5	13.8	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	1.5	3.1	0.0	1.5	6.2	30.8	
	80歳以上	114	6.4	4.3	2.1	0.0	2.1	0.0	8.5	0.0	4.3	14.9	12.8	2.1	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0	8.5	38.3	
職業	正社員、正職員	322	4.4	2.9	1.5	1.0	0.5	1.0	1.5	4.4	9.7	1.9	1.9	1.9	2.9	0.0	0.0	1.5	35.4	0.5	1.9	0.0	4.9	23.3	
	派遣・契約社員	54	8.1	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	5.4	21.6	2.7	10.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.2	2.7	0.0	0.0	8.1	21.6	
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	8.8	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	2.9	14.7	8.8	11.8	0.0	2.9	0.0	0.0	0.0	8.8	0.0	0.0	0.0	0.0	35.3	
	アルバイト・パートタイム	115	8.3	6.9	0.0	0.0	0.0	1.4	4.2	1.4	15.3	0.0	8.3	2.8	4.2	1.4	1.4	2.8	11.1	1.4	4.2	0.0	4.2	20.8	
	学生	44	4.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	16.0	0.0	0.0	4.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	32.0	0.0	8.0	0.0	0.0	4.0	24.0	
	無職・家事専業	350	8.6	3.4	0.0	0.0	0.0	0.6	6.9	2.3	8.6	14.9	13.7	0.0	1.1	1.7	0.0	2.3	0.6	2.3	2.3	0.6	5.1	30.9	
	その他	40	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	7.1	21.4	7.1	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	7.1	21.4
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	8.5	5.3	0.0	1.1	0.0	1.1	2.1	2.1	10.6	5.3	8.5	2.1	1.1	0.0	1.1	0.0	21.3	1.1	4.3	0.0	4.3	25.5	
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	10.0	1.1	1.1	0.0	0.0	0.0	5.6	4.4	6.7	10.0	7.8	3.3	1.1	2.2	1.1	2.2	20.0	1.1	2.2	0.0	3.3	17.8	
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	7.1	3.2	0.8	0.0	0.0	0.0	6.3	2.4	13.5	4.0	5.6	0.8	0.0	0.8	4.8	1.6	14.3	0.8	1.6	0.0	4.0	33.3	
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	6.6	2.8	0.9	0.9	0.0	0.0	3.8	2.8	9.4	6.6	8.5	0.9	2.8	0.0	0.0	0.9	14.2	1.9	2.8	0.0	6.6	29.2	
	光町・高木町・西町地域	156	3.6	4.8	1.2	0.0	1.2	1.2	3.6	6.0	11.9	9.5	13.1	0.0	2.4	0.0	0.0	3.6	14.3	2.4	0.0	0.0	3.6	21.4	
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	6.8	3.4	1.7	0.0	1.7	3.4	3.4	0.0	11.9	6.8	3.4	0.0	6.8	1.7	1.7	1.7	16.9	0.0	1.7	1.7	8.5	23.7	
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	5.5	5.5	1.4	0.0	1.4	1.4	8.2	1.4	19.2	5.5	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	21.9	1.4	2.7	0.0	8.2	21.9
	夫婦のみ世帯	289	6.3	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	4.9	2.1	6.9	11.1	11.1	3.5	0.0	1.4	0.0	0.0	16.7	0.7	1.4	0.7	4.2	30.6	
	自分と親または夫婦と親	91	3.2	6.5	0.0	1.6	0.0	1.6	8.1	0.0	14.5	9.7	3.2	0.0	0.0	0.0	12.9	0.0	11.3	0.0	4.8	0.0	3.2	21.0	
	夫婦と子または自分と子	367	7.3	1.8	0.5	0.0	0.0	0.5	2.3	5.0	10.0	4.5	8.2	0.9	4.5	0.9	0.0	4.1	16.4	2.3	0.9	0.0	4.5	26.4	
	3世代家庭	31	0.0	5.3	15.8	0.0	0.0	0.0	10.5	5.3	10.5	0.0	21.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.5	0.0	0.0	0.0	5.3	36.8	
	その他	72	20.0	6.7	0.0	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	6.7	4.4	4.4	0.0	4.4	0.0	0.0	0.0	17.8	0.0	6.7	0.0	4.4	15.6	



問44 ここ1か月間、あなたの1日の平均睡眠時間はどのくらいでしたか。(○は1つ)

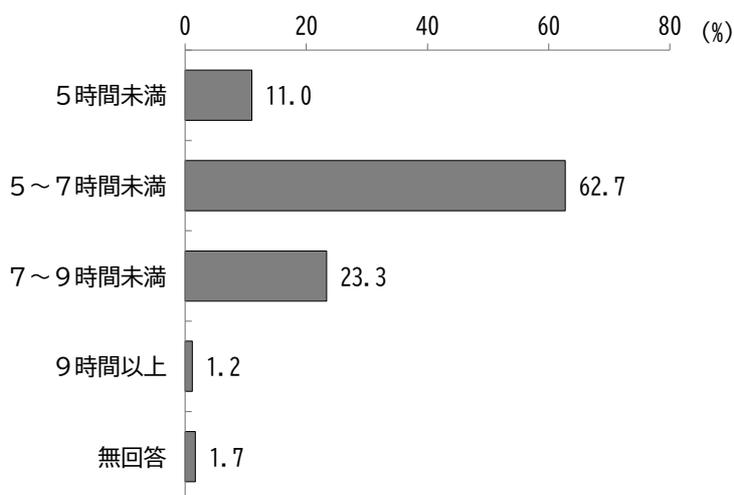
1日の平均睡眠時間は、「5～7時間未満」が62.7%で最も多く、次いで「7～9時間未満」が23.3%、「5時間未満」が11.0%となっています。

いずれの構成別においても「5～7時間未満」が最も多い割合となっています。

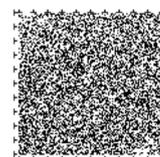
年齢別でみると、70歳代で「9時間以上」が2.4%、80歳以上で4.4%とほかの年齢に比べて多くなっています。

職業別でみると、無職・家事専業で「7～9時間未満」が3割を超えています。

家族構成別でみると、3世代家庭で「7～9時間未満」が3割半ばを占めています。



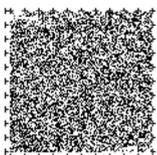
項目	度数	構成比
5時間未満	110	11.0
5～7時間未満	626	62.7
7～9時間未満	233	23.3
9時間以上	12	1.2
無回答	17	1.7
回答者数	998	100.0



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	5時間未満	5～7時間未満	7～9時間未満	9時間以上	無回答
性別	男性	405	7.7	63.0	26.2	1.5	1.7
	女性	575	13.0	62.6	21.6	1.0	1.7
年齢	16歳～20歳代	98	12.2	66.3	21.4	0.0	0.0
	30歳代	113	6.2	71.7	18.6	0.9	2.7
	40歳代	150	15.3	66.0	18.0	0.0	0.7
	50歳代	166	14.5	71.7	12.7	0.6	0.6
	60歳代	164	9.1	65.9	23.8	0.6	0.6
	70歳代	164	6.1	53.0	35.4	2.4	3.0
	80歳以上	114	10.5	44.7	36.0	4.4	4.4
職業	正社員、正職員	322	9.3	71.7	16.8	0.3	1.9
	派遣・契約社員	54	14.8	70.4	14.8	0.0	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	8.5	71.2	18.6	0.0	1.7
	アルバイト・パートタイム	115	13.9	67.8	17.4	0.9	0.0
	学生	44	9.1	68.2	22.7	0.0	0.0
	無職・家事専業	350	11.4	51.1	32.9	2.6	2.0
	その他	40	7.5	50.0	32.5	2.5	7.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	9.8	69.2	17.5	1.4	2.1
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	11.5	63.1	22.9	0.6	1.9
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	7.8	61.6	26.7	1.7	2.2
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	12.2	63.5	22.1	1.1	1.1
	光町・高木町・西町地域	156	11.5	61.5	24.4	1.9	0.6
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	13.8	57.8	25.7	0.0	2.8
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	16.8	57.3	25.2	0.0	0.8
	夫婦のみ世帯	289	5.9	59.2	31.1	2.4	1.4
	自分と親または夫婦と親	91	11.0	68.1	19.8	1.1	0.0
	夫婦と子または自分と子	367	13.1	65.7	18.3	0.5	2.5
	3世代家庭	31	0.0	64.5	35.5	0.0	0.0
	その他	72	13.9	66.7	15.3	1.4	2.8



問45 あなたは過去1か月、睡眠によって休養が充分にとれていると感じますか。

(○は1つ)

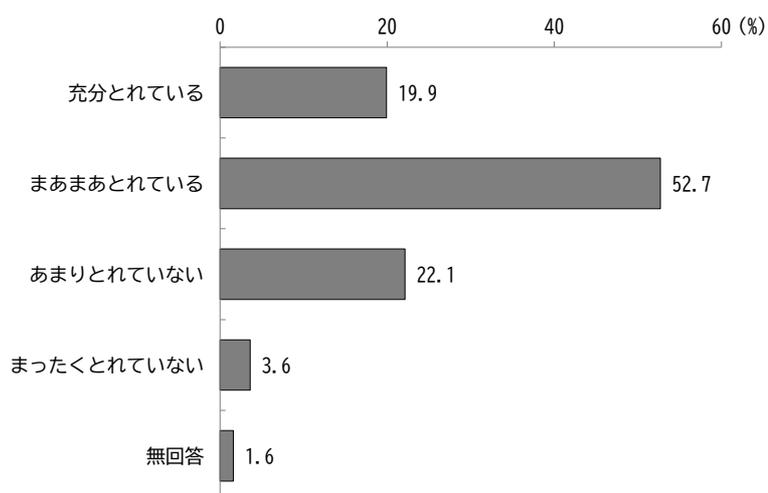
睡眠によって休養が充分にとれているかどうかは、「まあまあとれている」の52.7%と「充分にとれている」の19.9%を合わせた【とれている】が72.6%と7割を超えています。一方、「あまりとれていない」の22.1%と「まったくとれていない」の3.6%を合わせた【とれていない】は25.7%となっています。

いずれの構成別においても「まあまあとれている」が最も多い割合となっています。

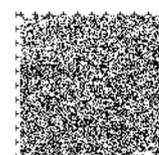
年齢別でみると、「あまりとれていない」と「まったくとれていない」を合わせた【とれていない】は60歳代以上で1～2割にとどまっていますが、50歳代以下では3割から4割近い割合となっています。

職業別でみると、学生で「充分にとれている」が27.3%とほかの職業に比べて多くなっています。

家族構成別でみると、「充分にとれている」と「まあまあとれている」を合わせた【とれている】は3世代家庭で9割となっています。



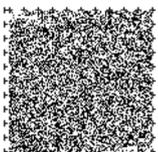
項目	度数	構成比
充分とれている	199	19.9
まあまあとれている	526	52.7
あまりとれていない	221	22.1
まったくとれていない	36	3.6
無回答	16	1.6
回答者数	998	100.0



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	充分とれている	まあまあとれている	あまりとれていない	まったくとれていない	無回答
性別	男性	405	20.2	55.6	20.2	2.5	1.5
	女性	575	20.0	51.1	23.0	4.2	1.7
年齢	16歳～20歳代	98	20.4	42.9	30.6	6.1	0.0
	30歳代	113	15.9	52.2	23.0	7.1	1.8
	40歳代	150	20.7	45.3	30.0	3.3	0.7
	50歳代	166	12.0	56.0	26.5	5.4	0.0
	60歳代	164	22.0	56.7	18.9	1.8	0.6
	70歳代	164	26.8	57.9	11.0	0.6	3.7
	80歳以上	114	21.9	56.1	14.9	1.8	5.3
職業	正社員、正職員	322	15.5	52.8	25.5	5.6	0.6
	派遣・契約社員	54	16.7	53.7	22.2	7.4	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	16.9	57.6	22.0	1.7	1.7
	アルバイト・パートタイム	115	17.4	54.8	22.6	4.3	0.9
	学生	44	27.3	43.2	27.3	2.3	0.0
	無職・家事専業	350	24.9	52.0	18.6	2.0	2.6
	その他	40	22.5	60.0	10.0	0.0	7.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	14.7	58.0	23.8	1.4	2.1
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	20.4	48.4	23.6	4.5	3.2
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	19.8	56.0	19.0	3.4	1.7
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	22.1	48.6	23.8	4.4	1.1
	光町・高木町・西町地域	156	22.4	53.8	19.2	3.8	0.6
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	19.3	52.3	23.9	3.7	0.9
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	22.1	51.9	21.4	3.1	1.5
	夫婦のみ世帯	289	23.5	56.7	16.3	1.7	1.7
	自分と親または夫婦と親	91	12.1	56.0	28.6	2.2	1.1
	夫婦と子または自分と子	367	18.0	48.8	25.6	6.0	1.6
	3世代家庭	31	16.1	74.2	9.7	0.0	0.0
	その他	72	20.8	48.6	23.6	4.2	2.8



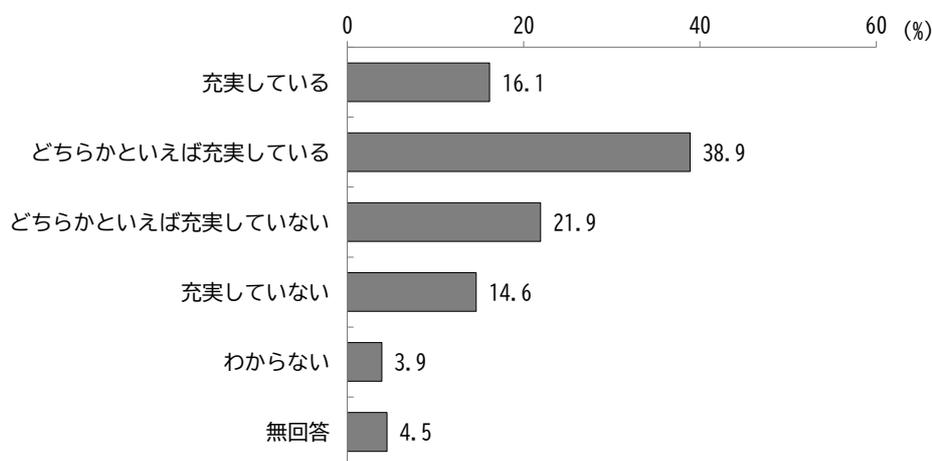
問46 あなたは、体を休めること以外に、趣味や運動、スポーツ、学習活動、地域活動などの余暇の過ごし方は充実していますか。(○は1つ)

余暇の充実度は、「充実している」の16.1%と「どちらかといれば充実している」の38.9%を合わせた【充実している】が55.0%と5割半ばとなっています。一方、「どちらかといえは充実していない」の21.9%と「充実していない」の14.6%を合わせた【充実していない】は36.5%となっています。なお、「わからない」は3.9%となっています。

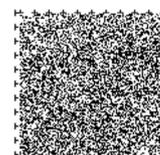
いずれの構成別においても「どちらかといえは充実している」が最も多い割合となっています。

職業別でみると、学生で「充実している」が3割となっています。

家族構成別でみると、夫婦のみ世帯で「充実している」が21.5%とほかの家族構成に比べて多い一方で、「充実していない」は8.0%にとどまっています。



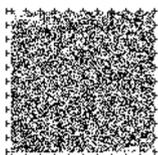
項目	度数	構成比
充実している	161	16.1
どちらかといえは充実している	388	38.9
どちらかといえは充実していない	219	21.9
充実していない	146	14.6
わからない	39	3.9
無回答	45	4.5
回答者数	998	100.0



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	充実している	どちらかといえ ば充実している	どちらかといえ ば充実していない	充実していない	わからない	無回答
性別	男性	405	17.8	39.3	22.5	12.6	4.4	3.5
	女性	575	15.1	38.4	21.6	16.2	3.5	5.2
年齢	16歳～20歳代	98	22.4	36.7	22.4	10.2	7.1	1.0
	30歳代	113	16.8	38.9	27.4	14.2	0.9	1.8
	40歳代	150	12.0	36.0	28.0	19.3	2.7	2.0
	50歳代	166	10.2	44.6	25.3	15.7	3.0	1.2
	60歳代	164	17.1	39.6	20.1	15.9	3.7	3.7
	70歳代	164	18.3	48.2	14.6	7.9	3.0	7.9
	80歳以上	114	18.4	26.3	18.4	15.8	7.0	14.0
職業	正社員、正職員	322	15.2	40.7	27.3	13.7	1.2	1.9
	派遣・契約社員	54	14.8	40.7	18.5	24.1	1.9	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	16.9	35.6	23.7	11.9	6.8	5.1
	アルバイト・パートタイム	115	13.0	46.1	17.4	17.4	0.9	5.2
	学生	44	29.5	34.1	15.9	4.5	13.6	2.3
	無職・家事専業	350	15.4	38.3	21.4	13.1	5.4	6.3
	その他	40	22.5	25.0	7.5	25.0	7.5	12.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	12.6	37.1	25.9	16.1	2.8	5.6
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	13.4	42.7	24.2	13.4	1.9	4.5
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	16.4	38.4	22.0	12.9	5.2	5.2
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	16.6	39.8	20.4	13.8	5.5	3.9
	光町・高木町・西町地域	156	17.3	40.4	23.1	13.5	3.2	2.6
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	20.2	35.8	16.5	20.2	2.8	4.6
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	13.0	35.1	23.7	16.8	2.3	9.2
	夫婦のみ世帯	289	21.5	45.3	19.7	8.0	2.4	3.1
	自分と親または夫婦と親	91	20.9	37.4	17.6	14.3	6.6	3.3
	夫婦と子または自分と子	367	12.3	36.5	25.3	18.5	3.3	4.1
	3世代家庭	31	12.9	41.9	22.6	6.5	9.7	6.5
	その他	72	13.9	36.1	18.1	20.8	8.3	2.8



15. 飲酒習慣について

問47 あなたは、週に何日くらいお酒（清酒、焼酎、ビール、洋酒など）を飲みますか。
 (〇は1つ)

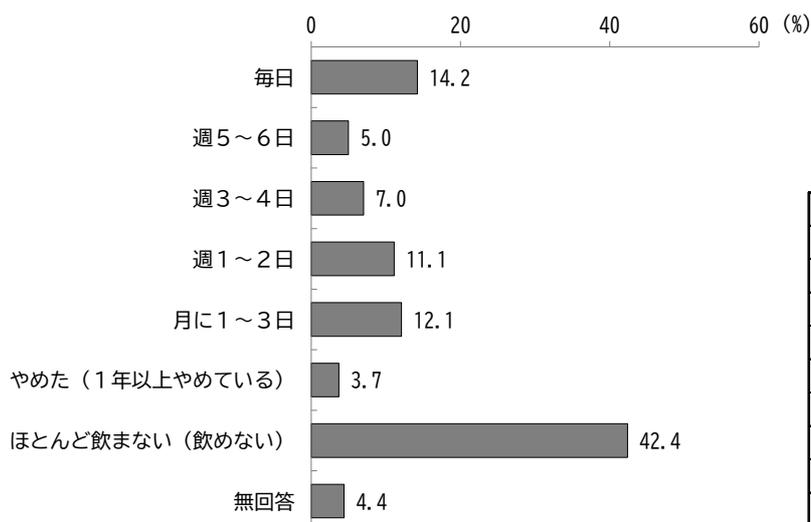
飲酒頻度については、「ほとんど飲まない（飲めない）」が42.4%で最も多く、次いで「毎日」が14.2%、「月に1～3日」が12.1%、「週1～2日」が11.1%となっています。

性別でみると、「毎日」で男性が21.2%、女性が9.6%と男性が女性の2倍以上となっています。

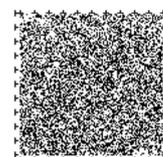
年齢別でみると、60歳代で「毎日」が2割を超え、70歳代で15.2%、80歳以上で13.2%と60歳代以降、年齢が上がるごとに割合は少なくなる傾向がみられます。一方で70歳代で「ほとんど飲まない（飲めない）」は約5割となっています。

職業別でみると、学生で「ほとんど飲まない（飲めない）」は54.5%で最も多く、次いで「月に1～3日」が13.6%とほかの職業に比べて飲酒の頻度は少ないといえます。

家族構成別でみると、自分と親または夫婦と親で「月に1～3日」が2割を超えています。



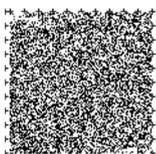
項目	度数	構成比
毎日	142	14.2
週5～6日	50	5.0
週3～4日	70	7.0
週1～2日	111	11.1
月に1～3日	121	12.1
やめた (1年以上やめている)	37	3.7
ほとんど飲まない (飲めない)	423	42.4
無回答	44	4.4
回答者数	998	100.0



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	毎日	週5 ～ 6日	週3 ～ 4日	週1 ～ 2日	月に 1～ 3日	やめた ↑年 以上 やめて いる	ほとん ど飲ま ない	無回答
性別	男性	405	21.2	7.4	8.9	13.6	11.9	4.9	28.4	3.7
	女性	575	9.6	3.3	5.9	9.4	12.7	2.8	51.5	4.9
年齢	16歳～20歳代	98	1.0	2.0	9.2	6.1	22.4	4.1	49.0	6.1
	30歳代	113	5.3	3.5	6.2	15.0	18.6	4.4	45.1	1.8
	40歳代	150	13.3	6.0	6.0	18.0	15.3	4.0	36.0	1.3
	50歳代	166	19.9	5.4	12.0	9.0	11.4	1.8	39.2	1.2
	60歳代	164	23.8	7.3	8.5	14.0	11.0	3.7	28.7	3.0
	70歳代	164	15.2	3.7	3.7	6.1	6.7	6.1	50.6	7.9
	80歳以上	114	13.2	7.0	3.5	7.9	4.4	2.6	50.0	11.4
職業	正社員、正職員	322	17.1	5.0	8.1	13.0	18.3	4.3	32.6	1.6
	派遣・契約社員	54	11.1	3.7	3.7	14.8	11.1	3.7	51.9	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	22.0	8.5	5.1	15.3	8.5	3.4	32.2	5.1
	アルバイト・パートタイム	115	15.7	5.2	7.0	11.3	13.0	1.7	41.7	4.3
	学生	44	0.0	0.0	9.1	9.1	13.6	0.0	54.5	13.6
	無職・家事専業	350	12.9	5.1	6.6	8.6	8.0	4.3	49.1	5.4
	その他	40	12.5	7.5	10.0	7.5	2.5	5.0	45.0	10.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	13.3	4.9	7.0	14.0	11.2	0.7	42.7	6.3
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	15.3	1.9	8.3	10.8	11.5	3.8	43.9	4.5
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	14.7	5.6	7.3	8.2	12.1	2.6	44.0	5.6
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	14.4	8.8	6.6	8.3	11.0	5.5	42.0	3.3
	光町・高木町・西町地域	156	14.1	1.9	9.0	18.6	12.8	2.6	39.1	1.9
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	14.7	6.4	2.8	7.3	15.6	9.2	39.4	4.6
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	8.4	5.3	3.8	8.4	18.3	2.3	44.3	9.2
	夫婦のみ世帯	289	19.4	5.9	8.0	9.0	9.0	4.2	41.5	3.1
	自分と親または夫婦と親	91	4.4	2.2	4.4	11.0	22.0	3.3	46.2	6.6
	夫婦と子または自分と子	367	16.1	5.4	8.2	14.2	10.4	4.6	38.4	2.7
	3世代家庭	31	22.6	3.2	9.7	9.7	9.7	0.0	38.7	6.5
	その他	72	5.6	4.2	6.9	9.7	12.5	2.8	52.8	5.6



問47-1 問47で「1～5」のいずれかで回答した方へお聞きします。あなたが1日に飲むお酒の量が日本酒換算でどれくらいですか。(〇は1つ)

飲酒する人の1日の摂取量は、「1合(180ml)未満」が48.4%で最も多く、次いで「1合以上2合(360ml)未満」が28.9%、「2合以上3合(540ml)未満」が15.4%となっています。

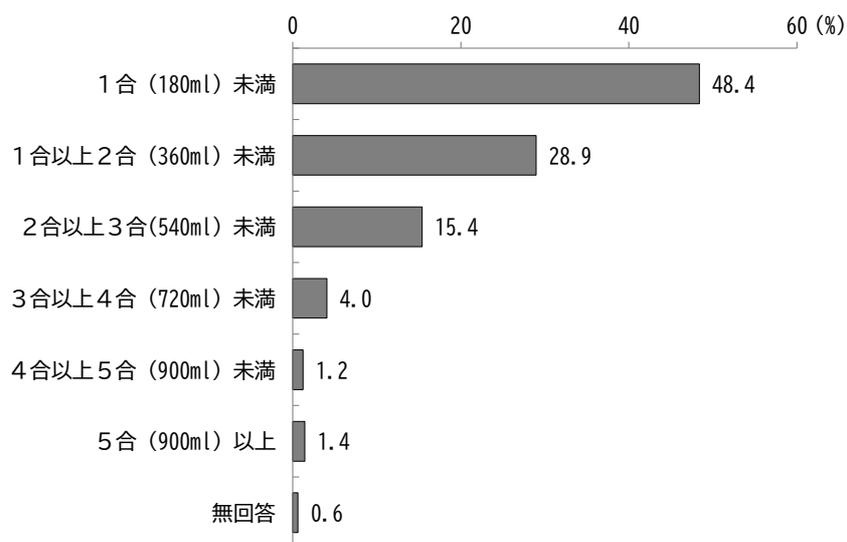
性別でみると、「1合(180ml)未満」で男性が35.3%、女性が63.0%と女性の方が多くなっています。

年齢別でみると、16歳～20歳代で「1合(180ml)未満」が57.5%とほかの年齢に比べて多いほか、「5号(900ml)以上」でも2.5%とほかの年齢に比べてわずかに多くなっています。

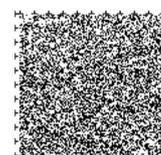
職業別でみると、自営業・自由業(農林業も含む)で「5号(900ml)以上」が5.7%とほかの職業に比べてわずかに多くなっています。

居住地区別でみると、どの地域でも「1合(180ml)未満」が最も多く、次いで「1合以上2合(360ml)未満」が多くなっています。

家族構成別でみると、自分と親または夫婦と親で「1合(180ml)未満」が6割半ばを占めています。



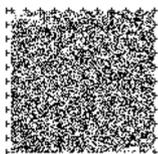
項目	度数	構成比
1合(180ml)未満	239	48.4
1合以上2合(360ml)未満	143	28.9
2合以上3合(540ml)未満	76	15.4
3合以上4合(720ml)未満	20	4.0
4合以上5合(900ml)未満	6	1.2
5合(900ml)以上	7	1.4
無回答	3	0.6
回答者数	494	100.0
非該当	504	



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	1合 (180ml) 未満	1合以上2合 (360ml) 未満	2合以上3合 (540ml) 未満	3合以上4合 (720ml) 未満	4合以上5合 (900ml) 未満	5合 (900ml) 以上	無回答
性別	男性	255	35.3	34.5	19.6	7.1	1.6	1.2	0.8
	女性	235	63.0	22.6	10.6	0.9	0.9	1.7	0.4
年齢	16歳～20歳代	40	57.5	20.0	15.0	5.0	0.0	2.5	0.0
	30歳代	55	49.1	38.2	5.5	1.8	0.0	1.8	3.6
	40歳代	88	42.0	36.4	12.5	6.8	1.1	1.1	0.0
	50歳代	96	44.8	26.0	19.8	5.2	3.1	1.0	0.0
	60歳代	106	47.2	25.5	17.9	5.7	1.9	1.9	0.0
	70歳代	58	55.2	22.4	22.4	0.0	0.0	0.0	0.0
	80歳以上	41	48.8	36.6	12.2	0.0	0.0	0.0	2.4
職業	正社員、正職員	198	38.9	33.8	18.7	5.1	2.0	1.0	0.5
	派遣・契約社員	24	37.5	29.2	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	35	42.9	31.4	14.3	5.7	0.0	5.7	0.0
	アルバイト・パートタイム	60	56.7	23.3	15.0	0.0	0.0	3.3	1.7
	学生	14	71.4	21.4	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0
	無職・家事専業	144	59.7	24.3	13.2	0.7	1.4	0.7	0.0
	その他	16	31.3	37.5	12.5	12.5	0.0	0.0	6.3
居住地区	東元町・西元町・南町地域	72	44.4	23.6	15.3	8.3	2.8	2.8	2.8
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	75	46.7	36.0	14.7	2.7	0.0	0.0	0.0
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	111	48.6	26.1	18.0	5.4	1.8	0.0	0.0
	戸倉・日吉町・内藤地域	89	46.1	32.6	16.9	2.2	0.0	1.1	1.1
	光町・高木町・西町地域	88	48.9	28.4	14.8	3.4	1.1	3.4	0.0
	富士本・新町・並木町・北町地域	51	54.9	29.4	9.8	2.0	2.0	2.0	0.0
家族構成	ひとり暮らし世帯	58	44.8	24.1	22.4	6.9	0.0	1.7	0.0
	夫婦のみ世帯	148	44.6	30.4	18.2	4.1	1.4	0.7	0.7
	自分と親または夫婦と親	40	65.0	20.0	7.5	7.5	0.0	0.0	0.0
	夫婦と子または自分と子	199	47.7	32.7	11.1	3.5	2.0	2.0	1.0
	3世代家庭	17	47.1	23.5	29.4	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	28	53.6	21.4	21.4	0.0	0.0	3.6	0.0



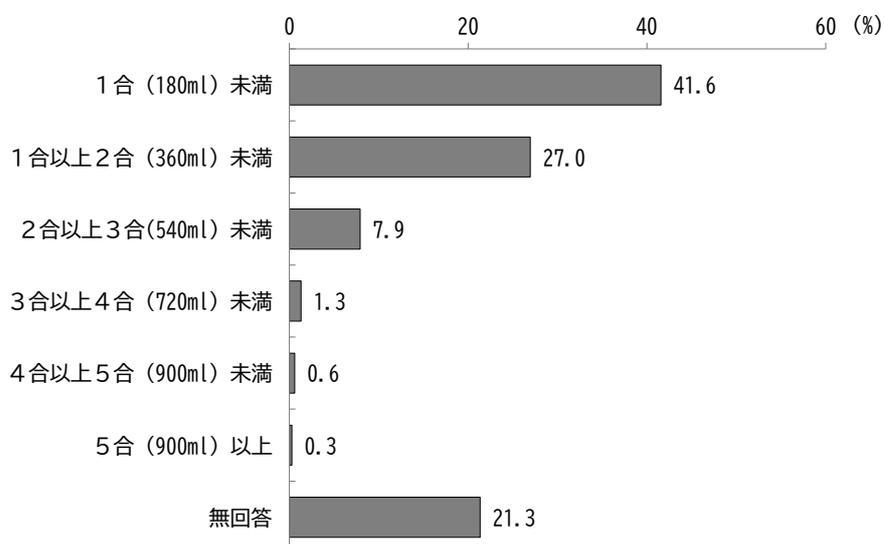
問48 あなたが適切だと思う1回あたりのお酒の量はどれくらいですか。(〇は1つ)

適切だと思う1日の摂取量は、「1合(180ml)未満」が41.6%、「1合以上2合(360ml)未満」が27.0%、「2合以上3合(540ml)未満」が7.9%となっています。

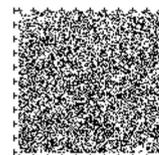
いずれの構成別においても「1合(180ml)未満」が最も多く、次いで「1合以上2合(360ml)未満」と、酒量が多くなるにつれ割合は少なくなる傾向がみられます。

性別でみると、「1合(180ml)未満」で男性が35.1%、女性が45.7%と女性の方が多いほか「1合以上2合(360ml)未満」では男性が33.1%、女性が23.1%と男性の方が多くなっています。

年齢別でみると、40歳代で「1合以上2合(360ml)未満」が34.0%と、80歳以上の15.8%の2倍以上となっています。



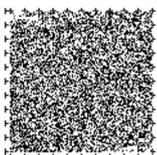
項目	度数	構成比
1合(180ml)未満	415	41.6
1合以上2合(360ml)未満	269	27.0
2合以上3合(540ml)未満	79	7.9
3合以上4合(720ml)未満	13	1.3
4合以上5合(900ml)未満	6	0.6
5合(900ml)以上	3	0.3
無回答	213	21.3
回答者数	998	100.0



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	1合 (80㎡) 未満	1合以上2合 (360㎡) 未満	2合以上3合 (540㎡) 未満	3合以上4合 (720㎡) 未満	4合以上5合 (900㎡) 未満	5合 (900㎡) 以上	無回答
性別	男性	405	35.1	33.1	11.4	2.0	1.2	0.5	16.8
	女性	575	45.7	23.1	5.6	0.9	0.2	0.2	24.3
年齢	16歳～20歳代	98	35.7	29.6	11.2	2.0	1.0	1.0	19.4
	30歳代	113	38.1	33.6	10.6	2.7	0.9	0.0	14.2
	40歳代	150	42.0	34.0	9.3	0.7	1.3	0.7	12.0
	50歳代	166	45.8	28.9	9.0	1.2	0.6	0.0	14.5
	60歳代	164	45.7	29.3	9.1	1.8	0.6	0.6	12.8
	70歳代	164	42.7	20.1	4.9	1.2	0.0	0.0	31.1
	80歳以上	114	33.3	15.8	2.6	0.0	0.0	0.0	48.2
職業	正社員、正職員	322	37.0	33.9	11.8	1.2	1.6	0.3	14.3
	派遣・契約社員	54	44.4	25.9	13.0	0.0	0.0	0.0	16.7
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	33.9	32.2	6.8	3.4	1.7	1.7	20.3
	アルバイト・パートタイム	115	48.7	28.7	6.1	0.9	0.0	0.0	15.7
	学生	44	38.6	22.7	9.1	2.3	0.0	2.3	25.0
	無職・家事専業	350	45.1	21.7	4.6	1.1	0.0	0.0	27.4
	その他	40	32.5	17.5	7.5	2.5	0.0	0.0	40.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	42.0	26.6	9.1	1.4	0.7	0.0	20.3
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	42.0	29.9	8.3	1.3	0.0	0.6	17.8
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	43.5	26.7	7.3	2.2	0.9	0.0	19.4
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	39.2	29.3	7.2	0.6	0.0	0.6	23.2
	光町・高木町・西町地域	156	39.1	25.6	9.0	1.3	0.6	0.6	23.7
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	41.3	23.9	7.3	0.9	1.8	0.0	24.8
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	37.4	20.6	15.3	0.8	0.8	0.0	25.2
	夫婦のみ世帯	289	44.3	25.6	6.2	2.1	0.3	0.0	21.5
	自分と親または夫婦と親	91	39.6	30.8	6.6	3.3	0.0	0.0	19.8
	夫婦と子または自分と子	367	41.4	31.6	6.5	0.8	1.1	0.3	18.3
	3世代家庭	31	48.4	22.6	6.5	0.0	0.0	0.0	22.6
	その他	72	36.1	19.4	12.5	0.0	0.0	2.8	29.2



16. 喫煙習慣について

問 49 あなたはたばこを吸いますか。(○は1つ)

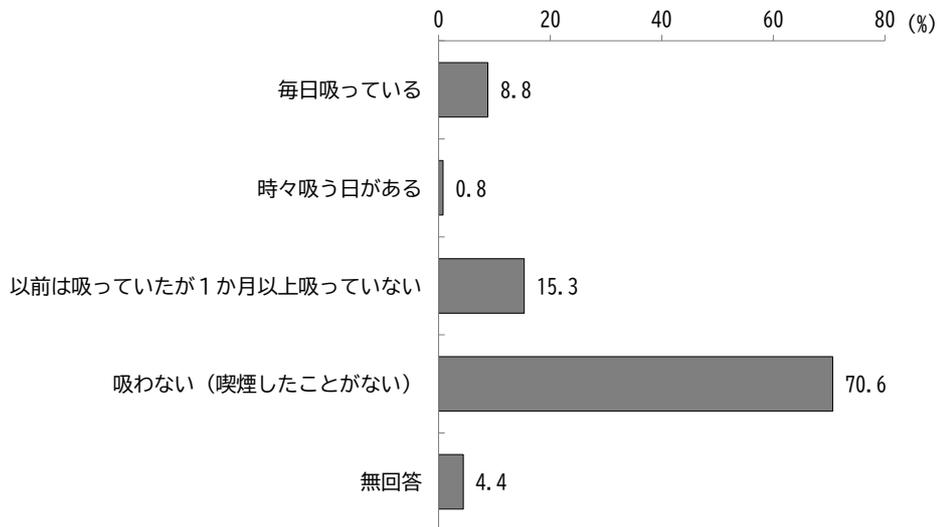
喫煙の状況については、「吸わない（喫煙したことがない）」が70.6%で約7割を占め、「以前は吸っていたが1か月以上吸っていない」が15.3%、「毎日吸っている」が8.8%となっています。

いずれの構成別においても「吸わない（喫煙したことがない）」が最も多い割合となっています。

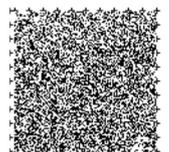
性別でみると、「毎日吸っている」で男性が16.5%、女性が3.5%と男性の方が多くなっています。

年齢別でみると、40歳代で「毎日吸っている」が1割半ばを占めている一方で、「以前は吸っていたが1か月以上吸っていない」は2割を超えています。

職業別でみると、自営業・自由業（農林業も含む）で「以前は吸っていたが1か月以上吸っていない」が約3割を占めています。



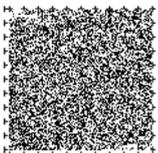
項目	度数	構成比
毎日吸っている	88	8.8
時々吸う日がある	8	0.8
以前は吸っていたが1か月以上吸っていない	153	15.3
吸わない (喫煙したことがない)	705	70.6
無回答	44	4.4
回答者数	998	100.0



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	毎日吸っている	時々吸う日がある	1か月前は吸っていたがいない	吸わない喫煙したことがない	無回答
性別	男性	405	16.5	1.0	25.7	53.1	3.7
	女性	575	3.5	0.7	7.8	83.1	4.9
年齢	16歳～20歳代	98	2.0	2.0	4.1	87.8	4.1
	30歳代	113	5.3	0.9	8.0	84.1	1.8
	40歳代	150	14.0	0.7	22.7	62.0	0.7
	50歳代	166	12.7	0.6	18.1	67.5	1.2
	60歳代	164	14.0	0.0	20.7	62.2	3.0
	70歳代	164	7.9	1.8	15.9	65.9	8.5
	80歳以上	114	0.9	0.0	7.9	78.1	13.2
職業	正社員、正職員	322	11.8	0.9	19.3	66.5	1.6
	派遣・契約社員	54	7.4	1.9	11.1	79.6	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	15.3	0.0	30.5	47.5	6.8
	アルバイト・パートタイム	115	7.8	0.0	13.9	73.9	4.3
	学生	44	2.3	0.0	0.0	88.6	9.1
	無職・家事専業	350	6.0	1.1	12.6	74.6	5.7
	その他	40	12.5	0.0	12.5	65.0	10.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	8.4	0.7	14.7	69.9	6.3
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	8.9	0.0	11.5	74.5	5.1
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	8.2	1.3	15.9	69.4	5.2
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	12.2	0.6	15.5	69.1	2.8
	光町・高木町・西町地域	156	5.1	0.6	17.9	73.7	2.6
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	10.1	1.8	15.6	67.9	4.6
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	10.7	0.8	10.7	67.9	9.9
	夫婦のみ世帯	289	8.3	1.7	15.9	70.6	3.5
	自分と親または夫婦と親	91	8.8	0.0	8.8	78.0	4.4
	夫婦と子または自分と子	367	9.0	0.3	18.0	69.8	3.0
	3世代家庭	31	9.7	0.0	29.0	58.1	3.2
	その他	72	6.9	1.4	8.3	77.8	5.6



問49-1 問49で「1 毎日吸っている」、「2 時々吸う日がある」と回答した方にお伺いします。
たばこをやめたいと思いますか。(〇は1つ)

喫煙している人の今後の意向については、「やめたくない」が43.8%で最も多く、「わからない」が36.5%、「1か月以内にやめたい」が10.4%、「半年以内にやめたい」が9.4%となっています。

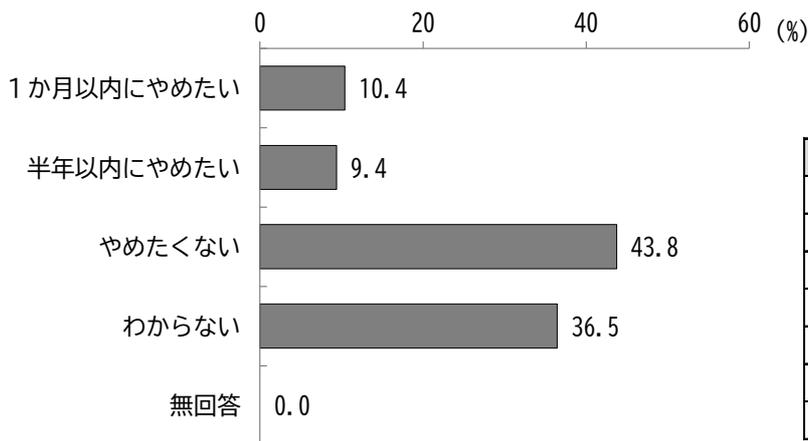
性別でみると、男性で「やめたくない」が52.1%、女性で「わからない」が50.0%で最も多くなっています。

年齢別でみると、50歳代で「やめたくない」が約6割となっています。

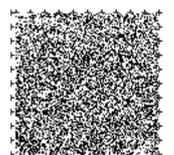
職業別でみると、派遣・契約社員で「1か月以内にやめたい」と「わからない」が同率で最も多くなっています。

居住地区別でみると、どの地域でも「やめたくない」の割合が多いなか、本町・本多・東恋ヶ窪地域では「わからない」が50.0%で最も多くなっています。

家族構成別でみると、夫婦のみ世帯で「1か月以内にやめたい」が1割とほかの家族構成に比べてわずかに多くなっています。



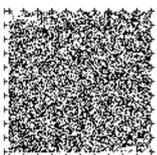
項目	度数	構成比
1か月以内にやめたい	10	10.4
半年以内にやめたい	9	9.4
やめたくない	42	43.8
わからない	35	36.5
無回答	0	0.0
回答者数	96	100.0
非該当	902	



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

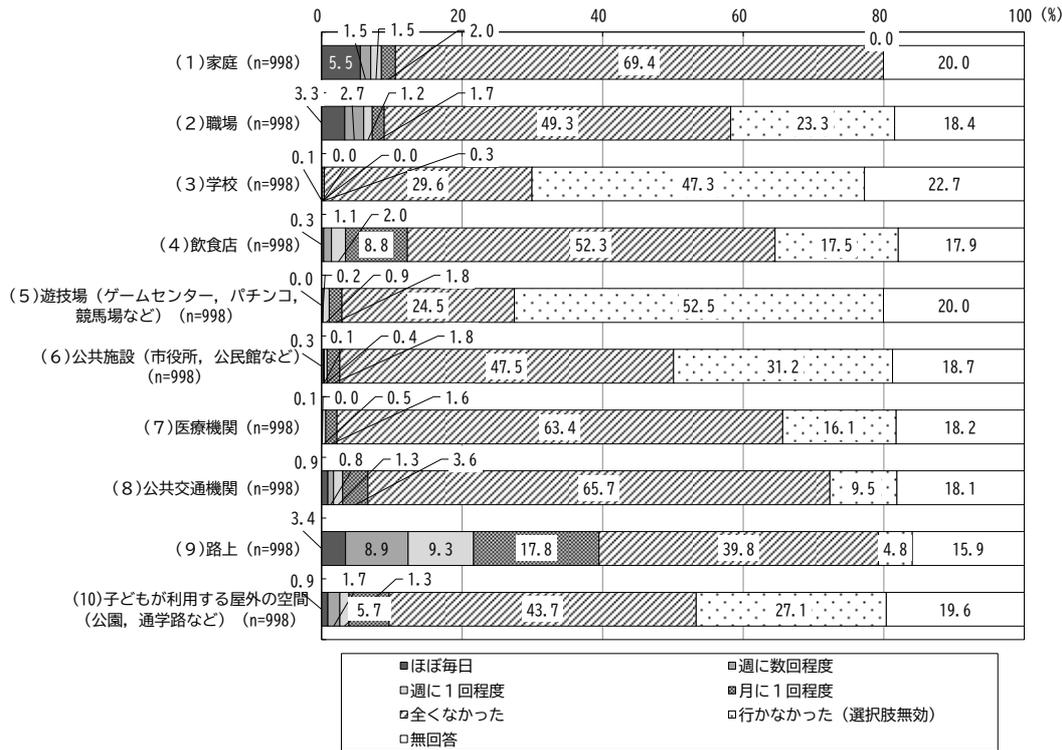
		回答者数	1か月以内にやめたい	半年以内にやめたい	やめたくない	わからない	無回答
性別	男性	71	5.6	11.3	52.1	31.0	0.0
	女性	24	25.0	4.2	20.8	50.0	0.0
年齢	16歳～20歳代	4	25.0	0.0	25.0	50.0	0.0
	30歳代	7	14.3	42.9	14.3	28.6	0.0
	40歳代	22	13.6	0.0	36.4	50.0	0.0
	50歳代	22	9.1	9.1	59.1	22.7	0.0
	60歳代	23	4.3	8.7	52.2	34.8	0.0
	70歳代	16	12.5	12.5	43.8	31.3	0.0
	80歳以上	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
職業	正社員、正職員	41	4.9	12.2	46.3	36.6	0.0
	派遣・契約社員	5	40.0	0.0	20.0	40.0	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	9	0.0	11.1	44.4	44.4	0.0
	アルバイト・パートタイム	9	22.2	22.2	55.6	0.0	0.0
	学生	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	無職・家事専業	25	16.0	0.0	40.0	44.0	0.0
	その他	5	0.0	0.0	60.0	40.0	0.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	13	7.7	0.0	61.5	30.8	0.0
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	14	7.1	7.1	50.0	35.7	0.0
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	22	13.6	13.6	22.7	50.0	0.0
	戸倉・日吉町・内藤地域	23	13.0	8.7	52.2	26.1	0.0
	光町・高木町・西町地域	9	11.1	11.1	44.4	33.3	0.0
	富士本・新町・並木町・北町地域	13	7.7	15.4	38.5	38.5	0.0
家族構成	ひとり暮らし世帯	15	6.7	13.3	26.7	53.3	0.0
	夫婦のみ世帯	29	10.3	13.8	55.2	20.7	0.0
	自分と親または夫婦と親	8	0.0	12.5	50.0	37.5	0.0
	夫婦と子または自分と子	34	8.8	5.9	52.9	32.4	0.0
	3世代家庭	3	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	その他	6	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0



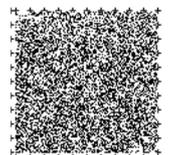
問50 あなたはこの1か月間に、自分以外の人が吸っていたタバコの煙を吸う機会（受動喫煙）がありましたか。（○はそれぞれ1つ）

受動喫煙について10箇所での状況をたずねたところ、(1)家庭での受動喫煙と(7)医療機関での受動喫煙、(8)公共交通機関での受動喫煙は「全くなかった」が6割半ばと多くなっています。

また(9)路上での受動喫煙では「月に1回程度」が17.8%と他の場所に比べて多くなっています。



項目 (度数)	ほぼ毎日	週に数回程度	週に1回程度	月に1回程度	全くなかった	行かなかった (選択肢無効)	無回答	回答者数
(1)家庭	55	15	15	20	693	0	200	998
(2)職場	33	27	12	17	492	233	184	998
(3)学校	1	0	0	3	295	472	227	998
(4)飲食店	3	11	20	88	522	175	179	998
(5)遊技場 (ゲームセンター, パチンコ, 競馬場など)	0	2	9	18	245	524	200	998
(6)公共施設 (市役所, 公民館など)	3	1	4	18	474	311	187	998
(7)医療機関	1	0	5	16	633	161	182	998
(8)公共交通機関	9	8	13	36	656	95	181	998
(9)路上	34	89	93	178	397	48	159	998
(10)子どもが利用する屋外の空間 (公園, 通学路など)	9	17	13	57	436	270	196	998
項目 (構成比)	ほぼ毎日	週に数回程度	週に1回程度	月に1回程度	全くなかった	行かなかった (選択肢無効)	無回答	回答者数
(1)家庭 (n=998)	5.5	1.5	1.5	2.0	69.4	0.0	20.0	100.0
(2)職場 (n=998)	3.3	2.7	1.2	1.7	49.3	23.3	18.4	100.0
(3)学校 (n=998)	0.1	0.0	0.0	0.3	29.6	47.3	22.7	100.0
(4)飲食店 (n=998)	0.3	1.1	2.0	8.8	52.3	17.5	17.9	100.0
(5)遊技場 (ゲームセンター, パチンコ, 競馬場など) (n=998)	0.0	0.2	0.9	1.8	24.5	52.5	20.0	100.0
(6)公共施設 (市役所, 公民館など) (n=998)	0.3	0.1	0.4	1.8	47.5	31.2	18.7	100.0
(7)医療機関 (n=998)	0.1	0.0	0.5	1.6	63.4	16.1	18.2	100.0
(8)公共交通機関 (n=998)	0.9	0.8	1.3	3.6	65.7	9.5	18.1	100.0
(9)路上 (n=998)	3.4	8.9	9.3	17.8	39.8	4.8	15.9	100.0
(10)子どもが利用する屋外の空間 (公園, 通学路など) (n=998)	0.9	1.7	1.3	5.7	43.7	27.1	19.6	100.0



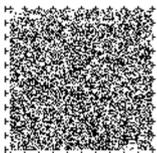
(1)家庭

いずれの構成別においても「全くなかった」が最も多い割合となっています。

家族構成別でみると、3世代家庭で「ほぼ毎日」が1割を超えほかの家族構成に比べて多くなっています。

■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

		回答者数	ほぼ毎日	週に数回程度	週に1回程度	月に1回程度	全くなかった	行かなかった (選択肢無効)	無回答
性別	男性	405	3.5	1.7	1.5	2.7	72.3	0.0	18.3
	女性	575	7.0	1.4	1.6	1.6	67.7	0.0	20.9
年齢	16歳～20歳代	98	8.2	3.1	1.0	1.0	71.4	0.0	15.3
	30歳代	113	3.5	3.5	1.8	3.5	77.9	0.0	9.7
	40歳代	150	9.3	1.3	1.3	2.7	78.7	0.0	6.7
	50歳代	166	6.6	0.6	1.8	3.0	73.5	0.0	14.5
	60歳代	164	5.5	2.4	2.4	2.4	63.4	0.0	23.8
	70歳代	164	3.0	0.0	0.6	1.2	67.7	0.0	27.4
	80歳以上	114	1.8	0.9	0.9	0.0	55.3	0.0	41.2
職業	正社員、正職員	322	5.9	1.9	2.2	2.8	76.7	0.0	10.6
	派遣・契約社員	54	7.4	0.0	1.9	0.0	68.5	0.0	22.2
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	8.5	1.7	1.7	1.7	64.4	0.0	22.0
	アルバイト・パートタイム	115	5.2	1.7	2.6	3.5	71.3	0.0	15.7
	学生	44	9.1	4.5	0.0	0.0	70.5	0.0	15.9
	無職・家事専業	350	4.6	1.1	0.9	0.9	64.0	0.0	28.6
	その他	40	0.0	0.0	0.0	7.5	65.0	0.0	27.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	8.4	2.1	0.0	0.0	72.7	0.0	16.8
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	7.6	0.6	3.2	3.8	63.1	0.0	21.7
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	4.3	1.3	0.9	3.0	72.8	0.0	17.7
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	3.9	1.7	1.7	1.1	71.8	0.0	19.9
	光町・高木町・西町地域	156	2.6	1.3	1.9	2.6	71.8	0.0	19.9
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	7.3	2.8	0.9	0.9	62.4	0.0	25.7
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	2.3	0.0	1.5	2.3	61.8	0.0	32.1
	夫婦のみ世帯	289	3.8	1.4	1.7	1.4	73.0	0.0	18.7
	自分と親または夫婦と親	91	3.3	1.1	1.1	2.2	73.6	0.0	18.7
	夫婦と子または自分と子	367	5.7	2.2	1.6	3.0	70.8	0.0	16.6
	3世代家庭	31	12.9	3.2	0.0	0.0	61.3	0.0	22.6
	その他	72	16.7	1.4	1.4	0.0	59.7	0.0	20.8



(2) 職場

性別でみると、「ほぼ毎日」で男性が7.2%、女性が0.5%と男性の方が多くなっています。

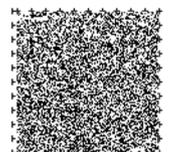
年齢別でみると、60歳代以下は「全くなかった」が最も多く、70歳代以上では「行かなかった」が最も多くなっています。

職業別でみると、どの職業でも「全くなかった」が最も多いなか、無職・家事専業で「行かなかった」が5割近い割合で最も多くなっています。

居住地区別、家族構成別でみると、「全くなかった」が最も多く、次いで「行かなかった」が多くなっています。

■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

		回答者数	ほぼ毎日	週に数回程度	週に1回程度	月に1回程度	全くなかった	行かなかった (選択肢無効)	無回答
性別	男性	405	7.2	4.9	2.0	1.7	49.4	18.3	16.5
	女性	575	0.5	1.2	0.7	1.7	49.2	27.5	19.1
年齢	16歳～20歳代	98	3.1	1.0	1.0	1.0	59.2	21.4	13.3
	30歳代	113	0.9	7.1	2.7	0.0	69.0	12.4	8.0
	40歳代	150	7.3	4.0	2.0	4.0	60.7	15.3	6.7
	50歳代	166	4.2	2.4	1.2	2.4	67.5	12.7	9.6
	60歳代	164	4.3	3.7	1.2	2.4	40.2	29.3	18.9
	70歳代	164	1.8	0.6	0.0	1.2	31.1	40.2	25.0
	80歳以上	114	0.0	0.9	0.0	0.0	21.1	32.5	45.6
職業	正社員、正職員	322	9.3	4.3	2.2	2.8	66.8	6.2	8.4
	派遣・契約社員	54	0.0	1.9	1.9	0.0	72.2	3.7	20.4
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	3.4	6.8	3.4	1.7	47.5	18.6	18.6
	アルバイト・パートタイム	115	0.9	5.2	0.9	3.5	72.2	6.1	11.3
	学生	44	0.0	0.0	2.3	2.3	45.5	29.5	20.5
	無職・家事専業	350	0.0	0.0	0.0	0.3	24.9	48.0	26.9
	その他	40	0.0	5.0	0.0	2.5	35.0	27.5	30.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	5.6	4.2	0.0	0.0	58.0	18.9	13.3
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	3.2	3.8	2.5	1.3	49.7	22.3	17.2
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	2.2	3.4	0.4	2.2	48.7	23.3	19.8
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	2.8	1.1	0.6	2.2	49.2	25.4	18.8
	光町・高木町・西町地域	156	3.2	1.9	1.3	3.2	47.4	26.9	16.0
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	4.6	1.8	2.8	0.9	41.3	24.8	23.9
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	2.3	2.3	1.5	0.8	45.8	18.3	29.0
	夫婦のみ世帯	289	2.1	2.4	0.0	1.4	47.4	29.1	17.6
	自分と親または夫婦と親	91	6.6	3.3	1.1	1.1	58.2	14.3	15.4
	夫婦と子または自分と子	367	4.1	2.7	1.6	2.7	51.0	22.1	15.8
	3世代家庭	31	3.2	6.5	3.2	0.0	41.9	29.0	16.1
	その他	72	2.8	2.8	1.4	1.4	48.6	27.8	15.3



(3)学校

性別でみると、男性・女性ともに「行かなかった」が最も多くなっています。

年齢別でみると、16歳～20歳代で「全くなかった」が最も多く、30歳代以上では「行かなかった」が最も多くなっています。

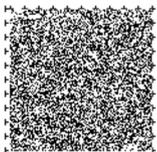
職業別でみると、学生で「全くなかった」が6割半ばを占めています。

居住地区別でみると、どの地域でも「行かなかった」が最も多く、次いで「全くなかった」が多くなっています。

家族構成別でみると、どの家族構成でも「行かなかった」が最も多いなか、自分と親または夫婦と親では「全くなかった」が最も多くなっています。

■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

		回答者数	ほぼ毎日	週に数回程度	週に1回程度	月に1回程度	全くなかった	行かなかった (選択肢無効)	無回答
性別	男性	405	0.0	0.0	0.0	0.2	30.6	46.4	22.7
	女性	575	0.2	0.0	0.0	0.3	28.5	49.0	21.9
年齢	16歳～20歳代	98	1.0	0.0	0.0	2.0	48.0	32.7	16.3
	30歳代	113	0.0	0.0	0.0	0.0	35.4	54.0	10.6
	40歳代	150	0.0	0.0	0.0	0.0	42.7	48.7	8.7
	50歳代	166	0.0	0.0	0.0	0.0	31.3	55.4	13.3
	60歳代	164	0.0	0.0	0.0	0.6	20.1	54.9	24.4
	70歳代	164	0.0	0.0	0.0	0.0	19.5	47.6	32.9
	80歳以上	114	0.0	0.0	0.0	0.0	18.4	32.5	49.1
職業	正社員, 正職員	322	0.0	0.0	0.0	0.3	32.3	54.7	12.7
	派遣・契約社員	54	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	35.2	31.5
	自営業・自由業(農林業も含む)	59	0.0	0.0	0.0	0.0	22.0	49.2	28.8
	アルバイト・パートタイム	115	0.0	0.0	0.0	0.0	36.5	46.1	17.4
	学生	44	2.3	0.0	0.0	4.5	65.9	6.8	20.5
	無職・家事専業	350	0.0	0.0	0.0	0.0	22.3	50.0	27.7
	その他	40	0.0	0.0	0.0	0.0	17.5	40.0	42.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	0.0	0.0	0.0	0.0	32.9	48.3	18.9
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	0.0	0.0	0.0	0.6	30.6	47.1	21.7
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	0.4	0.0	0.0	0.0	28.9	48.3	22.4
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	0.0	0.0	0.0	0.6	25.4	50.8	23.2
	光町・高木町・西町地域	156	0.0	0.0	0.0	0.0	30.1	48.7	21.2
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	0.0	0.0	0.0	0.9	31.2	40.4	27.5
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	0.0	0.0	0.0	0.0	24.4	42.7	32.8
	夫婦のみ世帯	289	0.0	0.0	0.0	0.0	24.2	54.3	21.5
	自分と親または夫婦と親	91	1.1	0.0	0.0	1.1	42.9	36.3	18.7
	夫婦と子または自分と子	367	0.0	0.0	0.0	0.3	33.0	47.1	19.6
	3世代家庭	31	0.0	0.0	0.0	3.2	25.8	45.2	25.8
	その他	72	0.0	0.0	0.0	0.0	27.8	50.0	22.2



(4)飲食店

いずれの構成別においても「全くなかった」が最も多い割合となっています。

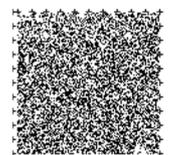
年齢別でみると、16歳～20歳代で「行かなかった」が5.1%と割合が少ない一方で、80歳以上では27.2%と多くなっています。

職業別でみると、自営業・自由業（農林業も含む）で「月に1回程度」が2割となっています。

家族構成別でみると、夫婦と子または自分と子で「月に1回程度」が15.4%でほかの家族構成に比べて多くなっています。

■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

		回答者数	ほぼ毎日	週に数回程度	週に1回程度	月に1回程度	全くなかった	行かなかった (選択肢無効)	無回答
性別	男性	405	0.5	2.0	3.2	11.6	51.6	15.1	16.0
	女性	575	0.0	0.5	1.2	7.0	53.2	19.5	18.6
年齢	16歳～20歳代	98	0.0	1.0	5.1	14.3	61.2	5.1	13.3
	30歳代	113	0.0	0.0	2.7	10.6	69.0	10.6	7.1
	40歳代	150	0.0	2.7	3.3	12.0	61.3	16.0	4.7
	50歳代	166	0.0	1.8	1.2	10.8	60.2	15.1	10.8
	60歳代	164	1.2	1.2	1.8	9.1	43.3	25.0	18.3
	70歳代	164	0.0	0.6	0.6	5.5	47.6	19.5	26.2
	80歳以上	114	0.0	0.0	0.9	0.9	28.1	27.2	43.0
職業	正社員、正職員	322	0.6	1.2	3.4	13.7	60.9	11.5	8.7
	派遣・契約社員	54	0.0	0.0	0.0	13.0	50.0	13.0	24.1
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	1.7	6.8	0.0	20.3	40.7	13.6	16.9
	アルバイト・パートタイム	115	0.0	0.0	0.9	4.3	60.9	17.4	16.5
	学生	44	0.0	2.3	4.5	11.4	56.8	6.8	18.2
	無職・家事専業	350	0.0	0.3	1.1	3.4	44.9	27.1	23.1
	その他	40	0.0	2.5	5.0	7.5	40.0	12.5	32.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	0.7	2.1	2.8	9.1	53.1	18.2	14.0
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	0.6	0.6	3.2	9.6	53.5	15.9	16.6
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	0.0	1.3	3.0	9.9	54.3	13.4	18.1
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	0.6	0.0	0.6	8.8	55.2	16.6	18.2
	光町・高木町・西町地域	156	0.0	1.9	0.6	8.3	52.6	20.5	16.0
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	0.0	0.9	0.9	5.5	43.1	25.7	23.9
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	0.0	0.0	3.8	9.2	41.2	17.6	28.2
	夫婦のみ世帯	289	0.0	0.3	1.4	7.6	54.0	19.4	17.3
	自分と親または夫婦と親	91	0.0	2.2	3.3	15.4	53.8	11.0	14.3
	夫婦と子または自分と子	367	0.5	2.2	1.9	8.2	55.3	17.2	14.7
	3世代家庭	31	0.0	0.0	3.2	9.7	51.6	19.4	16.1
	その他	72	1.4	0.0	0.0	8.3	51.4	19.4	19.4



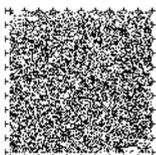
(5)遊技場（ゲームセンター、パチンコ、競馬場など）

いずれの構成別においても「行かなかった」が最も多く、次いで「全くなかった」が多い割合となっています。

年齢別でみると、40歳代で「行かなかった」が6割半ばでほかの年齢に比べて多くなっています。

■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

		回答者数	ほぼ毎日	週に数回程度	週に1回程度	月に1回程度	全くなかった	行かなかった (選択肢無効)	無回答
性別	男性	405	0.0	0.5	2.0	2.0	26.7	49.6	19.3
	女性	575	0.0	0.0	0.2	1.6	23.1	55.5	19.7
年齢	16歳～20歳代	98	0.0	0.0	0.0	6.1	31.6	49.0	13.3
	30歳代	113	0.0	0.0	0.0	1.8	35.4	53.1	9.7
	40歳代	150	0.0	0.0	2.7	2.0	26.0	64.0	5.3
	50歳代	166	0.0	0.0	0.6	1.2	27.1	59.0	12.0
	60歳代	164	0.0	1.2	1.2	1.8	16.5	59.8	19.5
	70歳代	164	0.0	0.0	0.0	0.6	20.7	47.6	31.1
	80歳以上	114	0.0	0.0	0.9	0.0	20.2	32.5	46.5
職業	正社員、正職員	322	0.0	0.0	1.2	1.9	27.0	59.6	10.2
	派遣・契約社員	54	0.0	0.0	1.9	0.0	27.8	44.4	25.9
	自営業・自由業（農業も含む）	59	0.0	0.0	0.0	1.7	16.9	59.3	22.0
	アルバイト・パートタイム	115	0.0	0.0	0.9	1.7	30.4	51.3	15.7
	学生	44	0.0	0.0	0.0	9.1	29.5	43.2	18.2
	無職・家事専業	350	0.0	0.6	0.6	0.9	22.0	50.3	25.7
	その他	40	0.0	0.0	2.5	5.0	10.0	45.0	37.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	0.0	0.0	2.1	1.4	24.5	54.5	17.5
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	0.0	0.0	1.3	1.9	26.8	52.2	17.8
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	0.0	0.0	0.4	3.0	25.4	50.9	20.3
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	0.0	0.6	0.6	1.7	23.2	53.0	21.0
	光町・高木町・西町地域	156	0.0	0.6	1.3	0.6	25.6	55.1	16.7
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	0.0	0.0	0.0	0.9	20.2	54.1	24.8
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	0.0	0.0	2.3	1.5	17.6	47.3	31.3
	夫婦のみ世帯	289	0.0	0.3	0.3	0.3	25.3	54.0	19.7
	自分と親または夫婦と親	91	0.0	1.1	1.1	5.5	26.4	50.5	15.4
	夫婦と子または自分と子	367	0.0	0.0	1.1	2.2	27.0	53.4	16.3
	3世代家庭	31	0.0	0.0	0.0	0.0	19.4	61.3	19.4
	その他	72	0.0	0.0	0.0	2.8	20.8	56.9	19.4

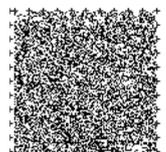


(6)公共施設（市役所、公民館など）

いずれの構成別においても「全くなかった」が最も多く、次いで「行かなかった」が多い割合となっています。

■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

		回答者数	ほぼ毎日	週に数回程度	週に1回程度	月に1回程度	全くなかった	行かなかった (選択肢無効)	無回答
性別	男性	405	0.0	0.2	0.2	1.7	46.9	32.8	18.0
	女性	575	0.2	0.0	0.3	1.9	48.0	31.0	18.6
年齢	16歳～20歳代	98	0.0	0.0	0.0	4.1	48.0	34.7	13.3
	30歳代	113	0.9	0.0	0.0	2.7	59.3	28.3	8.8
	40歳代	150	0.7	0.0	0.0	0.7	50.7	42.7	5.3
	50歳代	166	0.0	0.0	0.6	2.4	45.2	41.0	10.8
	60歳代	164	0.0	0.0	0.0	1.8	50.0	28.7	19.5
	70歳代	164	0.0	0.0	0.6	1.2	47.6	22.6	28.0
	80歳以上	114	0.0	0.9	0.9	0.0	33.3	21.9	43.0
職業	正社員、正職員	322	0.3	0.0	0.0	2.5	49.1	38.8	9.3
	派遣・契約社員	54	1.9	0.0	0.0	1.9	50.0	22.2	24.1
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	0.0	0.0	0.0	1.7	40.7	35.6	22.0
	アルバイト・パートタイム	115	0.0	0.0	0.0	0.9	55.7	27.8	15.7
	学生	44	0.0	0.0	0.0	6.8	40.9	34.1	18.2
	無職・家事専業	350	0.3	0.3	0.9	1.1	46.3	27.4	23.7
	その他	40	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	22.5	37.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	0.0	0.0	0.0	1.4	44.8	38.5	15.4
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	0.6	0.0	1.3	2.5	51.0	28.7	15.9
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	0.9	0.0	0.0	1.7	46.6	31.9	19.0
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	0.0	0.0	0.0	2.2	47.5	29.8	20.4
	光町・高木町・西町地域	156	0.0	0.6	0.0	1.9	50.0	31.4	16.0
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	0.0	0.0	0.9	0.9	45.9	27.5	24.8
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	0.0	0.0	0.8	0.0	36.6	33.6	29.0
	夫婦のみ世帯	289	0.0	0.3	0.7	0.3	51.2	29.4	18.0
	自分と親または夫婦と親	91	0.0	0.0	0.0	4.4	47.3	34.1	14.3
	夫婦と子または自分と子	367	0.5	0.0	0.0	2.7	49.6	31.3	15.8
	3世代家庭	31	0.0	0.0	0.0	3.2	45.2	32.3	19.4
	その他	72	1.4	0.0	0.0	1.4	47.2	30.6	19.4



(7)医療機関

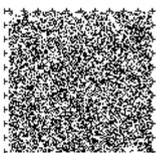
いずれの構成別においても「全くなかった」が最も多く、次いで「行かなかった」が多い割合となっています。

年齢別でみると、50歳代以下で「行かなかった」が2割から2割半ばとなっている一方で、60歳代で12.8%、70歳代で9.1%、80歳以上で7.9%と少なくなっています。

家族構成別でみると、夫婦のみ世帯で「全くなかった」は7割とほかの家族構成に比べて多くなっています。

■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

		回答者数	ほぼ毎日	週に数回程度	週に1回程度	月に1回程度	全くなかった	行かなかった (選択肢無効)	無回答
(%)									
性別	男性	405	0.2	0.0	0.5	1.5	64.0	16.5	17.3
	女性	575	0.0	0.0	0.5	1.6	63.3	16.3	18.3
年齢	16歳～20歳代	98	0.0	0.0	1.0	0.0	60.2	24.5	14.3
	30歳代	113	0.0	0.0	0.9	1.8	69.0	19.5	8.8
	40歳代	150	0.0	0.0	0.0	2.7	68.7	23.3	5.3
	50歳代	166	0.6	0.0	0.0	1.2	67.5	20.5	10.2
	60歳代	164	0.0	0.0	0.0	3.0	64.6	12.8	19.5
	70歳代	164	0.0	0.0	1.2	1.2	62.8	9.1	25.6
	80歳以上	114	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	7.9	42.1
職業	正社員、正職員	322	0.3	0.0	0.0	2.5	69.3	18.6	9.3
	派遣・契約社員	54	0.0	0.0	1.9	0.0	61.1	14.8	22.2
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	0.0	0.0	0.0	1.7	47.5	27.1	23.7
	アルバイト・パートタイム	115	0.0	0.0	0.0	0.9	65.2	18.3	15.7
	学生	44	0.0	0.0	2.3	0.0	47.7	29.5	20.5
	無職・家事専業	350	0.0	0.0	0.9	1.7	62.9	12.0	22.6
	その他	40	0.0	0.0	0.0	0.0	65.0	2.5	32.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	0.7	0.0	0.0	0.7	63.6	20.3	14.7
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	0.0	0.0	1.9	0.6	66.2	14.6	16.6
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	0.0	0.0	0.0	2.2	60.3	19.4	18.1
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	0.0	0.0	0.6	1.1	65.2	13.3	19.9
	光町・高木町・西町地域	156	0.0	0.0	0.6	2.6	66.7	14.7	15.4
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	0.0	0.0	0.0	2.8	60.6	12.8	23.9
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	0.0	0.0	0.0	0.0	51.1	19.8	29.0
	夫婦のみ世帯	289	0.0	0.0	0.3	1.0	70.2	11.4	17.0
	自分と親または夫婦と親	91	0.0	0.0	1.1	1.1	58.2	24.2	15.4
	夫婦と子または自分と子	367	0.3	0.0	0.5	2.7	64.9	16.6	15.0
	3世代家庭	31	0.0	0.0	0.0	3.2	51.6	22.6	22.6
	その他	72	0.0	0.0	0.0	1.4	63.9	16.7	18.1



(8)公共交通機関

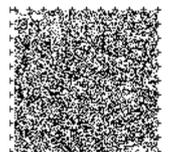
いずれの構成別においても「全くなかった」が最も多い割合となっています。

年齢別でみると、「行かなかった」は16歳～20歳代で7.1%にとどまっていますが、80歳以上で13.2%と1割を超え年齢が上がるほど割合も多くなる傾向がみられます。

職業別でみると、正社員、正職員で「全くなかった」は7割半ばを占めています。

■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

		回答者数	ほぼ毎日	週に数回程度	週に1回程度	月に1回程度	全くなかった	行かなかった (選択肢無効)	無回答
性別	男性	405	1.2	0.7	1.2	3.7	68.6	7.4	17.0
	女性	575	0.5	0.9	1.2	3.7	64.2	11.3	18.3
年齢	16歳～20歳代	98	0.0	2.0	4.1	5.1	67.3	7.1	14.3
	30歳代	113	0.9	1.8	2.7	5.3	74.3	8.0	7.1
	40歳代	150	1.3	2.0	0.7	4.7	76.7	8.7	6.0
	50歳代	166	3.0	0.0	1.2	1.2	75.3	9.0	10.2
	60歳代	164	0.0	0.6	1.2	5.5	62.2	9.8	20.7
	70歳代	164	0.0	0.0	0.0	3.7	60.4	11.0	25.0
	80歳以上	114	0.0	0.0	0.0	0.0	45.6	13.2	41.2
職業	正社員、正職員	322	2.5	1.2	0.6	4.3	74.8	6.5	9.9
	派遣・契約社員	54	0.0	0.0	1.9	5.6	70.4	0.0	22.2
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	0.0	3.4	3.4	3.4	55.9	11.9	22.0
	アルバイト・パートタイム	115	0.0	0.9	1.7	3.5	68.7	9.6	15.7
	学生	44	0.0	2.3	4.5	9.1	61.4	4.5	18.2
	無職・家事専業	350	0.3	0.0	0.9	2.3	59.7	14.0	22.9
	その他	40	0.0	0.0	0.0	2.5	57.5	12.5	27.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	1.4	1.4	1.4	4.2	66.4	11.9	13.3
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	0.6	1.3	2.5	3.8	69.4	5.7	16.6
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	1.3	0.4	1.3	2.6	64.2	12.1	18.1
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	1.1	1.7	0.6	2.8	66.9	7.7	19.3
	光町・高木町・西町地域	156	0.6	0.0	0.6	5.1	67.3	10.3	16.0
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	0.0	0.0	0.9	3.7	61.5	9.2	24.8
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	0.8	0.0	1.5	3.1	58.8	7.6	28.2
	夫婦のみ世帯	289	0.0	0.0	1.0	2.1	71.6	8.7	16.6
	自分と親または夫婦と親	91	1.1	0.0	2.2	8.8	67.0	6.6	14.3
	夫婦と子または自分と子	367	1.4	1.6	0.8	4.1	65.4	10.9	15.8
	3世代家庭	31	3.2	3.2	0.0	0.0	67.7	6.5	19.4
	その他	72	1.4	1.4	2.8	2.8	58.3	15.3	18.1



(9)路上

年齢別でみると、30歳代で「月に1回程度」が3割半ばを占め最も多くなっています。

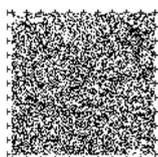
職業別でみると、派遣・契約社員で「月に1回程度」が25.9%で最も多くほかの職業に比べて多くなっています。

居住地区別でみると、本町・本多・東恋ヶ窪地域で「週に数回程度」が1割を超えています。

家族構成別でみると、自分と親または夫婦と親で「月に1回程度」が2割を超えほかの家族構成に比べて多くなっています。

■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

		回答者数	ほぼ毎日	週に数回程度	週に1回程度	月に1回程度	全くなかった	行かなかつた (選択肢無効)	無回答
性別	男性	405	3.5	7.7	10.1	18.0	42.2	4.2	14.3
	女性	575	3.3	9.6	8.2	17.7	39.0	5.4	16.9
年齢	16歳～20歳代	98	3.1	17.3	12.2	20.4	31.6	4.1	11.2
	30歳代	113	4.4	9.7	15.0	35.4	24.8	3.5	7.1
	40歳代	150	4.0	16.0	12.0	17.3	42.7	2.0	6.0
	50歳代	166	5.4	11.4	10.8	19.9	39.8	4.8	7.8
	60歳代	164	4.3	5.5	9.1	18.3	43.3	3.0	16.5
	70歳代	164	1.8	1.8	4.9	12.2	48.2	6.7	24.4
	80歳以上	114	0.9	1.8	1.8	4.4	43.0	11.4	36.8
職業	正社員、正職員	322	5.9	13.4	12.4	21.1	36.3	2.5	8.4
	派遣・契約社員	54	3.7	13.0	14.8	25.9	24.1	0.0	18.5
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	6.8	11.9	10.2	15.3	32.2	5.1	18.6
	アルバイト・パートタイム	115	1.7	9.6	6.1	21.7	40.9	4.3	15.7
	学生	44	2.3	18.2	9.1	18.2	34.1	4.5	13.6
	無職・家事専業	350	1.7	3.1	6.3	13.4	47.1	8.3	20.0
	その他	40	0.0	2.5	7.5	12.5	47.5	2.5	27.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	3.5	9.1	9.8	21.0	41.3	4.2	11.2
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	2.5	8.3	8.9	17.8	43.3	5.1	14.0
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	4.7	11.2	9.9	19.8	34.5	5.2	14.7
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	3.3	9.4	9.9	18.8	34.3	6.1	18.2
	光町・高木町・西町地域	156	2.6	7.7	11.5	11.5	46.8	4.5	15.4
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	3.7	5.5	2.8	15.6	47.7	2.8	22.0
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	2.3	7.6	11.5	16.8	31.3	4.6	26.0
	夫婦のみ世帯	289	2.8	7.3	6.9	18.3	46.4	3.5	14.9
	自分と親または夫婦と親	91	4.4	13.2	9.9	22.0	35.2	1.1	14.3
	夫婦と子または自分と子	367	4.1	9.3	10.9	17.4	39.0	6.3	13.1
	3世代家庭	31	3.2	9.7	3.2	19.4	41.9	3.2	19.4
	その他	72	4.2	9.7	6.9	15.3	43.1	6.9	13.9



(10) 子どもが利用する屋外の空間（公園，通学路など）

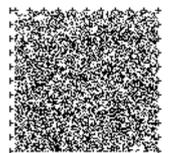
年齢別で見ると，30歳代で「月に1回程度」が約1割となっています。

職業別で見ると，正社員，正職員で「行かなかった」が3割を超えほかの職業に比べて多くなっています。

家族構成別で見ると，3世代家庭で「行かなかった」が4割近い割合で最も多くなっています。

■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

		回答者数	ほぼ毎日	週に数回程度	週に1回程度	月に1回程度	全くなかった	行かなかった (選択肢無効)	無回答
性別	男性	405	0.7	1.5	0.7	6.4	47.2	24.2	19.3
	女性	575	1.0	1.7	1.7	5.2	41.4	29.7	19.1
年齢	16歳～20歳代	98	1.0	1.0	4.1	6.1	44.9	29.6	13.3
	30歳代	113	1.8	2.7	4.4	10.6	48.7	23.0	8.8
	40歳代	150	1.3	3.3	2.7	8.0	51.3	27.3	6.0
	50歳代	166	2.4	1.2	0.0	7.2	45.2	32.5	11.4
	60歳代	164	0.0	0.6	0.0	3.7	41.5	33.5	20.7
	70歳代	164	0.0	0.6	0.0	4.9	45.1	18.9	30.5
	80歳以上	114	0.0	1.8	0.0	0.0	29.8	25.4	43.0
職業	正社員，正職員	322	1.9	1.6	0.9	9.0	45.3	31.7	9.6
	派遣・契約社員	54	0.0	0.0	1.9	7.4	44.4	20.4	25.9
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	0.0	1.7	0.0	8.5	35.6	28.8	25.4
	アルバイト・パートタイム	115	0.9	3.5	2.6	1.7	51.3	24.3	15.7
	学生	44	0.0	2.3	4.5	4.5	47.7	22.7	18.2
	無職・家事専業	350	0.6	1.7	0.6	3.4	42.9	26.3	24.6
	その他	40	0.0	0.0	5.0	5.0	27.5	22.5	40.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	1.4	4.2	1.4	3.5	48.3	25.9	15.4
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	0.6	1.9	1.9	7.0	44.6	26.8	17.2
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	1.3	0.4	1.7	5.2	41.8	29.7	19.8
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	1.1	1.1	0.6	9.9	39.2	27.1	21.0
	光町・高木町・西町地域	156	0.6	1.3	1.3	3.2	47.4	28.8	17.3
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	0.0	1.8	0.9	4.6	45.0	22.0	25.7
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	0.0	0.8	0.0	2.3	32.1	33.6	31.3
	夫婦のみ世帯	289	0.3	1.7	1.0	4.5	49.5	24.9	18.0
	自分と親または夫婦と親	91	1.1	1.1	3.3	6.6	42.9	29.7	15.4
	夫婦と子または自分と子	367	1.6	1.6	1.6	8.2	47.7	22.6	16.6
	3世代家庭	31	3.2	0.0	0.0	3.2	32.3	38.7	22.6
	その他	72	0.0	4.2	1.4	4.2	30.6	40.3	19.4



17. 歯の健康について

問51 あなたの歯は何本ありますか。(〇は1つ)

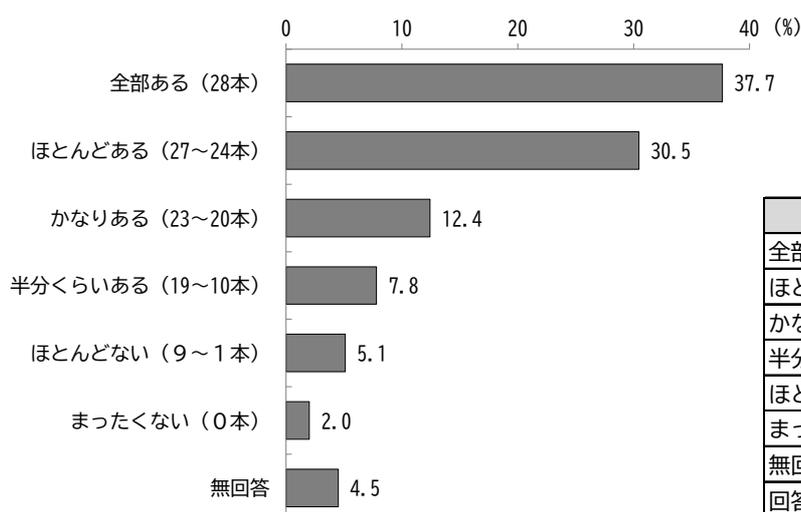
自分の歯の本数については、「全部ある(28本)」が37.7%で最も多く、「ほとんどある(27~24本)」が30.5%、「かなりある(23~20本)」が12.4%となっています。

年齢別でみると、「全部ある(28本)」の割合は16歳~20歳代で8割を超えている一方で、80歳以上では5.3%にとどまっており、年齢が上がるごとに割合は少なくなる傾向がみられます。

職業別でみると、どの職業でも「全部ある(28本)」の割合が多いなか、アルバイト・パートタイムと無職・家事専業では「ほとんどある(27~24本)」が最も多くなっています。

居住地区別でみると、どの地域でも「全部ある(28本)」が最も多く、次いで「ほとんどある(27~24本)」が多くなっています。

家族構成別でみると、夫婦のみ世帯で「ほとんどある(27~24本)」が最も多く3割を超えています。



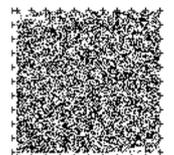
項目	度数	構成比
全部ある(28本)	376	37.7
ほとんどある(27~24本)	304	30.5
かなりある(23~20本)	124	12.4
半分くらいある(19~10本)	78	7.8
ほとんどない(9~1本)	51	5.1
まったくない(0本)	20	2.0
無回答	45	4.5
回答者数	998	100.0



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	全部ある (28本)	ほとんどある (27〜24本)	かなりある (23〜20本)	半分くらいある (19〜10本)	ほとんどない (9〜1本)	まったくない (0本)	無回答
性別	男性	405	35.1	31.6	12.8	7.9	6.4	2.5	3.7
	女性	575	39.1	29.9	12.0	7.8	4.3	1.7	5.0
年齢	16歳～20歳代	98	82.7	15.3	1.0	0.0	0.0	0.0	1.0
	30歳代	113	66.4	28.3	2.7	0.9	0.0	0.0	1.8
	40歳代	150	64.7	27.3	5.3	1.3	0.0	0.0	1.3
	50歳代	166	31.9	50.6	7.2	4.8	3.0	0.0	2.4
	60歳代	164	24.4	30.5	24.4	12.2	3.7	1.8	3.0
	70歳代	164	10.4	28.0	24.4	14.6	11.6	1.8	9.1
	80歳以上	114	5.3	21.9	12.3	18.4	17.5	11.4	13.2
職業	正社員、正職員	322	51.2	34.5	7.8	4.3	0.6	0.0	1.6
	派遣・契約社員	54	48.1	38.9	5.6	1.9	1.9	1.9	1.9
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	37.3	27.1	16.9	1.7	10.2	0.0	6.8
	アルバイト・パートタイム	115	35.7	36.5	12.2	6.1	2.6	1.7	5.2
	学生	44	93.2	2.3	2.3	0.0	0.0	0.0	2.3
	無職・家事専業	350	20.9	28.3	17.1	13.7	9.1	4.3	6.6
	その他	40	12.5	27.5	17.5	15.0	17.5	2.5	7.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	39.2	32.9	9.1	7.7	2.8	2.1	6.3
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	35.7	31.2	10.8	8.9	5.1	3.8	4.5
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	38.8	30.6	12.1	6.5	5.6	0.9	5.6
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	38.1	28.7	12.2	9.4	6.1	2.2	3.3
	光町・高木町・西町地域	156	37.8	31.4	12.2	9.0	5.1	1.9	2.6
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	35.8	27.5	18.3	5.5	6.4	1.8	4.6
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	31.3	26.0	16.8	7.6	6.9	3.1	8.4
	夫婦のみ世帯	289	27.0	33.2	15.6	13.5	5.2	1.7	3.8
	自分と親または夫婦と親	91	60.4	28.6	4.4	1.1	3.3	0.0	2.2
	夫婦と子または自分と子	367	43.3	31.1	10.4	5.2	3.8	1.6	4.6
	3世代家庭	31	35.5	29.0	9.7	3.2	16.1	3.2	3.2
	その他	72	40.3	26.4	8.3	9.7	6.9	5.6	2.8



問52 あなたは、ご自身の歯・口や入れ歯の状態について、どのように感じていますか。
(○は1つ)

歯・口や入れ歯の状態は、「やや不満だが日常生活には困らない」が50.8%で約5割を占め、次いで「ほぼ満足している」が42.5%、「不自由や苦痛を感じている」が5.3%となっています。

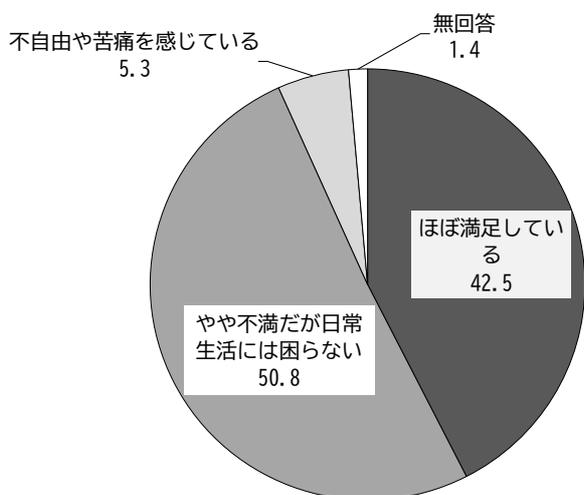
性別でみると、男性・女性ともに「やや不満だが日常生活には困らない」が最も多くなっています。

年齢別でみると、16歳～20歳代で「ほぼ満足している」が5割半ばとなっているほか、80歳以上で「不自由や苦痛を感じている」は1割を超えほかの年齢に比べて多くなっています。

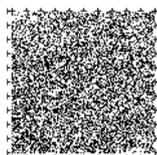
職業別でみると、自営業・自由業（農林業を含む）で「ほぼ満足している」と「やや不満だが日常生活には困らない」が同率となっています。

居住地区別でみると、戸倉・高木町・西町地域で「ほぼ満足している」が5割を超え最も多くなっています。

家族構成別でみると、3世代家庭で「ほぼ満足している」が51.6%で最も多く、ほかの家族構成は「やや不満だが日常生活には困らない」が最も多くなっています。



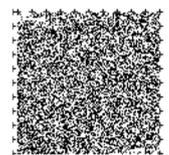
項目	度数	構成比
ほぼ満足している	424	42.5
やや不満だが日常生活には困らない	507	50.8
不自由や苦痛を感じている	53	5.3
無回答	14	1.4
回答者数	998	100.0



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	ほぼ満足している	いやや不満だが日常生活には困らない	不自由や苦痛を感じている	無回答
性別	男性	405	43.5	50.6	4.7	1.2
	女性	575	41.6	51.3	5.9	1.2
年齢	16歳～20歳代	98	54.1	41.8	3.1	1.0
	30歳代	113	45.1	47.8	5.3	1.8
	40歳代	150	42.0	53.3	2.7	2.0
	50歳代	166	39.2	53.6	6.6	0.6
	60歳代	164	43.3	52.4	3.7	0.6
	70歳代	164	40.2	54.9	4.9	0.0
	80歳以上	114	38.6	47.4	11.4	2.6
職業	正社員、正職員	322	41.0	52.5	4.7	1.9
	派遣・契約社員	54	38.9	55.6	5.6	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	47.5	47.5	3.4	1.7
	アルバイト・パートタイム	115	39.1	53.9	7.0	0.0
	学生	44	70.5	29.5	0.0	0.0
	無職・家事専業	350	40.9	52.6	5.7	0.9
	その他	40	45.0	42.5	10.0	2.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	38.5	53.8	6.3	1.4
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	40.1	51.6	5.7	2.5
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	42.7	52.6	3.9	0.9
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	51.9	42.0	6.1	0.0
	光町・高木町・西町地域	156	38.5	53.8	7.1	0.6
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	40.4	54.1	2.8	2.8
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	37.4	51.9	7.6	3.1
	夫婦のみ世帯	289	43.6	49.8	5.2	1.4
	自分と親または夫婦と親	91	47.3	51.6	0.0	1.1
	夫婦と子または自分と子	367	41.7	52.6	4.9	0.8
	3世代家庭	31	51.6	41.9	6.5	0.0
	その他	72	38.9	50.0	11.1	0.0



問53 あなたは下記のような症状がありますか。(あてはまるものすべてに○)

口腔に関する症状については、「特に気になる症状はない」が39.3%で最も多く、「つめたいもの、熱いものを食べたり飲んだりすると歯がしみる」が21.2%、「固いものが噛みにくい」が14.2%、「歯みがきをすると血がでる」が13.3%となっています。

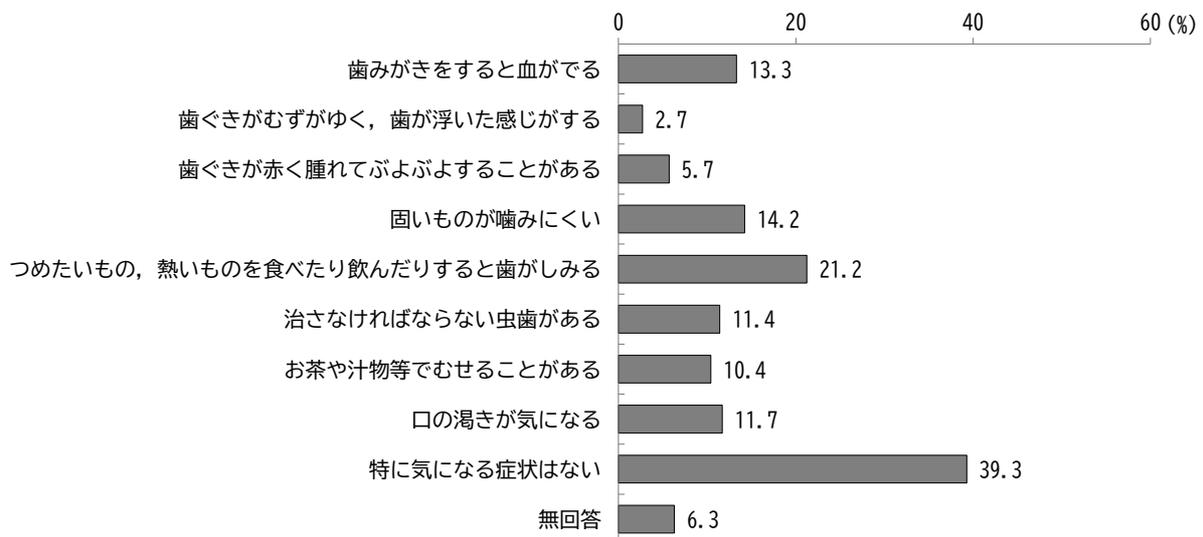
性別でみると、「つめたいもの、熱いものを食べたり飲んだりすると歯がしみる」で男性が16.3%、女性が24.5%と女性の方が多くなっています。

年齢別でみると、「固いものが噛みにくい」は30歳代でわずか3.5%ですが、80歳以上では30.7%と年齢が上がるごとに多くなる傾向がみられます。

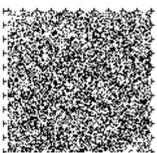
職業別でみると、学生で「特に気になる症状はない」が6割近い割合となっています。

居住地区別でみると、どの地域でも「特に気になる症状はない」が最も多く、次いで「つめたいもの、熱いものを食べたり飲んだりすると歯がしみる」が多くなっています。

家族構成別でみると、3世代家庭で「歯みがきをすると血がでる」が2割を超えほかの家族構成に比べて多くなっています。



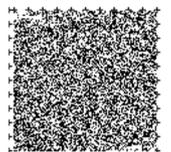
項目	度数	比率
歯みがきをすると血がでる	133	13.3
歯ぐきがむずがゆく、歯が浮いた感じがする	27	2.7
歯ぐきが赤く腫れてぶよぶよすることがある	57	5.7
固いものが噛みにくい	142	14.2
つめたいもの、熱いものを食べたり飲んだりすると歯がしみる	212	21.2
治さなければならない虫歯がある	114	11.4
お茶や汁物等でむせることがある	104	10.4
口の渴きが気になる	117	11.7
特に気になる症状はない	392	39.3
無回答	63	6.3
回答者数	998	
回答計	1,361	



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	歯みがきをすると血がでる	歯ぐきがむずがゆく、歯が浮いた感じがする	歯ぐきが赤く腫れてぶよぶよするところがある	固いものが噛みにくい	つめたいたいもの、熱いものを食べた後飲みだすと、歯がしみる	治さなければならぬ虫歯がある	お茶や汁物等でむせることがある	口の渇きが気になる	特に気になる症状はない	無回答
性別	男性	405	15.8	2.7	5.7	11.6	16.3	10.9	7.2	12.3	43.5	5.9
	女性	575	11.8	2.8	5.7	16.3	24.5	11.8	12.7	11.1	36.5	6.1
年齢	16歳～20歳代	98	15.3	0.0	4.1	4.1	36.7	7.1	6.1	4.1	42.9	4.1
	30歳代	113	19.5	1.8	4.4	3.5	30.1	16.8	4.4	10.6	42.5	5.3
	40歳代	150	20.0	4.7	10.0	6.0	31.3	12.0	2.0	10.7	40.0	3.3
	50歳代	166	14.5	3.0	6.6	9.6	24.7	16.9	7.2	13.9	36.1	5.4
	60歳代	164	12.2	4.9	3.7	18.9	18.3	11.0	12.2	9.8	37.2	6.1
	70歳代	164	9.1	2.4	3.0	25.0	7.3	6.7	19.5	12.2	44.5	6.1
	80歳以上	114	5.3	0.9	8.8	30.7	4.4	8.8	18.4	18.4	33.3	12.3
職業	正社員、正職員	322	18.0	2.8	5.9	5.3	28.0	14.3	4.0	9.9	39.8	4.0
	派遣・契約社員	54	9.3	1.9	3.7	5.6	20.4	14.8	7.4	11.1	44.4	3.7
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	13.6	0.0	0.0	8.5	13.6	10.2	10.2	10.2	47.5	10.2
	アルバイト・パートタイム	115	13.0	3.5	5.2	15.7	27.8	14.8	8.7	11.3	36.5	7.8
	学生	44	15.9	0.0	0.0	6.8	22.7	2.3	6.8	2.3	56.8	4.5
	無職・家事専業	350	10.3	3.4	7.1	24.0	15.1	9.1	17.4	15.1	36.3	6.3
	その他	40	10.0	2.5	7.5	25.0	12.5	7.5	12.5	12.5	37.5	10.0
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	12.6	2.1	3.5	13.3	20.3	11.9	9.8	13.3	43.4	4.2
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	18.5	1.3	8.3	16.6	20.4	11.5	13.4	15.3	35.0	5.1
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	12.1	1.7	4.7	10.3	24.6	10.8	9.1	8.6	41.4	6.5
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	10.5	2.2	5.0	16.0	22.1	9.9	11.0	7.7	39.8	5.5
	光町・高木町・西町地域	156	13.5	6.4	7.1	18.6	19.2	14.1	7.7	14.1	35.9	7.7
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	14.7	3.7	5.5	11.9	18.3	11.9	11.9	12.8	41.3	6.4
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	14.5	3.8	9.2	18.3	25.2	9.9	6.9	13.0	35.9	6.1
	夫婦のみ世帯	289	10.7	2.4	5.5	17.0	14.9	10.7	12.1	12.8	41.2	8.3
	自分と親または夫婦と親	91	13.2	1.1	1.1	7.7	27.5	11.0	7.7	5.5	45.1	5.5
	夫婦と子または自分と子	367	14.2	3.0	6.0	11.4	23.2	12.8	8.7	10.6	39.8	4.9
	3世代家庭	31	22.6	3.2	6.5	22.6	22.6	9.7	19.4	12.9	38.7	0.0
	その他	72	16.7	2.8	4.2	16.7	22.2	12.5	18.1	19.4	27.8	4.2



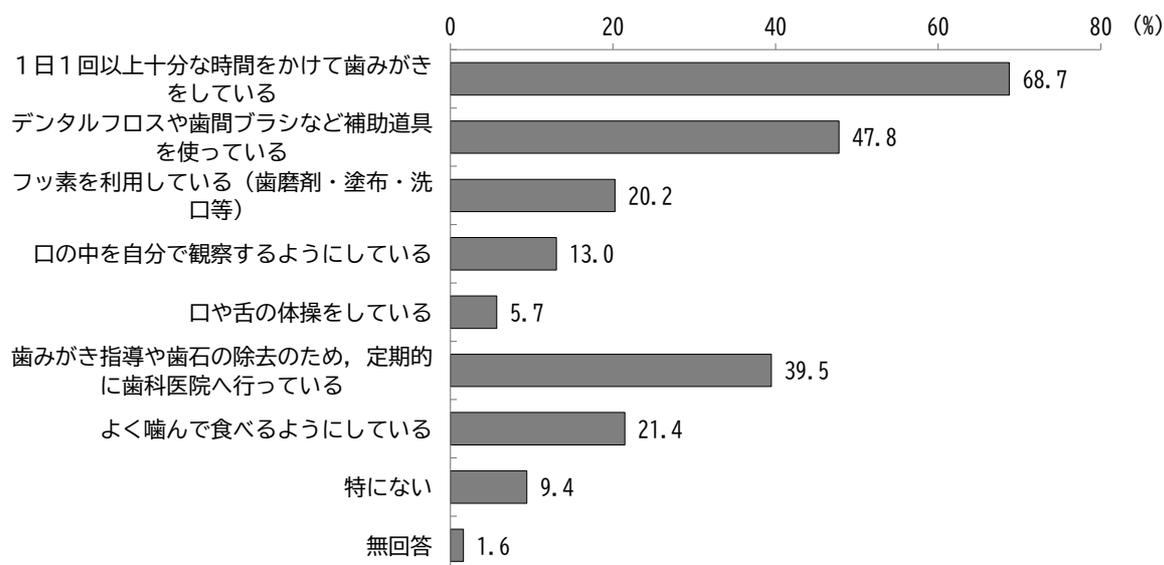
問54 あなたが歯や口の健康のためにしていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

歯の健康のためにしていることは、「1日1回以上十分な時間をかけて歯みがきをしている」が68.7%で最も多く、「デンタルフロスや歯間ブラシなど補助道具を使っている」が47.8%、「歯みがき指導や歯石の除去のため、定期的に歯科医院へ行っている」が39.5%となっています。

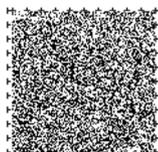
性別でみると、男性・女性ともに「1日1回以上十分な時間をかけて歯みがきをしている」が最も多く、男性が64.0%、女性が72.3%と女性の方が多くなっています。

年齢別でみると、「1日1回以上十分な時間をかけて歯みがきをしている」が16歳～20歳代で73.5%と最も多い一方で、80歳以上では53.5%にとどまっています。なお80歳以上で「特にない」は2割を超えています。

職業別、居住地区別、家族構成別でみると、「1日1回以上十分な時間をかけて歯みがきをしている」が最も多く、次いで「デンタルフロスや歯間ブラシなど補助道具を使っている」が多くなっています。



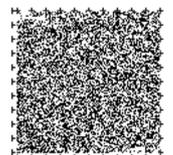
項目	度数	比率
1日1回以上十分な時間をかけて歯みがきをしている	686	68.7
デンタルフロスや歯間ブラシなど補助道具を使っている	477	47.8
フッ素を利用している (歯磨剤・塗布・洗口等)	202	20.2
口の中を自分で観察するようにしている	130	13.0
口や舌の体操をしている	57	5.7
歯みがき指導や歯石の除去のため、定期的に歯科医院へ行っている	394	39.5
よく噛んで食べるようにしている	214	21.4
特にない	94	9.4
無回答	16	1.6
回答者数	998	
回答計	2,270	



■性別/年齢別/職業別/居住地区別/家族構成別

(%)

		回答者数	歯みがきを1日1回以上十分な時間をかけてしている	デンタルフロスや歯間ブラシなど補助道具を使っている	フッ素剤・塗布・洗口等）を利用している	口の中を自分で観察するようにしている	口や舌の体操をしている	定期的な歯みがき指導や歯石の除去のため、歯科医院へ行っている	よく噛んで食べるようにしている	特になし	無回答
性別	男性	405	64.0	38.3	18.3	8.9	2.5	34.3	18.0	12.6	1.5
	女性	575	72.3	54.8	21.7	16.0	8.0	43.1	24.0	7.3	1.4
年齢	16歳～20歳代	98	73.5	35.7	21.4	16.3	4.1	28.6	26.5	10.2	0.0
	30歳代	113	83.2	58.4	29.2	19.5	0.9	35.4	13.3	1.8	1.8
	40歳代	150	71.3	49.3	24.7	12.0	2.7	33.3	8.7	8.0	1.3
	50歳代	166	68.7	54.8	19.9	14.5	4.8	36.7	13.9	6.6	1.2
	60歳代	164	69.5	48.2	17.7	7.3	4.3	46.3	20.7	9.1	0.6
	70歳代	164	64.0	48.8	17.1	12.2	11.0	50.0	33.5	9.8	0.6
	80歳以上	114	53.5	36.0	13.2	14.0	11.4	40.4	39.5	21.1	4.4
職業	正社員、正職員	322	71.4	48.4	23.0	12.4	1.2	32.0	12.7	9.0	1.2
	派遣・契約社員	54	72.2	51.9	14.8	13.0	1.9	37.0	16.7	3.7	0.0
	自営業・自由業（農林業も含む）	59	67.8	44.1	15.3	10.2	1.7	35.6	23.7	10.2	3.4
	アルバイト・パートタイム	115	69.6	59.1	22.6	17.4	4.3	45.2	20.0	6.1	0.0
	学生	44	70.5	25.0	25.0	11.4	2.3	27.3	29.5	13.6	0.0
	無職・家事専業	350	65.4	47.4	19.1	14.0	11.7	46.3	30.3	10.3	1.7
	その他	40	72.5	45.0	15.0	7.5	7.5	45.0	17.5	15.0	2.5
居住地区	東元町・西元町・南町地域	143	69.9	54.5	16.8	16.1	7.7	39.2	25.9	7.0	2.1
	泉町・西恋ヶ窪・東戸倉地域	157	67.5	46.5	21.0	12.7	4.5	36.9	19.7	8.9	1.9
	本町・本多・東恋ヶ窪地域	232	69.8	42.7	22.8	12.9	6.0	36.2	20.3	11.2	1.3
	戸倉・日吉町・内藤地域	181	62.4	49.2	22.1	11.0	3.9	47.5	18.2	11.6	0.6
	光町・高木町・西町地域	156	74.4	50.6	21.8	16.0	5.1	42.3	19.2	5.8	0.6
	富士本・新町・並木町・北町地域	109	67.9	46.8	15.6	8.3	7.3	32.1	30.3	11.9	2.8
	その他	72	68.1	55.6	29.2	15.3	6.9	37.5	31.9	11.1	0.0
家族構成	ひとり暮らし世帯	131	67.2	46.6	16.8	12.2	8.4	38.2	23.7	9.2	3.1
	夫婦のみ世帯	289	69.9	51.2	18.0	11.4	7.6	48.4	27.7	7.6	1.0
	自分と親または夫婦と親	91	70.3	42.9	22.0	14.3	6.6	26.4	23.1	9.9	2.2
	夫婦と子または自分と子	367	68.1	47.1	21.8	14.2	2.5	36.5	13.9	10.4	1.1
	3世代家庭	31	64.5	32.3	19.4	12.9	9.7	35.5	19.4	12.9	3.2
	その他	72	68.1	55.6	29.2	15.3	6.9	37.5	31.9	11.1	0.0

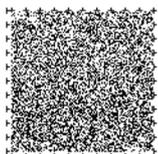


18. 自由回答

地域福祉についての設問その他の意見

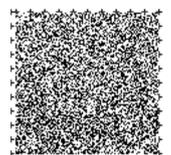
■問1「地域」の範囲のイメージ（14件）

- ・隣接の家。
- ・市全域および東京都。
- ・多摩。
- ・周囲2～3町。
- ・多摩東部。
- ・居住がマンションなので以前に戸建に住んでいたのが内藤地域でしょうか。
- ・北町全体。
- ・半径1.5kmくらいのエリア。
- ・中央線三鷹駅～立川駅周辺。
- ・国分寺市，立川市，国立市，小平市。
- ・居住マンションのコミュニティとその周辺。
- ・自宅から半径3 Km圏内。
- ・そのときの捉え方，括り方による。
- ・状況によって範囲のイメージが変わるから。



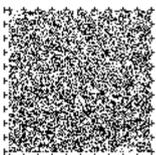
■問5 近所で困っている人がいる場合の対応（37件）

- ・頼まれた時に出来ることをする。（同4件）
- ・できない。
- ・自分が外出できない身体です。
- ・その都度、自分の状況に応じて1～11をするかもしれない。
- ・相手が希望し自分ができる範囲の事を。
- ・ケースバイケース。
- ・通院の運転手。
- ・自身が高齢のため他人の手助けをする体力がない。
- ・本人に聞いて（話をして）その中で出来る事。
- ・近所付き合いがない。
- ・家族構成や状況によるもので、むやみに手伝いはしない。
- ・高齢なので手伝えない。
- ・困りごとの内容に合った解決策の情報を教えてあげる。
- ・自分が助けを必要としている身。
- ・市や社協へ伝える。
- ・どんなことで力になれそうかまずはゆっくり会いに行きヒアリングをする。
- ・建物がこわれた時。
- ・誰がどのような事で困っているのか、気付く術が無い。
- ・公的サービスに連絡。
- ・自分の体が不自由でやっと歩いて生活しているので人のめんどろは見ることができません。
- ・近所はマンションが多く関わりもないので、できる事はないと思います。
- ・介護して頂いてます。
- ・日吉町に転居してきて間もないので。
- ・自身も親の介護で精一杯なので、助けたいが余裕がない。
- ・簡単な修理。
- ・市のサービス、その連絡先を伝える。その手伝いをする。
- ・その時出来ること、常に・毎日は出来ない。
- ・気持ちはあるけれど現実的には仕事に出ていて役に立てそうにない。
- ・必要とされている場合は積極的にお手伝いする。
- ・市役所、社協、包括などに相談を勧める。
- ・行政等に連絡。
- ・マンション内のお知らせなど、すべて日本語でのみの通達なので、必要であれば英語に翻訳して伝えたりしてあげたい。
- ・頼みごとの有無を聞く。



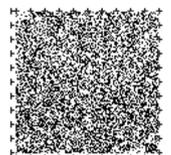
■問6-1 地域活動・ボランティアへの活動内容（19件）

- ・区域の清掃作業。
- ・ほとんどやっていません。
- ・市の生きがい講座の受講。
- ・母のお世話になっているホームで歌のサークル等。
- ・社協の活動。
- ・道路の清掃。
- ・ファミサポの講習会参加。
- ・障害者自立支援を行う社会福祉法人活動。
- ・府中市におけるウクライナ支援後援会活動及び料理教室開催。
- ・自分自身がイベントやワークショップを企画したりしています。
- ・日野市障害者青年学級。
- ・都営住宅のそうじなどの活動。
- ・防犯，防災，廃棄物推進委員他。
- ・選挙ボランティア（公示ポスター貼り，チラシ配布等）。
- ・KIAの活動。市民会議。
- ・聖書教育活動。
- ・自宅マンションの会合。
- ・シルバー人材センターで活動。
- ・小学校の地域コーディネーター。



■問6-2 地域活動・ボランティアに取り組まない理由（41件）

- ・高齢のため。（同4件）
- ・障がいを持っている。（同1件）
- ・引っ越してきて間もない。（同2件）
- ・時間が捻出出来ない。（同1件）
- ・仕事が忙しい。（同3件）
- ・必要とされる時が無かった。
- ・週に1度くらいしかいない。
- ・体力がない。
- ・自治会がない。
- ・子どもが小さく、預けないとできない。
- ・コロナの為感染恐れ。
- ・自分のことでやっと。
- ・家族の支援でいっぱい。
- ・足が悪く動けない為。
- ・神経痛で歩くのがやっと杖をつけています。
- ・班が年々高齢者になってくると負担が大きい（役員のなりてがいない）。
- ・きっかけがない。
- ・社宅の世話係をしているので、今は負担を減らしたいので。
- ・老人ホームより外出不可。
- ・圧迫骨折して活動ができない。
- ・同じ年代がいらないし、いないことが多いから。
- ・施設入居中。
- ・介護人が居るので今は余裕ない。
- ・自治会の回覧や募金には協力しているがその他のボランティア活動の要請等が特にないため。
- ・若いときは結構参加していましたが、自身のことはやれますがなかなか外出はしなくなりました。
- ・取り組む機会がない。
- ・意欲的に参加したい内容のボランティアの日程が合わない、または人手が足りている様子で関わらなかったこともある。
- ・会社で全国の災害対応チームに属しており、地域までは対応できない。
- ・意味があるとはとても思えない。
- ・居住するマンションの管理組合活動で手一杯。

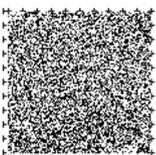


■問9 福祉に関するボランティア活動等の活性化に必要なこと（22件）

- ・対人トラブル対応，接遇のようなもの。
- ・活動による減税等のメリット。
- ・仕事している人でも参加しやすい日時でボランティア活動があればよいと思う。
- ・個々人の自由になる時間をふやす。生活に追われていると行う時間がない。
- ・わからない。
- ・行きたい時だけ行ける活動。
- ・どんな事をしてるのか，万人の目に止まる工夫が必要「見える化」。
- ・人が集まるような場所（公園など）で，参加しやすい内容のボランティアを開催するとききっかけづくりになるのではないかと思う。
- ・近隣住民とのコミュニケーション強化。
- ・同年代で活動する機会を提案する。
- ・現状把握：活動の分類・精査し，優先度・必要度をつけ，飛躍の方向性を見極める。
- ・活動するにあたって調整をしてくれるメンバーや，その負担の分担の仕方など。
- ・税金優遇措置。
- ・フルタイム勤労者の定常的な時間外勤務を抑制すること。
- ・給与。
- ・地域，市の定期的なお祭りの開催（金銭的な市の補助も必要）。
- ・自身の生活が充実していること。
- ・無料だとサービスの質が低いので，ボランティアでは無く賃金は支払うべきだと私は思います。
- ・そのような活動をしよう，と思える日々の生活の色々な意味での余裕さ。
- ・小学校，中学校での授業の一環として地域で活動されているボランティアの紹介。
- ・「消極的には協力しても良い」人に対するアプローチ。
- ・保育園や学童の利用機会。

■問11 「福祉」のイメージ（6件）

- ・相互扶助。
- ・3であるべきだが1になっていると思う。
- ・更生するための支援。
- ・自分がかもって高齢になった時の社会保障。
- ・地域清掃とかのボランティア。
- ・見返りを求めない愛を実行することであり，知ること。

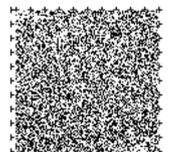


■問14 福祉の相談先（13件）

- ・ケアマネジャー。（同3件）
- ・市議会議員。（同2件）
- ・LINEも相談チャット。
- ・包括。
- ・保育園の先生に相談もできます。
- ・インターネットで調べる。
- ・福祉のことをあまり知らないので相談以前の問題。
- ・とりあえず病院に相談。

■問15-1 福祉サービス情報の入手手段（22件）

- ・ケアマネジャー。（同3件）
- ・学校。（同3件）
- ・職場。（同1件）
- ・入手していない。（同1件）
- ・医師。
- ・自分でさがす。
- ・保育園等の掲示物，お便り等。
- ・勤務先の介護事業所。
- ・市報。
- ・児童館のチラシ，ぶんバス車内。
- ・市福祉課で働いていた知人。
- ・保健師。
- ・国分寺福祉センター。
- ・老人ホーム。

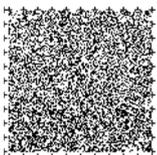


■問16 福祉保健施策の充実のために重要な取組（16件）

- ・道路を広くして欲しい。（同2件）
- ・担い手に対する報酬の拡充。
- ・物理的な、やる気をもってこさせることが良いです。給料は高い方がいいです。絶対に。クーポンとかいらぬです。お金があっても時間ないといけません。人も多いと良いです。
- ・議員が積極的に参加すべき！
- ・ぶんバスの本数を増やす。
- ・デジタル難民の救済。
- ・恋ヶ窪駅東側に改札設置。
- ・共働き家庭での子供のみで過ごす時間の長い子供の支援，学童保育年齢の引き上げ。
- ・子どものころからの，人権教育の充実。福祉従事者の給料を向上させる，または派遣ではない公務員とする。
- ・所得制限による子ども手当等の見直し。親の所得によって子どもに差が付くことはおかしい。制限を設けるなら世帯収入で審査すべき。不平等。所得に関わることなので周囲にも相談できない。
- ・外国籍の人のためのサポート。
- ・感謝する心を育てること。それが自分が恵まれていることに気づかせ，恵まれているのであれば与える側になろうと思うようになるのではないのでしょうか。
- ・IT操作支援体制。
- ・国分寺市内の東西格差の解消。新型コロナのワクチンを打てる病院の数をはじめ，高木町・西町・光町などは市の東部に比べ福祉関係の施設が整っていない。

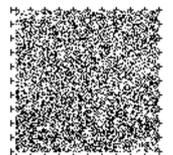
■問17-1 犯罪をした人に協力したいこと（5件）

- ・現状こういった問題があつて，どういう状況なのか全く知らないのので，まずは知るところから子ども達とともに何が出来るか本人たちに相談したい。
- ・何を求めているかわからないですが一般的なふつうの暮らしを求めていることが多いと思うので，ふつうに付き合おうと思います。
- ・犯罪者だと偏見で見がちになるので普通に接することが大事。
- ・キャピック製品の購入。
- ・犯罪の程度（種類）にもよると思う。無責任に協力すべきではないと思う。とても責任の重い仕事と思うので。



■問17-2 犯罪をした人に協力したくない理由（41件）

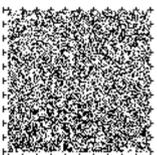
- ・犯罪の種類・内容による。（同6件）
- ・適材適所。更生され地域へ戻る時にメンタルトレーニングをしてほしい。「犯罪をした」というレッテルを貼られることへの精神的負担に耐えられるようになってほしいので。
- ・1人じゃ無理だ。
- ・体が動かない。
- ・犯罪の被害者であり、今も後遺症に苦しんでいます。日常生活を送るだけで精一杯で、精神的な地雷も日常の中に多くあります。自分の心身を守るために、家族に迷惑をかけないために、一切関わりたくありません。
- ・アメリカで支援の仕事をする心理Dr.の話聞いても簡単ではないと思った。
- ・自分にできそうなことはないと思うから。
- ・私にはそんなエネルギーも時間もありません。
- ・生きていく衣食住と健康維持で一杯で人様のことに関われない。
- ・犯罪によっては再発率が高いものもあり（性犯罪など）自分や家族に被害が及ぶのが危惧される。更生が見込める犯罪の方には子供が巣立った後協力してもよい。
- ・もちろん犯罪の内容にもよるが、被害者の事を思うととても犯罪者を助ける気にはならない。
- ・自分のことで手いっぱいだから。
- ・性犯罪、薬物犯罪などは専門家が行うのが良いと思う。
- ・累犯者（前提として罪の大小、有罪無罪など関わらず、犯罪を犯す人は近いことを何度も行っていると考えるため）に対して継続的にかかわる自信がない。
- ・自分が93才なので無理である。
- ・相手との関係性と、どの程度のレベルの犯罪かにもよるため回答が難しいと思います。
- ・やはり不安ありますよね。
- ・もう体力がない。
- ・被害にあった人の気持ちになってしまう。
- ・被害者の立ち場を考えるとやるせなさをおぼえるから。
- ・知識がない一般人に判断させるのは危険です。もしあやまった判断をして、誰かがまた危険なめにあうかもしれない。
- ・最近特に、変質者による性犯罪がどこでも増えていて恐ろしい。かえってアメリカのように再犯を防ぐ為、性犯罪者がどこに住んでいるかを市民に公開すべきだと思う。
- ・その人の行動次第。
- ・犯罪者の反抗理由や育った環境によっては国が支援すべきかと。
- ・プロフェッショナルが対応すべきと考えます。
- ・再犯の恐れが低い状態で行いたい。幼い家族が接することで被害者になるのを防ぎたい。
- ・「犯罪をした人」よりも「予備軍」といわれる人の犯罪防止に努めるべき（支援も含む）。
- ・高齢一人暮らしのため自身が生きることで精一杯だから。
- ・専門的知識が必要と考えるから。
- ・前提が間違ってる。犯罪を未然に防ぐ活動の方が重要。
- ・犯した犯罪によります。それによっては立ち直らせる必要が無いと思う場合もあります。
- ・体調的に難しい。
- ・共働きで自分の子供を育てることに精一杯です。
- ・立ち直るまで責任を持って関わることができないと思うから。



- ・犯罪の種類による。孤独感や精神疾患による万引き等であれば支援したいが、性犯罪や強盗殺人等だと関わる事が危険だと感じる。

■問19 悩みやストレスを感じた場合の連絡先（11件）

- ・分からない。
- ・チャット相談。
- ・ケアマネジャー，訪問ヘルパー。
- ・キリスト教会の牧師。
- ・常に利用してる，仲間，ヒーリング。
- ・様々な相談機関に相談したが，解決出来ないことを知っている。裁判での解決を勧められたりする。（それが出来るならば相談していない）
- ・相談ほっとLINE。
- ・妻。
- ・同じ信仰を持つ人。
- ・占い師。
- ・宗教家，法友。

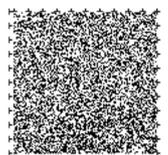


■問20 「死にたい」と相談された場合（19件）

- ・ちゃんと聞き代案を提案したり励ましながら相談し続け背負えるものなら一緒に背負っていく。
- ・共感。傾聴しつつ死に向かわないよう話をする。
- ・死にたければ死んでもいいのではないか。
- ・まず聞く。必要な手助けについて代わりに調べる。
- ・警察に話す。
- ・包括につなぐ。
- ・1つは選ばません。1と3の後に6が理想だと思います。
- ・話を聞いて落ちつくまで一緒にいる。落ちついてきたら一緒に楽しめる話題で会話をする。
- ・どうして死にたいくらいつらいのか聞く。自分にとって負担が強い内容なら医師や専門家に相談するよう提案する！なるべくそばにいる。気にかける。嫌がるようなら見守る。
- ・その時、その人によって違うので答えが当てはまらない。
- ・対策に関わっていました。一般論としては1ですが状況に依ります。
- ・生きる事も死の苦しみな時があると話す。
- ・本当に死にたいなら、心から望むならとめないかもしれない。本当に望んでいることをききたい。何がその人にそう思わせているのか。前に相談したことがあったが「適したところに相談して下さい」とかえってきた。「だったら最初から相談してとかいうなよ」と思いました。自殺を考えるようになった そもそもの「根本」「根源」を、解決する気も寄り添うつもりもないなら、自殺を了承している、そんな気がします。「自殺」を考える人は、真面目で優しい人が多い印象があります。本当に止めるなら、どんな力を使ってでも、止めた方がいい。
- ・死にたい理由を聞き、それによって対応を変える。理由によっては忠告も励ましも止めもしない。
- ・辛いときは話を聞くからいつでも連絡して、と伝える。
- ・生活の支援をする。
- ・相手の状態で選択を変えないので、答えは一つではない。
- ・一緒にお出かけする。
- ・まず受け止めてあげ、霊的人生観（死後の世界、生まれ変わりの仕組みなど）を教えて諭す。

■問24 災害が起きた時の対応の取り決め状況（10件）

- ・実家。
- ・昔は家族と話していた。
- ・同居家族と、近くに住む義両親とは決めています。
- ・パートナー。
- ・別居の家族。
- ・会社。
- ・区内在住の子ども。
- ・遠方に住む血縁。
- ・職場関係者。
- ・遠くに離れて暮らす家族。

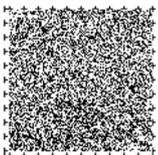


■問25 相談支援の充実のために力を入れる取組（9件）

- ・わからない。(同2件)
- ・年寄はネットワーク等の仕組みに取りつきにくい。
- ・相談は単に聞いてあげて、落ち着く場合と具体的に解決案の提案や支援を要する場合があるので窓口を区分けする。
- ・1と5。
- ・24時間の窓口対応が理想的とは思いますが、そこで働く人のことを考慮すると1団体担う必要もないと思う。
- ・その場所に行くのがめんどくさい、時間もない、毎日の生活で精一杯、スマホやネットでの相談、PRは、駅やスーパー 人が毎日使う場所に。
- ・地域の状況をキャッチできない環境にいる人々、すなわち集合住宅で町会に入っていない場合や町会に入っていない住民にとっても身近に相談を受けて入れてもらえるステーションづくり。

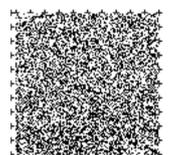
■問26-① 地域とのつながりに必要な取組（20件）

- ・市役所をもっと身近に感じられるように開かれたものにしてほしい。「よし、行こう」とはまだ思えないので。
- ・自治会の役員の若い方々の活躍を期待したい。
- ・子供を育てやすいまちづくり、共働き家庭が暮らしやすい国分寺市へ。休日に雨の日でも体を動かして遊べる場づくりが欲しいです。
- ・子ども（誰でも）食堂。
- ・市内全体で行事を行う。
- ・よく分からない。
- ・ライフラインの防災への備え。
- ・子育て世帯が気軽に遊べるイベントの充実。
- ・子育て世代へのサービス充実。
- ・SNS上に国分寺の人たちが相談を書きこんだり助け合うための連絡が取れるサイトをつくる。
- ・夜遅くまで仕事してる人もいるから、安全は大事。時間も体力もないから（生活、仕事で）相談しにくいのはめんどくさい、もっとスマホで相談とかできた方がいい、その相談できることは、電子広告やポスターで駅やスーパーでPRする。物理的な、支援が必要。金銭など、特に子育て。
- ・SOCIAL DISTANCE。
- ・プライバシーを守り、特殊詐欺をなくすこと。(信頼できる人、仕組みを作ること)
- ・5人が集まり←集まらないでOKで、気軽に相談できる場をお願いします。
- ・共働き世代で子育てしていても負担にならない気軽に参加できる取り組みや活動。
- ・インターネット。
- ・自治会は廃止し、市全体が一丸となって取り組めたらいいと思う。
- ・昭和の時代と異なり地域に永住する住民が少なくなり、隣近所の付き合いが希薄になっていることが原因かと存じます。国分寺市に住みたい、何なら永住したいと思われるような施策があるとすれば即効性では税金優遇措置かと思われます。
- ・SNS等で情報共有を行い、行政に通知する。
- ・小学校、中学校をコミュニティースクールに移行させ、いろいろな方が関わる場にする事で交流の場にする事ができるではないでしょうか。



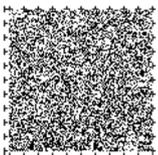
■問26-② 健康や福祉サービスに必要な取組（19件）

- ・不妊治療者への経済的サポート。
- ・生活困窮者，ケアラー，貧困の子ども，虐待等の対象者自ら相談できない人，できていない人を早期に発見するシステム作り，こちらから把握できる体制。
- ・学童や英語・音楽・運動など子供たちの成長に繋がる支援・施設の充実。国分寺駅周辺には多いが，西国分寺駅周辺にも増やしてほしいです。
- ・一般家庭でも生活がきつい状況をもっとして，子どもがいる世帯の支援をしてほしい。女子がいる場合は生理用品の援助など+プラスしてほしい。
- ・小中学生までは，長期休み期間も含む食事の提供と安全に学習できる場があれば，費用対効果が高いと思います。
- ・定期的に地域で，困りごとの当事者や支援したい人たちが集まり お話ができる座談会や茶話会，サークルトークの会を開催する。
- ・この前，国立駅で「障害者マルシェ？」のようなものがやっていた。商品を買いたいと思った。
- ・貧困ではないが，子育て支援（孤独，孤食等の対策）に目を向ける時代が来ていると考えます。
- ・「情報は本当に必要な人には届かない」という事のない取組。
- ・福祉従事者の給料を向上させる，または派遣ではない公務員とする。
- ・よく分からない。
- ・身近な所でカウンセリングの体験が出来るようにする。
- ・すべてそれなりに必要ではないでしょうか。
- ・まずは，現在ある制度などを知る手段，アナウンス。
- ・弱者全般に対して対応できる窓口が必要。
- ・民間業者，塾の情報を広く普及させてほしい。
- ・税金を使用して福祉サービスの拡充を図るより，税金優遇措置により多くの世帯を招き入れ予算に目処がたってからサービスを充実させた方が良いと思います。
- ・ひとり親や生活困窮者でなくても子育ての負担は経済的，身体的また時間的にかなり大変です。子どもへの支援の場合，平等に所得制限をなくしてほしい。
- ・自助努力することが基本であることを子供の頃から教えること，そこから自助努力では無理な場合もあるので，その方達へ具体的な解決策を提示することができる人材を育成する。

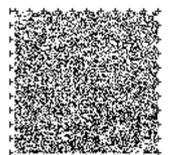


■問26-③ まちづくりに必要な取組（35件）

- ・道路の歩道確保と道幅を広くする。（同5件）
- ・子育て支援。
- ・住みたいという個性，特徴が無い街からの脱却，何か1つ柱をもって他と比べて負けない魅力が欲しい。
- ・国立駅北口側に充実した公園づくりを進める。
- ・街の中に緑を増やしてほしい。
- ・子どもの教育の充実。
- ・信号機の設置。
- ・景観を考えた建物，市のシンボルになるような場所を作る。図書館の充実。
- ・他市に接している地域は，小学校のみ選択できるように 学童に入った場合も考えると選択できたらと。たとえば 国立四小まで徒歩2分 国分寺二小まで徒歩約17分。
- ・内藤～西国分寺駅までの道が，ゴミが多く・道が狭くて雑草が生えて通りづらいです。道路の拡張・整備・デザイン性のある道にする等，ゴミを落とさせない工夫をすることで明るく住みやすいまちづくりに繋がると思いました。
- ・子どもが安心して遊べる広い公園を作る。歩道を広くする。信号のある横断歩道。
- ・市がすでに運営しているカフェなどをもっと地域に開き，イベントを開催したり ちらしを置いたり，より気軽に情報を取得したり人とつながれるような場へと変えていく。
- ・なんでも，話せる場。
- ・新しい道路をつくる時は少なくとも大人2人が楽に通れる舗道を整備する。国分寺は人間の通れる道が少ない。新しい市役所も出来るのであればせめてその周囲だけでも道路行政にがんばってもらいたい！
- ・無用な道路計画はやめる。
- ・西国分寺駅前北口エリアのまちづくり計画は不要，現状のままで十分。
- ・子育てしやすい町づくり。
- ・3←朝駅から病院まで人通り多いのに道が狭いまま。その中でタバコ吸っている人がいる 朝バス待ちの列が駅への通りを防いでいる こういうことをどこへ伝えたらいいかわからないです モラルやマナーを大事にする町づくりをしてほしいです。気を使って生活するのがバカらしくなります。もちろん良い人もたくさんいますが 正直ずっと住みたい町とは思いません。
- ・市民が町づくりに参加できる仕組みを作る。
- ・森林確保，緑の街づくり，国分寺の良さは歴史と緑の街です。
- ・共生社会の実現に向けた取組み。例えば高齢者，障がい者が共に働き生活する地域の実現。そのための幼児期からの共生。
- ・通学路の安全の再確認，危険な塀を国分寺市はチェックしていると聞きましたが，改修に至っていない箇所を再度確認いただきたいです。
- ・公共施設の老朽化対策，特に暗い・狭い・迷路状の修繕など。
- ・都市計画の充実，道路網の整備と拡張など。
- ・都心に近いけれども湧水，農産物を作る自然に恵まれている環境も国分寺の良さとしていってほしい。
- ・断熱と太陽光発電で環境と災害対策に資する建物を推奨する。生活困窮者に住宅を供給する。

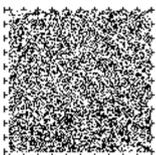


- ・ボロボロになっている道路の補修，照明の少ない道に照明設置，日立研究所付近のカラス対策。（フンで道が不衛生）
- ・国分寺市だけで何か対策を行うのではなく，近隣市と共同で進めた方が良いものが出るのではないのでしょうか。
- ・現在改善が必要なことをまずすべきでは。例えば，熊野神社の踏切は本当に危ない。早急に対策してほしい。
- ・市の財政を収支プラスにし減税なりをし，稼ぐ人が優位な市へとすることで他市と差別化し選ばれる市へとなるのではないのでしょうか？この先の経済状況予想などをしっかりと見定めてお金を使うことばかり考えず，無駄をなくすことを重視する必要があるのでは？

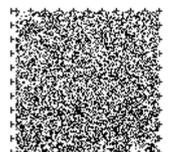


■問27 新型コロナウイルス感染症拡大後の心情の変化（49件）

- ・医療機関に受診，治療は受けられない不安と高齢者は助けてもらえないという不安，死ぬかもな—という不安。
- ・買い物が不自由。
- ・人間関係が悪化した。
- ・自分で健康管理をきちんとしています。
- ・自身が感染し，辛かった。
- ・人によって感染対策の捉え方が違い，より近所の人とのかかわりが難しくなった。子どもを通し，常識的，非常識的な家というレッテル等，偏った見方が広まる。
- ・新しいスタイルとしてコロナとの共生という意識の芽生え。
- ・多少不安を感じ人混みや集会を避けるようになった。
- ・政府行政が無能だと思うようになった。
- ・長い間続けている中国に行きボランティアで日本語を教えることがなくなり生きがいなくなった。
- ・同居していない親族が反ワクチンの陰謀論に洗脳されてなす術がない。
- ・3年間怖くて外出できなかった。
- ・日頃からの危機管理の大切さと自身の考えをきちんと持つことの大切さを感じた。
- ・人と関わらなくても外出しなくても生きていけると思った。
- ・いろいろ規制がありましたが最低限守りながら自分の生活も大切にしました。
- ・学校行事がなくなり かわいそう 旅行に行けず思い出が作れない。
- ・なるものはなる！
- ・行政への不信感，医師会への不信感，ホームへ入居している親へ会えないつらさ！！
- ・仕事も大変になり，家庭内の労働も増え，子も不安定になり自分が焼えつきた。
- ・感染症を通して人の行動，行政の在り方，判断などへの意識。
- ・キャッシュレス化，セルフレジ，が増えて便利になり好きなファミレスが宅配，持ち帰りが出るようになって嬉しかった。
- ・子供が窮屈な思いをすることが多く可哀想だった。
- ・外食，カラオケ等出来なくなり，生活に楽しみが消えた。旅行も出来なくて残念でした。
- ・感染の恐れから孫にも以前のように会ったり，ましてや外食・外出が出来ず，辛い。難病があるため感染したら困るので。
- ・まずは，行政が煽らない。行政が嘘をたれながさない。余分なことはしない。正確な情報が行政にないことが一番の問題。
- ・国の対応，市の対策が過剰で暮らしにくい。ストレス社会を作ってしまったばかりでなく，子どもの未来に悪影響。
- ・新しい働き方，生活のあり方劇的に変わった。
- ・重症化する率が減った今，マスク着用による子の健康への影響の方が不安であると感じている。屋外でのマスク不安をもっとすすめて欲しい。
- ・人助けや落とし物など触れることに対して少し躊躇の気持ちが入るようになった。
- ・もともと家からあまり出ないから。
 - ・家での時間をより充実したものにしようという意識が育った，住環境の大切さをよく考えるようになった。
 - ・マスコミの報道過多（どこのチャンネルでも同じことのくり返し）。

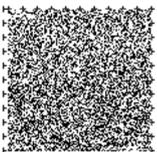


- ・飲み会とか断れるようになって、うれしかった。正直,,,。
- ・マスクがダルい程度。
- ・失われた2～3年！
- ・家族以外の人と会う機会がなくなり、さみしく思うことはある。
- ・持病のある夫と高齢家族の為、「コロナにかかったら死んでしまう」と言われ病院と近くのスーパー以外外出できなかった。
- ・コロナ禍では電車がすいていてよかった。現在の方が通勤が苦痛です。異常です。
- ・生活様式や人間関係の変化を余儀なくされ、あらゆる意味で気力を失うことになった。
- ・みな状況は同じと思えば、今できる行動を考え、生活した。
- ・友人知人とのコミュニケーションを電話でキャッチボールをしているので今の所不安はない。
- ・新型コロナウイルス感染症の陽性者や濃厚接触者となり、仕事を休む同僚の代わりに臨時の仕事量が増え、且つ代休を取れず、ストレスを感じた。
- ・出かけたり友人に会ったりすることができず、鬱状態になった。
- ・仕事と子育てで多忙な中でも、地域の人とオンラインで移動コスト無く交流が広がり充実した。
- ・若い世代がその時にしか経験できない機会を奪われてしまったことに対して残念な気持ちがある。
- ・今までの生活の大切さを認識し、一日一日を大切に生きるようになった。
- ・ボランティアをする時間を確保しやすくなり嬉しい。
- ・家で静かに過ごす時間が好きになった。
- ・そもそも暑くて息苦しいマスクを常時つけることが自分には耐え難く、このような国に生きていること自体が辛い。



■問29 新型コロナウイルス感染症拡大後の地域生活課題（20件）

- ・分からない。（同3件）
- ・子どもが外で遊ぶと怒られる，体力が落ちる，人付き合いできない，子供の発育に大きな影響が出る。
- ・高齢者は外出しない 税金を1部の人にばらまいている。
- ・不登校や多引きこもりへの対応や支援機械の消失。
- ・乳幼児の発達の遅れ。
- ・不要，不急，ステイホーム，マスク，消毒，カン気。
- ・将来世の中を支えるべき子どもたちにとっての社会性を育てる機会の減少が心配される。5年後10年後の社会を見据えて…例）学校行事などで対面活動の体験が少なくなり，心の発達に影響があるのでは！
- ・地域つきあいがない。
- ・最早，通常でよい。
- ・課題を感じていない。
- ・歯科医に行くのをためらうことがあった。
- ・人が集まること全般に対して否定的になってしまったこと。
- ・子供世代の関係希薄化。
- ・家庭内コロナ感染時の療養ケア者がいなくなる。近所で受診できず，遠方の医療施設への移動手段がないこと。昨今の政府の無対策方針に対し，和歌山県などにみられる自治体独自の対策方針が必要な現状があること。
- ・学校，保育所での行事の中止や内容の縮小によるこどもの様々な経験機会の減少。
- ・子供にマスクを強制する同調圧力。
- ・学生の交流機会の減少。



地域福祉に関する自由回答

様々な意見が集まる中で、子育て支援の充実と道路整備を課題とする意見が多くありました。子育て支援策については、金銭的な支援や教育制度の充実、また保育の場、リフレッシュする場が求められています。多くの方が現代の子どもを将来の担い手として考えている傾向にあります。道路整備については、道幅の狭さや利用する人のマナーなどから実際に危険な場面に遭遇した人からの意見もあり早急に対策が必要だと感じています。

また新型コロナウイルス感染症拡大により地域住民との交流が減ったと感じており、地域福祉の活性化や情報収集のためにも交流の場を求める意見が多くありました。今後、多くの地域住民と交流できる場づくりが必要となります。

地域福祉に関する自由回答は、11項目54件のご意見が寄せられました。

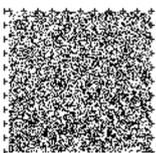
■行政に関すること（11件）

- ・市が自治会活動にもっと協力すべき。特に加入促進を強化してもらいたい。
- ・国分寺市に必要なことは、まともな歴史博物館をやることでは。そこに友の会を作れば同好の士が集い、知り合いの輪が広がっていく。予算を小細切れに使うのではなく、人が集まる拠点づくりが必要なのでは。
- ・周りに住んでいるおじいさん、おばあさんの状況を知れるようなきっかけ作りを行政がやるといい。例：各家庭にシール10枚配って、周りの人から計5枚集めて、役所に郵送したら何かもらえますよとか（同じ人から複数貰えない様に番号をふっとくとか。）・公園の整備（狭く子どもが遊んだり高齢者が散歩した時に休む憩いの場が少ない）多摩地域の自然豊かさを生かした空き地づくりをお願いしたいです。防災のまちづくり：空き家や耐震の満たない建物への補助金等行うことで整備→きれいな街づくりに、にぎわうまちづくりに発展へ。
- ・地域生きがい交流事業は内容を充実させて続けてください。3か月で終わってしまうので継続してできる仕組みを作ってください。ボケ防止にとっても役立っています。
- ・コロナに感染した際、支援物資を頂き、大変助かりました。本当にありがとうございました。迅速な対応に感謝致します。
- ・国の方針とは別に、国分寺独自の行政をお願いしたいです。子供は地域の宝です。国から言われてない。どこもやってないではなく、もっと主体性を持った取り組みをお願いします。
- ・図書館の月曜閉館をなくしてほしいです。
- ・中小企業の倒産が多いのでそちらに支援した方がいい。
- ・市としての取り組みの積極性がない。何事についても！！
- ・地域の夏祭りなど行事もないし、七小の施設の古さに驚愕した。小児科は少ないし、市長が子どもより高齢者重視の政策ばかりしてるんだなと日々感じる。
- ・地域福祉は窓口がいっぱいあってわかりにくい、家族が対象者になれば、より深く知ることができるが、そこに行くまでは近寄りがたい。とりあえず市役所に行けば、公民館に行けば、総合案内窓口があるというのが望ましい。



■子育てに関すること（8件）

- ・国分寺市には優れた教育機関が複数あり、子供を育てたいと思う親世代は多くいるはずですが。流山市のように国分寺市も子育てしやすい街へと変わり、子育て世帯を増やして人口の増加・市の活性化に繋げてほしいです。具体的には、送迎保育システム、学童保育・学童塾の充実、ファミリーサポートセンター、ファミリー層が過ごしやすいショッピングセンターなど。例えば西国分寺駅周辺のショッピングモール再開発に伴う大型複合施設の誘致。北口駐輪場の撤去。多摩図書館周辺に食事できる店舗・カフェの設置。（図書館や公園利用のあとに食事を楽しめる空間づくり）市庁舎移転に合わせて周辺施設も活性化してほしい。子供はすぐに大きくなるので、できるだけスピーディに2～3年の間に対応していただくと幸いです。雨の日も、週末も、西国分寺で過ごしたいと思う街に変わってほしいです。
- ・高齢化社会においては、高齢者向けの福祉サービスよりも子育て支援策を充実させるべき。
- ・子ども、若者への支援を優先してほしいと考えます。コロナ禍における影響も相当なものがあったと思うが、それ以前から不登校や引きこもりといった社会問題がより深刻になり得ると思う。なぜなら、当事者たちは声を上げることが少ないから。問29の選択肢に上がる方々は、すでに何らかの制度や人とつながる機会があるはず。全国の実践を取り入れて、子ども、若者支援といえば国分寺！となってほしい。未来を担う子ども、若者こそ地域を支える大切な人材です。子ども、若者も大切にできる地域はとても魅力があると考えます!!
- ・近隣の市や区は子育て支援が充実しており、国分寺市は充実度が低いと思います。せめて、子供の医療費の無償化延長を要望致します。
- ・共働き家庭が増えた現代において、小学生の子どもの居場所がまだまだ少ないと感じています。特に雨の日は、自宅に10人程遊びに来る時もあります。雨の日でも自転車で来るので心配な時もあります。インドア派のお子さんや、雨の日でも遊びたい子ども達が安心して集まれるスペースが増えると良いと思います。
- ・子育てをするにあたりプレイステーションや青空ひろばなどがあり大変ありがたいのですが、子供手当等の所得制限もなくしていただくと将来への安心感も高まり大変助かります。
- ・保育園の入所枠を広げられないか。就労にあたり、不安が強い。
- ・高齢者の方への交通サービス（バスの無料）などは知っていますが、妊婦、子育て世代へのサービスもあると助かるな、と思います。自転車に乗れない時期など、バス乗車のサービスがあれば良いなと感じていました。また、乳幼児をベビーカーに乗せたままバスに乗車することを心苦しく感じています。しかし荷物や子供の機嫌など、ベビーカーから降ろせない理由もあります。ぶんバスなど、ベビーカーで乗っても座席を1つ持ち上げて頂けると書いてありますが、実際にして頂いたことは1度しかありません。使用していない（コロナのため）席を持ち上げて頂くだけなのですが、運転手の方の顔をいつも伺っている状態です。国分寺のホームページが検索しづらいと感じます。必要な書類や情報を探すのに時間がかかります。

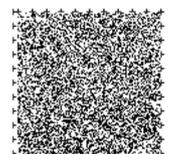


■高齢者福祉に関すること（5件）

- ・以前、パーキンソン病を患った超高齢者の方が、脱水症状で動けなくなっていました。老介護をされている方々へのサポートをもう少し視点を変えてみてもいいのではないのでしょうか。金銭的な問題だけでなく、地域で暮らす一市民として、行動を（健康活動？）見守って下さい。
- ・福祉の中で特に老人福祉については予算を減らすべきだ。その分に子ども等や教育に回すべきだ。老人福祉など将来何の役には立たない。長寿などめでたいことではない。80歳を過ぎたら老人は出处進退を自分で決めるべきだ。
- ・高齢者にデジタル化の説明がないと活用が困難だ。コロナ陽性になった時ハーススの使い方がわからなかった。提供されても、詳細に説明がなければ、利用困難なのが、想像できる。（公共のマイナンバーの利用だってスマホのアプリに入れても利用の仕方がわからない人 続出すると思う）
- ・地域福祉サービス制度は信用できない。結局資産をもつ層は豪華な有料ホームや病院の特別室に入れて安心できるが、一般人は自己責任・自助努力で苦しむ。
- ・ひとり暮らしの高齢者がこれから増えてくるので、元気な高齢者が見守り役などの活動にたずさわると良いのではと思います。

■地域に関すること（4件）

- ・こくぶんじまつり再開してください。
- ・外国人地方参政権，パートナーシップ制度について皆で議論し誰も排除しない地域社会を作ってほしい。年齢，障害，人権，性別，どんな状況であろうとも排除も差別もされず，真の意味で安心して暮らせる地域福祉を考える必要がある。
- ・小学校を，開放して，「子供の学習」以外に地域の交流の場として活用する。情報収集，人との交流。
- ・みんなで食事をする機会は心身の健康と社会的，経済的健康のためにとても大切です。お話をしながら，にこにこ笑ってごはんを食べるだけで，うつは防ぐことができます。地域の方々がより気軽に交流しながら食事をしたり，する機会が必要ですし，コロナでたくさんの祭事が中止になってますが，このお祭りも，地域を包括的に活性化するためにもとても大切です。市民からボランティアスタッフを募集して，もっとお祭りを使って，地域の人々がつながり，くつろぎ 元気になり，様子を見守り合える機会をつくってほしいです。



■福祉の意識に関すること（4件）

- ・形式的でなく、真に心の通った福祉が求められる。
- ・地域福祉が何か、あまりピンときてない中で記入しました。
- ・個人的にはまだ地域福祉を必要としない状況なので必要性を肌身で感じていないが、自治体による高齢者や子育て支援の取り組みは重要だと思っています。個人的には貧困層を優先してケアすべきだと思います。
- ・福祉はそもそもボランティア精神に則って行われなければ意味のないものと考えております。経済的にも精神的にも気持ちにゆとりがなければそれらは成り立たないものと存じます。

■情報に関すること（3件）

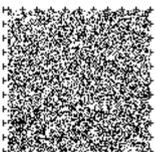
- ・情報がどこを見ればいいのか分からない。または、窓口でしか案内していないなどが多いので、ネットでまとめて見られるように一元化してほしい。
- ・情報提供方法をいろいろな角度から考えてほしい。
- ・40-50代の人たちがボランティア活動に関わることのできる情報を市から発信してほしい。市からの情報は主にシルバー人材制度であり、ボランティアをしたくてもどのような仕事があるのか、誰に連絡すればよいのかわからない。

■健康・医療に関すること（2件）

- ・新型コロナに感染した場合（疑いがある場合）の具体的な行動を地域ごとに示して欲しい。例：〇〇医院に連絡し検査する等、地域で決めて具体的に示して欲しい。
- ・コロナ感染リスクが高い子の幼稚園の園児とスタッフの頻回検査環境がないことが、東京都の子どもの権利条例（条約）の考え方と乖離した、改善すべきことだと思う。

■バリアフリー・安全に関すること（2件）

- ・国分寺市の道路事情がひどすぎると思います。道幅が狭すぎる！道路がグチャグチャです！まずは、整然とした道路づくりをしないと、お年寄り、子ども達の安全が守れないと思います。家にこもる生活になってしまう！
- ・恋ヶ窪駅から戸倉街道に向う線路沿いの道路を舗装して下さい。雨が降ると水たまりがひどく歩けません。

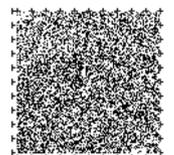


■障害者福祉に関すること（2件）

- ・地域ボランティア，住民ボランティアの声かけ，食料配布，餓死，自殺（母子家庭の夫からの仕送りのない世帯），地域には「人間社会」と「カップ社会」の2通りがあり，この地域は比較的「カップ社会」の人が多。つまり，ムレの顔ぶれが浮上している。生きづらさを感じる。障害の方が働ける環境を作ってほしい。妄想の福祉スタッフは困る!!その他の利用者に対して仕事をしない。男バンと地域の方は伝えている。
- ・家族に障害者がいるので，障害者が安心して生活できるグループホームなどの施設をこれからも作っていただけたらと思います。・成年後見人を第三者に依頼すると多額の費用がかかるようなので，補助していただけたらと思います。

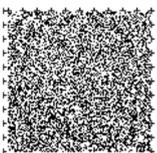
■経済的支援に関すること（2件）

- ・市役所に最近，貧しい人に食料をどうぞとパンフレットがはってありましたが，下に小さく（生活保護は除外）と書いてありました。今，本当に値上げラッシュで生活保護者，シングルマザー，年金者などは，とても大変です。貧しい人達にとっては，早く死になさいと言われてる感じで不安です。冬はエアコン代もとても高く，昼間は寒くてもエアコンはつけないで布団などにくるまって暖まっている様な生活です。このさいなので思った事を書きたいです。（たくさん意見すみません）それに 国分寺は市営住宅が小さすぎます。もう少し，市庁を新しくする費用があるのですから，そちらもあわせて，考えるべきです。都営とて，10年以上申し込むも当たらないので あきらめました。どうか，市営住宅の件を考えて下さい。また，国分寺は本当にいい所だと思います。緑も多く，そんなにガヤガヤしすぎてなく公園などもたくさんあり，子育てやお年寄りなど一般の人にも住みやすい街だと思います。なのに住みやすいランキングに入っていないのは残念でなりません。大きな多摩医療センターもあります。もっと，貧しい人の気持ち，あるいは子育て年代の人達，お年寄りに対する市だけの方針をもっとアピールし，1番最初になんでも取り組む，という事をしていけば もっとさかえるのではないのでしょうか。どんな人にも すぐに手を差しのべる市，街，国分寺に住めばいいよと言ってもらいたいものです。食料支援についても本当に見直してほしいです。この先どれだけ値上げが続くのかもわかりません。本当に毎日，生活が大変です どうか，こういうすぐにでもできる事は すぐにやっていただきたい。食料支援が必要な人は誰でも支援を受けれるようにしてほしい。いろいろ，言いたい事はありますが，すみません。ぐちの様になってしまいました。でもこんな時にしか声を届けられませんので よろしくお願ひします。
- ・子育て世帯 とくに高校，大学が一番お金がかかるので そこにもっと支援してほしい。児童手当は収入にかんけいなく大学まで支給してほしい。また女子がいる家庭は生理用品などお金がかかるので プラスして支給額を増やしてほしい。一般家庭も生活が大変な事をもっとして，支援してほしいです。

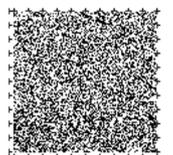


■その他（11件）

- ・人に対して心が開かない場合でも犬(その他)には接する方もいらっしゃるの、犬を存在として認める町にしてほしい。犬を飼う方々へのルール，社会性の共用を進めるべき。犬＝悪とされないように考えるべきです。犬を飼う人々の意識改革もしてほしいです。
- ・コロナ対策による弊害をもっと重視してほしい。
- ・コロナ対策ばかりに気を取られて悪影響でしかない。
- ・「地域共生と質問されての所感」私は国立・小金井・立川市へそれぞれ何年間も住み，今は日吉町でこれが終いの住処だと考えております。特に，昨年8月まで住んでいた立川市若葉町との比較して感じた点です。①人の集まりを推進する働きかけが国分寺市は住民・市側とも無いに等しい。②市が毎月発行する新聞はカラー印刷で体裁は良いが，人の心を動かす内容に乏しい。これは編集者の体制とか相当な英断をもって変えてほしい。③いずれにせよ，人の集まりを推進するようなことをもっともっと策を講じてほしい。
- ・家族の転勤等の理由で，国分寺に引っ越して2年弱なので，正直まだよく分かりません。住みやすい町だと思います。
- ・自治体でなく，市が取り仕切ったらいと思う。
- ・恋ヶ窪駅周辺など，改良の余地がある場合を早急に改良して市の収入源として活用し，福祉を充実してほしい。初期費用はかかっても有名デザイナーに街のデザインを依頼し，長期視点で街の活性化に力を注ぐべき。中途半端な部分改良はお金が流出するだけで殆ど意味はない。
- ・共生社会の実現に向けた取組みを行ってほしい ①未就学～就学～社会と一貫して健常者と障がい者が共に暮らし・学び・働く社会を実現してほしい。具体的には，以下により学童期より，健常者と障がい者が当たり前に同じ社会で生きる日常体験をすること。 ・地域の全ての（もしくは，より多くの）公立小学校に特別支援級を作ること ・障害の種類や程度に関わらず，希望すれば適切な配慮と支援の下，地域の学校で学べるよう，支援者の確保ができるようにすること ・希望すれば適切な配慮と支援の下，地域の学校（普通学級）で学べるよう，支援者の確保ができるようにすること ・インクルーシブ教育の実現。それに向けた教員等の学校体制の整備。 ・学童での小学4年生以上の受け入れ（放課後の居場所統合の目的） ・障がい者の働く場所の充実。障がい者のための作業所ではなく，社会の中で多くの健常者と接点を持ちながら働くことのできる仕組みの構築 ・障がい者が社会で（普通に隣近所で）地域と日々の関わりを持って暮らす社会の実現（ホーム等で特定の人との接点のみに限定され，同種の人々とのみ関わるわけではなく，「社会」全般と生きることができると社会の実現 ②障がい者・高齢者を支援できる人材バンクの創設（ボランティアセンターの有効活用。人材育成と，人材が必要になった時にバンクから早期に人材提供できる仕組み） ③障がい児/者に関する各種申請時の負荷軽減（例：情報を一か所にまとめ，共有し，同じ内容を話すために各役所等を訪問しなくても済む環境にする。もしくは，土日等，フルタイムで働く親が利用しやすい環境を整える），簡素化。 ④上記に関連し，申請が必要な時には保護者が申請時期，種類を把握して申請するのではなく，役所からのプッシュ式で申請依頼が届く仕組みの実現 ⑤上記の実現のために，障害児に関する情報の集約と共有（現行は，各保護者が情報を集めて回る。例えば，つくしんぼに未就学児～学童・成人までに必要な情報を集約し，情報提供やサポートを一か所より効率的に受けることができる体制とする）。 ⑥子育てに関するボランティア活動の活性化（何か利用したい際に無償もしくは安価に利用できる体制。現行のファミサポは不十分。学生の活用も含めて）。



- ・独居・孤独死後の後始末の請負←横須賀市で20万円？で対応しますニュースを耳にしました。国分寺市の後見人制度に含まれていましたら失礼しました。
- ・福祉サービスの充実には賛成だが、だからといって安易に新規参入を承認しないでほしい。療育施設や障がい者サービスを受けるのは子どもや障がい者であり、不当な扱いや不十分なサービスであっても訴えることができない。設置基準をクリアしているかどうかだけでなく、その企業の実態や過去の実績、経営状況等をしっかりと調査した上で承認していただきたい。ただ単に施設の数が増えても、安心して預けられない施設が増えるのであれば、結果的に国分寺市の福祉の質が下がるだけだと思う。
- ・貧困で、住居のメンテナンスができず、崩壊寸前の家が近くにあり、危険です。日頃メンテナンスをしていれば、持ち家に長く住むことができると思いますが、このままだと近所にも迷惑がかかります。住居のメンテナンスの相談窓口、補助金などを検討してほしいと思います。また、市内を巡回して、そのような家にはアドバイスすることを切に願います。近隣の家は、直接言うことはできません。以前市役所に電話で相談しましたが、ダメでした。



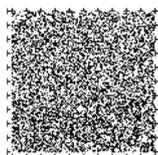
健康についての設問その他に対する意見

■問32 健康づくりや保健医療に影響を与えている情報源（13件）

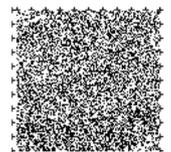
- ・市報。（同2件）
- ・検診の結果。
- ・学校の授業。
- ・人間ドック。
- ・病院栄養士なので職業柄かと思います。
- ・スマートフォンの健康関連のアプリ。
- ・大学。
- ・電車の広告。
- ・スポーツ観戦による全般的な情報。
- ・訪問看護師やケアマネからの情報。
- ・エビデンスに基づいた医療者の発信。

■問33-1 受診していない理由（72件）

- ・2年に1度の受診の為。（同3件）
- ・妊娠出産があったため。（同2件）
- ・今まで職場で受けていたが、退職に伴ってその機会を失ったから。
- ・申し込みが必要。
- ・若いから。
- ・受診そのものが負担に感じる為。
- ・職場で受ける年齢に達していない為。
- ・職場の採血結果で問題なしだったので。
- ・健康診断の予約が年末になってしまったため。
- ・かかりつけ医の指導で1年半毎に胃カメラを実施。前回は1年3か月前に実施。
- ・入歯。
- ・申し込みを忘れていた。
- ・職場か市で実施しているものを受けられなかったから。
- ・健康診断に含まれていなかった。
- ・市の婦人科検診は2年に1回のため今年はなし 毎年受けれると良いと思っている。
- ・現在の年齢では疾病リスクが低いから。
- ・検査に行くのが大変だから。
- ・職場の健診の対象年齢外だから。
- ・アンケートの時は受けてないが申ししたので、これから検査する予定。
- ・会社の健康診断に含まれていないから。
- ・国分寺市の老人健診に胃癌は入っていない。
- ・現在、大腸がんで通院中の為。
- ・病気になってしまうから。
- ・後期高齢者医療健康検査に組み込まれていなかったの。
- ・2021 7月に人間ドック受診 たまたま1年以内は受けていない状況。
- ・市の検診は40歳以上でそれに達していない。



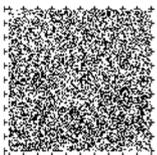
- ・検診メニューに含まれていなかった。
- ・下半期で受けます（職場健康診断年2回）。
- ・2年前に受診したため。11月に受診予定。
- ・(5),(6)→2021年受診しているため。
- ・学校で受けていなかったから。
- ・職場の歯科健診がコロナで中止になっている。
- ・子宮は既に、摘出済のため。
- ・病気はを見つけようと思えば見つかるが 意識しないでいる間に楽しく元気に暮らしていると自然と消滅していくものだから。
- ・良い病院が見つからない。
- ・国保でなくなったので、費用もかかるようになったので。
- ・年齢的にまだ必要性を感じないため。
- ・1人では歩行できず。
- ・検査そのものが身体に負担を感じる。嫌な思いをしたこともある。
- ・つい先延ばしにして期間が過ぎてしまった。
- ・近々受けようと思う。
- ・がんサバイバーだが、次の発症は治療するつもりがない。
- ・離・転職に伴う健康保険切り替え。
- ・案内がなく、忙しさに追われ、失念している。しかし必要は感じている。市が実施する定例の検診とセットになっていると受診しやすい！！
- ・年2回ほど体幹部全体のCT検査を受けているから。
- ・機会がなかったから。
- ・施設入居中で異常が無いから。
- ・健康診断の対象項目でなかったから。
- ・たんが出ない、5年ごとに検査しているため、歯科検診は次回受ける予定。
- ・治療が必要な時に受診する。
- ・職場の健診で一緒に受けれたら受けている。別途予約したりして行くと休みを取らなければいけなかったり手間が増えるため。
- ・受診するのが苦痛だから。
- ・通院しているため。
- ・毎月かかりつけ医に受診しているから。
- ・どのタイミングで受けるかなどわからないから。
- ・以前は職場で毎年6月にやっていたが、今年3月に退職し、人間ドックを予約したが、コロナになり、キャンセルし、11月にやる予定。
- ・総入れ歯だから。
- ・まだ受診が必要な年齢ではないとおもっているから。
- ・すでにワクチン接種したため。
- ・会社の検診に年齢的に含まれないから。
- ・昨年胃カメラ大腸カメラをしたし、毎年するのは大変だから。
- ・育休中で職場の健診が受けられていないから。
- ・受けるための手続きが大変だから。
- ・受ける必要がないから。



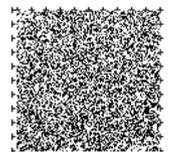
- ・ 受ける機会がなかったから。
- ・ 16歳なので。
- ・ 10月初旬に市が実施する胃がん検診を受信する予定（予約済）で、本アンケート回答時点では未受診のため、「その他」を選択。

■問38 健康的な食習慣の妨げになっていること（60件）

- ・ 好みに偏りがある。
- ・ 料理嫌い，食べる時間をもったいない，別のことしたい。
- ・ 料理が苦手。
- ・ 疲労。
- ・ 欲（甘い，うまい）。
- ・ 偏食になりがちになってしまう。
- ・ 不規則。
- ・ 1人1人違う。
- ・ 自分自身食べすぎる。
- ・ 主人が好き嫌が多くお酒が好き。
- ・ 食に興味がわからない。
- ・ ストレス。
- ・ 家族の世代が違うから。
- ・ 仕事で忙しい毎日である。
- ・ お菓子の誘惑。
- ・ 食事量が多い。
- ・ 病気。
- ・ 心に余裕がないのかもしれない。
- ・ 意志の弱さ。
- ・ 間食（糖分）。
- ・ 妨げはありません。
- ・ 自然食品の店がないこと。
- ・ 食が細いので。
- ・ 減塩は味が悪くなるため難しい。
- ・ 自分以外作れる人（パートナー）ができない（作れない）ため。
- ・ おかし。
- ・ 好きなものを食べたい。
- ・ なし。
- ・ 夫の食事量が多すぎる為，つい食べ過ぎて時間も遅くなってしまいます。→内臓脂肪過多が心配。
- ・ 同居家族の嗜好優先。
- ・ 健康的な食習慣を実施しています。
- ・ 甘い物を好む為。
 - ・ 仕事の為，不規則な時間の食事。
 - ・ 体調が戻らない為。
 - ・ 自分自身の意志。
 - ・ 既に健康的だと思う。

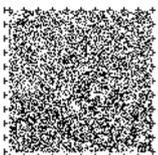


- ・情報が多すぎる。好きなものを食べたい。
- ・仕事による生活サイクル。
- ・病気。
- ・酒量。
- ・自分の体調。
- ・お菓子，アイス好き。
- ・勤務中の昼食は楽しみの一つ。
- ・台所に立っていると腰痛が強くなる。
- ・甘いものがやめられない。
- ・精神面（イライラ）が起因で，妨げられる 時がある。
- ・消化能力の低下。
- ・甘いものがあるとつまみがち。
- ・コロナによる外出制限，在宅勤務。
- ・加齢による食の減少が妨げになっている。
- ・大食，早食い。
- ・食欲旺盛なこと。
- ・甘いものをやめられない。
- ・体力が残らない。
- ・食材の高騰。
- ・つい食べ過ぎてしまう。
- ・意思の弱さ。
- ・食べすぎる。
- ・健康な食習慣が何かの知識がないこと。
- ・家族間での考え方の違い。



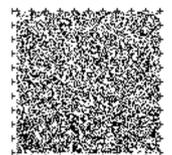
■問42 運動習慣の定着の妨げになっていること（40件）

- ・コロナ。(同1件)
- ・コロナでジムはお休みしています。
- ・自分の年齢と体力に合った運動の程度が正確にわからない。
- ・他にしたいことが山盛り。
- ・コンパスへ週2回通っている。
- ・体の痛みがあるから。
- ・買い物には歩いて行くようにしています。
- ・運動を自由にできる環境があまりないこと。
- ・体のあちこちに痛みがあり、やりたいが運動できない状態。
- ・コロナ感染があるため。
- ・股関節が悪い為松葉杖をついている為、長い時間歩くと痛む為。
- ・雑用が忙しい。
- ・疲れたくない。
- ・やり方がよく分からない。
- ・体力の低下。
- ・コロナ禍で人々の集まる体操場に行くこと等を避けるようになった。
- ・国分寺市内の体育施設の充実を希望する。
- ・コロナによる行動制限で前は5～6/w→今は2/wの運動。
- ・足が痛い。
- ・毎日散歩。
- ・暑すぎること。
- ・コロナでスポーツクラブに行かなくなった。
- ・機会がない。
- ・多少身体的な不安がある。
- ・夫が運動が得意ではない。
- ・仕事を通じて運動している。
- ・頸椎、脊椎に問題があり、運動が辛い。
- ・散歩する公園が近くにない。
- ・時間がない。
- ・天候が妨げとなる（通勤を徒歩約3km、雨が降るとくじけます）。
- ・産後まもないため。
- ・コロナ禍により運動教室に通う機会を失った。
- ・コロナによる外出制限、在宅勤務。
- ・季節的に暑い為、運動するのが辛い。
- ・妊娠中で思うように体を動かせない。
- ・自分に合った運動が解らないこと。市の運動機関を利用したが、年齢や健康状態にあったメニューにならないので、返って背筋を傷めてしまった。そのあとは怖くて行けていない。
 - ・天候。
 - ・どのような運動をすれば良いか分かっていない。
 - ・受験生で忙しいため。



■問43-1 悩みやストレスの原因 (37件)

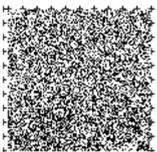
- ・不妊治療，東京の人は冷たい，見下してくる感じ。
- ・耳鳴り。
- ・子供と音信不通になっている。
- ・病気。
- ・仕事が長続きせず何度も転職すること。
- ・保育園，子育て環境が整ってないこの街。
- ・あと32カ月で定年60才，65まで不安。
- ・社会復帰。
- ・過去の後悔。
- ・退職後の生活設計。
- ・不眠症。
- ・コロナで親に会えないこと！
- ・義親の介護。
- ・体調の悪さ。
- ・父母が遺した土地が売れなくて，固定資産税を私は一生払えるが，子孫にまで負担をかけるので，それが心配で眠れない日が多いのです。
- ・働きたいけど，何をしたら良いか分からない。働いたとしても，そこで悩んだ時，相談出来る所がほしい。メールのマナーや色々な基本的なことが分からないので，自信がない。不安。一人暮らししたいけど，ボッタクリが怖い。
- ・将来。
- ・老後の生活，お金があるかどうか。
- ・老後の施設選び。
- ・主人がパーキンソン病なのに，外に出たがり，出ればころんでケガをします。認知も少しあり言う事をきかない為ストレスを感じます。
- ・コロナ感染が恐い為，行動半径を制限している。
- ・老後について。
- ・熱中できるものがない。
- ・歯周病。
- ・眠りが短い。
- ・国の政策を一切信用できない。将来への不安。
- ・親の今後の対処（生活，経済など）。
- ・将来の不安。
- ・家の片づけ。
- ・進路。
- ・自分の将来。
- ・終活に関する事。
- ・少子高齢化が加速し，国も個人も経済状況が悪化し，伝染病も蔓延し，公文書や統計の改ざんを筆頭に深刻な不正が発生し，効果のある適切な処置と対策をせずに無策か愚策の政府のリスク。
- ・奨学金。
- ・家の修繕等。



- ・円高，戦争。
- ・将来への漠然とした不安感。

■問43-2 最も気になる悩みやストレス（17件）

- ・保育園，子育て環境が整ってないこの街。
- ・あと32カ月で定年60才，65まで不安。
- ・退職後の生活設計。
- ・主人がレビー小体型認知症で日々の事をすべて忘れてしまうこと。お酒が大好きで1日中でも飲んでいたいのですが，一定量以上になると思って止めてもらいます。その時の怒りがストレスになり辛いです。又，妄想幻想でフツと家を出て帰ってこないことがあり一時も目を離せないことが辛いです。
- ・子供の就職。
- ・子供の学費。
- ・体調の悪さ だるさ耳鳴りが酷く寝ている時が多い。
- ・フルタイムで都心に勤務している共働き夫婦です。3才，0才児がいて，0才復職したため，仕事も育児も忙しく自分の時間が取れません。せめて休日にゆっくりできると嬉しいです。例えば，子供と参加できるベビーヨガやアート教室など，週末にリラックスできるイベントがあると家族で参加（もしくは子供を連れて私か夫だけ）できて良いなと思いました。
- ・働きたいけど，何をしたら良いか分からない。働いたとしても，そこで悩んだ時，相談出来る所がほしい。メールのマナーや色々な基本的なことが分からないので，自信がない。不安。一人暮らししたいけど，ボッタクリが怖い。
- ・将来。
- ・家族との人間関係。
- ・休みの日もご飯や家事など夫は出来ない。やっても雑なので自分が納得するためには自分でやるしかない。そうすると1日のある程度の時間は家事になるため。夫がゲームしてるのに自分は忙しくてそれがストレス。子どももママ…なので…。
- ・老後の施設選び。
- ・仕事について（転職してまだ数か月のため）。
- ・東京在住の為，現在も気やすく帰省して親に会いに行けない。
- ・加齢の為。
- ・コロナのため入院中の夫との面会は今年一度しかない。



健康づくりに関する自由回答

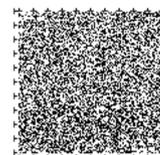
ウォーキングイベントやスポーツ教室など気軽に運動できる機会を求める意見が多くありました。また公園への健康器具の設置や、定期健康診断での費用の助成及び健診内容の充実を要望する意見もあり、健康づくりに対する意識の高さがうかがえます。

喫煙について、路上での受動喫煙や吸い殻のポイ捨てを気にする意見があり、喫煙時のマナーについて今後さらなる周知を図っていく必要があります。

健康づくりに関する自由回答は、7項目71件のご意見が寄せられました。

■身体活動・運動について（18件）

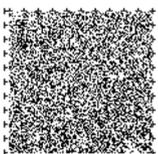
- ・高齢者だが運動は必要と感じている。筋肉の低下を防ぐため、気分転換にもなる。安全で快適に便利、持続的からジムを利用している。これに経済的な支援があるといいと常々思う。
- ・市内のウォーキングルート、地域別のコースがあると良いと思う。
- ・国分寺ウォーキングプロジェクトを作って、ただひたすら一列になって歩くってイベントをやる。一人参加をしやすいイベント。
- ・市で主催するウォーキングに何回か参加させて頂きました。スポーツ推進課の方々の気配りに感謝しています。
- ・誰でも気軽に運動できる場所が知りたい。簡単なので良いから助言してくれたらもっと嬉しい。病院はケガしてからでないといけないし聞けないし聞くのが恥ずかしい。
- ・お金をかけない自分でストレッチすることが良い。
- ・市で行っている無料の健康講座や健康相談はとても参考になるのでこれからも開催してください。市報は毎回読んでいます。
- ・国立駅や国分寺駅（西も）など、各地に自由に過ごせるサロンのような空間が欲しい。もちろん気軽に入れることが大切であるが…。発信力が強くなるような魅力的な空間になればその後いろんな身近なサービスに結びつくのではないのでしょうか？まずは1ヶ所から。
- ・各スポーツセンターを年中無休にしてほしいです。営業時間をより長くして欲しいです。
- ・市営のジム作って欲しい。
- ・高齢者のメンタルヘルスに関する情報や相談機関が身近にほしい。
- ・市民プール増設。
- ・託児や子どもが一緒でも取り組むことができる、健康サービスがあると良いなと思います。子育て中は全く運動ができません。
- ・スポーツジムにほぼ毎日行って運動をしている（週5～6回）高齢者の健康に大いに役立っていると思っています（ほぼ病気無し）高齢者への割引や補助があれば非常にうれしいと思います。
- ・シニアが参加できるスポーツ教室を増設してほしい。
- ・20～40代の育児世代が参加しやすい、ヨガ・ピラティス等のイベント（週に1回、土日）を開いてほしいです。子連れで参加できるプログラムや回数券制にするなど、忙しい日々の中でも参加しやすく、自分の身体と向き合える時間が欲しいです。
- ・子供（1歳未満）と利用できる運動の機会を増やしてほしい。



- ・近隣の市とも協力し、高齢者等が、運動が（または趣味）できる場所が必要と感じる。（寝たきり等をさけるため）近所を散歩しているだけの人が多いように思う。もう少し広く取り組みしてほしい。

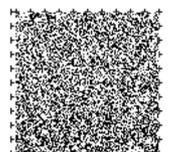
■健康全般について（11件）

- ・体重をきちんと維持している。自分できちんと管理している、運動もしている。
- ・友達とおしゃべりをし（電話等）、検診をし出来るだけ自分の体を使って炊事をし歩くこと。
- ・現在週2～3回、整形外科で足の首のリハビリをやっているが、効果はどうか不明だ。年々高齢化し不安なことが多い。
- ・健康には笑うことがとても大切で、科学的な根拠もあります。高齢者の方や、子育て中の方、介護をされている方などが地域で短い時間でも定期的に集い、笑いヨガができるといいなあと思っています！私は笑いヨガリーダーです！
- ・ストレスが無くなれば、タバコはやめたいです。一つのしゅみでもありますけど。
- ・良い歯医者先生が増えると健康を守る事になると思う。（すぐに歯を抜いたりしないような先生）。
- ・昔、歯の治療でネジをうめたが金属アレルギーが出て膿やすく苦労しています。今はその治療がNGであると先生に教えていただきショックでした。昔は良かったが今はダメな方法で困っているので治す事ができたら嬉しいです。
- ・満足のゆく歯科治療、効果のある歯磨き指導が得られていない悩みがある。歯医者選び方がわからない。
- ・フッ素は間違いです。
- ・1日4回は必ずみがいている。
- ・身体ばかりではなくメンタルのケアのため、深呼吸や好きなアロマの香りなどでリラクスの時間を設けるようにしている。



■健（検）診について（9件）

- ・通常の健診では、外れる有料(高額, 任意)の健康診断への補助のさらなる充実を願います。少しでも補助が出れば自費負担があっても受診しようと考えます。
- ・骨密度検査等, 検査料を助成したり, 市の検診に加えてほしい。(子宮体がん, 血液検査でわかるガン等)。
- ・病院へつなげるための検診とならないように!!人間ドックをもっと身近なものにしてほしい。安くしてほしい。公園で朝ラジオ体操をしている。階段の昇り降りとエスカレーターを使う人の割合が半々になってきた。スポーツジムがいくつもある。BMI25では日本人は長生きしている。薬漬けにしないように!!アメリカ人とは違う。日本人はガンで死ぬ人が多い。
- ・子どもの健康診断をもっと充実してほしい。
- ・定期健康診断に歯科検診必要, 必須にするとよい。いつでも, 誰でも公的な公民館などで軽い体操を安価でできるしくみ, ヨガ, 筋トレも含めて, 常にオープンしてるしくみがあるとよい。
- ・検診も近隣の市の医療機関での受診を可にして欲しい。小平, 立川と比較し, こくベジは値段が高い。(50~100円)
- ・親が人間ドックに行く予定なのですが, 国分寺病院や国分寺内科中央病院だけではなくて, 他の近隣の市の病院でも受けられるようにしてほしい。
- ・若い世代にも無料の健診を勧めて欲しい。現代のやり方(例えばウェブ健診等)でおこなう。
- ・胃がん検診に胃カメラを導入してほしい。バリウム検査は苦痛で受診したいと思わない。



■地域環境について（7件）

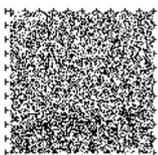
- ・1日8000歩，小学校区域を歩いているが，狭い道路を自動車が減速せずに走っていることがままある。また駐車違反も多い。警察と連携して，注意喚起し，安全な街づくりをしてほしい。
- ・タバコについては，通学路で歩きタバコをしてる人が居るので禁止区域でやっている人が気になった。
- ・路上喫煙者が多く路上に吸いながら多数捨てられている。取り締まり強化や法整備を進めて欲しい。路上にゴミを捨てる人が多いので街が汚ない。取り締まり強化，法整備，清掃回数を増やす等の対応をお願いしたい。
- ・通勤時，歩きたばこの方がとても多いので気になります。（最寄り西国分寺駅まで，特に，毎日特定の方，3～4人は必ずいます。）子供を連れているので，相手を気遣って離れてはくれますが，毎日見かけるので気になりました。
- ・国分寺駅前の喫煙所の利用者が酷い。通学路でもあり，子供の多いのに，整備がされていない。毎日通るのに不愉快。
- ・体を動かすために弓道場へ行くが，遠いし，交通機関のアクセスが悪い。市内の道も狭いし，健康的な生活するには，道路を広くして欲しい。
- ・国分寺駅高架下の喫煙所を，しっかりと分煙できるようにしてほしい。全く分煙の意味をなしていない。

■栄養・食生活について（2件）

- ・病気は，自分の生活の「結果」であることをもっと知らしめるべき。若い時の暴飲，暴食が，50才～以降の病気をひきおこす。その時は，遅い！！食べものと健康の因果関係を考えるべし。
- ・農薬，化学肥料の少ない米や野菜作りを引き続き取り組んでほしい。

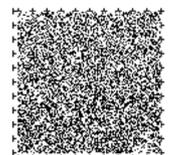
■こくベジについて（2件）

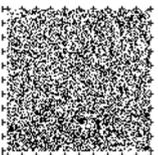
- ・新鮮な野菜（こくベジ）中心に食事を作る。よく噛んで食べ，適度な運動をする。ストレスをためない，人とかわり繋がりボランティア活動をする。残念ながら活動は府中と国立です。こくベジプロジェクトにかかわればと思っています。SDGs取り組みの関心あり。
- ・こくベジ、を使った学校給食がとてもおいしいとのことで子供たちの好き嫌いがほぼなくなり助かっています。また食べるだけでなく収穫体験やそれにまつわる豆知識も教えていただくなど手厚い食育活動を行って下さっていること親子ともども感謝しております。



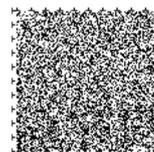
■その他（21件）

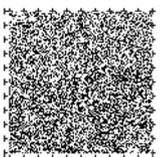
- ・公私施設を問わず，国分寺市民が入れる老人施設がどうなっているか現状を知りたいです。費用，施設内容，資格等市報ほかで公知していただくと有難いと存じます。立川市ほかと比べて，国分寺市は貧しい？と噂としてありますので。
- ・後期高齢者に対する相談窓口の充実をお願いします。
- ・健康相談等の募集記事を市報で目にしますが 募集人数が少ないと思う。場所等を地域的に通いやすい場所を設定してほしい！
- ・コロナウイルス感染防止のために全ての外出を自粛し，フレイルで歩けなくなった。一人では外出できず車いす利用生活でも要介護3に認定されないという。リハビリを利用するサービスがあることも教えてもらえず，ケアマネジャーには不信感で一杯だが，こちらから辞めることができず恨めしい。いつ辞めてもいいと向こうからは言われじつに憎たらしい。
- ・飲酒の習慣に関連して，コンビニで24時間いつでも酒類を販売しないほうがいいと思います。
- ・コロナの注射3回目の後遺症はどちらに相談したらいいのでしょうか，だるくてつらいです！！。
- ・近くの公園に設置されていた遊具が，安全性の問題なのか，次々と撤去された。うんていやジャングルジムは子供から高齢者まで健康作りにととても役に立っていたのでとても残念である。市に問い合わせたが新しい遊具も設置されず，悲しい思いをしている。市民の意見が上まで伝わっているのか疑問である。
- ・アンケート用紙，裏表使ったらいかが，用紙がもったいない。
- ・市の相談，平日以外も対応してくれるとありがたい。
- ・これからも市民の健康づくりのための政策の発展を期待しています。
- ・幼稚園ならぬ老楽園のような食事，遊び，運動，学びを楽しめる施設を沢山作り，そこに通うことで健康寿命を高めることが健康作りになる。医療費の抑制にも繋がる。
- ・開業医，病院が少ない。特に総合病院。生協とか済生会の誘致。
- ・アンケートにかかった時間や費用を無駄にしないで下さい。
- ・夜9：00過ぎも病院が開いてほしい。
- ・公園に大人も使える健康器具がほしい。
- ・生活に関する困ってきたこと，年金が少なくなり90過ぎると生きていと思わなかったので残金は入院だの家の直しにお金かかりその日用をとっておくが 税金，預金あると補助金もらえない どんどん減って一番困ってます。
- ・問48適正飲酒の設問に飲まないがないのはどうか。製造販売業がある事は分かるが。
- ・コロナワクチンについて：国の方針を伝えるだけでなく市としてどう考えるか独自の意見を住民に伝えるべきである。
- ・問が多いのならなにか報酬が欲しいです。回答する気をなくします。
- ・健康づくりを行いたいと思い，市が開催している催しに申し込むが抽選に落ちることが有る，できれば希望者をなるべく当選させてほしい。
- ・2年前に転入したため，わからないの回答が多い。サ高住のため自治会にはいっているなどのことはわからない。





第3章 総括





(1) 回答者の状況について

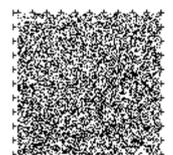
- ・回答者は男性より女性の方が多く、また高齢の方が多くなっています。
- ・職業・就業形態は「無職・家事専業」が35.1%で最も多く「正社員、正職員」の32.3%と合わせると6割を超えています。
- ・居住地区は「東恋ヶ窪」が10.4%で最も多い一方で、「並木町」では1.8%と地域によって差があります。
- ・家族構成は「夫婦と子または自分と子」が36.8%で子育て世帯が最も多くなっています。

(2) 地域のことについて

- ・地域でイメージする範囲は、どの世代もおおむね「自治会・町内会」の割合が多いですが、60歳代以上で「市全体」が最多となるなど、世代によってイメージする範囲に特徴があります。30歳代から50歳代で「小学校区」が多いのは、子供が小学校に通っていることが影響していることも考えられます。
- ・自治会に加入している割合は全体で47.3%となっていますが、16歳～20歳代、30歳代では「加入したことがない」が約半数と若い世代での加入率は低くなります。
- ・近所付き合いについて、全体で約9割近くが必要性を感じており、実際に日頃から近所付き合いをしているとの回答が多くありました。この近所付き合いは年齢による相関がみられ、年齢が上がるほど近所付き合いが深まっていく傾向がみられます。一方、本町・本多・東恋ヶ窪地域では「近所にどのような人がいるかわからないため、ほとんど付き合いはない」が14.2%でほかの地域よりも多く、地域によって差がある結果となりました。
- ・近所で困っている人がいた場合の対応として、どの構成別でも「緊急時の手助け」と「安否確認の声かけ」に多い回答が集まり、基本的に緊急時は手伝いたいという意向を持っていることがうかがえます。

(3) 地域での活動について

- ・地域活動やボランティア活動への参加率は、全体で16.8%となっていますが、30歳代では参加率が1割未満で少なくなっています。全体の8割を超える方が現在取り組んでいないこととなりますが、そのうちの約6割が「取り組んだことはない」と回答しています。取り組んだことがない理由としては、「活動に参加する時間がない」が39.4%で最も多くなっています。また、ボランティア活動や活動団体の情報入手状況では4割近くが「ほとんど入手できていない」と回答しています。さらには、福祉に関するボランティア活動等を活性化するために必要なこととしては「活動の情報提供の充実、PR強化」が56.7%で最も回答が多くなっています。そのため、ボランティア活動等の情報発信を充実させることが課題となります。



(4) 福祉のことについて

- ・福祉の関心については約7割が持っていますが、年齢が若くなるほど関心が低い傾向にあります。また福祉のイメージでは50歳代以下で「高齢者や障害者など特定の人に関係すること」が最も多く、70歳代以上では「すべての人にもたらされる豊かさや幸せのこと」が最多となっており、年齢によって福祉のイメージに差がみられます。今後、若い世代を中心とした福祉の関心を喚起する取組が求められます。
- ・国分寺市の「子育て家族が暮らしやすいまち」という印象については、全体で6割近くが【そう思う】と回答している一方で「障害者が暮らしやすいまち」では「わからない」が最も多くなっています。
- ・福祉サービスの入手状況は、【入手できている】が28.4%であるのに対して、「ほとんど入手できていない」は41.3%となります（「必要ない」は28.2%）。また、【入手できている】方の情報入手手段は、「市役所の窓口や広報紙」が7割近くで最も多くなっていますが、40歳代以下では「インターネット」の回答が4割前後あります。情報端末の進歩とともに、世代によって情報の入手先が変化してきていることがうかがえることから、これからの福祉情報提供の充実を図る上で考慮する必要があります。
- ・福祉に関する相談相手として、「市役所の窓口や職員」と「家族・親戚」が年齢に関わらず上位2項目で回答が多くなっています。「頼める人がいない」割合は全体で4.5%となっています。

(5) 再犯防止について

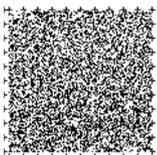
- ・犯罪をした人の立ち直りに協力したいかについては、全体で【思う】が2割を超える割合に対して、【思わない】は5割を超える回答となりました。具体的な協力内容は「再犯防止に関するボランティア活動に参加する」が最も多く、一方で協力したいと思わない理由では「自分や家族の身に何か起きないか不安だから」が50.9%となっており、協力することへ不安を抱いていることがうかがえます。

(6) 成年後見制度について

- ・成年後見制度について、「言葉だけ聞いたことがある（内容は知らない）」が5割近い割合となり、「制度内容を含めて知っている」方で家族や自分にこの制度を利用したい方は半数以上となっています。また年齢が若くなるほど利用したいと思う割合が多くなる傾向にあります。

(7) 地域共生社会について

- ・地域での相談支援の充実のために重要な取組については、「市役所に多様な相談を受け付けてくれる窓口を設置する」に4割近い方が回答しています。また「相談がしやすいよう、窓口の開設時間の延長や相談を受ける方法の見直しを行う」にも16.8%が回答しており、市民の相談窓口への期待が大きいことがうかがえます。
- ・地域とのつながりについて必要な取組については、「隣近所など、周囲の理解と協力による見守りなどの支援を行う」や「住民がお互いに支え合い助け合えるまちづくりをすすめる（住民同士や行政との協力等）」に多くの回答が集まり、多くの市民がより身近な人とつながりを求めていることがうかがえる結果となりました。
- ・健康や福祉サービスについて必要な取組については、40歳代以下で「安心して子どもを産み育てられる子育て環境を充実させる」、50歳代以上で「高齢者への支援（介護や生活・自立支援・生きがい対策等）を充実させる」が最も多い回答となっており、年齢によって必要と思う取組に差があることが分かります。



(8) 新型コロナウイルス感染症の影響について

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大後の心情や考えの変化について、「感染対策を過剰に意識するようになり、ストレスを感じた」が37.0%で最も多く、次いで「不安を強く感じるようになった」が32.7%となっています。また健康意識の変化では「健康への関心が高まった」に5割を超える方が回答しております。

(9) 健康について

- ・健康状態は、【よい】が53.1%と5割を超える割合を占めていますが、【よくない】が16.5%となっています。若い年代ほど【よい】が多くなっていますが、【よくない】は年代に関わらず存在し、若い年代でも健康問題を抱えていることが分かります。特に、男性でBMI「肥満（25.0以上40.0未満）」が2割を超えており、健康への注意が必要です。
- ・各自の健康管理として、がん健診は「受けていない」人が多く、その理由としては、「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」や「時間が取れなかったから」が多くなっています。このことから自分の健康への意識が低く、健康づくりに割ける時間的余裕がないことがうかがえます。今後各自の健康への意識を高めるとともに、健診など自身の健康管理の機会を充実させることが必要です。

(10) 食育（栄養・食生活）について

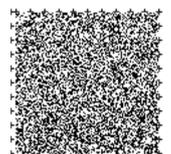
- ・朝食の摂取状況については、「ほとんど毎日食べる」が約8割となっていますが、16歳～20歳では「ほとんど食べない」が2割半ばとなっています。食べない理由としては「朝食を準備する時間がない」が約6割を占めています。
- ・食生活の改善については、「関心はあるが、改善するつもりはない」が2割を超える割合で若い年代を中心に多く、健康的な食習慣の妨げとなっていることでは「仕事（家事・育児等）が忙しくて時間がないこと」に多くの回答が集まりました。関心は高いが実践できていないことから、正しい食生活の知識の普及と、実践の為の情報提供が必要となります。

(11) 運動習慣・健康行動について

- ・日頃から意識的に【動かしている】人は59.8%で、60歳以上高齢の方は割合が多くなっています。
- ・運動習慣の妨げになっていることは、50歳代以下で「時間に余裕がないから」、60歳代以上は「年をとったこと」が多くなっています。今後、時間がない人でも隙間時間の中で行える運動を普及していくことが必要です。

(12) 飲酒について

- ・飲酒の状況について、全体では「毎日飲む」が14.2%、「ほとんど飲まない」が42.4%となっていますが、男性の2割を超える方が「毎日飲む」と多くなっています。また、男性で1日に2合以上飲んでいる人が3割となっています。また適切だと思う1日の摂取量は、男性や若い年代で2合以上と回答した人が女性やほかの年齢に比べて多いことから飲酒者やその家族を中心に、適切な飲酒量と多量な飲酒の危険性について啓発していくことが必要です。

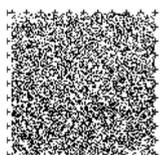


(13) 喫煙について

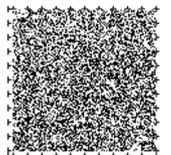
- ・喫煙の状況について、「毎日吸っている」が8.8%、「吸わない（喫煙したことがない）」が70.6%となっており、男性の2割近い方が「毎日吸っている」と回答しています。喫煙している人の今後の意向は、「やめたくない」が43.8%で最も多くなっています。今後、喫煙のもたらす影響について周知を行うとともに、禁煙を試みたい人に対する情報提供を行うことが必要です。
- ・受動喫煙の機会が路上において最も高く、家庭や職場においても「ほぼ毎回」と回答した人がいることから、受動喫煙の危険性を周知するとともに、受動喫煙防止の体制を整えていくことが必要です。

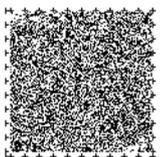
(14) 歯について

- ・自分の歯の本数の状況が20本未満の人は、40歳代から徐々に出現し、70歳代では3割近く、80歳以上では5割近くと、年齢が上がるとともに歯の喪失が増えています。しかし、歯や口のために行っていることは、「1日1回以上十分な時間をかけて歯みがきをしている」が68.7%で最も多く、次いで「デンタルフロスや歯間ブラシなど補助道具を使っている」が47.8%と、むし歯や歯周病予防など歯の喪失を防ぐための取り組みを行っている人は少なく、歯や口腔の健康についての周知を図っていくことが必要です。



第4章 調査票





インターネット回答用	
ユーザーID	
パスワード	

国分寺市地域福祉計画および健康増進計画に関する アンケート調査票

～ ご協力のお願い ～

本市では、平成29年度から令和6年度までを計画期間とする『国分寺市総合ビジョン』において、市民、事業者等とともにまちづくりをすすめる上での共通目標となる未来のまちの姿として「魅力あふれ ひとがつながる 文化都市国分寺」を掲げています。



また、人と人とのつながりや支え合いの地域づくりの推進、市民の健康づくり向上のため、総合的・包括的な計画として地域福祉計画および健康増進計画の策定をしています。

この度、福祉に関する他の計画との調和を図る観点等から、地域福祉計画および健康増進計画の計画期間を1年短縮し、令和6年度に次期計画を開始するために、令和4年度から策定に着手いたします。

市民の皆様ととりまく社会情勢や地域の課題は大きく変化しています。地域福祉に関するお考えや健康状況を把握するとともに、ご意見をいただくため、本アンケート調査を実施し、市民の皆様とともに本市の施策の充実に活かしていきたいと思えます。

ぜひご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和4年9月

国分寺市長 井澤邦夫

《インターネットでの回答について》

『国分寺市地域福祉計画および健康増進計画に関するアンケート』については、国分寺市公式ホームページ（以下「市ホームページ」または「市HP」といいます。）に掲載しています。右の2次元コードからアクセスいただくか、市ホームページ内にある「ページ番号検索」で「1028708」と半角で入力し、ご覧ください。

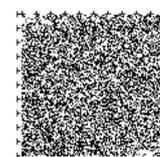
<2次元コード>



<市HP
ページ番号検索>

ページ番号検索

1028708 表示



《ご回答にあたって》

1. この調査は、国分寺市に住所がある16歳以上の市民3,000人の方を無作為に抽出し、送付しています。
2. ご本人が回答してください。ご本人の回答が難しい場合は、ご家族等によるサポートをお願いします。
3. ①郵送での回答の場合
アンケート調査票（以下、調査票）に直接ご記入いただき、同封の返信用封筒に入れて切手を貼らずに郵便ポストへ投かんしてください。
②インターネット回答の場合
パソコン、スマートフォン等から回答できます。
4. 本調査は無記名により実施し、ご回答いただいた内容については統計的な処理をするため、回答者が特定されることはありません。また、表紙右上の「インターネット回答用ユーザーID・パスワード」は、郵送回答とインターネット回答の重複を確認するものです。ユーザーID・パスワードは無作為に付与しており、個人を特定できないようにしています。



回答の締め切りは

令和4年10月14日（金） です。

郵送の場合は、期日までにポストへ投かんしてください。

○ご不明な点などがございましたら、下記までお問い合わせください。

国分寺市 健康部 地域共生推進課（P1～12まで担当）

健康推進課（P13～20まで担当）

〒185-8501 国分寺市戸倉1-6-1

電話：042-325-0111（内線565） 地域共生推進課

042-321-1801

健康推進課

平日 8:30～17:00

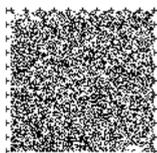
※土・日・祝を除く

E-mail:chiikikyouseisuishin@city.kokubunji.tokyo.jp（地域共生推進課）

kenkousuishin@city.kokubunji.tokyo.jp（健康推進課）

《本調査票の構成》

あなた自身について	（共通）	P 1	
地域福祉に関すること	（地域福祉計画）	P 2～12	問 29 まで
健康づくりに関すること	（健康増進計画）	P 13～20	問 54 まで
用語解説（本調査票で*が印字されている用語）		別紙	



回答に負担を感じる問いには、無回答で構いません。

あなた自身について

F1 あなたの性別について、お聞きします。(○は1つ)

- | | | |
|---------|------|-------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 その他 |
| 4 回答しない | | |

F2 あなたの年齢について、お聞きします。

() 歳 (令和4年9月1日現在)

F3 あなたのご職業・就業形態は次のどれですか。(○は1つ)

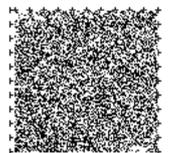
- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 正社員、正職員 | 2 派遣・契約社員 |
| 3 自営業・自由業(農林業も含む) | 4 アルバイト・パートタイム |
| 5 学生 | 6 無職・家事専業 |
| 7 その他() | |

F4 お住まいのまちはどこですか。(○は1つ)

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1 東元町 | 2 西元町 | 3 南町 | 4 泉町 |
| 5 本町 | 6 本多 | 7 東恋ヶ窪 | 8 西恋ヶ窪 |
| 9 東戸倉 | 10 戸倉 | 11 日吉町 | 12 内藤 |
| 13 富士本 | 14 新町 | 15 並木町 | 16 北町 |
| 17 光町 | 18 高木町 | 19 西町 | |

F5 同居している家族の構成は次のどれですか。(○は1つ)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 ひとり暮らし世帯 | 2 夫婦のみ世帯 |
| 3 自分と親または夫婦と親 | 4 夫婦と子または自分と子 |
| 5 自分の子と孫 | 6 自分の親と子 |
| 7 自分の親とその親 | 8 その他() |



<ここからは地域福祉についてお伺いします>

1. 地域のことについて

問1 あなたが考える「地域」とは、どの程度の範囲をイメージしますか。(○は1つ)

- | | |
|--------|-----------|
| 1 隣近所 | 2 自治会・町内会 |
| 3 小学校区 | 4 中学校区 |
| 5 市全域 | 6 その他 () |

問2 あなたは、自治会・町内会に加入していますか。(○は1つ)

- | |
|------------------------|
| 1 現在加入している |
| 2 以前は加入していたが、今は加入していない |
| 3 加入したことはない |
| 4 そのような組織があることを知らない |

問3 近所との付き合いはどの程度ですか。(○は1つ)

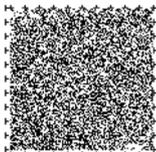
- | |
|------------------------------------|
| 1 日頃から助け合っている |
| 2 気の合った人とは仲良くしている |
| 3 たまに立ち話をする程度 |
| 4 顔を合わせたら挨拶をする程度 |
| 5 近所にどのような人がいるかわからないため、ほとんど付き合いはない |
| 6 煩わしいので近所付き合いは持たないようにしている |

問4 あなたは、ご近所の方とのお付き合いは必要だと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|-------------|
| 1 必要だと思う | 2 多少は必要だと思う |
| 3 あまり必要だとは思わない | 4 必要だとは思わない |

問5 隣近所で、身の周りのこと、家事や外出などで困っている人がいる場合、あなたはどのような対応をとると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------|----------------|
| 1 安否確認の声かけ | 2 趣味などの話し相手 |
| 3 買い物の手伝い | 4 ごみ出し |
| 5 外出の手助け | 6 家の前などの掃除 |
| 7 高齢者等の介護 | 8 短時間の子どもの預かり |
| 9 子どもの送り迎え | 10 子どもの通学路の見守り |
| 11 緊急時の手助け | 12 特にない |
| 13 その他 () | |



2. 地域での活動について

問6 あなたは、この1年間、地域活動やボランティア活動、地域や住民に対する各種の支援活動等について、取り組んでいますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|------------------------|
| 1 現在、継続的に取り組んでいる | 2 たまに、取り組むことがある |
| 3 取り組んだことはない | 4 この1年の間にはないが、それ以前にはある |

問6-1 問6で「1 現在、継続的に取り組んでいる」、「2 たまに、取り組むことがある」と回答した方にお伺いします。どんな活動をしていますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|---------------------|
| 1 自治会・町内会の活動全般 | 2 女性団体の活動 |
| 3 子ども会の活動 | 4 老人クラブの活動 |
| 5 PTAの活動 | 6 子育てサークルの活動 |
| 7 スポーツ団体の活動 | 8 健康づくり体操団体の活動 |
| 9 趣味などのサークル活動 | 10 ここねっと* (小地域福祉活動) |
| 11 ボランティア活動 | 12 NPO活動 |
| 13 その他 () | |

問6-2 問6で「3 取り組んだことはない」と回答した方にお伺いします。活動に取り組まない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

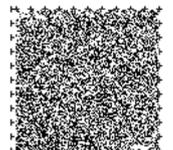
- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 自治会などの組織に入っていない | 2 活動に参加する時間がない |
| 3 参加方法がわからない | 4 特に興味がない |
| 5 経済的な負担が大きい | 6 家族の理解が得られない |
| 7 一緒に活動する仲間がいない | 8 体調が優れない |
| 9 人間関係が煩わしい | 10 その他 () |

問7 あなたは、市民が行うボランティア活動や活動団体の情報をどの程度入手できているとお考えですか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|---------------------|
| 1 十分入手できている | 2 十分ではないが、入手できている |
| 3 ほとんど入手できていない | 4 今のところ情報を得ようとしていない |

問8 あなたは、今後、地域活動やボランティア活動等に、どの程度取り組んでいきたいと考えていますか。(○は1つ)

- | | |
|---------------|--------------|
| 1 ぜひ取り組みたい | 2 できれば取り組みたい |
| 3 あまり取り組みたくない | 4 取り組みたくない |



問9 福祉に関するボランティア活動や助け合い活動を活性化するためにはどのようなことが必要だとお考えですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1 活動の情報提供の充実, PR強化 | 2 活動に関する相談窓口の充実 |
| 3 子どもの頃からの福祉教育の強化 | 4 人材を育成するための講座の開催 |
| 5 体験入門できる機会の充実 | 6 個々の能力を活用できる人材バンクの活用 |
| 7 活動に必要な場所の確保 | 8 運営に必要なお金の補助 |
| 9 団体の法人格取得に向けた支援 | 10 保険加入に必要なお金の補助 |
| 11 活動団体間の連絡や調整機能の強化 | 12 ボランティア休暇制度の整備 |
| 13 特にない | 14 その他 () |

3. 福祉のことについて

問10 あなたは「福祉」に関心をお持ちですか。(○は1つ)

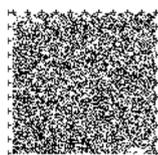
- | | |
|------------|-------------|
| 1 とても関心がある | 2 ある程度関心がある |
| 3 あまり関心がない | 4 まったく関心がない |

問11 あなたは、「福祉」という言葉にどのようなイメージをお持ちですか。(○は1つ)

- | |
|-------------------------|
| 1 高齢者や障害者など特定の人に関係すること |
| 2 困っている人がいたら助けること |
| 3 すべての人にもたらされる豊かさや幸せのこと |
| 4 考えたことがない |
| 5 その他 () |

問12 国分寺市に対して、次にあげるまちの状況についてどのような印象をお持ちですか。
(1)から(5)について、それぞれ1つに○)

	そう思う	どちらかという うとそう思う	どちらかという とそう思わない	そうは思わない	わからない
(1) 子育て家族が暮らしやすいまち	1	2	3	4	5
(2) 障害者が暮らしやすいまち	1	2	3	4	5
(3) 高齢者が暮らしやすいまち	1	2	3	4	5
(4) 地域住民の活動が盛んなまち	1	2	3	4	5
(5) 災害時でも安心できるまち	1	2	3	4	5



問15 あなたは現在、自分に必要な「福祉サービス※」の情報をどの程度入手できていると感じていますか。(○は1つ)

- 1 十分入手できている
- 2 十分ではないが入手できている
- 3 ほとんど入手できていない
- 4 福祉サービスを利用していないため必要ない

※福祉サービス：行政や法人格を有する団体・事業所が提供する高齢者福祉サービス，介護保険サービス，障害福祉サービス，児童福祉サービスなど。

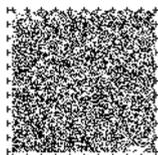
問 15-1 問 15 で「1 十分入手できている」，「2 十分ではないが入手できている」，「3 ほとんど入手できていない」と回答した方にお伺いします。あなたは、「福祉サービス」に関する情報を主にどこから入手していますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1 市役所の窓口や広報紙 | 2 民生委員・児童委員* |
| 3 社会福祉協議会 | 4 子ども家庭支援センター* |
| 5 地域包括支援センター | 6 障害者センター* |
| 7 利用している福祉施設・事業所のスタッフ | 8 家族・親戚 |
| 9 友人・知人 | 10 自治会・町内会の関係者(回覧板含む) |
| 11 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ | 12 インターネット |
| 13 ソーシャルメディア(SNS) | |
| 14 その他() | |

4. 今後の福祉保健施策について

問16 国分寺市の福祉保健施策をより充実していくために、あなたが優先度が高いと考える取組はどれですか。(主なもの3つまでに○)

- | | |
|-------------------------|---------------------|
| 1 地域の支え合いのしくみづくり | 2 地域でのさまざまな交流活動の促進 |
| 3 子どもの頃からの福祉教育の充実 | 4 育児・子育ての支援体制の充実 |
| 5 高齢者の在宅生活支援 | 6 障害者の在宅生活支援 |
| 7 健康づくり事業の充実 | 8 医療サービス体制の充実 |
| 9 移動手段の充実 | 10 公共施設等のバリアフリー化の推進 |
| 11 ボランティア活動やNPOの育成と活動支援 | 12 地域における身近な相談体制づくり |
| 13 福祉サービスに関する情報の充実 | 14 防犯・交通安全・防災体制の充実 |
| 15 福祉に従事する専門的人材の育成 | 16 その他() |



5. 再犯防止について

問17 あなたは、犯罪をした人の立ち直りに協力したいと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|--------------|
| 1 そう思う | 2 どちらかというと思う |
| 3 どちらかというと思わない | 4 そうは思わない |
| 5 わからない | |

問17-1 問17で「1 そう思う」、「2 どちらかというと思う」と回答した方にお伺いします。具体的にどのような協力をしたいと思いますか。

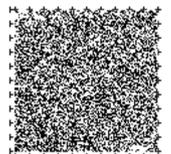
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--|--|
| 1 犯罪をした人に直接会って継続的に助言や援助をする | |
| 2 協力雇用主(犯罪前歴を承知の上で雇用に協力する事業主)として、犯罪をした人を雇用する | |
| 3 更生保護施設(出所後、直ちに自立更生することが困難な人たちに対して、一定期間、宿泊場所や食事を提供する民間の施設)にお金や品物などを寄付する | |
| 4 再犯防止に関するボランティア活動に参加する | |
| 5 広報・啓発活動に参加する | |
| 6 インターネットを活用して広報・啓発活動の情報を発信する | |
| 7 その他() | |
| 8 わからない | |

問17-2 問17で「3 どちらかというと思わない」、「4 そうは思わない」と回答した方にお伺いします。協力をしたいと思わない理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------------------|--|
| 1 自分や家族の身に何か起きないか不安だから | |
| 2 犯罪をした人と、かかわりを持ちたくないから | |
| 3 犯罪をした人と、どのように接すればよいかわからないから | |
| 4 自分自身にメリットがないから | |
| 5 具体的なイメージがわからないから | |
| 6 時間的余裕がないから | |
| 7 興味がないから | |
| 8 犯罪をした人への支援などは国や地方公共団体が行うべきだから | |
| 9 犯罪をした人に支援などするべきではないから | |
| 10 その他() | |
| 11 わからない | |



6. 成年後見制度について

問18 あなたは「成年後見制度*」についてどのくらい知っていますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|-------------------------|
| 1 制度内容を含めて知っている | 2 言葉だけ聞いたことがある(内容は知らない) |
| 3 全く知らない | |

問18-1 問18で「1 制度内容を含めて知っている」と回答した方にお伺いします。
あなたの家族が認知症などの精神上的の障害により判断する力が衰えたとき、
成年後見制度*を利用したいと思いませんか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|--------------|
| 1 そう思う | 2 どちらかというと思う |
| 3 どちらかというと思わない | 4 そうは思わない |
| 5 わからない | |

問18-2 問18で「1 制度内容を含めて知っている」と回答した方にお伺いします。
あなたは認知症などの精神上的の障害により判断する力が衰えることにそなえ、
成年後見制度* (任意後見制度*)を利用したいと思いませんか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|--------------|
| 1 そう思う | 2 どちらかというと思う |
| 3 どちらかというと思わない | 4 そうは思わない |
| 5 わからない | |

7. こころの健康(自殺対策)について

国・都・市では自殺対策に関わる取組をすすめています。様々な悩みや不安等、一人で悩まずご活用ください。

また、以下の設問が負担に感じる場合は、無回答で構いません。



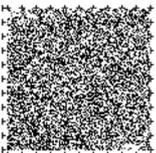
厚生労働省特設サイト 「まもろうよ こころ」



東京都福祉保健局「相談はっとLINE@東京」



国分寺市こころの健康相談



問19 あなたは、今後、悩みやストレスを感じた場合、誰に相談したいと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--|------------------------------------|
| 1 家族や親族 | 2 友人や恋人 |
| 3 インターネットやソーシャルメディア
(SNS) 上だけのつながりの人 | 4 学校・職場関係者 |
| 5 地域の人(自治会の人, 民生委員*など) | 6 医療機関の職員(医師, 看護師, 薬剤師など) |
| 7 公的な相談機関(市役所, 保健所, 地域
包括支援センターなど)の職員など | 8 民間の相談機関(カウンセリングセンタ
ーなど)の相談員など |
| 9 その他 () | 10 相談しないと思う |

問20 あなたは、もしも身近な人から「死にたい」と打ち明けられたら、どうしようと思
いますか。あなたのお考えに最も近いものはどれですか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------------------|-------------------------------|
| 1 「死にたいぐらいつらいんだね」と共感
を示す | 2 「医師など専門家に相談した方がよい」
と提案する |
| 3 ひたすら耳を傾けて聞く | 4 「死んではいけない」と説得する |
| 5 「つまらないことを考えるな」と忠告する | 6 「がんばって生きよう」と励ます |
| 7 相談に乗らない、もしくは、話題を変える | 8 わからない |
| 9 その他 () | |

問21 あなたは、自殺予防に関する「ゲートキーパー*」についてご存じですか。
(○は1つ)

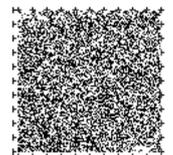
- | | |
|---------|------------------------|
| 1 知っている | 2 言葉は聞いたことがある(内容は知らない) |
| 3 知らない | |

問22 あなたは、これまでの人生の中で、自殺したい(死にたい)と考えたことがあります
か。(○は1つ)

- | | |
|------------|------------|
| 1 思ったことがない | 2 思ったことがある |
|------------|------------|



©ホッチプロジェクト



8. 防災について

問23 あなたは日ごろから地域の防災訓練に参加していますか。(○は1つ)

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

問24 あなたは、災害が起きたときの対応（連絡のとり方や避難の方法など）について、自分以外の誰かと取り決めていますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------------|--|
| 1 同居の家族 | 2 比較的近くに住む家族・親族 |
| 3 隣近所の人（自主防災組織の人を含む） | 4 お世話になっている福祉サービス提供事業者（ケアマネジャー、施設職員など） |
| 5 特に誰とも取り決めていない | 6 その他（ ） |

9. 地域共生社会について

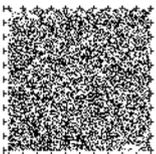
問25 現在、地域では、複雑化・複合化した地域生活課題*に対する相談について、制度の枠を超えて横断的に対応する相談支援体制が求められています。そうした相談支援を充実させる上で、どのような取組に最も力を入れるべきだと思いますか。
(○は1つ)

- | |
|--|
| 1 市役所に多様な相談を受け付けてくれる窓口を設置する |
| 2 身近なところで相談できるよう、地域で活動している人や事業所等の相談を充実する |
| 3 相談が必要な人を発見し、窓口につなぐ取組を充実させる |
| 4 相談を支援に結び付けられるよう、関係者間のネットワークを充実する |
| 5 相談がしやすいよう、窓口の開設時間の延長や相談を受ける方法の見直しを行う |
| 6 その他（ ） |

問26 誰もが住み慣れた地域で安心して生活していくために、どのような取組が必要だと思いますか。①～③について、それぞれお答えください。

①地域とのつながりについて必要な取組。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1 隣近所など、周囲の理解と協力による見守りなどの支援を行う |
| 2 地域活動（自治会等）を充実させる |
| 3 ボランティア団体やNPO法人など市民活動を充実させる |
| 4 高齢者や障害者が地域で活動できる機会をつくる |
| 5 人が集まり、気軽に相談できる場を充実させる |
| 6 住民がお互いに支え合い助け合えるまちづくりをすすめる（住民同士や行政との協力等） |
| 7 外国人市民の地域での生活に対する支援をすすめる |
| 8 その他（ ） |
| 9 特になし |

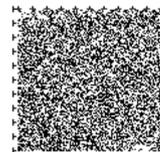


②健康や福祉サービスについて必要な取組。(あてはまるものすべてに○)

- 1 ひとり親家庭の子育て支援の充実
- 2 子どもの貧困対策の充実
- 3 健康や福祉についての情報提供を充実させる
- 4 健康づくりや生きがいづくりの活動が盛んなまちづくりをすすめる
- 5 自宅での生活を支援する在宅福祉サービスを充実させる
- 6 高齢者への支援（介護や生活・自立支援・生きがい対策等）を充実させる
- 7 障害者への支援（介護や生活・自立支援・余暇活動等）を充実させる
- 8 成年後見制度*の周知や市民後見人の育成など、権利を守るための支援を充実させる
- 9 安心して子どもを産み育てられる子育て環境を充実させる
- 10 虐待に関する相談体制の整備など虐待防止の取組をすすめる
- 11 福祉サービス提供事業者の育成や連携をすすめる
- 12 ケアラー*の孤立防止支援など社会で支える取組をすすめる
- 13 生活困窮者に対する相談体制の整備や住まいの確保などの支援を充実させる
- 14 その他（)
- 15 特になし

③まちづくりについて必要な取組。(あてはまるものすべてに○)

- 1 就労に関する相談体制の整備や情報の提供などの支援を充実させる
- 2 罪を犯した人の立直りを支え、社会復帰ができるよう支援を行う
- 3 交通の利便性の確保をすすめる
- 4 公共施設や交通機関、道路の段差解消など、バリアフリー化をすすめる
- 5 災害に強いまちづくりをすすめる
- 6 防犯体制が整ったまちづくりをすすめる
- 7 保健事業（健(検)診・予防接種等）や感染症対策、地域医療体制などを充実させる
- 8 空き家対策を充実させる
- 9 その他（)
- 10 特になし



10. 新型コロナウイルス感染症の影響について

問27 新型コロナウイルス感染症の拡大後、あなたの心情や考えに変化がありましたか。
コロナ感染拡大から回答時点までのあなたの気持ちについてお答えください。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------------------|--|
| 1 不安を強く感じるようになった | 2 家族以外の人とのつながりが少なくなり、孤独を感じた |
| 3 家族関係の悪化や家族との考え方の違いに悩まされるようになった | 4 感染対策を過剰に意識するようになり、ストレスを感じた |
| 5 家で過ごす時間が増え、家族と過ごす時間の大切さを再認識した | 6 在宅勤務や時差出勤の機会が増え、自分や家族の働き方について考えるようになった |
| 7 みんなもつらくて不安なんだと思い、つらい気持ちが少し軽くなった | 8 特に変化はなかった |
| 9 その他 () | |

問28 新型コロナウイルス感染症の拡大後、あなたの健康意識に変化はありましたか。
(○は1つ)

- | | |
|----------------|---------|
| 1 健康への関心が高まった | 2 変わらない |
| 3 健康への関心が低くなった | 4 わからない |

問29 新型コロナウイルス感染症の拡大後、地域生活課題*はどのようなものだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

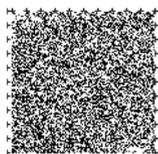
- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1 高齢者の交流機会の減少 | 2 外出自粛による高齢者のフレイル* |
| 3 障害のある人との交流機会の減少 | 4 地域での子育て支援活動の減少 |
| 5 近隣者との関係希薄化 | 6 地域活動の減少 |
| 7 デジタル化への対応格差 | 8 経済状態の格差拡大 |
| 9 その他 () | |

その他、地域福祉に関することをご意見がありましたら、自由にご記入ください。



©ホッテプロジェクト

アンケートはあと半分です。引き続きご協力をお願いします。



<ここからは健康づくりについてお伺いします>

11. 健康について

問30 あなたの身長と体重を教えてください。(数字を記入してください)

身長	cm	体重	kg
----	----	----	----

※心や体の健康状態を確認するときに、「その方の体格 (BMI)」も大切な情報の一つになります。そのため、身長と体重を質問させて頂きました。ご記入にご協力をお願いします。

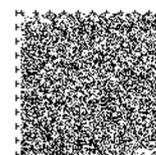
問31 あなたの現在の健康状態はいかがですか。(○は1つ)

- | | | |
|----------------|--------------|-------|
| 1 よい | 2 どちらかといえばよい | 3 ふつう |
| 4 どちらかといえばよくない | 5 よくない | |

問32 あなたの健康づくりや保健医療に影響を与えている情報源はどれですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|---------------------------------|--------------------|----------------------|
| 1 家族 | 2 友人・知人 | 3 保健所・保健センター |
| 4 医療機関 | 5 介護施設 | 6 健康講座や講演会 |
| 7 スポーツ施設 | 8 テレビ | 9 ラジオ |
| 10 新聞 | 11 雑誌・本 | 12 ポスター等の広告 |
| 13 ウェブサイト | 14 ソーシャルメディア (SNS) | 15 地域や職場のサークル等グループ活動 |
| 16 スーパーマーケットやコンビニエンスストア等食品の購入場所 | 17 特にない | 18 わからない |
| 19 その他 () | | |

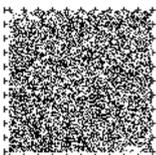


問33 あなたは、最近1年以内に以下の健（検）診を受けましたか。（○はそれぞれ1つ）

受診場所 健診 (検診)の種類	学校で	職場で	市が実施する もので	その他受診 (個人的に受 診する人間ド ック等)	受けていない
(1)血圧, 検尿, 血液検 査などの健康診断	1	2	3	4	5
(2)胃がん	/	2	3	4	5
(3)肺がん・結核(胸 部レントゲン)	/	2	3	4	5
(4)大腸がん(便の 潜血反応)	/	2	3	4	5
(5)乳がん 【女性のみ】	/	2	3	4	5
(6)子宮がん 【女性のみ】	/	2	3	4	5
(7)歯科健診	1	2	3	4	5

問 33-1 問 33 で「受けていない」と回答した方にお伺いします。上記について、受けていない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------|---------------------------|
| 1 知らなかったから | 2 時間が取れなかったから |
| 3 場所が遠いから | 4 費用がかかるから |
| 5 検査等(採血, 胃カメラ等)に不安があるから | 6 その時, 医療機関に入通院していたから |
| 7 毎年受ける必要性を感じないから | 8 健康状態に自信があり, 必要性を感じないから |
| 9 心配なときはいつでも医療機関を受診できるから | 10 結果が不安なため, 受けたくないから |
| 11 面倒だから | 12 新型コロナウイルス感染症の拡大による受診控え |
| 13 その他 () | |



12. 食育* (栄養・食生活) について

問34 あなたはふだん朝食を食べますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 ほとんど毎日食べる | 2 週に4~5日食べる |
| 3 週に2~3日食べる | 4 ほとんど食べない |

問34-1 問34で「4 ほとんど食べない」と回答した方にお伺いします。朝食を食べない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1 太りたくない | 2 以前から朝食を食べていない |
| 3 朝食を準備する時間がない | 4 朝は食欲がわからない |

問35 あなたは、外食(飲食店での食事)をどのくらい利用していますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|---------|
| 1 毎日2回以上 | 2 毎日1回 |
| 3 週4~6回 | 4 週2~3回 |
| 5 週1回 | 6 週1回未満 |
| 7 まったく利用しない | |

問36 あなたは、持ち帰りの弁当や惣菜をどのくらい利用しますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|---------|
| 1 毎日2回以上 | 2 毎日1回 |
| 3 週4~6回 | 4 週2~3回 |
| 5 週1回 | 6 週1回未満 |
| 7 まったく利用しない | |

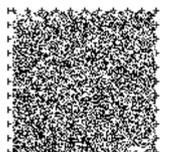
問37 あなたは、自分の食習慣を改善してみようと考えていますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------------|----------------------------|
| 1 改善することに関心はない | 2 関心はあるが、改善するつもりはない |
| 3 改善するつもりである(概ね6か月以内) | 4 近いうち(概ね1か月以内)に改善するつもりである |
| 5 既に改善に取り組んでいる(6か月未満) | 6 既に改善に取り組んでいる(6か月以上) |
| 7 問題はないため、改善する必要はない | |

問38 あなたの健康的な食習慣の妨げとなっていることは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------|---------------|
| 1 仕事(家事・育児等)が忙しくて時間がないこと | 2 外食が多いこと |
| 3 自分を含め、家で用意する者がいないこと | 4 経済的に余裕がないこと |
| 5 面倒くさいこと | 6 特になし |
| 7 わからない | 8 その他() |



問39 1日 350g以上の野菜摂取量が推奨されています。これに関連して、市では地場農産物の地産地消をすすめる「こくベジプロジェクト*」をすすめています。あなたは、「こくベジ」を知っていますか。(○は1つ)

1 知っている

2 知らない

13. 運動習慣・健康行動について

問40 あなたは、日頃から、意識的に体を動かしていますか。(○は1つ)

1 よく動かしている

2 どちらかといえば動かしている

3 どちらかといえば動かしていない

4 ほとんど動かしていない

問41 あなたは、運動習慣を改善してみようと考えていますか。(○は1つ)

1 改善することに関心はない

2 関心はあるが改善するつもりはない

3 改善するつもりである(概ね6か月以内)

4 近いうち(概ね1か月以内)に改善するつもり

5 既に改善に取り組んでいる(6か月未満)

6 既に改善に取り組んでいる(6か月以上)

7 問題はないため改善する必要はない

問42 あなたの運動習慣の定着の妨げとなっていることは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

1 仕事(家事・育児等)が忙しくて時間がないこと

2 病気やけがをしている

3 年をとったこと

4 場所や施設がないこと

5 仲間がないこと

6 指導者がいないこと

7 経済的に余裕がないこと

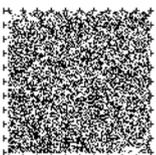
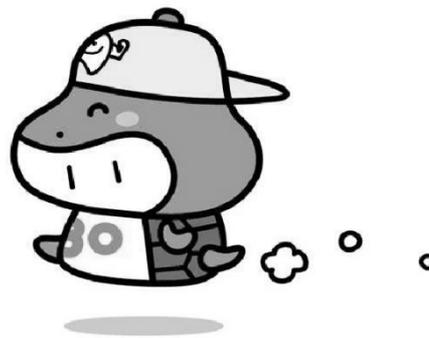
8 運動が嫌いなこと

9 面倒くさいこと

10 わからない

11 特になし

12 その他()



14. 休養・睡眠・こころの健康について

問43 あなたは現在、日常生活で悩みやストレスがありますか。(○は1つ)

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

問43-1 問43で「1 はい」と回答した方にお伺いします。それは、どのような原因ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------------|-----------------|
| 1 家族との人間関係 | 2 家族以外との人間関係 |
| 3 恋愛・性に関すること | 4 結婚 |
| 5 離婚 | 6 いじめ・ハラスメント |
| 7 生きがいに関すること | 8 自由にできる時間がないこと |
| 9 収入・家計・借金等 | 10 自分の病気や介護 |
| 11 家族の病気や介護 | 12 妊娠・出産 |
| 13 育児 | 14 家事 |
| 15 自分の学業・受験・進学 | 16 子どもの教育 |
| 17 自分の仕事 | 18 家族の仕事 |
| 19 住まいや生活環境(公害, 安全および交通事情を含む) | 20 わからない |
| 21 その他() | |

問43-2 上記の選んだ中で、最も気になる悩みやストレスの番号を記入してください。

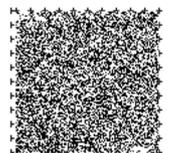
--

問44 ここ1か月間、あなたの1日の平均睡眠時間はどのくらいでしたか。(○は1つ)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 5時間未満 | 2 5～7時間未満 |
| 3 7～9時間未満 | 4 9時間以上 |

問45 あなたは過去1か月、睡眠によって休養が充分にとれていると感じますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 充分とれている | 2 まあまあとれている |
| 3 あまりとれていない | 4 まったくとれていない |



問46 あなたは、体を休めること以外に、趣味や運動、スポーツ、学習活動、地域活動などの余暇の過ごし方は充実していますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1 充実している | 2 どちらかといえば充実している |
| 3 どちらかといえば充実していない | 4 充実していない |
| 5 わからない | |

15. 飲酒習慣について

問47 あなたは、週に何日くらいお酒(清酒、焼酎、ビール、洋酒など)を飲みますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|---------|
| 1 毎日 | 2 週5~6日 |
| 3 週3~4日 | 4 週1~2日 |
| 5 月に1~3日 | |
| 6 やめた(1年以上やめている) | |
| 7 ほとんど飲まない(飲めない) | |

問47-1 問47で「1~5」のいずれかで回答した方へお聞きします。あなたが1日に飲むお酒の量が日本酒換算でどれくらいですか。(○は1つ)

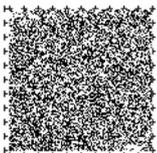
- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 1合(180ml)未満 | 2 1合以上2合(360ml)未満 |
| 3 2合以上3合(540ml)未満 | 4 3合以上4合(720ml)未満 |
| 5 4合以上5合(900ml)未満 | 6 5合(900ml)以上 |

【換算】換算 日本酒1合(アルコール度数15度 180ml)は、次の量に相当します。

- ビール中瓶1本(同5度・500ml)
- 焼酎0.6合(同25度・約110ml)
- ワイン1/4本(同14度・約180ml)
- ウイスキーダブル1杯(同43度・60ml)
- 缶チューハイ1.5缶(同5度・約520ml)

問48 あなたが適切だと思う1回あたりのお酒の量はどれくらいですか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 1合(180ml)未満 | 2 1合以上2合(360ml)未満 |
| 3 2合以上3合(540ml)未満 | 4 3合以上4合(720ml)未満 |
| 5 4合以上5合(900ml)未満 | 6 5合(900ml)以上 |



16. 喫煙習慣について

問49 あなたはたばこを吸いますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1 毎日吸っている | 2 時々吸う日がある |
| 3 以前は吸っていたが1か月以上吸っていない | 4 吸わない(喫煙したことがない) |

問49-1 問49で「1 毎日吸っている」、「2 時々吸う日がある」と回答した方にお伺いします。たばこをやめたいと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1 1か月以内にやめたい | 2 半年以内にやめたい |
| 3 やめたくない | 4 わからない |

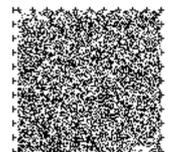
問50 あなたはこの1か月間に、自分以外の方が吸っていたたばこの煙を吸う機会(受動喫煙)がありましたか。(○はそれぞれ1つ)

場所	頻度	ほぼ毎日	週に数回程度	週に1回程度	月に1回程度	全くなかった	行かなかった
	(1)家庭		1	2	3	4	5
(2)職場		1	2	3	4	5	6
(3)学校		1	2	3	4	5	6
(4)飲食店		1	2	3	4	5	6
(5)遊技場(ゲームセンター、パチンコ、競馬場など)		1	2	3	4	5	6
(6)公共施設(市役所、公民館など)		1	2	3	4	5	6
(7)医療機関		1	2	3	4	5	6
(8)公共交通機関		1	2	3	4	5	6
(9)路上		1	2	3	4	5	6
(10)子どもが利用する屋外の空間(公園、通学路など)		1	2	3	4	5	6

17. 歯の健康について

問51 あなたの歯は何本ありますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1 全部ある(28本) | 2 ほとんどある(27~24本) |
| 3 かなりある(23~20本) | 4 半分くらいある(19~10本) |
| 5 ほとんどない(9~1本) | 6 まったくない(0本) |



問52 あなたは、ご自身の歯・口や入れ歯の状態について、どのように感じていますか。
(○は1つ)

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1 ほぼ満足している | 2 やや不満だが日常生活には困らない |
| 3 不自由や苦痛を感じている | |

問53 あなたは下記のような症状がありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------------|------------------------|
| 1 歯みがきをすると血がでる | 2 歯ぐきがむずがゆく、歯が浮いた感じがする |
| 3 歯ぐきが赤く腫れてぶよぶよすることがある | 4 固いものが噛みにくい |
| 5 つめたいもの、熱いものを食べたり飲んだりすると歯がしみる | 6 治さなければならない虫歯がある |
| 7 お茶や汁物等でむせることがある | 8 口の渴きが気になる |
| 9 特に気になる症状はない | |

問54 あなたが歯や口の健康のためにしていることは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------------|----------------------------------|
| 1 1日1回以上十分な時間をかけて歯みがきをしている | 2 デンタルフロスや歯間ブラシなど補助道具を使っている |
| 3 フッ素を利用している(歯磨剤・塗布・洗口等) | 4 口の中を自分で観察するようにしている |
| 5 口や舌の体操をしている | 6 歯みがき指導や歯石の除去のため、定期的に歯科医院へ行っている |
| 7 よく噛んで食べるようにしている | 8 特にない |

その他、健康づくりに関することでご意見がありましたら、自由にご記入ください。

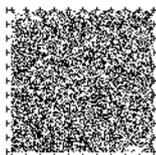
アンケート調査は以上で終了です。ご協力ありがとうございました。
回答の終わった調査票は、同封の返信用封筒に入れて

10月14日(金)までにポストに投かんしてください。

(切手は不要です)



最後までご回答いただき、
ありがとうございました!



国分寺市地域福祉計画および
健康増進計画に関するアンケート
調査結果報告書

発行：令和5年2月

編集：国分寺市 健康部 地域共生推進課
健康推進課

